

木津川市
子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月
木津川市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	3
2. 調査の種類と実施方法	3
3. 配布と回収状況.....	3
4. 報告書を読むにあたって	4
第2章 就学前児童調査結果.....	5
1. 回答者および対象児童の属性.....	7
2. 保護者の就労状況について	17
3. 仕事と子育ての両立支援について	21
4. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について	33
5. 土日や長期休業中の定期的な教育・保育サービスの利用について	49
6. 病気の際の対応について	54
7. 不定期の教育・保育サービスの利用について	61
8. 地域の子育て支援事業の利用状況について	67
9. 就学後における放課後の過ごし方について(5歳児限定)	72
10. 子どもの育ちをめぐる環境について	75
11. 子育て支援対策の全般について	95
■木津川市の子育て支援に関して(自由記述)	103
第3章 小学生児童調査結果.....	105
1. 回答者および対象児童の属性	107
2. 保護者の就労状況について	115
3. 仕事と子育ての両立支援について	117
4. 小学校の教育について	119
5. 放課後の過ごし方について	121
6. 病気の際の対応について	137
7. 宿泊を伴う一時預かり等の利用について	143
8. 子どもの育ちをめぐる環境について	145
9. 子育て支援対策の全般について	157
■木津川市の子育て支援に関して(自由記述)	163
参考:「生活困窮について」.....	164

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「第3期木津川市子ども・子育て支援事業計画」(令和7(2025)年度～令和11(2029)年度)の策定に向けて、子育て家庭の生活状況や市の施策に対するご意見・ご要望についてお聞かせいただくことを目的として実施したものです。

2. 調査の種類と実施方法

本調査においては、対象者別に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象(母集団)	調査期間	実施方法
就学前児童アンケート	市内の就学前児童(0～5歳)の保護者	令和6年 1月～2月	郵送による配布・回収及びWeb調査
小学生アンケート	市内の小学生児童(小学1～6年生)の保護者	令和6年 1月～2月	

3. 配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

		配布数	回収数	回収率
就学前児童アンケート	郵送	2,000票	389票	41.7%
	Web		444票	
	合計		833票	
小学生アンケート	郵送	2,000票	455票	41.3%
	Web		370票	
	合計		825票	

【参考】		配布数	回収数	回収率
就学前児童アンケート	前回	2,000票	933票	46.7%
小学生アンケート	前回	2,000票	930票	46.5%

4. 報告書を読むにあたって

- (1)調査結果の%表記については、小数第2位を四捨五入した値であるため、単数回答でも合計が必ずしも100%になるとは限りません。
- (2)複数回答の質問は、回答数を100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は100%を超えています。
- (3)図表中のnは回答数を示しています。
- (4)図表中では、スペースの都合で選択肢名などを一部省略している場合があります。
- (5)図表中の記号の意味は、以下のとおりです。

全体値より
$$\left(\begin{array}{ll} \circledcirc: +20\% \text{以上高い} & \blacklozenge: -20\% \text{以上低い} \\ \circ: +10\sim19\% \text{高い} & \bullet: -10\sim19\% \text{低い} \end{array} \right)$$

第2章 就学前兒童調查結果

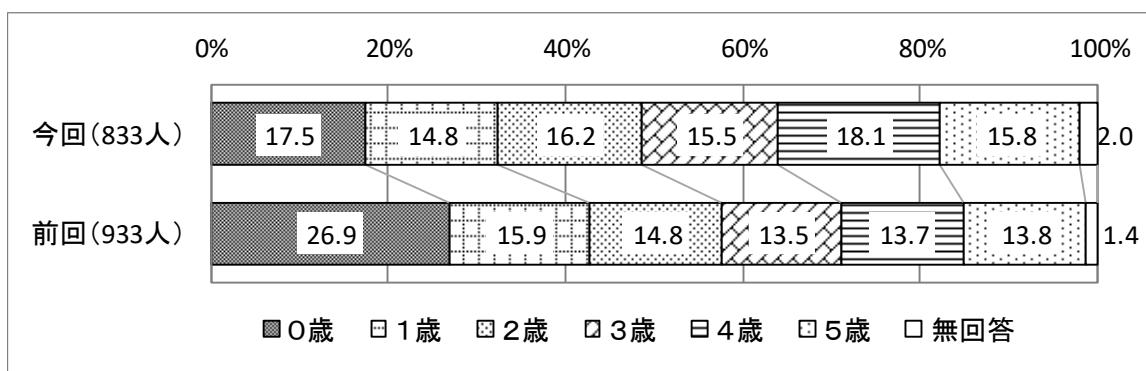
1. 回答者および対象児童の属性

(1) 対象児童の年齢

問1(1) 調査票の宛名のお子さんの生年月日をお答えください。(1つだけ○)

お子さんの年齢をみると、「4歳」が 18.1%で最も多く、次いで「0歳」(17.5%)、「2歳」(16.2%)と続いています。

母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中である”で「0歳」が半数以上になっています。



子どもの生年月日については、以下のように年齢に置き換えて示しています。

1. 令和5年4月2日以降生まれ →0歳
2. 令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ→0歳
3. 令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ→1歳
4. 令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ→2歳
5. 令和元年4月2日～令和2年4月1日生まれ→3歳
6. 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ→4歳
7. 平成29年4月2日～平成30年4月1日→5歳

【母親の就労状況別】

	n 数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
全体	833	17.5%	14.8%	16.2%	15.5%	18.1%	15.8%
フルタイム 休業中ではない	223	9.0%	10.3%	22.0%	17.0%	22.9%	17.9%
フルタイム 休業中である	101	◎ 51.5%	13.9%	11.9%	12.9%	● 5.9%	● 4.0%
パートタイム 休業中ではない	233	8.2%	16.3%	15.9%	19.3%	19.7%	19.7%
パートタイム 休業中である	30	○ 33.3%	10.0%	23.3%	6.7%	10.0%	16.7%
就労していない	219	17.8%	18.7%	12.8%	13.7%	19.2%	15.5%

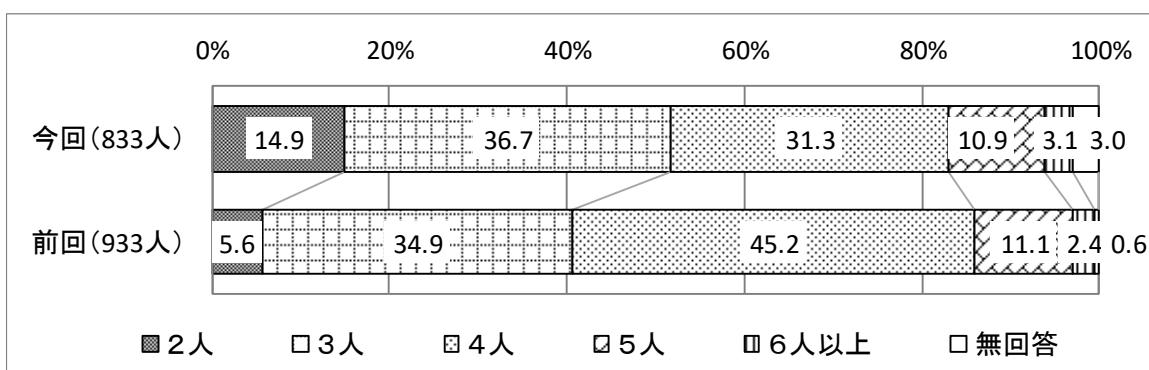
(2) 世帯員の人数及び子どもの人数

問1(2) 生計を共にしているご家族(世帯員)は、あなたを含めて全員で何人ですか。また、そのうちのお子さんの人数は何人ですか。

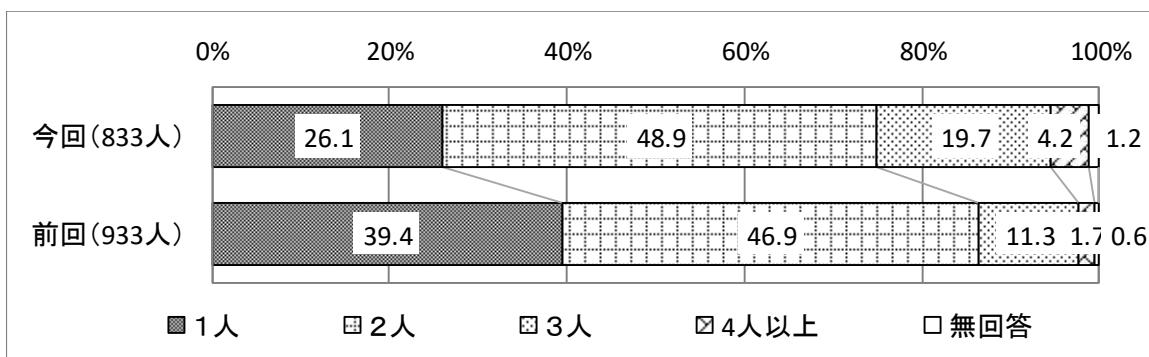
世帯員の人数については、「3人」が 36.7% で最も多く、「4人」が 31.3% となっています。
 子どもの人数については、「2人」が 48.9% で最も多く、「1人」が 26.1% となっています。また、最大で <7人>、平均では <2.03 人> となっています。

前回調査と比較すると、世帯員では「2人」が前回の 5.6% から 14.9% へ増加しています。
 子どもの人数については、「1人」が前回の 39.4% から 26.1% に減少しており、3人以上が増加しています。

<世帯員の人数>



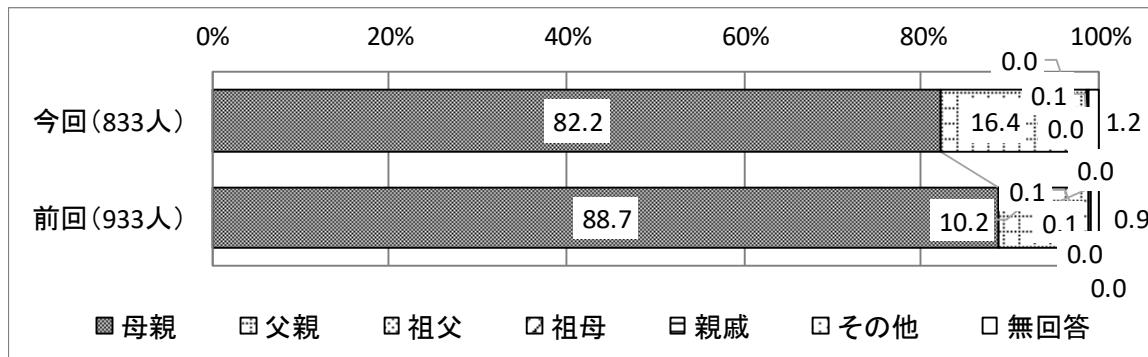
<子どもの人数>



(3) 調査票の回答者

問1(3) この調査にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つだけ○)

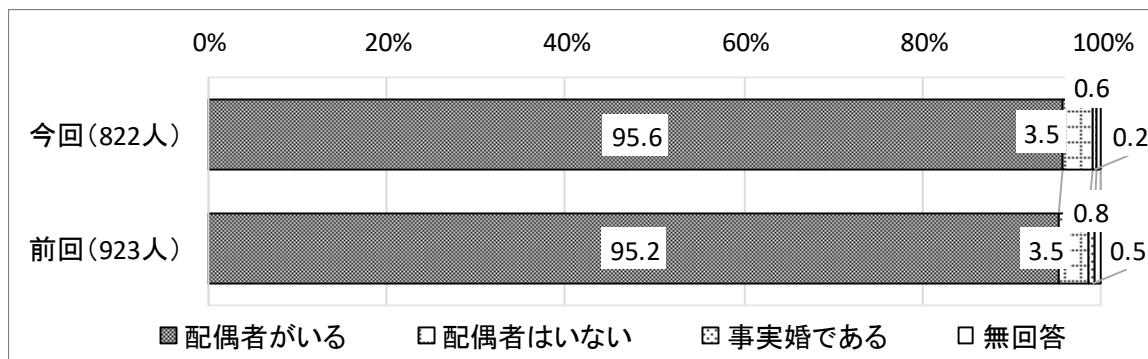
調査票の回答者をみると、「母親」が82.2%と8割以上になっており、「父親」は16.4%となっています。「祖母」が0.1%で、その他の回答者はありません。



(4) 回答者の配偶関係

問1(4)(3)で「1. 母親」「2. 父親」に○をつけた方におうかがいします。調査票にご回答いただいたいる方の配偶関係についてお答えください。(1つだけ○)

調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」とした方が95.6%と9割以上を占めています。

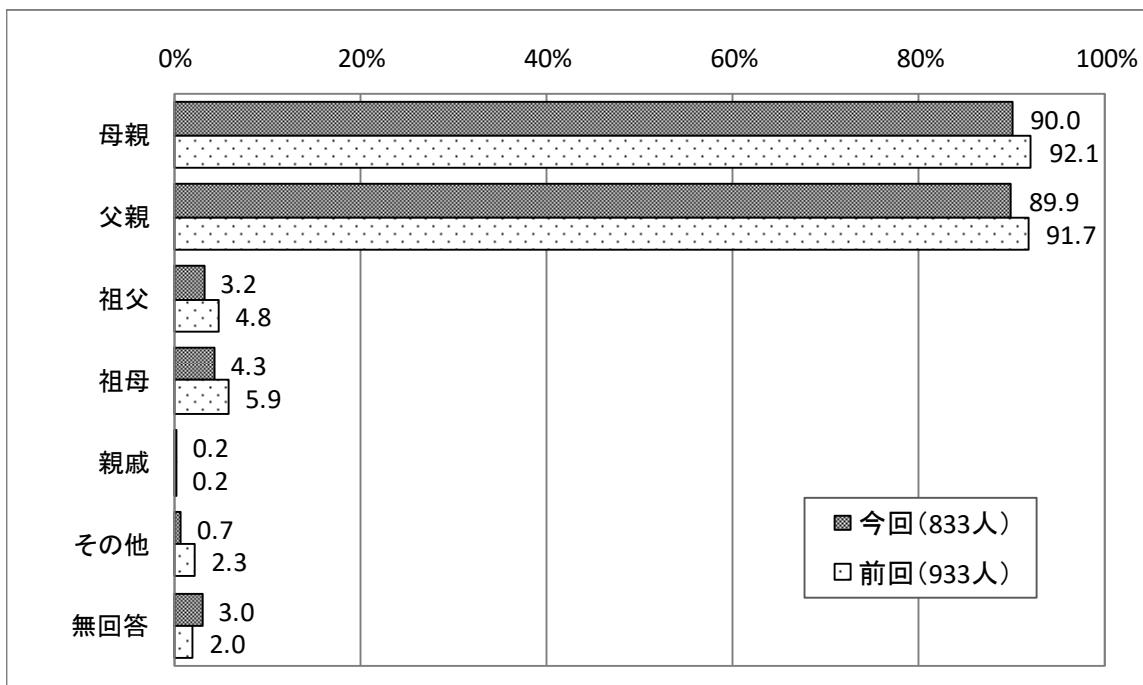


(5) 同居の家族

問1(5) お子さんからみて、きょうだい以外の同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

きょうだい以外の同居の家族は、「母親」と「父親」が約9割になっています。

世帯年収別にみると、“400万円未満”で「父親」がやや少なくなっています。



【世帯年収別】

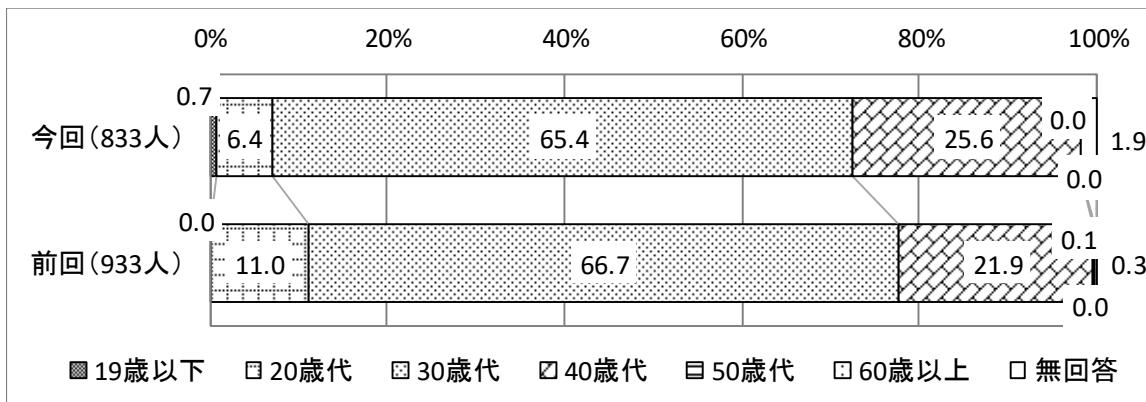
	n 数	母親	父親	祖父	祖母	親戚	その他	無回答
全体	833	90.0%	89.9%	3.2%	4.3%	0.2%	0.7%	3.0%
400万円未満	98	83.7%	●75.5%	7.1%	6.1%	0.0%	1.0%	4.1%
400～500万円未満	112	92.0%	91.1%	2.7%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%
500～600万円未満	124	88.7%	93.5%	5.6%	6.5%	0.0%	1.6%	1.6%
600～700万円未満	110	91.8%	93.6%	2.7%	5.5%	0.0%	0.0%	0.9%
700～800万円未満	102	96.1%	98.0%	2.9%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
800～900万円未満	86	96.5%	94.2%	0.0%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
900～1,000万円未満	59	89.8%	94.9%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%
1,000万円以上	85	94.1%	89.4%	1.2%	3.5%	0.0%	1.2%	1.2%

(6) 父母の年齢

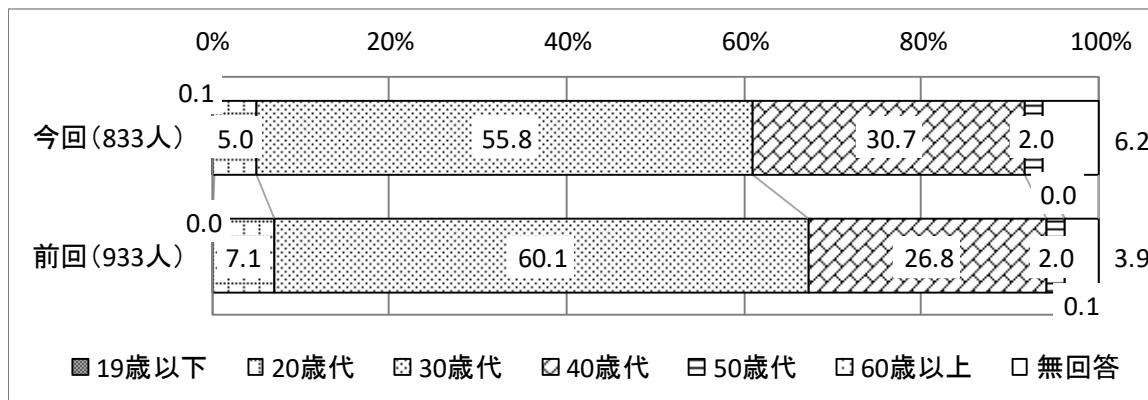
問1(6) お子さんの母親、父親の年齢であてはまるものに○をつけてください。ひとり親の方は、母親または父親のみお答えください。(それぞれについて、1つだけ○)

父母ともに「30歳代」が最も割合が高く、母親は65.4%、父親は55.8%となっています。

① 母親



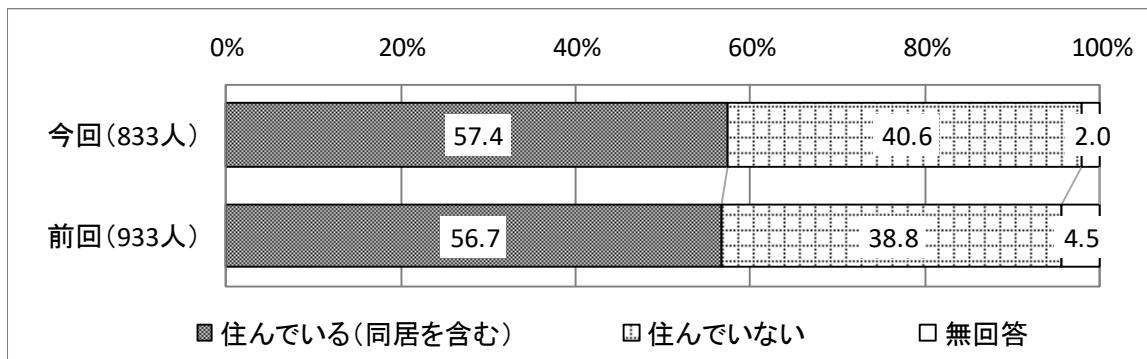
② 父親



(7) 祖父母の徒歩30分以内程度の居住状況

問1(7) お子さんの祖父母は、30分以内程度に行き来できる範囲にお住まいですか。

概ね30分以内で行き来できる範囲での祖父母の居住状況は、「住んでいる（同居を含む）」が57.4%となっています。



(8) 子育てを主に行っている方

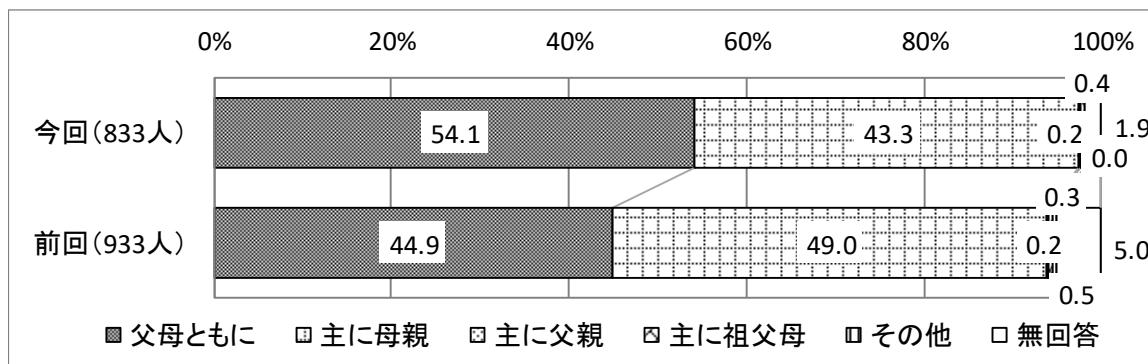
問1(8) お子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つだけ○)

子育てを主にしているのは、「父母とともに」が 54.1%で最も多く、次いで「主に母親」が 43.3%となっています。「主に父親」が 0.2%、「主に祖父母」が 0.4%となっています。

前回調査と比較すると、「父母とともに」が1割程度増加しています。

また、世帯年収別にみると、800万円以上では、「父母とともに」が多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「父母とともに」は“フルタイム 休業中ではない”で 72.2%と多くなっています。



【世帯年収別】

	n 数	父母とともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	833	54.1%	43.3%	0.2%	0.4%	0.0%	1.9%
400万円未満	98	45.9%	51.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%
400～500万円未満	112	47.3%	50.9%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%
500～600万円未満	124	46.0%	○ 54.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
600～700万円未満	110	48.2%	51.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
700～800万円未満	102	55.9%	44.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
800～900万円未満	86	◎ 75.6%	● 24.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
900～1,000万円未満	59	○ 69.5%	● 30.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1,000万円以上	85	○ 68.2%	● 29.4%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%

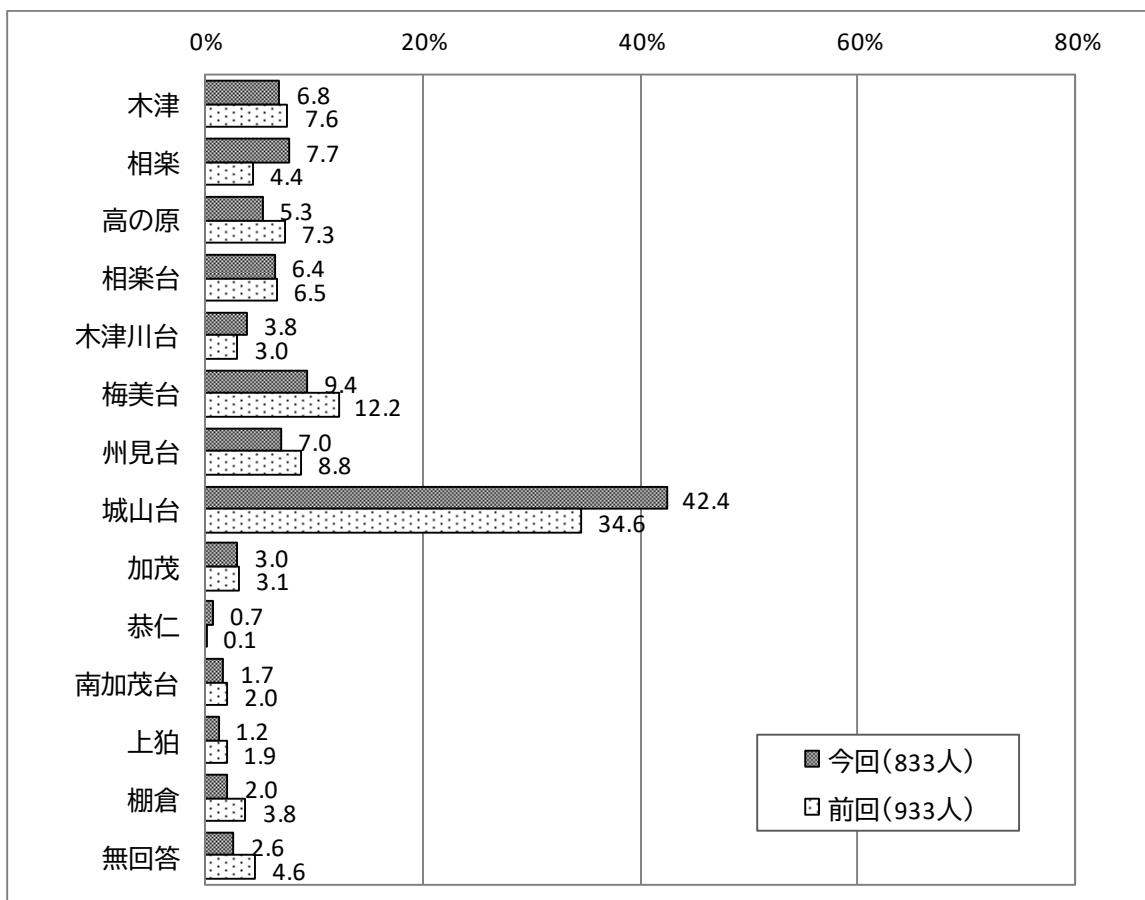
【母親の就労状況別】

	n 数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	833	54.1%	43.3%	0.2%	0.4%	0.0%	1.9%
フルタイム 休業中ではない	223	○ 72.2%	● 26.9%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%
フルタイム 休業中である	101	57.4%	40.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
パートタイム 休業中ではない	233	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
パートタイム 休業中である	30	● 40.0%	○ 60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労していない	219	● 38.4%	○ 60.7%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%

(9) 居住地域

問1(9) お住まいの小学校区はどこですか。(1つだけ○)

居住の小学校区は、「城山台」が42.4%と多くなっています。

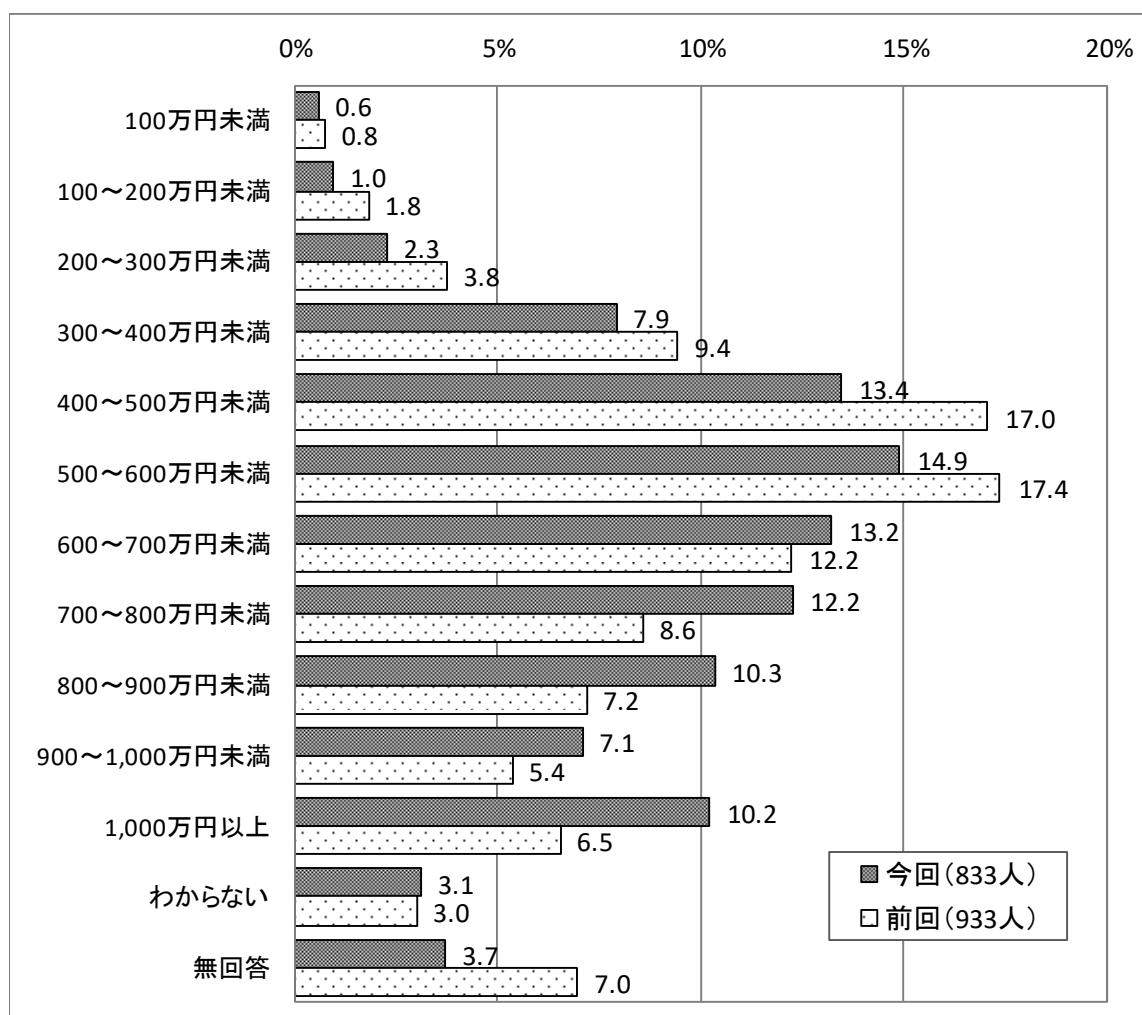


(10) 世帯収入

問1(10) 生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」について、
昨年(令和5年)はおよそいくらでしたか。(1つだけ○)

世帯年収は、「500～600万円未満」が14.9%で最も多く、次いで、「400～500万円未満」が13.4%、「600～700万円未満」が13.2%となっています。

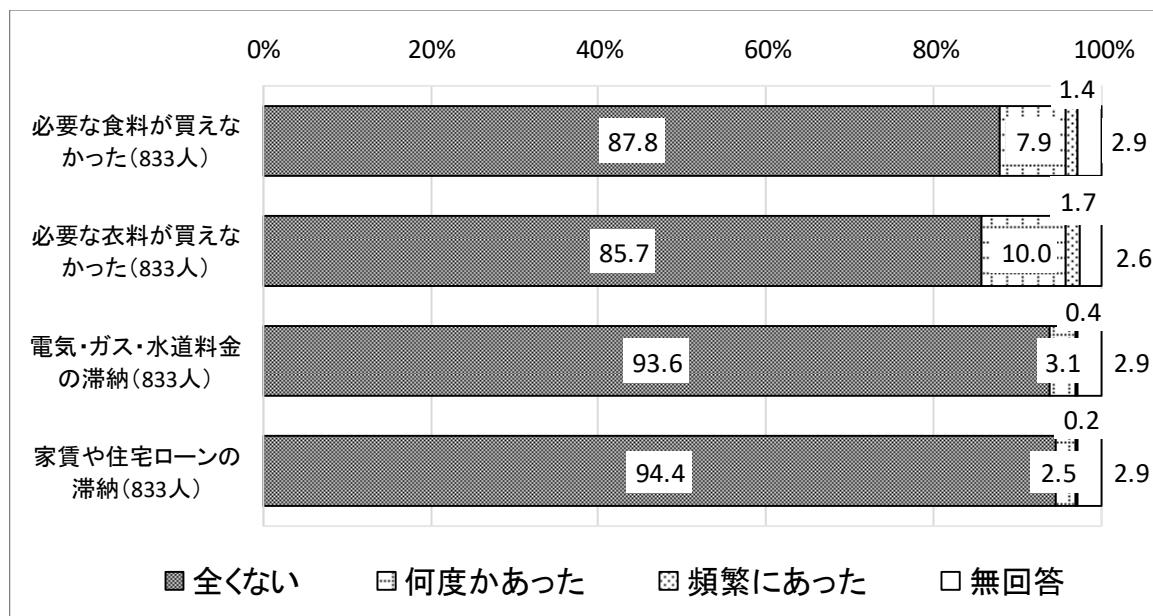
前回調査と比較すると、600万円以上では、それぞれ今回が増加しています。



(11) 経済的理由による滞納等の有無

問1(11) あなたの世帯では、過去1年間に、経済的理由による次のような経験がありましたか。(それぞれについて、1つだけ○)

経済的理由による滞納等の有無について「何度かあった」及び「頻繁にあった」の合計についてみると、“必要な衣料が買えなかつた経験”が 11.7%で最も多く、次いで、“必要な食料が買えなかつた経験”が 9.3%となっています。



2. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の現在の就労状況

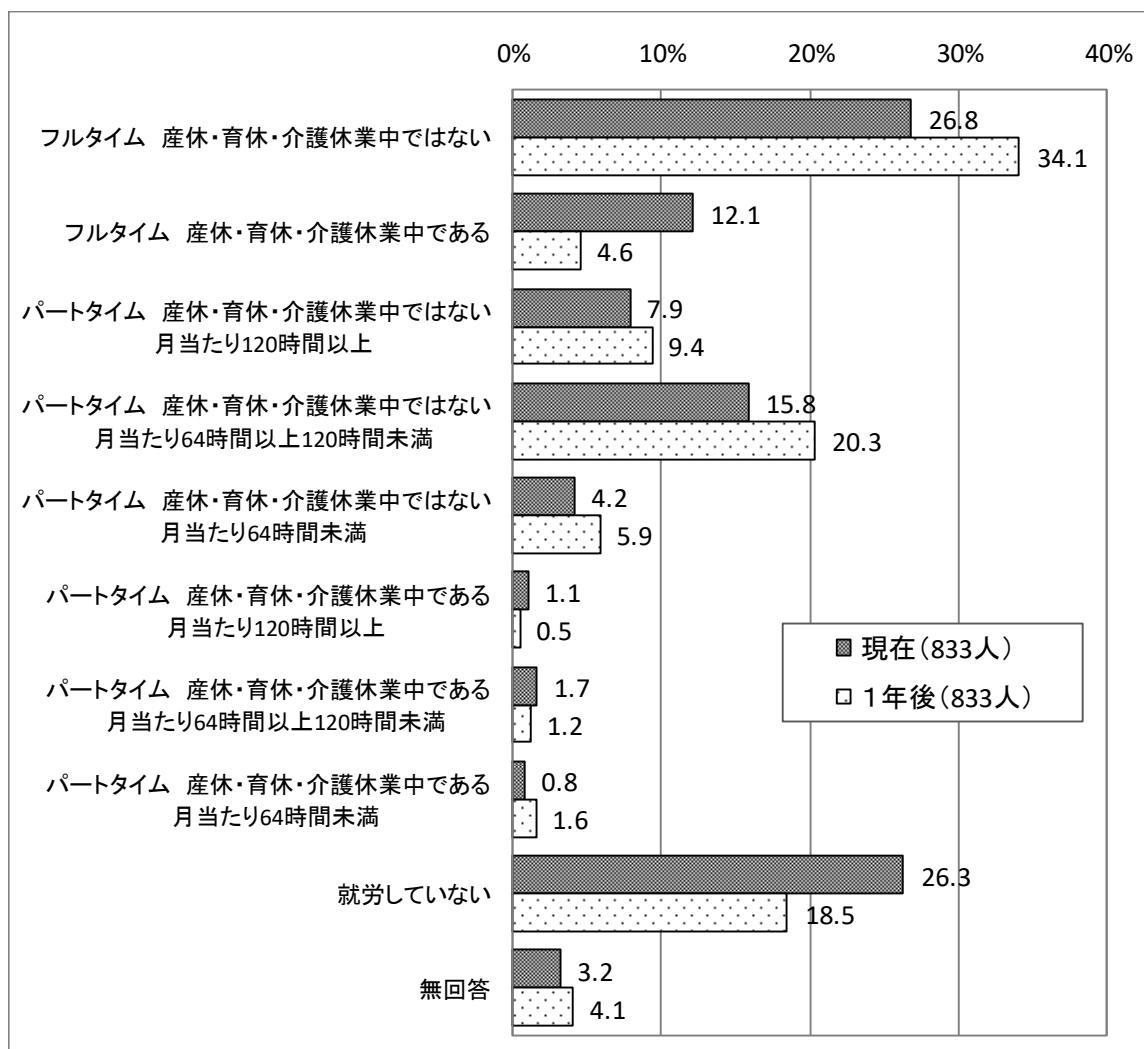
問2 お子さんのご両親の現在の就労状況(自営業、農業、家族従事者含む)は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定かお答えください。

① 母親

母親の現在の就労状況をみると、現在、1年後ともに「フルタイム 産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、現在は 26.8%、1年後は 34.1% となっています。

『フルタイム就労』(産休・育休・介護休業中を含む)が現在は 38.9%、1年後は 38.7%、『パートタイム就労』(産休・育休・介護休業中を含む)が現在は 31.6%、1年後は 38.8% で、就労率は合わせて現在が 70.5%、1年後は 77.5% で、1年後は 7.0 ポイント増加しています。

『産休・育休・介護休業中』が、『フルタイム就労』と『パートタイム就労』を合わせて、現在は 15.7%、1年後は 7.8% となっています。



第2章 就学前児童調査結果

【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、「0歳」では、「フルタイム 産休・育休・介護休業中である」が35.6%と多くなっています。

n 数	フルタイム		パートタイム						就労していない	無回答	
			産休・育休・介護休業中ではない			産休・育休・介護休業中である					
	産休・育休・介護休業中ではない	産休・育休・介護休業中である	月当たり120時間以上	月当たり64時間以上120時間未満	月当たり64時間未満	月当たり120時間以上	月当たり64時間以上120時間未満	月当たり64時間未満			
全体	833	26.8%	12.1%	7.9%	15.8%	4.2%	1.1%	1.7%	0.8%	26.3%	3.2%
0歳	146	●13.7%	◎35.6%	3.4%	7.5%	2.1%	2.7%	3.4%	0.7%	26.7%	4.1%
1歳	123	18.7%	11.4%	10.6%	15.4%	4.9%	0.0%	2.4%	0.0%	33.3%	3.3%
2歳	135	36.3%	8.9%	8.1%	18.5%	0.7%	1.5%	1.5%	2.2%	20.7%	1.5%
3歳	129	29.5%	10.1%	8.5%	19.4%	7.0%	0.0%	1.6%	0.0%	23.3%	0.8%
4歳	151	33.8%	4.0%	9.9%	13.2%	7.3%	0.7%	0.7%	0.7%	27.8%	2.0%
5歳	132	30.3%	3.0%	7.6%	23.5%	3.8%	1.5%	0.8%	1.5%	25.8%	2.3%

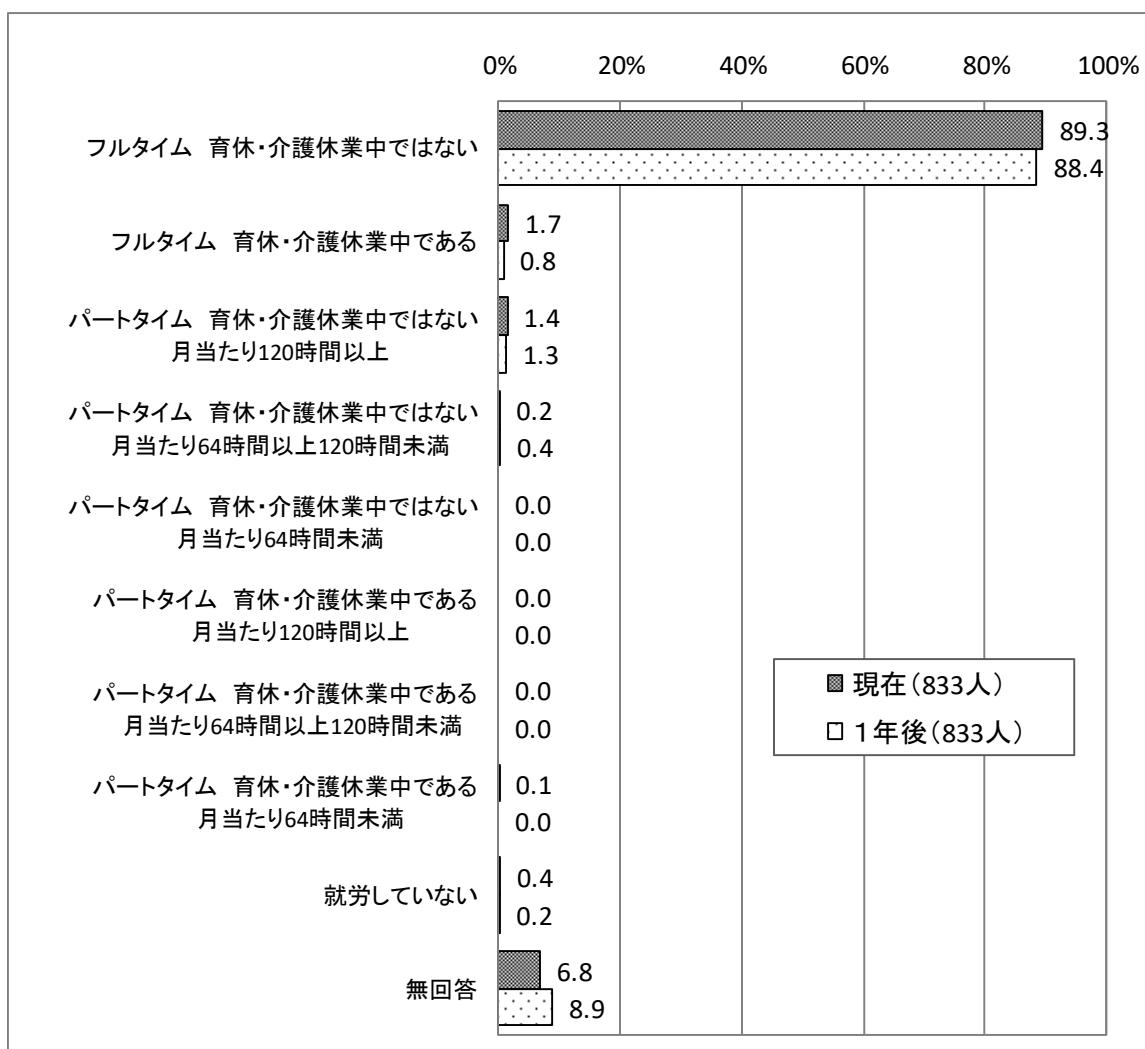
【世帯年収別】

世帯年収別にみると、『400～600万円未満』では、「フルタイム 産休・育休・介護休業中である」が少なく、『900万円以上』で多くなっています。

n 数	フルタイム		パートタイム						就労していない	無回答	
			産休・育休・介護休業中ではない			産休・育休・介護休業中である					
	産休・育休・介護休業中ではない	産休・育休・介護休業中である	月当たり120時間以上	月当たり64時間以上120時間未満	月当たり64時間未満	月当たり120時間以上	月当たり64時間以上120時間未満	月当たり64時間未満			
全体	833	26.8%	12.1%	7.9%	15.8%	4.2%	1.1%	1.7%	0.8%	26.3%	3.2%
400万円未満	98	25.5%	6.1%	12.2%	24.5%	6.1%	1.0%	0.0%	0.0%	24.5%	0.0%
400～500万円未満	112	●13.4%	15.2%	7.1%	22.3%	4.5%	2.7%	4.5%	2.7%	26.8%	0.9%
500～600万円未満	124	●14.5%	12.1%	9.7%	25.0%	4.8%	0.0%	1.6%	0.8%	30.6%	0.8%
600～700万円未満	110	23.6%	10.0%	9.1%	15.5%	6.4%	3.6%	3.6%	0.0%	26.4%	1.8%
700～800万円未満	102	27.5%	17.6%	9.8%	10.8%	3.9%	0.0%	2.0%	1.0%	25.5%	2.0%
800～900万円未満	86	29.1%	17.4%	5.8%	12.8%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	29.1%	1.2%
900～1,000万円未満	59	◎55.9%	6.8%	3.4%	●5.1%	0.0%	0.0%	1.7%	3.4%	23.7%	0.0%
1,000万円以上	85	◎55.3%	12.9%	5.9%	●4.7%	3.5%	1.2%	0.0%	0.0%	16.5%	0.0%

② 父親

父親では、現在、1年後ともに「フルタイム就労 育休・介護休業中ではない」が最も多くなっており、他の就労状況を含め大きな変化はみられません。



(2) 家を出る時刻と帰宅時刻

問2-1 現在、「就労中」の保護者の方におうかがいします。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労の形態が一定でない場合は、もっとも多い形態について、また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【家を出る時刻】

現在、家を出る時刻は、母親は「8時台」が43.1%で最も多くなっています。

父親では「7時台」が43.3%で最も多く、次いで「6時台」が21.7%となっています。

	n 数	6時前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答
母親	587	0.2%	2.0%	33.2%	43.1%	8.7%	4.6%	8.2%
父親	773	5.6%	21.7%	43.3%	18.1%	2.6%	2.6%	6.1%

※アミカケはトップ項目

第2章 就学前児童調査結果

希望は、母親は「8時台」が 54.2%で最も多くなっています。

父親でも「8時台」が 52.8%で最も多く、次いで「7時台」が 26.0%となっています。

	n 数	6時前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時以降	無回答
母親	587	0.3%	0.0%	6.3%	54.2%	27.4%	5.8%	6.0%
父親	773	0.9%	2.5%	26.0%	52.8%	9.2%	1.3%	7.4%

※アミカケはトップ項目

【帰宅時刻】

現在の帰宅時刻は、母親は「18 時台」(36.5%)が最も多く、次いで「17 時台」(22.1%)となっています。父親は「19 時台」(25.6%)が最も多く、次いで「20 時台」(17.6%)、「18 時台」(15.4%)となっています。父親では 21 時以降が約2割になっています。

	n 数	15 時前	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台
母親	587	8.7%	4.6%	9.4%	22.1%	36.5%	8.3%
父親	773	9.8%	0.1%	0.5%	3.6%	15.4%	25.6%

	n 数	20 時台	21 時台	22 時以降	無回答
母親	587	0.9%	0.9%	0.2%	8.5%
父親	773	17.6%	11.0%	9.3%	7.0%

※アミカケはトップ項目

希望は、母親は「17 時台」(34.6%)が最も多く、次いで「16 時台」(29.5%)となっています。父親は「18 時台」(42.0%)が最も多く、次いで「17 時台」(21.5%)となっています。

	n 数	15 時前	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台
母親	587	8.3%	12.6%	29.5%	34.6%	8.3%	0.2%
父親	773	0.8%	0.6%	3.0%	21.5%	42.0%	18.9%

	n 数	20 時台	21 時台	22 時以降	無回答
母親	587	0.0%	0.0%	0.2%	6.3%
父親	773	4.3%	0.5%	0.9%	7.5%

※アミカケはトップ項目

3. 仕事と子育ての両立支援について

(1) 育児休業の取得状況

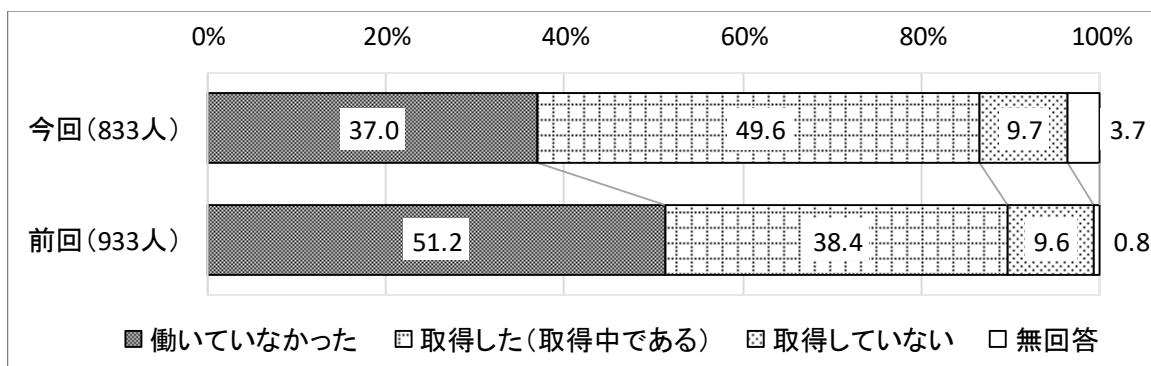
問3 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

① 母親

育児休業の取得状況をみると、母親では「取得した(取得中である)」とした方は 49.6%、「取得していない」とした方は 9.7%となっています。

前回調査と比較すると、「取得した(取得中である)」については1割以上増加しています。

世帯年収別にみると、700万円以上では「取得した(取得中である)」が多くなっています。



【世帯年収別】

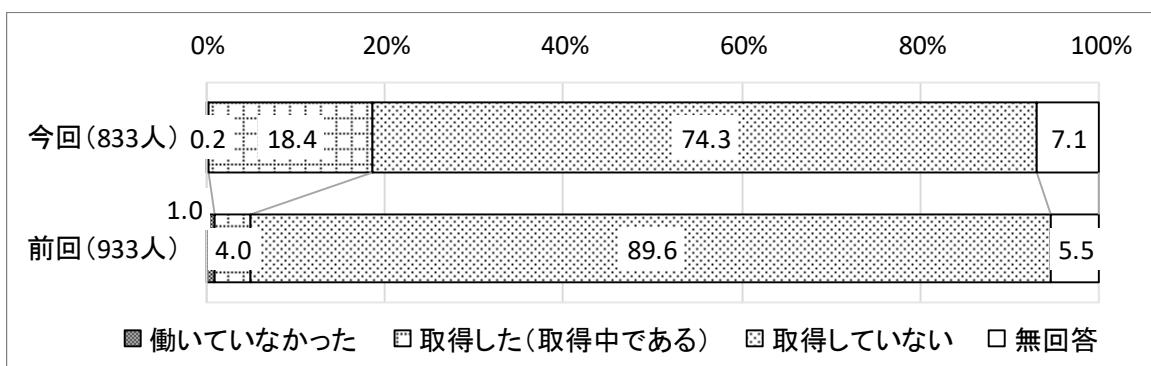
	n 数	働いていなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答
全体	833	37.0%	49.6%	9.7%	3.7%
400万円未満	98	42.9%	40.8%	16.3%	0.0%
400～500万円未満	112	42.0%	43.8%	13.4%	0.9%
500～600万円未満	124	○ 50.8%	● 36.3%	10.5%	2.4%
600～700万円未満	110	35.5%	50.0%	10.9%	3.6%
700～800万円未満	102	30.4%	○ 62.7%	5.9%	1.0%
800～900万円未満	86	37.2%	58.1%	4.7%	0.0%
900～1,000万円未満	59	● 23.7%	○ 69.5%	6.8%	0.0%
1,000万円以上	85	● 23.5%	○ 69.4%	5.9%	1.2%

② 父親

父親では、「取得していない」とした方が 74.3%と多数を占めています。「取得した(取得中である)」とした方は 18.4%となっています。

前回調査と比較すると、「取得した(取得中である)」については1割以上増加しています。

世帯年収別にみると、“400 万円未満”では「取得した(取得中である)」が少なく1割以下になっています。



【世帯年収別】

	n 数	働きていなかった	取得した (取得中である)	取得していない	無回答
全体	833	0.2%	18.4%	74.3%	7.1%
400 万円 未満	98	1.0%	● 7.1%	79.6%	12.2%
400 ~ 500 万円未満	112	0.9%	15.2%	80.4%	3.6%
500 ~ 600 万円未満	124	0.0%	18.5%	76.6%	4.8%
600 ~ 700 万円未満	110	0.0%	12.7%	83.6%	3.6%
700 ~ 800 万円未満	102	0.0%	○ 28.4%	65.7%	5.9%
800 ~ 900 万円未満	86	0.0%	24.4%	74.4%	1.2%
900 ~ 1,000 万円 未満	59	0.0%	20.3%	79.7%	0.0%
1,000 万円 以上	85	0.0%	○ 29.4%	69.4%	1.2%

【取得期間】

母親の取得期間は、「6か月超1年以内」が39.2%で最も多く、父親の取得期間は「1か月以上2か月未満」が26.8%で最も多く、次いで「2か月以上」が25.5%となっています。

	3か月以内	3か月超 6か月以内	6か月超 1年以内	1年超 1年半以内	1年半超 2年以内	2年超 3年以内	3年超	無回答
母親 (413人)	2.9%	8.5%	39.2%	15.3%	13.3%	4.8%	1.9%	14.0%

	5日以内	6日～10日	11日～20日	21日～ 1か月未満	1か月以上 2か月未満	2か月以上	無回答
父親 (153人)	13.1%	14.4%	15.0%	2.6%	26.8%	25.5%	2.6%

※アミカケはトップ項目

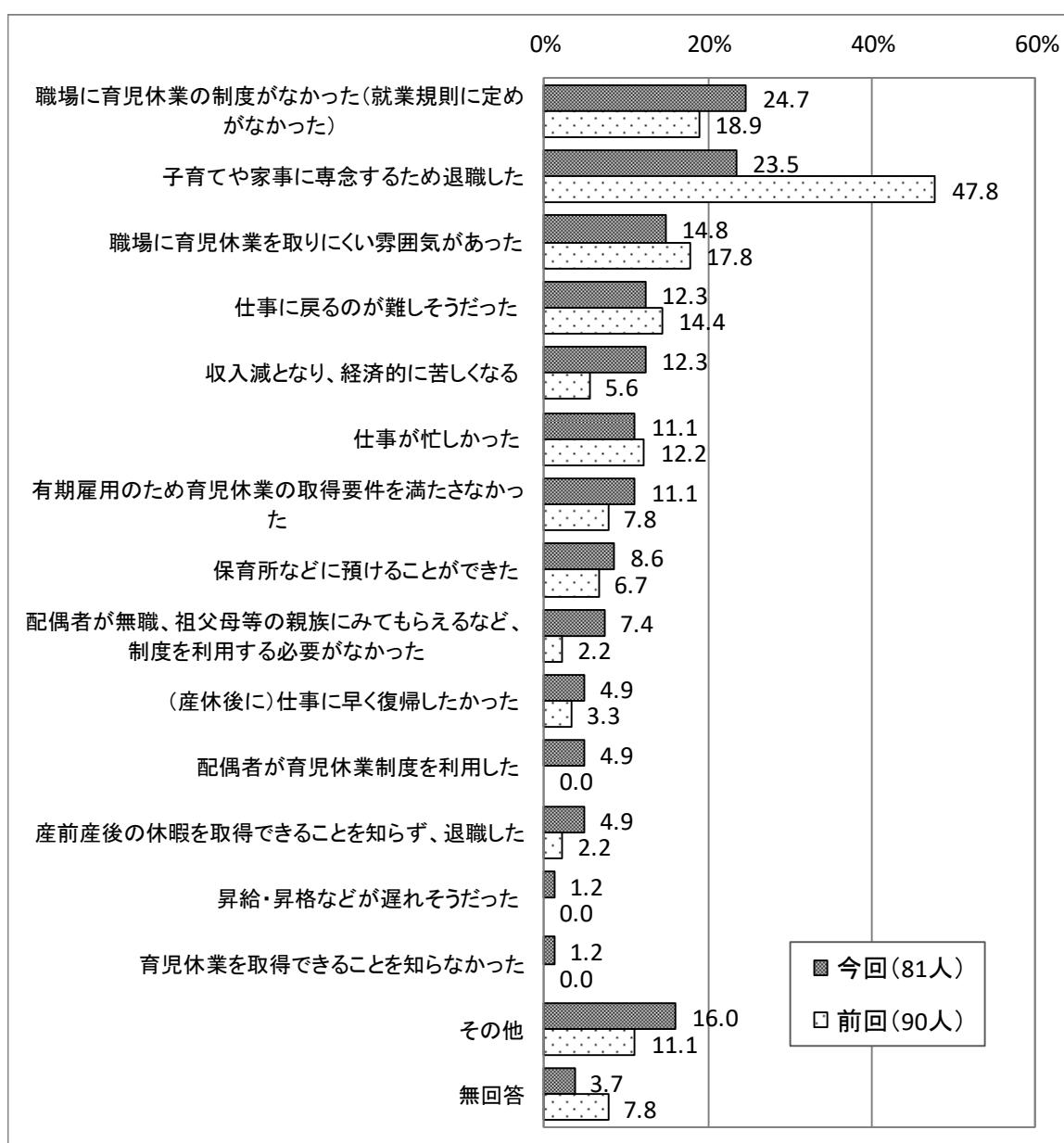
(2) 育児休業を取得していない理由

育児休業の取得状況で「取得していない」と回答した方の未取得の理由をみると、母親では「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が24.7%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が23.5%となっています。

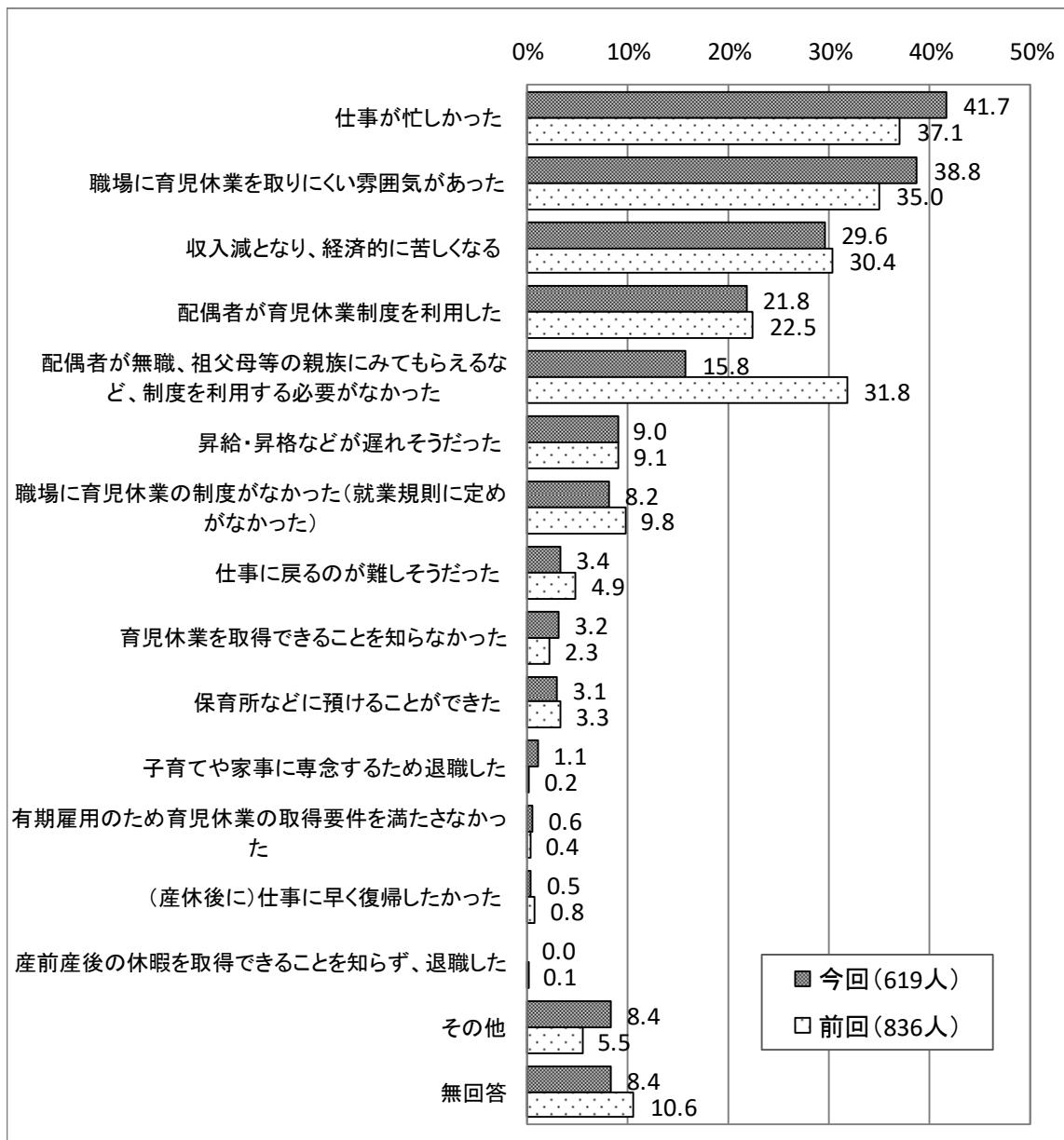
父親では「仕事が忙しかった」が41.7%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(38.8%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(29.6%)となっています。

前回調査と比較すると、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が2割以上減少しています。父親では、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が1割以上減少しています。

① 母親



② 父親



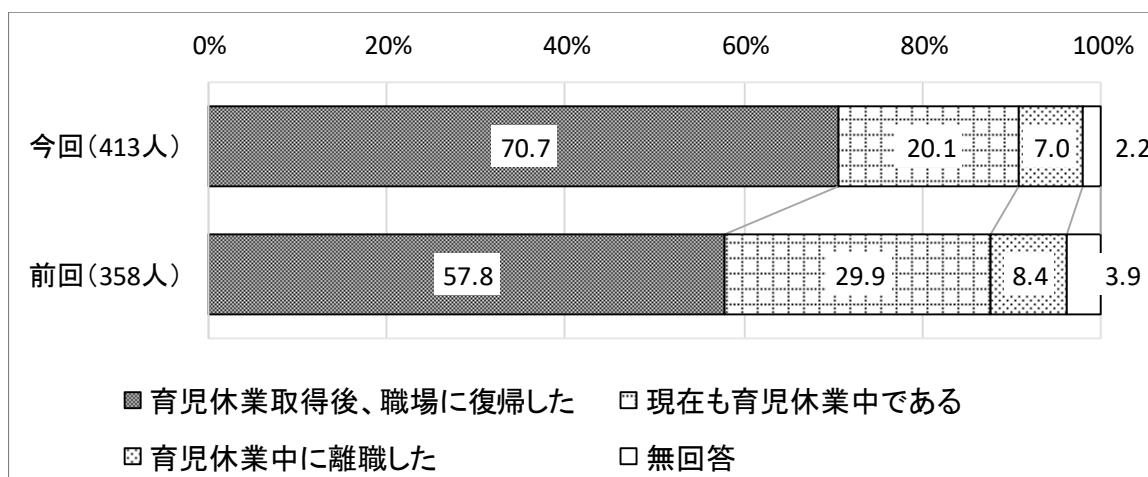
(3) 育児休業取得後の職場復帰の状況

問3-2 問3で母親または父親が「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方におうかがいします。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれについて、1つだけ○)

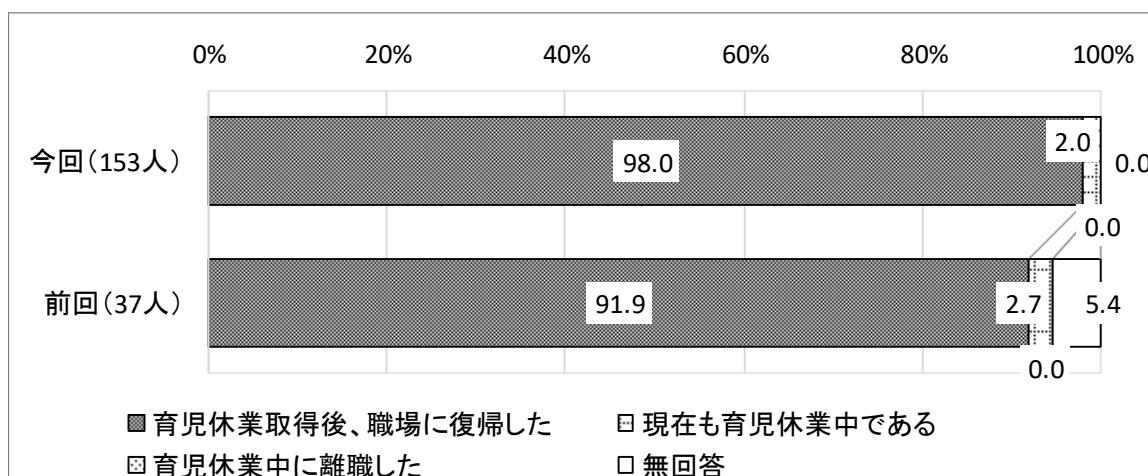
育児休業を取得した方のその後の状況をみると、母親と父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」との回答が7割以上を占めています。

前回調査と比較すると、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が1割以上増加しています。

① 母親



② 父親



(4) 職場復帰のタイミング

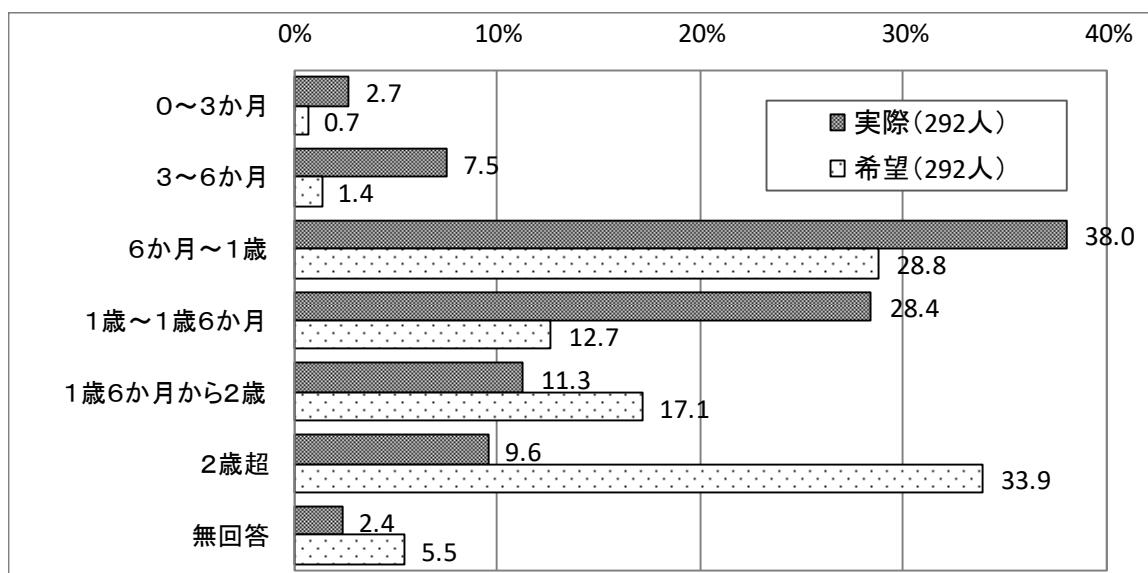
問3-3 問3-2で母親または父親が「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。

- (1) 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間にかかわらず、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

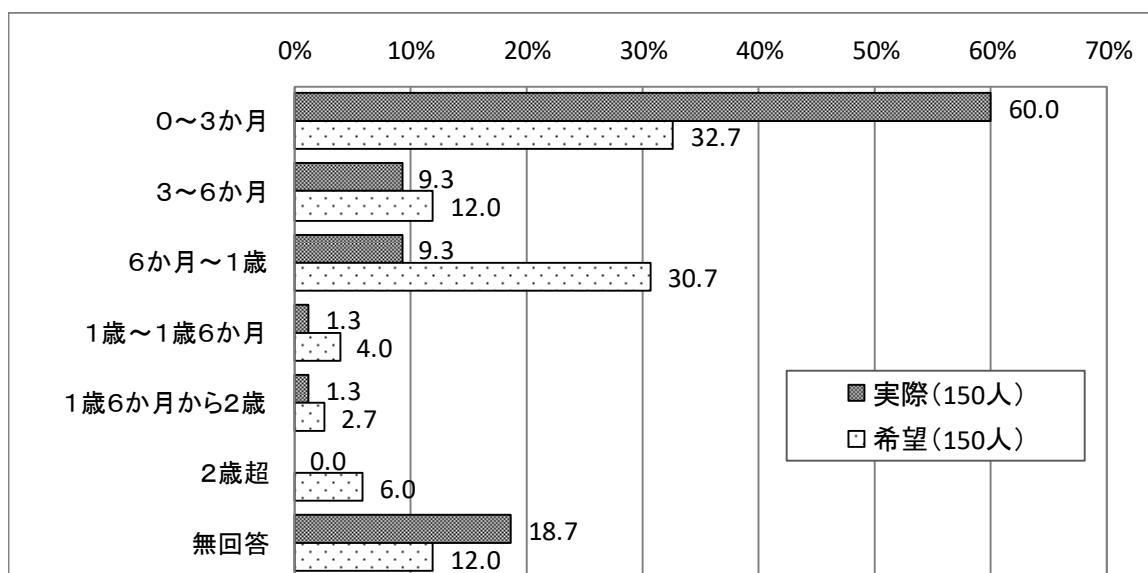
母親の実際の復帰時期は、子どもが「6か月～1歳」が38.0%で最も多く、次いで、「1歳～1歳6か月」が28.4%となっています。母親の希望する復帰時期は、子どもが「2歳超」が33.9%で最も多く、次いで、「6か月～1歳」が28.8%となっています。

父親の実際の復帰時期は、子どもが「0～3か月」が60.0%で最も多くなっています。父親の希望する復帰時期は、子どもが「0～3か月」が32.7%で最も多く、次いで「6か月～1歳」が30.7%となっています。

① 母親



② 父親



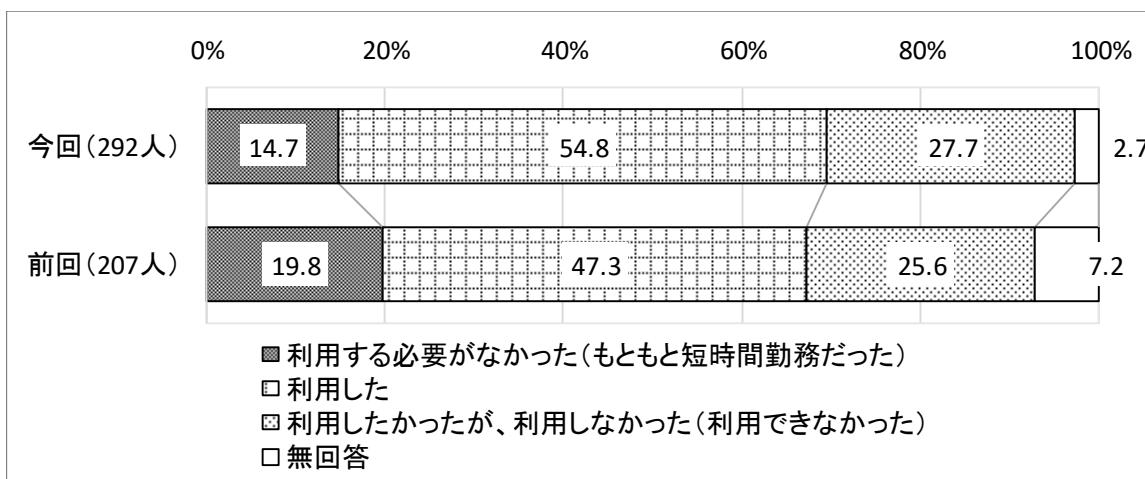
(5) 短時間勤務制度の利用

問3-3 (2) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

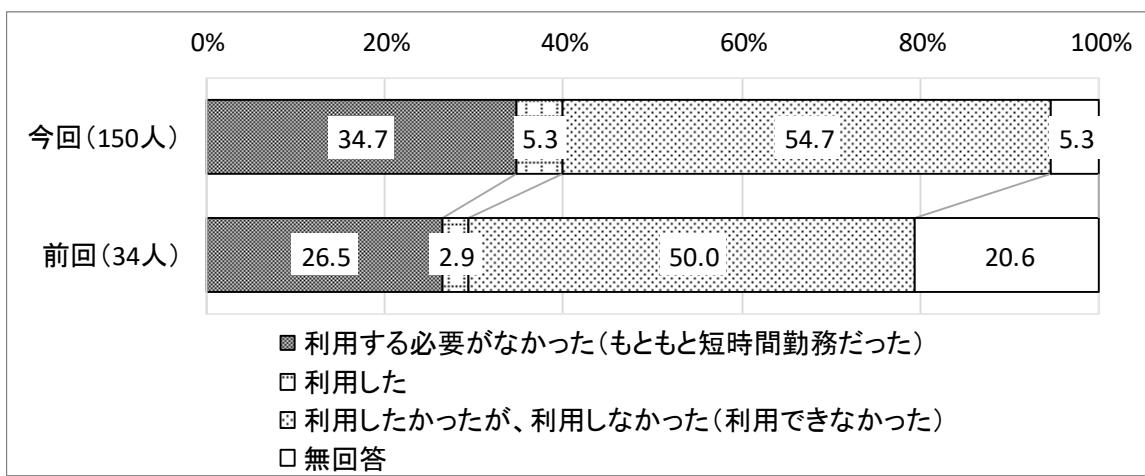
短時間勤務制度の利用については、母親では、「利用した」が54.8%で最も多く、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が27.7%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が14.7%となっています。

父親では、「利用した」は5.3%で、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が54.7%と半数以上になっています。

① 母親



② 父親



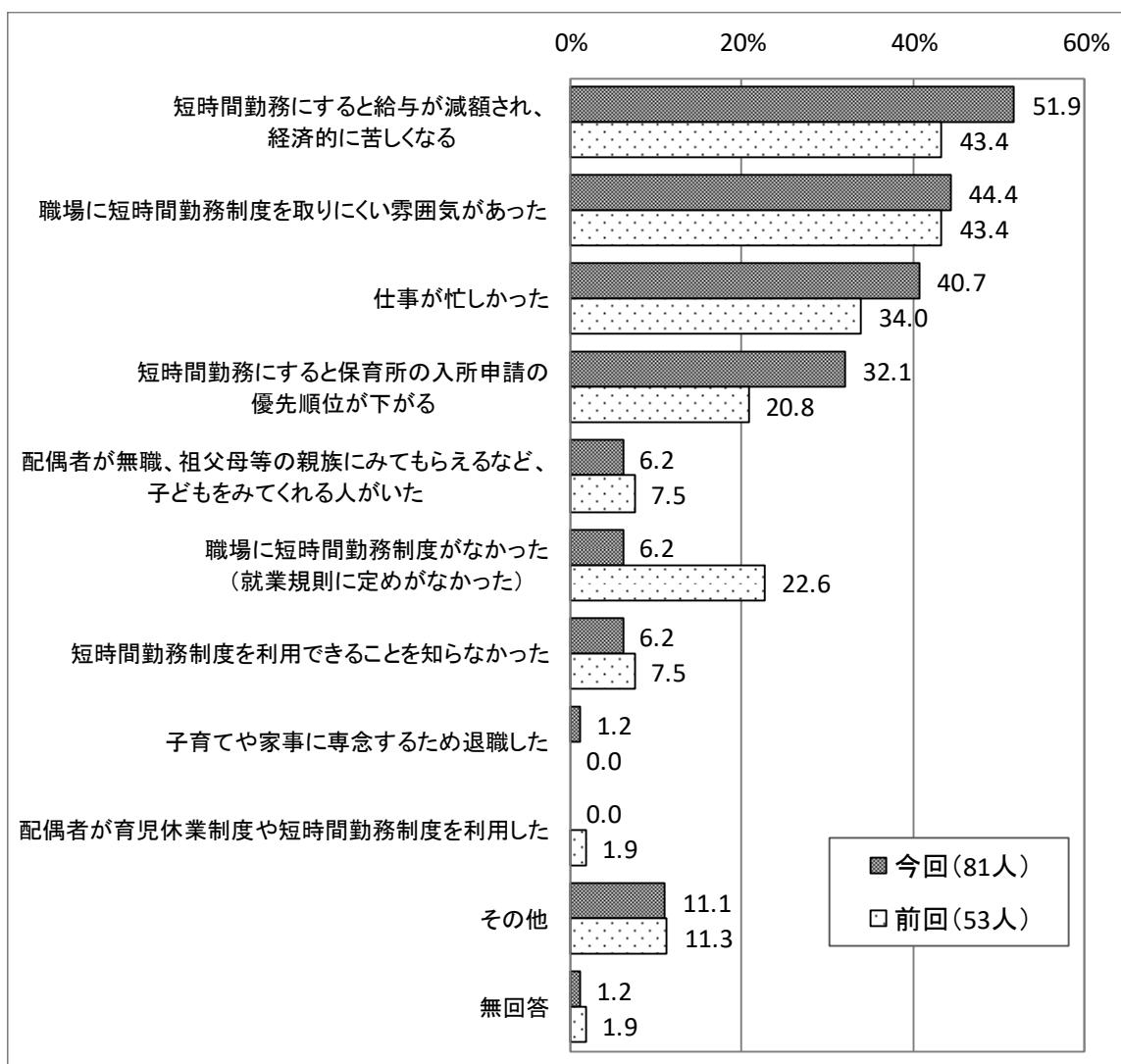
(6) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問3-3 (3) 問3-3(2)で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方におうかがいします。

短時間勤務制度を利用しなかった理由としては、母親では、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 51.9%で最も多くなっています。次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」(44.4%)、「仕事が忙しかった」(40.7%)と続いています。前回調査と比較すると、「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」については前回の 22.6%から今回 6.2%に減少しています。

また、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」と「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」については、前回調査より1割程度増加しています。

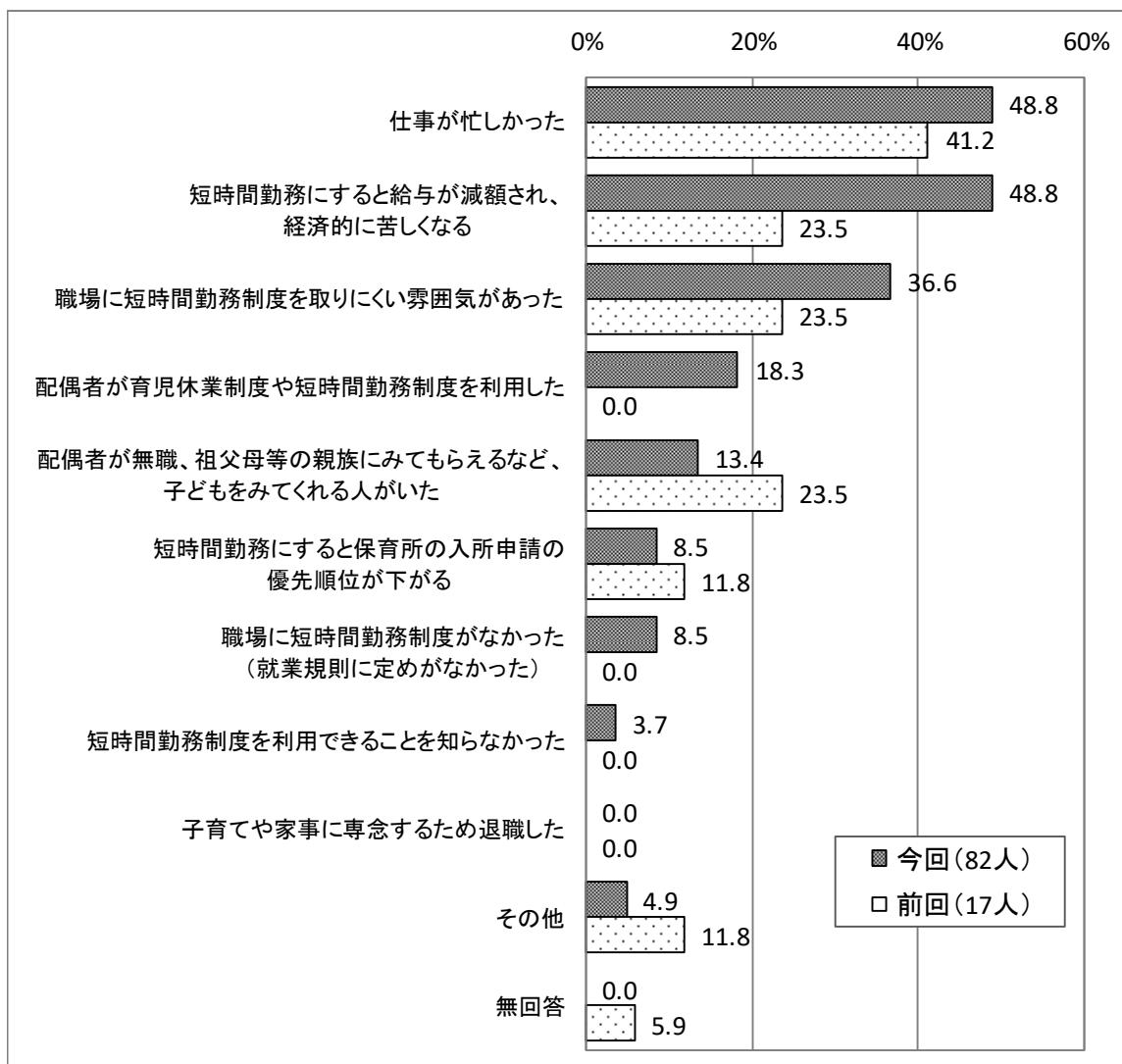
① 母親



② 父親

短時間勤務制度を利用しなかった理由としては、父親では「仕事が忙しかった」と「短時間勤務にすると給与が減額され、経渓的に苦しくなる」がともに48.8%で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「短時間勤務にすると給与が減額され、経渓的に苦しくなる」が2割以上増加しています。



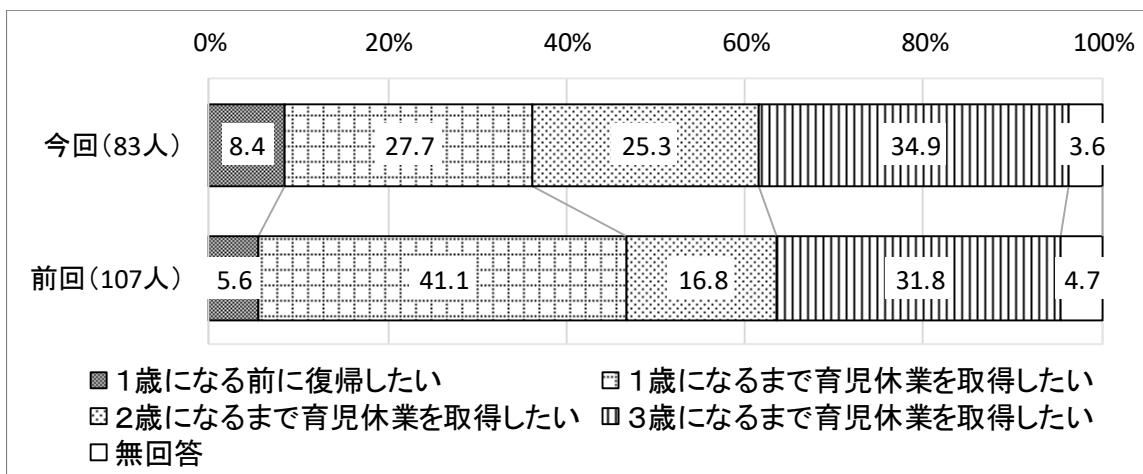
(7) 必ず利用できる保育サービスがある場合の育児休業の取得時期

問3-4 問3-2で母親または父親が「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方におうかがいします。お子さんが1歳になった時に必ず利用できる保育施設があれば、何歳になるまで育児休業を取得しますか。または必ず利用できるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。

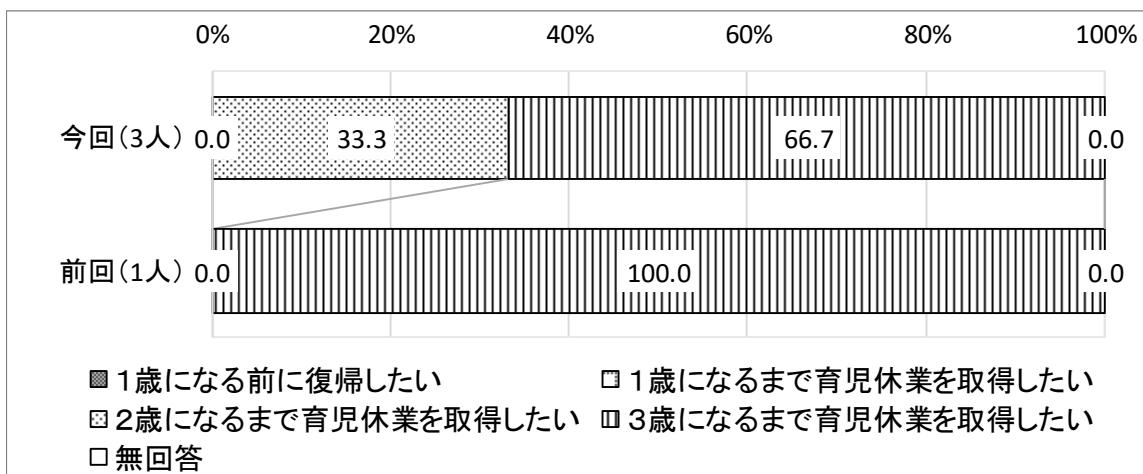
母親は、「3歳になるまで育児休業を取得したい」が 34.9%で最も多く、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 27.7%となっています。

前回調査と比較すると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が減少し、「2歳になるまで育児休業を取得したい」がやや増加しています。

① 母親



② 父親



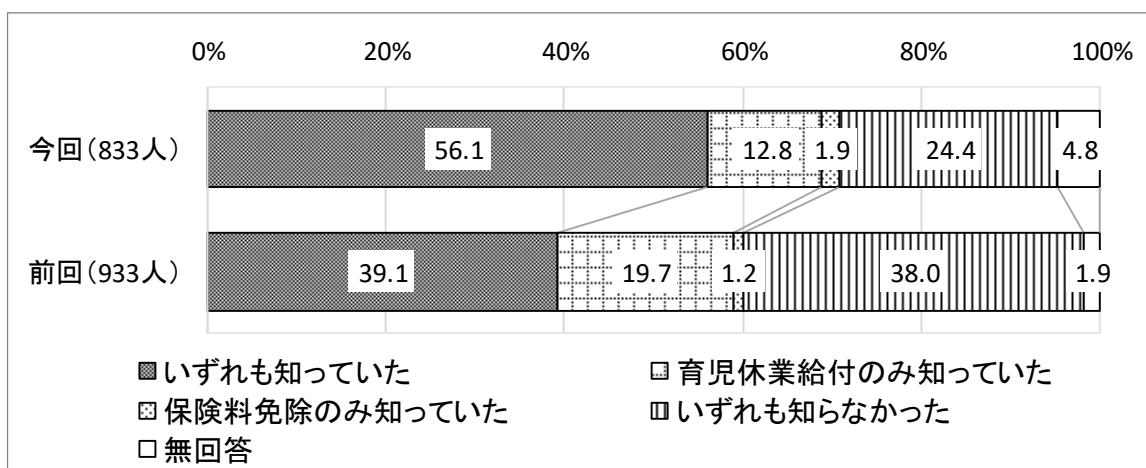
(8) 社会保険料免除についての認知状況

問4 あなたは、育児休業給付や育児休業等期間中の社会保険料の免除について、ご存じですか。

社会保険料免除については、「いずれも知っていた」が 56.1%と半数以上になっています。「いずれも知らなかった」は 24.4%となっています。

前回調査と比較すると、「いずれも知っていた」が前回の約4割から5割以上に増加しています。

世帯年収別にみると、年収 800 万円以上では「いずれも知っていた」が7割以上になっているのに対し、500 万円以下では 42.9%と低くなっています。



【世帯年収別】

	n 数	いずれも知っていた	育児休業給付のみ知っていた	保険料免除のみ知っていた	いずれも知らなかった	無回答
全体	833	56.1%	12.8%	1.9%	24.4%	4.8%
400 万円未満	98	● 42.9%	16.3%	4.1%	32.7%	4.1%
400 ~ 500 万円未満	112	● 42.9%	20.5%	0.9%	○ 35.7%	0.0%
500 ~ 600 万円未満	124	47.6%	16.9%	2.4%	30.6%	2.4%
600 ~ 700 万円未満	110	64.5%	9.1%	0.9%	20.0%	5.5%
700 ~ 800 万円未満	102	60.8%	8.8%	2.9%	24.5%	2.9%
800 ~ 900 万円未満	86	○ 74.4%	11.6%	1.2%	● 11.6%	1.2%
900 ~ 1,000 万円未満	59	○ 69.5%	11.9%	5.1%	● 11.9%	1.7%
1,000 万円以上	85	◎ 76.5%	5.9%	0.0%	16.5%	1.2%

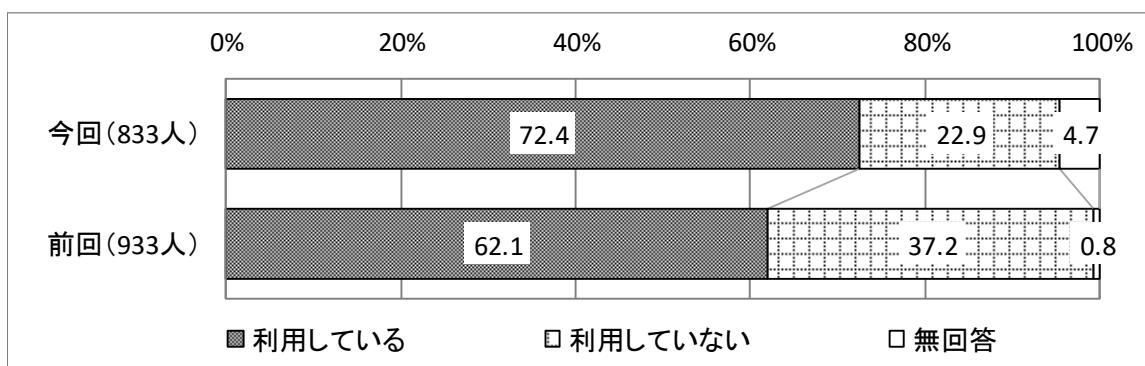
4. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問5 調査票を受け取ったお子さんは現在、幼稚園や保育所、認定こども園などの「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。(どちらかに○)

平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況をみると、「利用している」方が72.4%と7割以上になっています。

前回調査と比較すると、「利用している」が1割程度増加しています。



【年齢別】

お子さんの年齢別に「利用している」をみると、“0歳”が24.7%で最も少なくなっています。3歳以上では9割以上の利用になっています。

	n 数	利用している	利用していない	無回答
全体	833	72.4%	22.9%	4.7%
0歳	146	◆ 24.7%	◎ 71.2%	4.1%
1歳	123	● 60.2%	○ 33.3%	6.5%
2歳	135	73.3%	22.2%	4.4%
3歳	129	◎ 94.6%	● 3.9%	1.6%
4歳	151	◎ 93.4%	◆ 2.6%	4.0%
5歳	132	◎ 94.7%	● 3.0%	2.3%

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別に「利用している」をみると、“フルタイム 休業中ではない”や“パートタイム 休業中ではない”ではそれぞれ9割以上となっています。

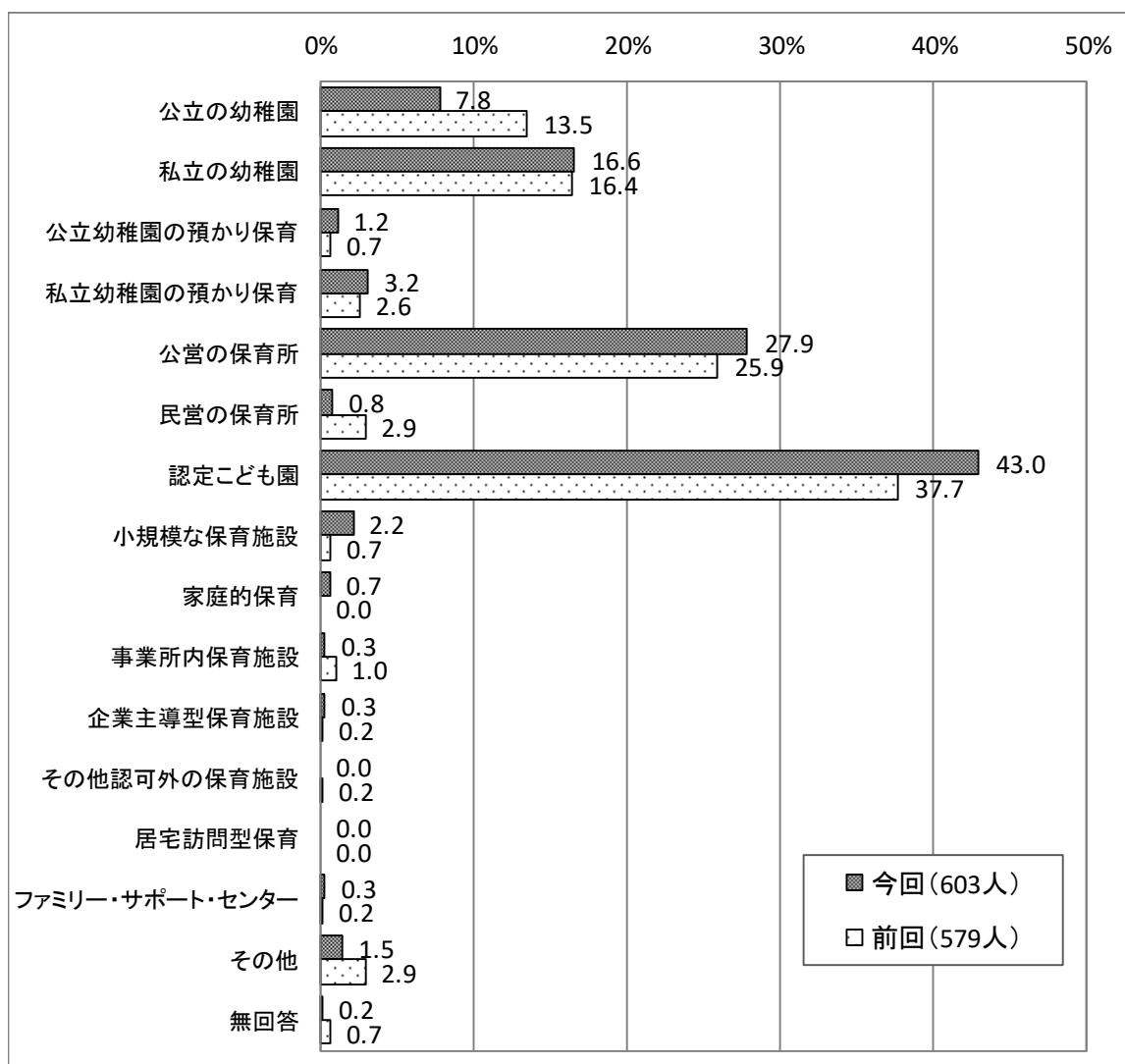
	n 数	利用している	利用していない	無回答
全体	833	72.4%	22.9%	4.7%
フルタイム 休業中ではない	223	◎ 93.3%	● 4.0%	2.7%
フルタイム 休業中である	101	◆ 39.6%	◎ 58.4%	2.0%
パートタイム 休業中ではない	233	○ 92.3%	● 4.3%	3.4%
パートタイム 休業中である	30	● 56.7%	◎ 43.3%	0.0%
就労していない	219	● 53.0%	◎ 44.7%	2.3%

(2) 利用している平日の定期的な教育・保育サービス

問5-1 問5で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。お子さんは、平日どのような教育・保育のサービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

平日に定期的な教育・保育サービスを利用している方の具体的な利用サービスをみると、「認定こども園」が43.0%で最も多くなっています。次いで「公営の保育所」(27.9%)、「私立の幼稚園」(16.6%)となっています。

前回調査と比較すると、「公立の幼稚園」がやや減少し、「認定こども園」がやや増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、「認定こども園」は産休・育休・介護休業中にかかわらず、『フルタイム』で最も多くなっています。

“就労していない”では、「私立の幼稚園」が多くなっています。

	n 数	公立の幼稚園	私立の幼稚園	公立幼稚園の預かり保育	私立幼稚園の預かり保育	公営の保育所	民営の保育所
全体	603	7.8%	16.6%	1.2%	3.2%	27.9%	0.8%
フルタイム 休業中ではない	208	1.9%	● 4.8%	0.5%	1.0%	30.8%	0.0%
フルタイム 休業中である	40	0.0%	7.5%	0.0%	5.0%	35.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	215	7.9%	11.2%	1.4%	4.7%	36.3%	1.9%
パートタイム 休業中である	17	5.9%	11.8%	0.0%	5.9%	35.3%	0.0%
就労していない	116	○ 20.7%	◎ 52.6%	1.7%	3.4%	◆ 3.4%	0.9%

	n 数	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	その他認可外の保育施設
全体	603	43.0%	2.2%	0.7%	0.3%	0.3%	0.0%
フルタイム 休業中ではない	208	○ 60.1%	2.9%	1.0%	1.0%	0.5%	0.0%
フルタイム 休業中である	40	○ 55.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	215	39.1%	3.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%
パートタイム 休業中である	17	47.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労していない	116	◆ 15.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%

	n 数	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	603	0.0%	0.3%	1.5%	0.2%
フルタイム 休業中ではない	208	0.0%	0.5%	1.0%	0.0%
フルタイム 休業中である	40	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	215	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
パートタイム 休業中である	17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労していない	116	0.0%	0.0%	3.4%	0.9%

■利用日数等

問5-1 (1) お子さんは、平日、定期的に利用している教育・保育サービスについて、現在どのくらい、どこで利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

【1週当たり利用日数】

教育・保育サービスごとの1週当たりの利用日数は、現在及び希望ともに、「5日」が最も多くなっています。

現在	n 数	1日	2日	3日	4日	5日
全体	602	3.7%	1.5%	2.8%	2.8%	89.2%
公立の幼稚園	46	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	95.7%
私立の幼稚園	91	2.2%	0.0%	2.2%	1.1%	94.5%
公立幼稚園の預かり保育	5	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%
私立幼稚園の預かり保育	12	16.7%	8.3%	25.0%	8.3%	41.7%
公営の保育所	169	1.8%	0.0%	0.6%	3.6%	94.1%
民営の保育所	4	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
認定こども園	239	1.7%	0.4%	2.5%	2.5%	92.9%
小規模な保育施設	12	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	91.7%
家庭的保育	3	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
事業所内保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
企業主導型保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
ファミリー・サポート・センター	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	12	41.7%	16.7%	16.7%	8.3%	16.7%

希望	n 数	1日	2日	3日	4日	5日
全体	557	1.4%	1.3%	2.3%	3.8%	91.2%
公立の幼稚園	45	2.2%	0.0%	2.2%	4.4%	91.1%
私立の幼稚園	83	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	97.6%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	60.0%
私立幼稚園の預かり保育	9	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	55.6%
公営の保育所	150	0.7%	0.0%	2.0%	4.7%	92.7%
民営の保育所	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
認定こども園	224	0.4%	0.4%	2.7%	4.0%	92.4%
小規模な保育施設	13	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	92.3%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
事業所内保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
企業主導型保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
ファミリー・サポート・センター	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	10	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%

※アミカケはトップ項目

【1日当たりの利用時間】

教育・保育サービスごとの1日当たりの利用時間は、「8時間～9時間未満」が最も多くなっています。

現在	n 数	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満
全体	617	0.8%	1.1%	3.1%	1.8%	9.9%	8.6%
公立の幼稚園	46	2.2%	0.0%	6.5%	8.7%	54.3%	13.0%
私立の幼稚園	87	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	32.2%	50.6%
公立幼稚園の預かり保育	4	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	11	9.1%	36.4%	18.2%	9.1%	9.1%	0.0%
公営の保育所	172	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.6%
民営の保育所	4	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	256	0.0%	0.0%	1.2%	2.0%	1.6%	0.4%
小規模な保育施設	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	12	8.3%	16.7%	41.7%	0.0%	25.0%	8.3%

現在	n 数	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間～11時間未満	11時間～12時間未満	12時間以上
全体	617	8.8%	23.5%	15.4%	18.3%	7.6%	1.1%
公立の幼稚園	46	0.0%	8.7%	2.2%	2.2%	2.2%	0.0%
私立の幼稚園	87	11.5%	1.1%	1.1%	2.3%	0.0%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	4	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	11	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公営の保育所	172	9.3%	35.5%	21.5%	25.0%	5.8%	1.2%
民営の保育所	4	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	256	7.4%	28.1%	19.1%	24.6%	13.7%	2.0%
小規模な保育施設	14	28.6%	21.4%	21.4%	21.4%	7.1%	0.0%
家庭的保育	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	12	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※アミカケはトップ項目

教育・保育サービスごとの1日当たりの利用希望時間は、「8時間～9時間未満」が最も多くなっています。

希望	n 数	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間～7時間未満
全体	573	0.7%	0.5%	1.7%	0.7%	4.4%	11.2%
公立の幼稚園	45	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%	15.6%	35.6%
私立の幼稚園	83	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.8%	32.5%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	10	0.0%	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%	0.0%
公営の保育所	148	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	4.1%
民営の保育所	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
認定こども園	240	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	1.7%	4.2%
小規模な保育施設	13	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	11	9.1%	0.0%	27.3%	9.1%	18.2%	36.4%

希望	n 数	7時間～8時間未満	8時間～9時間未満	9時間～10時間未満	10時間～11時間未満	11時間～12時間未満	12時間以上
全体	573	14.0%	29.3%	14.1%	14.1%	5.9%	3.3%
公立の幼稚園	45	13.3%	20.0%	4.4%	4.4%	0.0%	2.2%
私立の幼稚園	83	22.9%	21.7%	6.0%	2.4%	1.2%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	10	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%
公営の保育所	148	12.2%	36.5%	16.9%	22.3%	6.8%	0.7%
民営の保育所	3	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	240	12.5%	31.7%	17.9%	16.7%	9.2%	5.8%
小規模な保育施設	13	30.8%	7.7%	23.1%	15.4%	0.0%	15.4%
家庭的保育	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	11	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※アミカケはトップ項目

【利用開始時間】

教育・保育サービスごとの利用開始時間は、「8時」が最も多くなっています。

現在	n 数	6時	7時	8時	9時	10時	11時
全体	624	0.0%	9.8%	42.5%	43.1%	1.9%	0.2%
公立の幼稚園	44	0.0%	4.5%	13.6%	77.3%	0.0%	0.0%
私立の幼稚園	89	0.0%	3.4%	20.2%	73.0%	1.1%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%
私立幼稚園の預かり保育	12	0.0%	0.0%	16.7%	25.0%	8.3%	0.0%
公営の保育所	172	0.0%	10.5%	50.0%	39.5%	0.0%	0.0%
民営の保育所	4	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	261	0.0%	14.6%	54.4%	31.0%	0.0%	0.0%
小規模な保育施設	14	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%	0.0%
家庭的保育	3	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
その他	12	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%

現在	n 数	12時	13時	14時	15時	16時
全体	624	0.2%	0.2%	1.6%	0.5%	0.2%
公立の幼稚園	44	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%
私立の幼稚園	89	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	12	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%
公営の保育所	172	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
民営の保育所	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	261	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小規模な保育施設	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭的保育	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	12	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%

※アミカケはトップ項目

教育・保育サービスごとの利用開始希望時間は、「9時」が最も多くなっています。

希望	n 数	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
全体	578	0.3%	8.7%	38.6%	48.4%	1.6%	0.2%	0.2%
公立の幼稚園	44	0.0%	2.3%	22.7%	70.5%	0.0%	0.0%	2.3%
私立の幼稚園	82	0.0%	2.4%	24.4%	70.7%	1.2%	0.0%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	11	0.0%	18.2%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
公営の保育所	151	0.0%	7.3%	45.7%	46.4%	0.7%	0.0%	0.0%
民営の保育所	3	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	243	0.8%	12.8%	45.3%	40.3%	0.8%	0.0%	0.0%
小規模な保育施設	13	0.0%	15.4%	38.5%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
その他	11	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%

希望	n 数	13時	14時	15時	16時	17時	18時
全体	578	0.2%	1.0%	0.5%	0.2%	0.0%	0.2%
公立の幼稚園	44	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
私立の幼稚園	82	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	11	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
公営の保育所	151	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
民営の保育所	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	243	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
小規模な保育施設	13	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	11	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※アミカケはトップ項目

【利用終了時間】

教育・保育サービスごとの利用終了時間は、「18時」が最も多くなっています。

現在	n 数	11時	12時	13時	14時	15時	16時
全体	624	0.0%	1.3%	2.4%	11.4%	8.3%	14.6%
公立の幼稚園	43	0.0%	7.0%	4.7%	65.1%	4.7%	4.7%
私立の幼稚園	89	0.0%	0.0%	0.0%	41.6%	46.1%	6.7%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
私立幼稚園の預かり保育	12	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	16.7%	25.0%
公営の保育所	172	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	20.3%
民営の保育所	4	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%
認定こども園	261	0.0%	0.8%	2.3%	1.5%	0.8%	12.6%
小規模な保育施設	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%
家庭的保育	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
事業所内保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
ファミリー・サポート・センター	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
その他	12	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%

現在	n 数	17時	18時	19時	20時	21時
全体	624	25.8%	30.1%	5.6%	0.5%	0.0%
公立の幼稚園	43	4.7%	4.7%	4.7%	0.0%	0.0%
私立の幼稚園	89	0.0%	4.5%	0.0%	1.1%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	5	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	12	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
公営の保育所	172	37.2%	34.3%	7.0%	0.0%	0.0%
民営の保育所	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	261	30.7%	43.3%	7.7%	0.4%	0.0%
小規模な保育施設	14	21.4%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%
家庭的保育	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
その他	12	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%

※アミカケはトップ項目

教育・保育サービスごとの利用終了希望時間は、「17時」が最も多くなっています。

希望	n 数	11時	12時	13時	14時	15時	16時
全体	575	0.0%	0.3%	0.5%	4.0%	11.0%	21.4%
公立の幼稚園	44	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	31.8%	11.4%
私立の幼稚園	82	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%	37.8%	23.2%
公立幼稚園の預かり保育	5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%
私立幼稚園の預かり保育	11	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%
公営の保育所	150	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	22.0%
民営の保育所	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%
認定こども園	241	0.0%	0.4%	0.0%	0.8%	4.1%	19.5%
小規模な保育施設	13	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	30.8%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
事業所内保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
その他	11	0.0%	9.1%	18.2%	0.0%	27.3%	27.3%

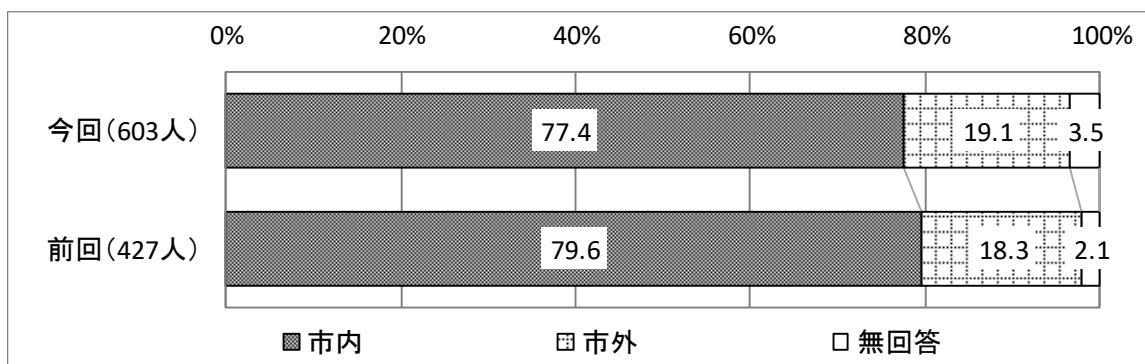
希望	n 数	17時	18時	19時	20時	21時
全体	575	32.2%	21.6%	8.0%	0.7%	0.3%
公立の幼稚園	44	13.6%	13.6%	4.5%	0.0%	0.0%
私立の幼稚園	82	22.0%	4.9%	1.2%	1.2%	0.0%
公立幼稚園の預かり保育	5	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
私立幼稚園の預かり保育	11	27.3%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%
公営の保育所	150	35.3%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%
民営の保育所	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
認定こども園	241	39.0%	24.5%	9.5%	1.2%	0.8%
小規模な保育施設	13	23.1%	15.4%	23.1%	0.0%	0.0%
家庭的保育	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業所内保育施設	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業主導型保育施設	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	11	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%

※アミカケはトップ項目

【教育・保育サービスの利用場所】

教育・保育サービスの利用場所は、「市内」が7割以上になっています。

「市外」では、「精華町」、「奈良市」、「京田辺市」、「生駒市」が挙げられています。

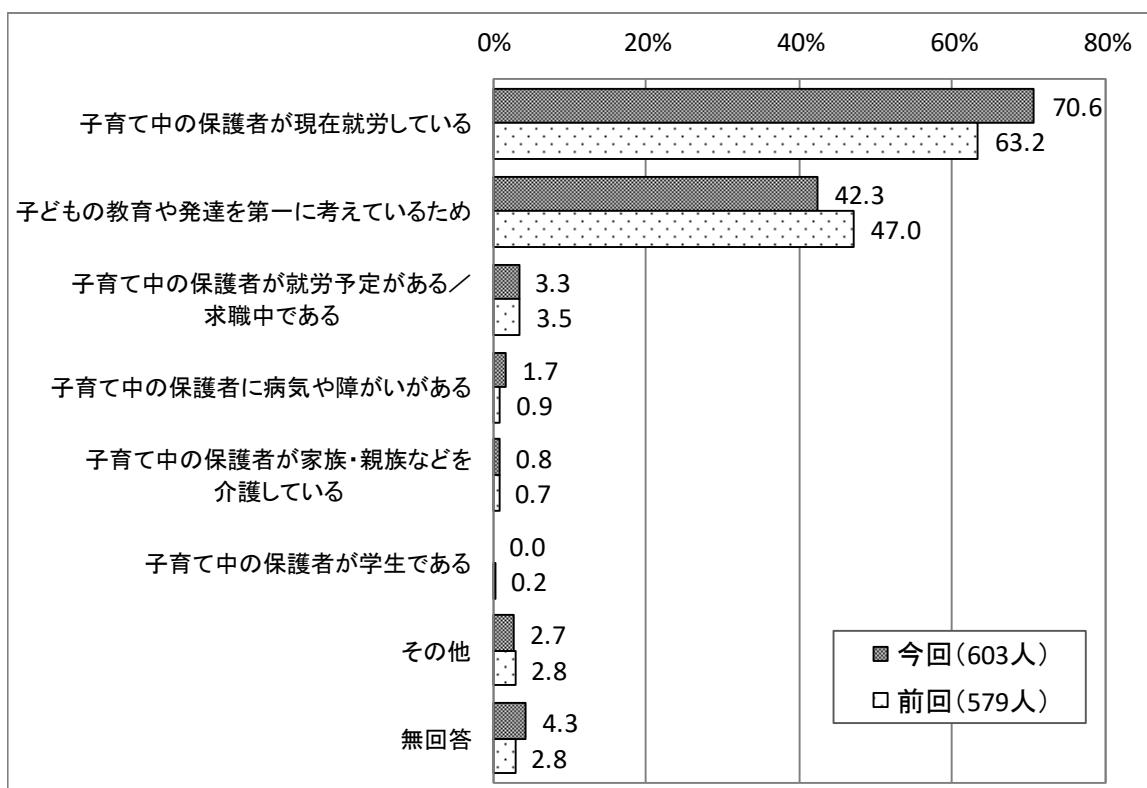


(3) 平日に定期的な教育・保育サービスを利用している理由

問5-1 (2) 平日に定期的に教育・保育サービスを利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

平日に定期的に教育・保育サービスを利用している理由としては、「子育て中の保護者が現在就労している」が70.6%と7割を占めています。次いで「子どもの教育や発達を第一に考えているため」が42.3%となっています。

お子さんの年齢別にみると、2歳以下では「子育て中の保護者が現在就労している」が多くなっています。



【年齢別】

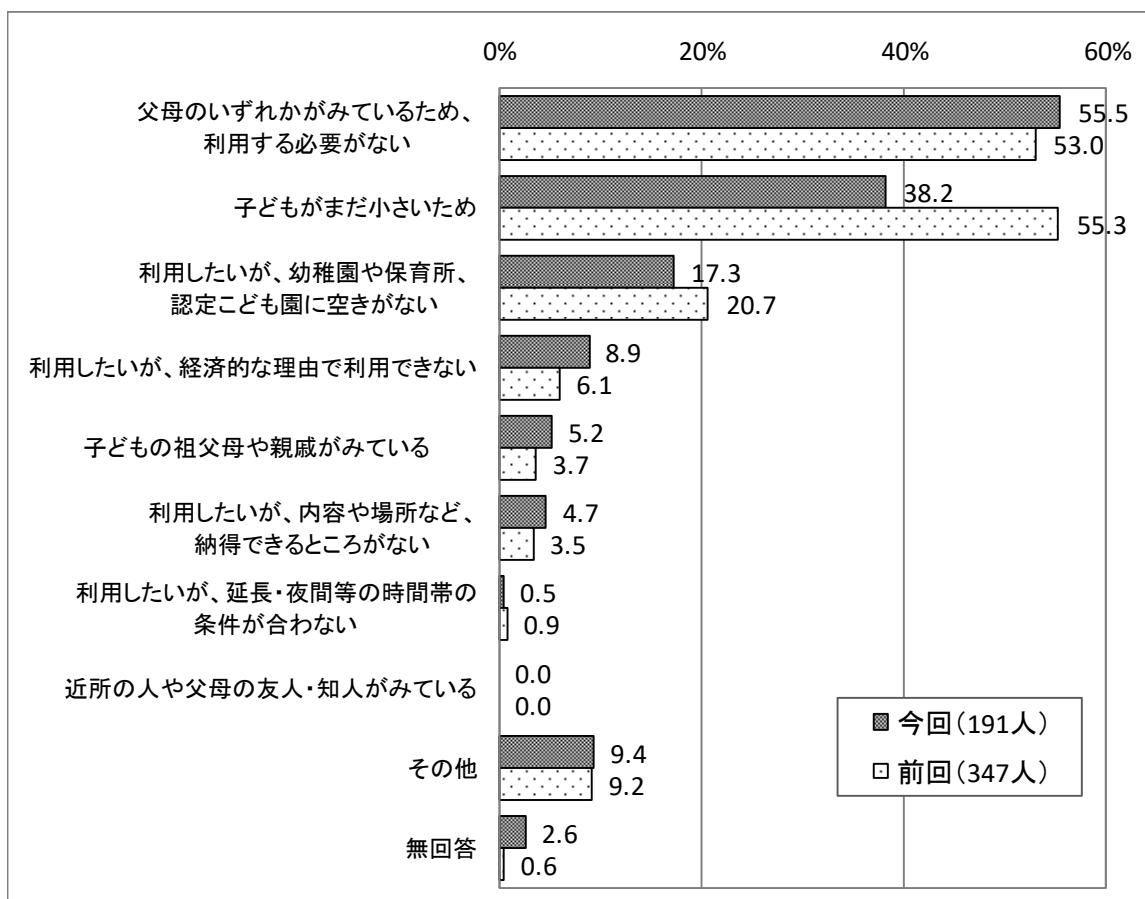
	n 数	子育て中の保護者が現在就労している	子どもの教育や発達を第一に考えているため	子育て中の保護者が就労予定がある／求職中である	子育て中の保護者に病気や障がいがある	子育て中の保護者が家族・親族などを介護している	子育て中の保護者が学生である	その他	無回答
全体	603	70.6%	42.3%	3.3%	1.7%	0.8%	0.0%	2.7%	4.3%
0歳	36	○86.1%	◆13.9%	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%	8.3%	2.8%
1歳	74	77.0%	●24.3%	5.4%	2.7%	0.0%	0.0%	5.4%	5.4%
2歳	99	○87.9%	●25.3%	4.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	3.0%
3歳	122	68.9%	43.4%	3.3%	1.6%	0.8%	0.0%	2.5%	4.9%
4歳	141	61.0%	○56.0%	2.8%	2.1%	0.7%	0.0%	2.8%	5.0%
5歳	125	62.4%	○57.6%	3.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%

(4) 平日に定期的な教育・保育サービスを利用していない理由

問6 問5で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育サービスを利用していないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

平日に定期的に教育・保育サービスを利用していない理由としては、「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」が 55.5% で最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「子どもがまだ小さいため」が1割以上減少しています。



■利用を希望する子どもの年齢

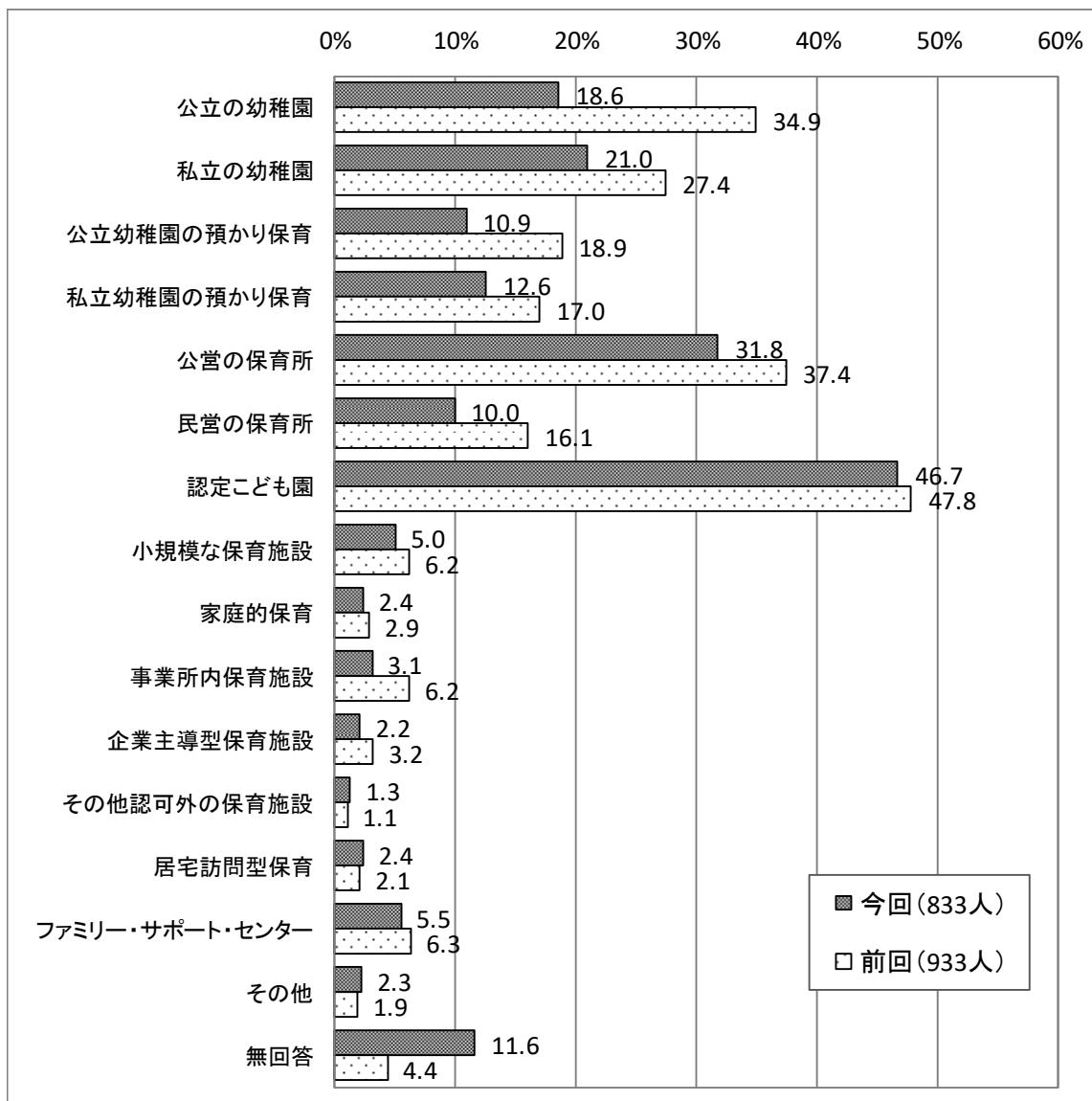
平日に定期的に教育・保育サービスを利用していない理由として「子どもがまだ小さいため」を選んだ方に、利用開始年齢を聞いたところ、「3歳」が 47.9% で最も多くなっています。

	n 数	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
今回	73	1.4%	16.4%	19.2%	47.9%	6.8%	1.4%
前回	192	1.0%	21.9%	12.0%	43.8%	14.6%	1.0%

(5) 平日の定期的な教育・保育サービスの利用希望

問7 現在、利用している、利用していないにかかわらず、調査票を受け取ったお子さんの平日の教育・保育サービスとして、「定期的」に利用したいと考えるサービスをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

平日に利用したい定期的な教育・保育サービスをみると、「認定こども園」が46.7%で最も多くなっています。次いで「公営の保育所」(31.8%)、「私立の幼稚園」(21.0%)が続いています。前回調査と比較すると、「公立の幼稚園」が前回調査より16.3%減少しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、「認定こども園」は産休・育休・介護休業中にかかわらず、『フルタイム』で多くなっています。

“就労していない”では、「公立の幼稚園」「私立の幼稚園」「私立幼稚園の預かり保育」がやや多くなっています。

	n 数	公立の幼稚園	私立の幼稚園	公立幼稚園の預かり保育	私立幼稚園の預かり保育	公営の保育所	民営の保育所
全体	833	18.6%	21.0%	10.9%	12.6%	31.8%	10.0%
フルタイム 休業中ではない	223	11.2%	11.2%	7.2%	6.3%	31.4%	7.6%
フルタイム 休業中である	101	18.8%	18.8%	15.8%	16.8%	○ 49.5%	○ 25.7%
パートタイム 休業中ではない	233	13.7%	16.7%	7.3%	9.4%	37.3%	9.9%
パートタイム 休業中である	30	16.7%	16.7%	10.0%	6.7%	○ 43.3%	16.7%
就労していない	219	○ 32.0%	○ 39.3%	17.4%	○ 22.8%	● 18.3%	5.0%

	n 数	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	その他認可外の保育施設
全体	833	46.7%	5.0%	2.4%	3.1%	2.2%	1.3%
フルタイム 休業中ではない	223	○ 57.0%	4.0%	1.8%	6.3%	4.0%	1.8%
フルタイム 休業中である	101	◎ 68.3%	9.9%	4.0%	2.0%	5.9%	1.0%
パートタイム 休業中ではない	233	44.6%	4.7%	4.3%	3.0%	0.9%	1.3%
パートタイム 休業中である	30	56.7%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労していない	219	● 30.6%	4.6%	0.5%	1.4%	0.5%	1.4%

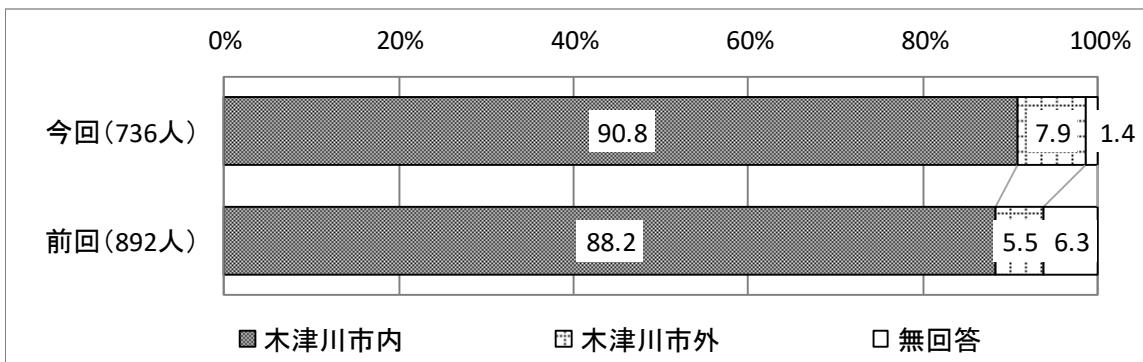
	n 数	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	833	2.4%	5.5%	2.3%	11.6%
フルタイム 休業中ではない	223	1.8%	7.6%	3.1%	10.8%
フルタイム 休業中である	101	5.0%	7.9%	2.0%	5.9%
パートタイム 休業中ではない	233	3.0%	3.9%	1.7%	11.6%
パートタイム 休業中である	30	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%
就労していない	219	1.8%	4.6%	2.7%	9.1%

■教育・保育事業の利用を希望する場所

問7-1 問7で利用したい教育・保育サービスに○をつけた方におうかがいします。利用したいサービスの実施場所はどこですか。

教育・保育サービスの利用したい場所をみると、「木津川市内」が90.8%と多数を占めています。

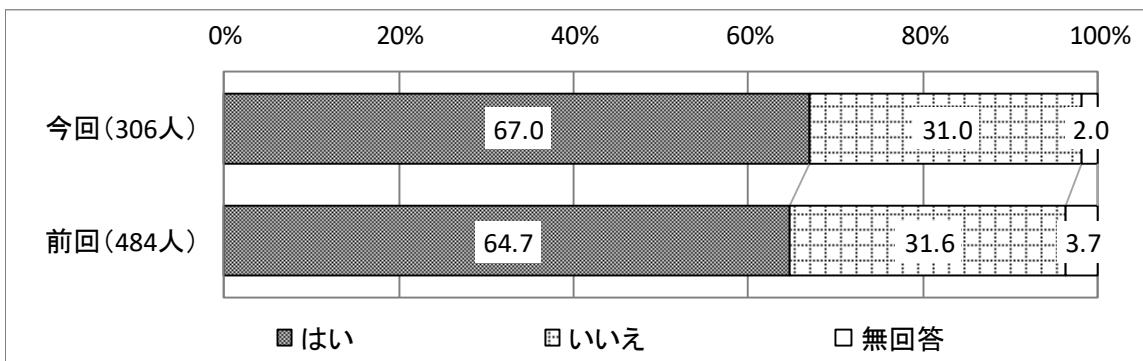
「市外」では、「精華町」、「奈良市」、「生駒市」、「茨木市」が挙げられています。



■幼稚園利用の強い希望

問7-2 問7で「1. 公立の幼稚園」「2. 私立の幼稚園」「3. 公立幼稚園の預かり保育」「4. 私立幼稚園の預かり保育」を選ばれた方におうかがいします。他の教育・保育の事業よりも、幼稚園（預かり保育を含む）の利用を特に強く希望しますか。

平日に利用したい定期的な教育・保育サービスで、幼稚園のサービス利用希望があった方に、強く幼稚園を希望するかについては、「はい」との回答が67.0%と7割近くになっています。



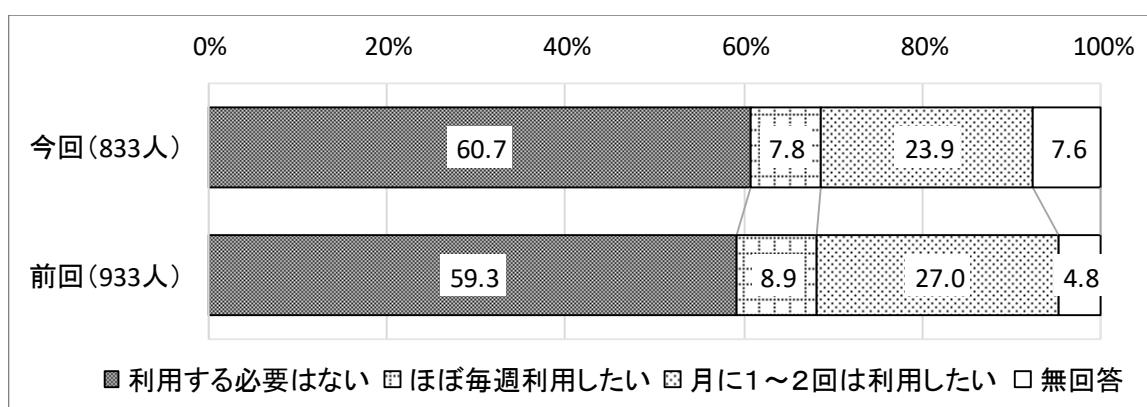
5. 土日や長期休業中の定期的な教育・保育サービスの利用について

(1) 土曜・休日等の定期的な教育・保育サービスの利用希望

問8 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育所、認可外保育施設などを定期的に利用したいですか(一時的な利用は除きます)。

① 土曜日

お子さんの土曜の定期的な教育・保育サービスの利用希望をみると、「利用する必要はない」とする方が 60.7%と6割を占めています。「ほぼ毎週利用したい」は 7.8%、「月に1~2回は利用したい」は 23.9%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、利用希望率は“フルタイム 休業中ではない”で 44.4%と多くなっています。

	n 数	利用する必要はない	ほぼ毎週利 用したい	月に1~2回 は利用したい	無回答	利用希望率
全体	833	60.7%	7.8%	23.9%	7.6%	31.7%
フルタイム 休業中ではない	223	51.1%	10.3%	○ 34.1%	4.5%	○ 44.4%
フルタイム 休業中である	101	58.4%	12.9%	26.7%	2.0%	39.6%
パートタイム 休業中ではない	233	61.4%	8.2%	22.7%	7.7%	30.9%
パートタイム 休業中である	30	66.7%	10.0%	16.7%	6.7%	26.7%
就労していない	219	○ 75.3%	2.7%	16.9%	5.0%	● 19.6%

■利用開始時間

利用開始時間は、「9時」が 48.9%で最も多くなっています。

n 数	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	無回答
264	0.8%	9.1%	34.1%	48.9%	3.8%	0.0%	0.0%	0.4%	3.0%

※アミカケはトップ項目

■利用終了時間

利用終了時間は、「17時」が 31.1%で最も多くなっています。

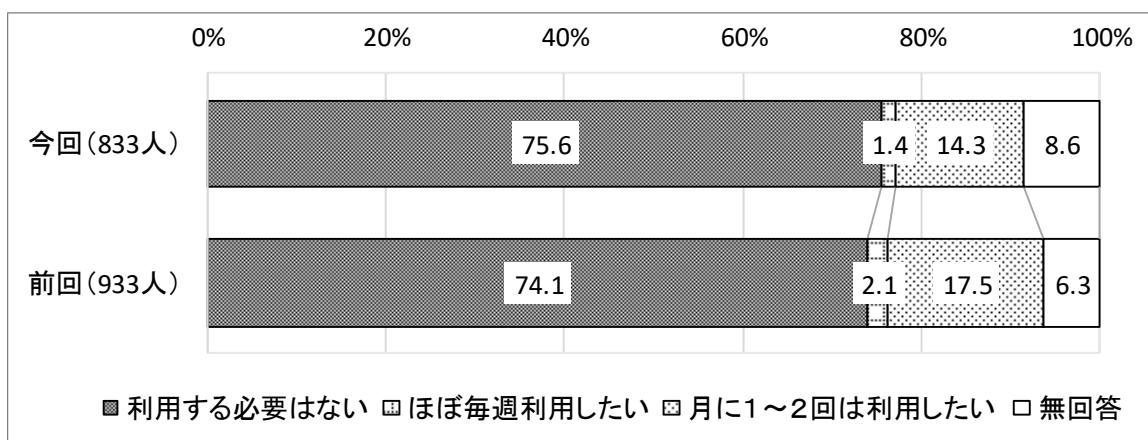
n 数	12時	13時	14時	15時	16時	17時
264	1.9%	3.0%	4.5%	12.5%	16.3%	31.1%

n 数	18時	19時	20時	21時	22時	無回答
264	21.2%	5.3%	0.0%	0.4%	0.8%	3.0%

※アミカケはトップ項目

② 日曜・祝日

日曜・祝日の定期的な教育・保育サービスの利用希望をみると、「利用する必要はない」とする方が 75.6%と7割以上を占めており、「ほぼ毎週利用したい」は 1.4%、「月に1～2回は利用したい」とした方は 14.3%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、利用希望率は“パートタイム 休業中である”で多くなっています。

	n 数	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1~2回は利用したい	無回答	利用希望率
全体	833	75.6%	1.4%	14.3%	8.6%	15.7%
フルタイム 休業中ではない	223	71.7%	1.3%	18.8%	8.1%	20.2%
フルタイム 休業中である	101	75.2%	2.0%	19.8%	3.0%	21.8%
パートタイム 休業中ではない	233	81.1%	1.7%	9.9%	7.3%	11.6%
パートタイム 休業中である	30	70.0%	3.3%	20.0%	6.7%	23.3%
就労していない	219	81.7%	0.9%	11.9%	5.5%	12.8%

■利用したい時間帯

利用開始時間は、「9時」が48.1%で最も多くなっています。

利用終了時間は、「17時」が35.1%で最も多くなっています。

【利用開始時間】

n 数	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	無回答
131	0.8%	7.6%	32.1%	48.1%	7.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%

※アミカケはトップ項目

【利用終了時間】

n 数	12時	13時	14時	15時	16時	17時
131	3.1%	2.3%	3.1%	9.9%	11.5%	35.1%

n 数	18時	19時	20時	21時	22時	無回答
131	24.4%	5.3%	0.0%	0.0%	1.5%	3.8%

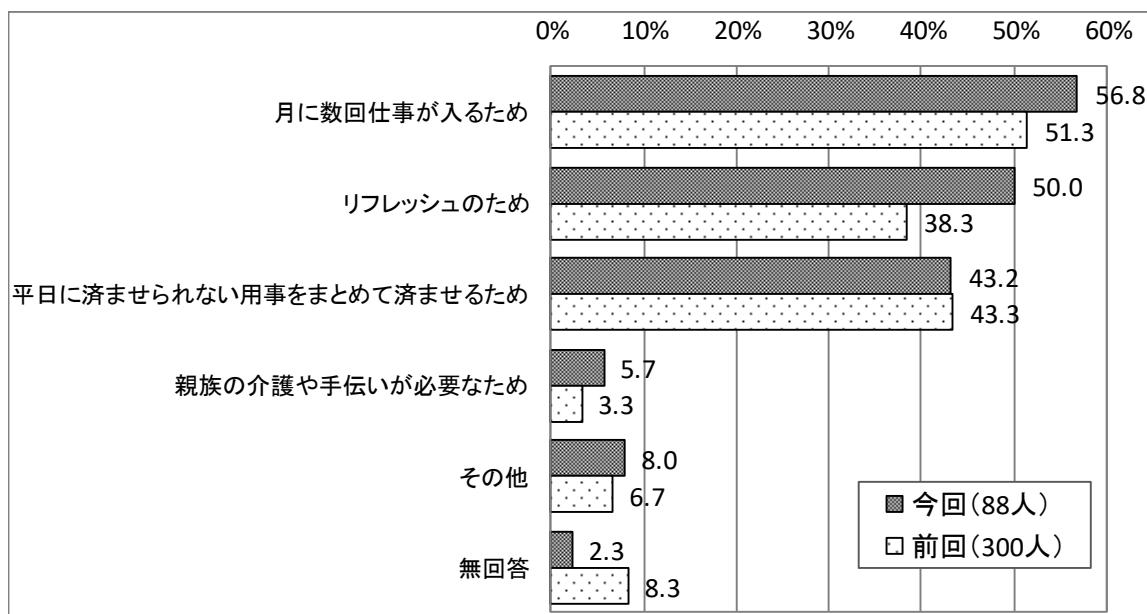
※アミカケはトップ項目

(2) 土日等にたまに利用したい理由

問8-1 問8(1)または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」に○をつけた方におうかがいします。たまに利用したいのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの土曜・休日等の定期的な教育・保育サービスの利用希望で「月に1~2回は利用したい」と回答した方のたまに利用したい理由をみると、「月に数回仕事が入るため」との回答が56.8%と最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「リフレッシュのため」が1割以上増加し5割になっています。

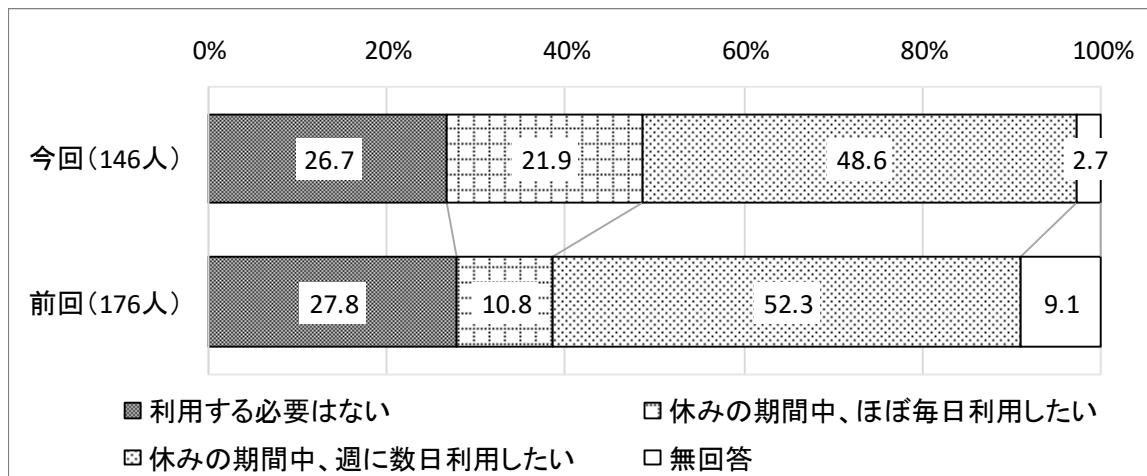


(3) 幼稚園利用者の長期休暇中のサービスの利用希望

問9 お子さんが「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育サービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時~18時のように24時間制で()内にご記入ください。

幼稚園利用者の長期休暇中のサービスの利用希望をみると、利用したい方は70.5%となっています。

前回調査と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が1割以上増加しています。



■利用したい時間帯

利用開始時間は、「9時」が 67.0%で最も多くなっています。

利用終了時間は、「17 時」が 27.2%で最も多くなっています。

【利用開始時間】

n 数	7時	8時	9時	10時	無回答
103	1.9%	26.2%	67.0%	4.9%	0.0%

【利用終了時間】

n 数	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	無回答
103	2.9%	14.6%	26.2%	12.6%	27.2%	13.6%	1.9%	1.0%

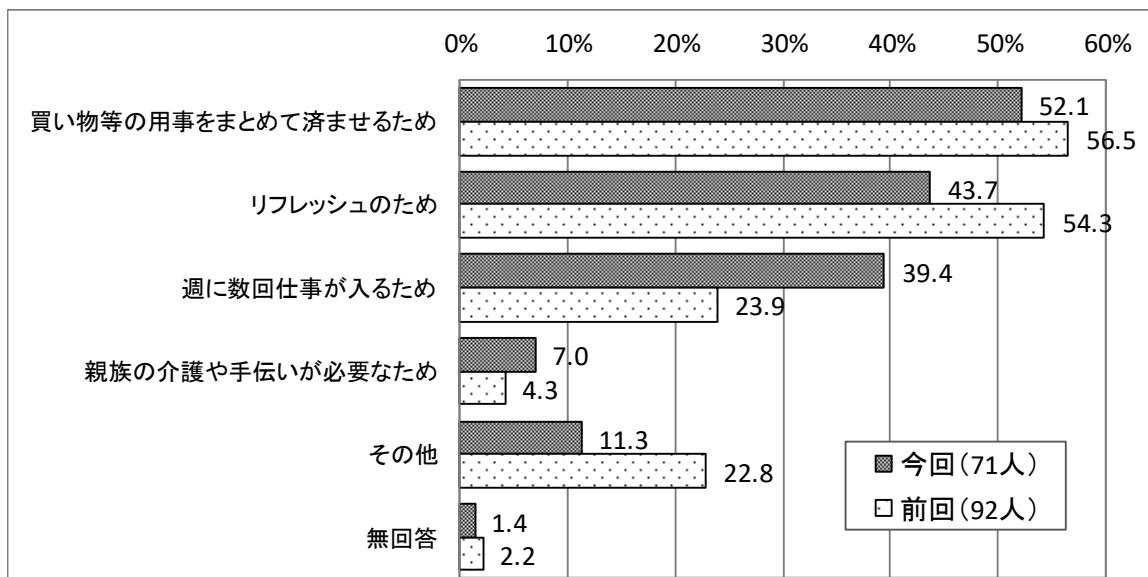
※アミカケはトップ項目

(4) 長期休業期間中にたまに利用したい理由

問9-1 問9で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方におうかがいします。たまに利用したいのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

お子さんの長期休業期間中の利用希望で「週に数日利用したい」と回答した方のたまに利用したい理由をみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」との回答が 52.1%と最も多くなっています。

前回調査と比較すると、「リフレッシュのため」が1割以上減少し、「週に数回仕事が入るため」が1割以上増加しています。

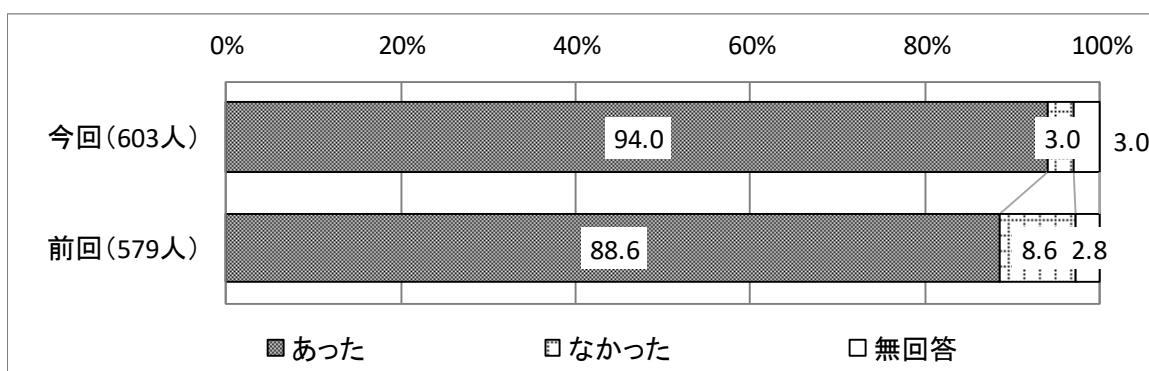


6. 病気の際の対応について

(1) 病気やケガにより幼稚園や保育所などを休んだ経験

問10 問5で平日の定期的な教育・保育サービスを「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。利用していない方は、問11へお進みください。この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだことはありますか。

平日の定期的な教育・保育サービスを利用している方の、お子さんの病気やケガで通常のサービスが利用できなかった経験については、「あった」とした方は 94.0%となっているのに対し、「なかった」とした方は 3.0%となっています。

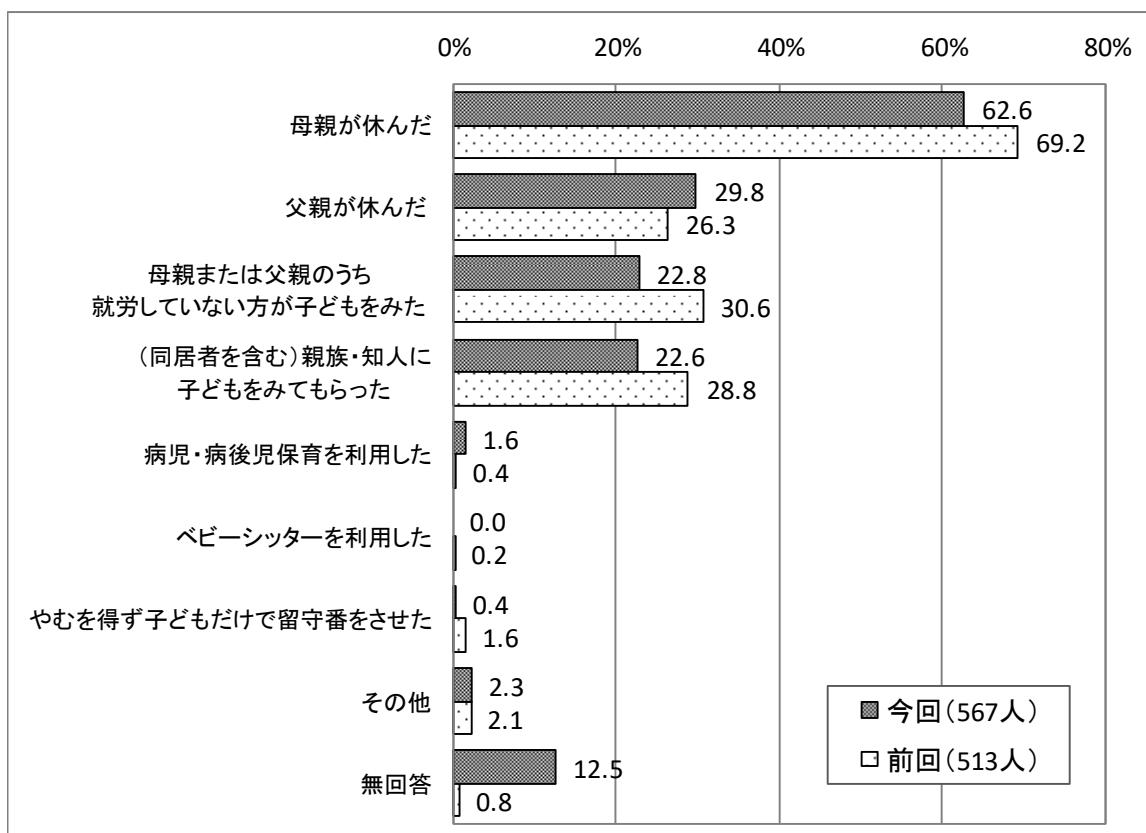


(2) 病気やケガにより休んだ際の対処方法

問10-1 お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所などを休んだ場合に、この1年間に行った対応として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数も数字で()内にご記入ください(半日程度の対応の場合も1日としてください)。

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育サービスが利用できなかった場合の対処方法をみると、「母親が休んだ」(62.6%)が6割以上で最も多くを占めています。次いで「父親が休んだ」(29.8%)、「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」(22.8%)と続いています。

前回調査と比較すると、「母親が休んだ」「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」については減少していますが、「父親が休んだ」については、わずかに増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中ではない”では「母親が休んだ」と「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」がやや多くなっています。

	n 数	母親が休んだ	父親が休んだ	母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	病児・病後児保育を利用した
全体	567	62.6%	29.8%	22.8%	22.6%	1.6%
フルタイム 休業中ではない	199	○ 80.4%	31.2%	● 5.5%	○ 36.2%	3.0%
フルタイム 休業中である	37	● 51.4%	29.7%	○ 37.8%	18.9%	5.4%
パートタイム 休業中ではない	207	70.5%	20.3%	● 9.2%	20.8%	0.5%
パートタイム 休業中である	16	62.5%	● 18.8%	● 12.5%	● 12.5%	0.0%
就労していない	104	◆ 15.4%	○ 48.1%	◎ 79.8%	◆ 1.9%	0.0%

	n 数	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	ベビーシッターを利用した	その他	無回答
全体	567	0.4%	0.0%	2.3%	12.5%
フルタイム 休業中ではない	199	0.5%	0.0%	4.5%	8.5%
フルタイム 休業中である	37	0.0%	0.0%	0.0%	10.8%
パートタイム 休業中ではない	207	0.0%	0.0%	1.4%	17.4%
パートタイム 休業中である	16	0.0%	0.0%	0.0%	○ 31.3%
就労していない	104	1.0%	0.0%	1.0%	8.7%

■対処方法ごとの日数

	n 数	年間の日数		
		最大値	最小値	平均値
母親が休んだ	355	100.00	1.00	10.15
父親が休んだ	169	30.00	1.00	6.14
母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	129	65.00	1.00	15.23
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	128	30.00	1.00	7.05
病児・病後児保育を利用した	9	20.00	1.00	7.63
ベビーシッターを利用した	0	-	-	-
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	2	4.00	2.00	3.00
その他	13	15.00	2.00	7.09

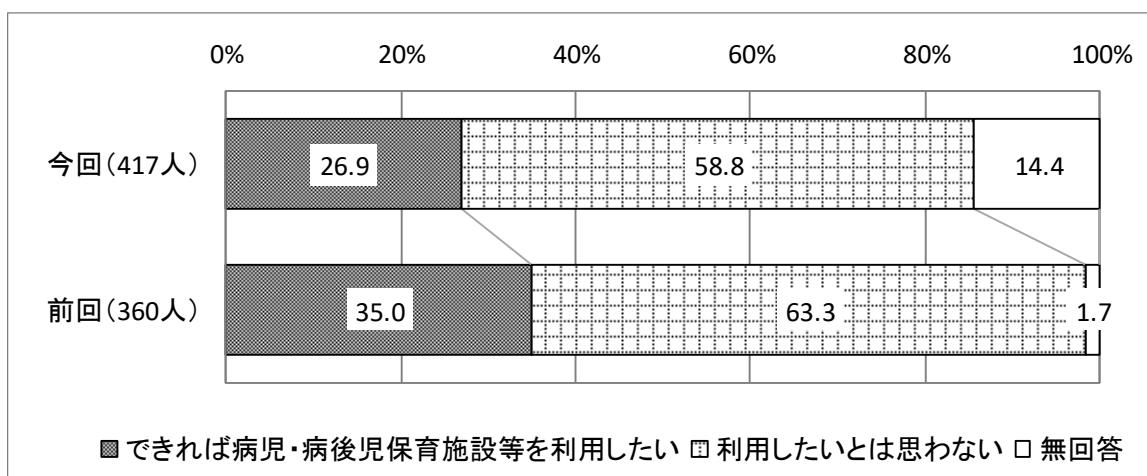
(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

問10-2 問10-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」に○をつけた方におうかがいします。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。どちらかの番号に○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

お子さんの病気やケガで普段の教育・保育サービスが利用できなかった場合の対処方法で、「母親が休んだ」か「父親が休んだ」と回答した方の病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」とした方が58.8%と6割近くになっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」とした方は26.9%となっています。

前回調査と比較すると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が1割近く減少しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が3割以上になっています。

	n 数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	417	26.9%	58.8%	14.4%
フルタイム 休業中ではない	167	32.9%	62.3%	4.8%
フルタイム 休業中である	25	32.0%	52.0%	16.0%
パートタイム 休業中ではない	152	29.6%	65.8%	4.6%
パートタイム 休業中である	11	● 9.1%	◎ 81.8%	9.1%
就労していない	58	◆ 5.2%	◆ 25.9%	◎ 69.0%

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、“1,000万円以上”では「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が約4割と多くなっています。

	n 数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	417	26.9%	58.8%	14.4%
400万円未満	48	27.1%	54.2%	18.8%
400～500万円未満	49	30.6%	57.1%	12.2%
500～600万円未満	55	20.0%	65.5%	14.5%
600～700万円未満	56	26.8%	62.5%	10.7%
700～800万円未満	52	● 15.4%	67.3%	17.3%
800～900万円未満	47	25.5%	61.7%	12.8%
900～1,000万円未満	38	28.9%	55.3%	15.8%
1,000万円以上	59	○ 40.7%	● 47.5%	11.9%

■利用希望日数

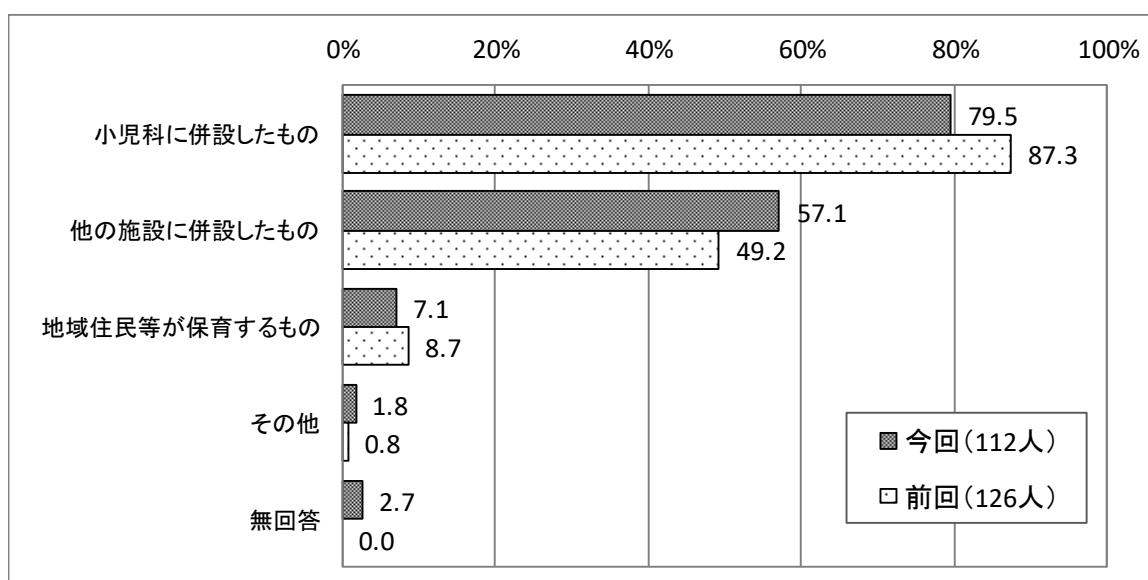
n 数	年間の日数		
	最大値	最小値	平均値
355	40.00	1.00	8.71

(4) 病児・病後児保育施設等の利用希望形態

問 10-3 問 10-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におうかがいします。子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等の利用希望形態としては、「小児科に併設したもの」が 79.5%で最も多く、次いで「他の施設に併設したもの」(57.1%)となっています。

前回調査と比較すると、「小児科に併設したもの」が減少し、「他の施設に併設したもの」が増加しています。

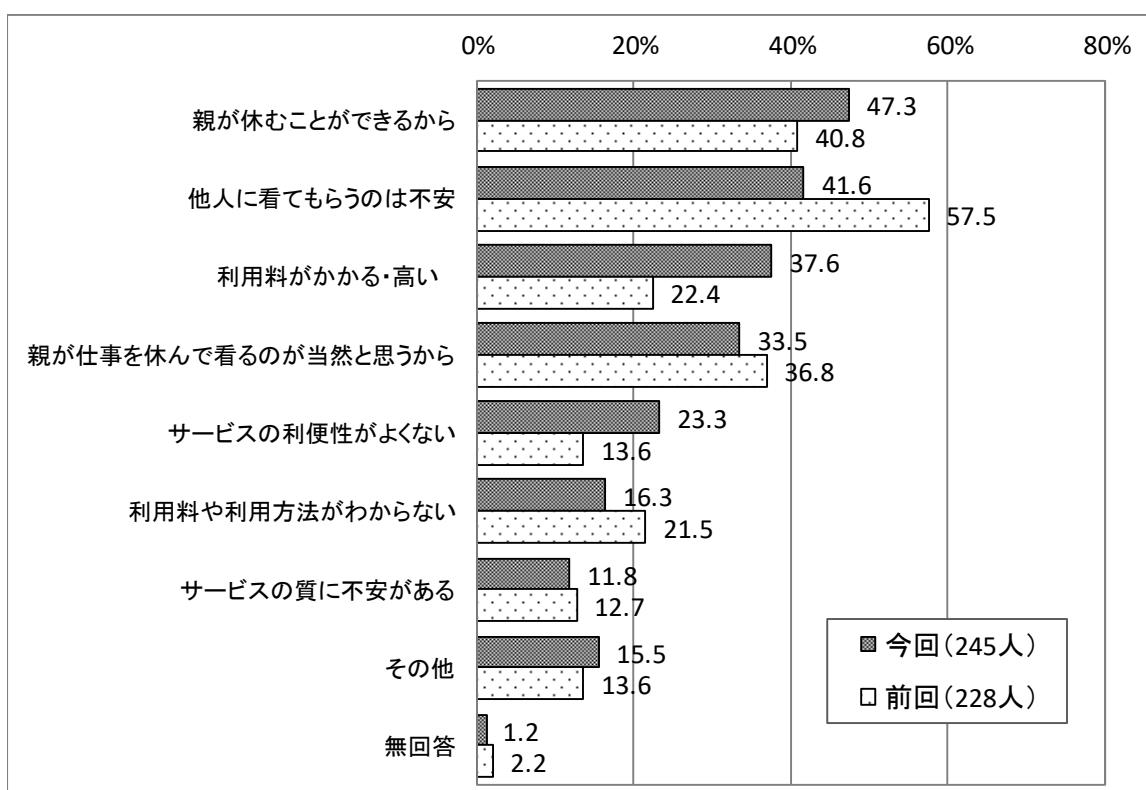


(5) 病児・病後児保育施設等の利用を希望しない理由

問 10-4 問 10-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におうかがいします。利用したいと思わないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等の利用を希望しない理由としては、「親が休むことができるから」が47.3%で最も多く、次いで、「他人に看てもらうのは不安」が41.6%、「利用料がかかる・高い」が37.6%と続いています。

前回調査と比較すると、「他人に看てもらうのは不安」が1割以上減少し、「利用料がかかる・高い」が1割以上増加しています。



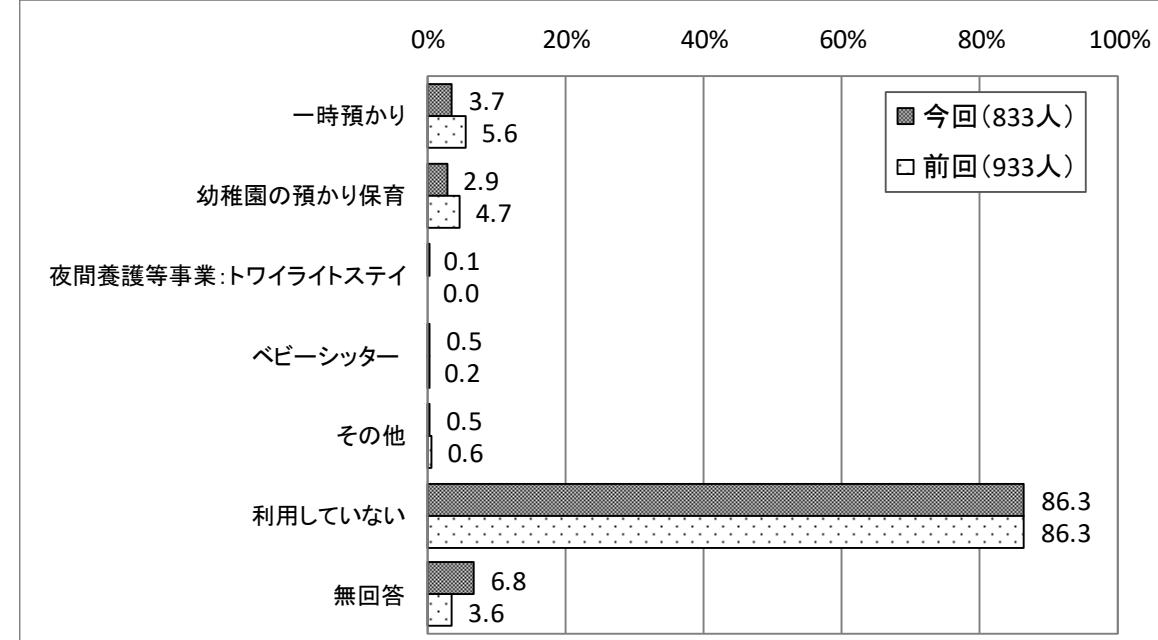
7. 不定期の教育・保育サービスの利用について

(1) 不定期に利用しているサービス

問11 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など)で不定期に利用しているサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

保護者の用事で不定期に利用している事業をみると、「利用していない」とした方が 86.3%と多数を占めています。

利用している事業では、「一時預かり」が 3.7%、「幼稚園の預かり保育」が 2.9%となっていま



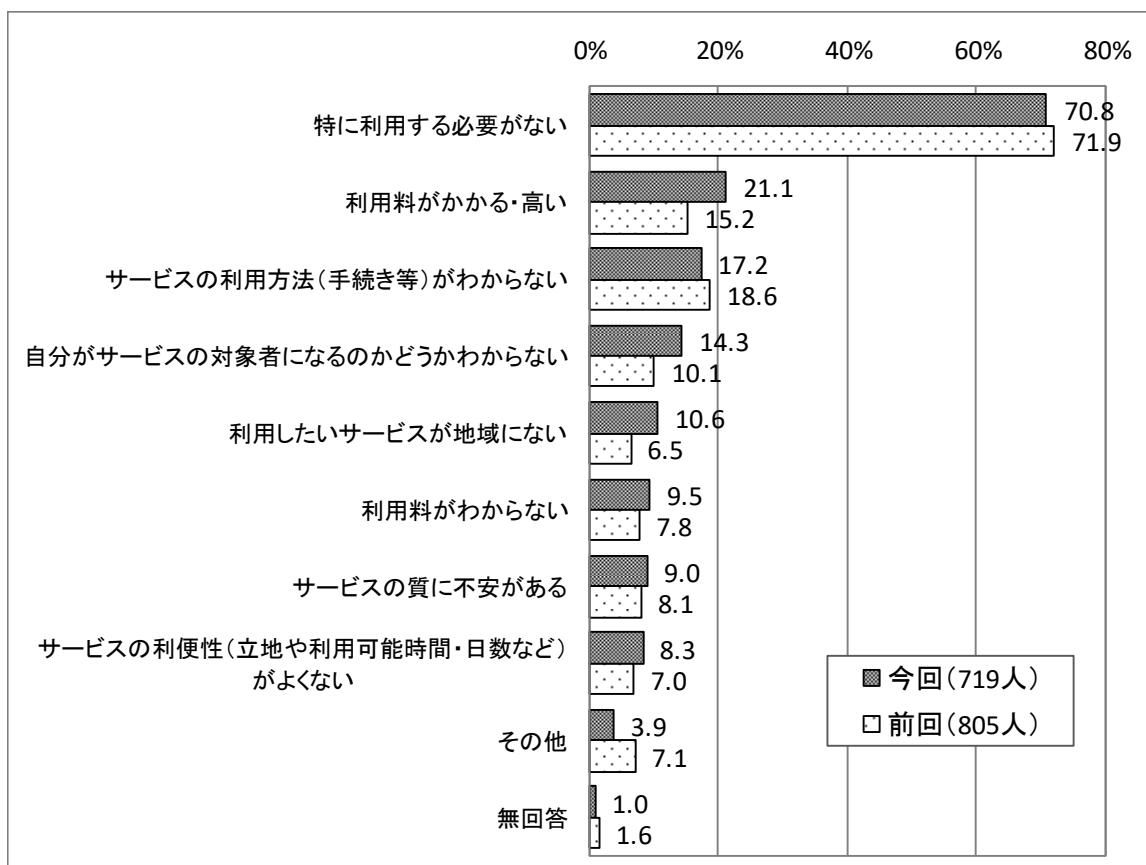
■利用日数

	n 数	年間の日数		
		最大値	最小値	平均値
一時預かり	31	144.00	1.00	28.69
幼稚園の預かり保育	24	155.00	1.00	22.81
夜間養護等事業:トワイライトステイ	1	10.00	10.00	10.00
ベビーシッター	4	20.00	1.00	8.25
その他	4	120.00	5.00	50.00

(2) 利用していない理由

問 11-1 問 11 で「6. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。現在利用していないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

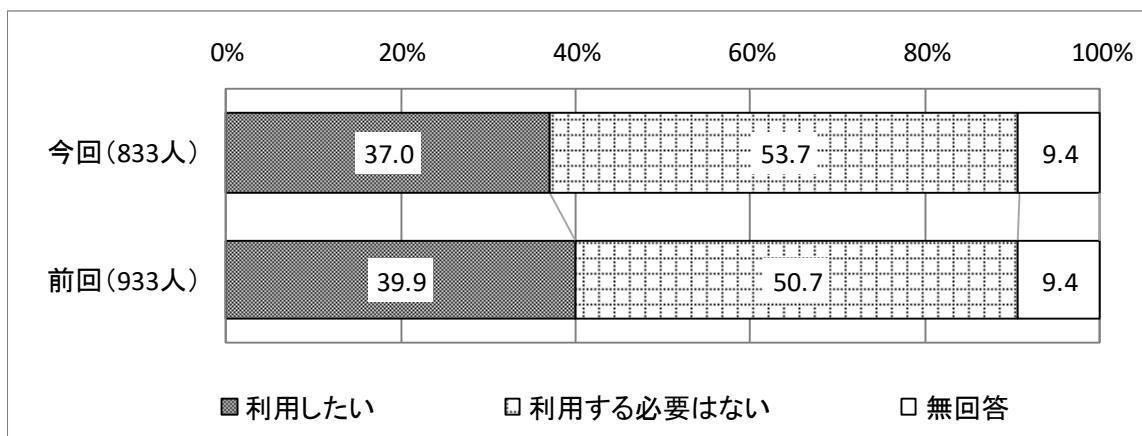
不定期のサービスを利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が70.8%で最も多くなっています。次いで「利用料がかかる・高い」(21.1%)、「サービスの利用方法(手続き等)がわからない」(17.2%)となっています。



(3) 不定期のサービスの利用意向

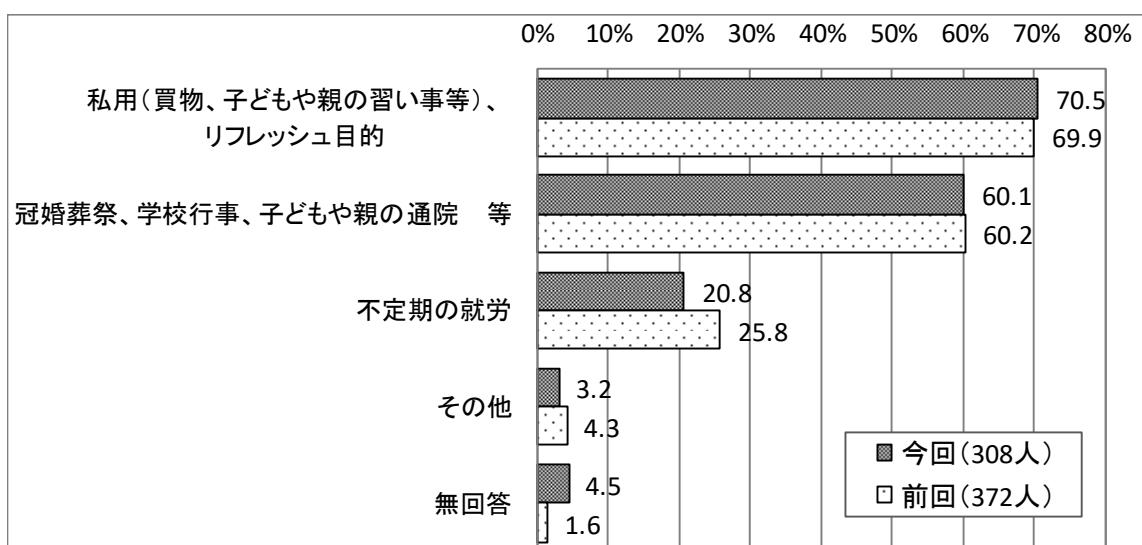
問12 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など)の理由で、年間何日くらいサービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてどちらかの番号に、利用理由については、あてはまる項目すべてに○をつけ、必要な日数を()内に数字でご記入ください。

不定期のサービスの利用意向については、「利用したい」が37.0%、一方、「利用する必要はない」が53.7%となっています。



■利用理由

不定期利用に理由については、「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的」が70.5%で最も多く次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等」が60.1%となっています。



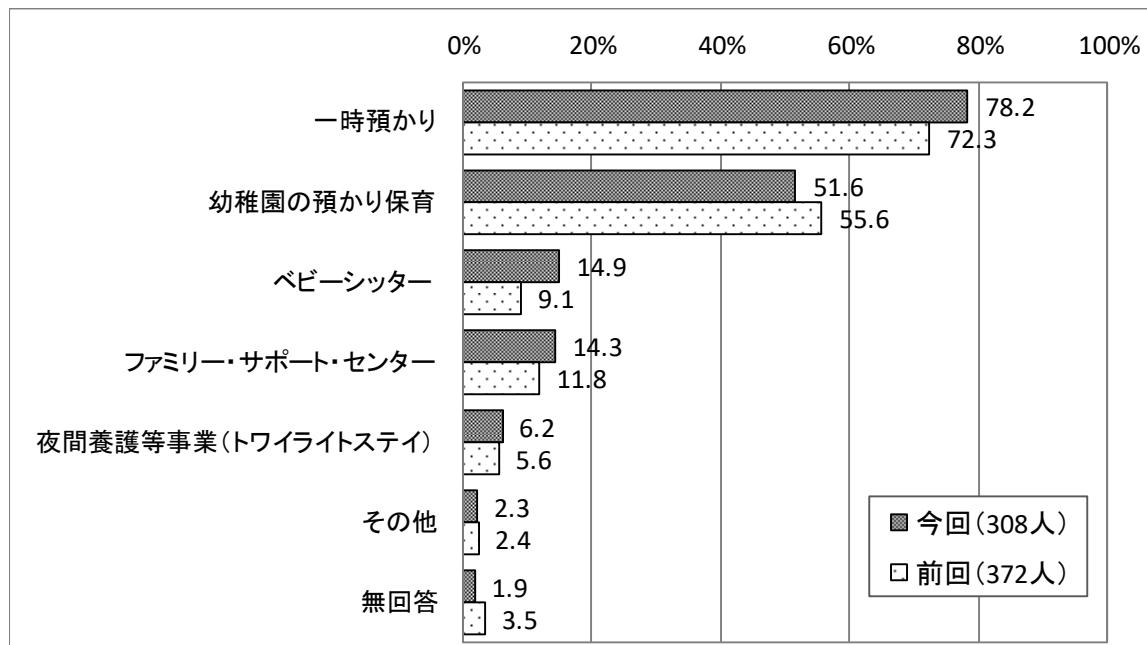
■利用理由別年間利用希望日数

	n 数	年間の日数		
		最大値	最小値	平均値
私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的	217	120.00	1.00	16.34
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等	185	50.00	1.00	8.72
夜間養護等事業:トワイライトステイ	64	150.00	1.00	24.68
その他	10	60.00	3.00	17.67
合計	308	216.00	1.00	23.19

(4) 不定期の教育・保育サービスの利用希望形態

問 12-1 問 12 で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。お子さんを一時的に預ける場合、どのような形態が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

不定期の教育・保育サービスの利用希望形態としては、「一時預かり」が 78.2%で最も多く、次いで、「幼稚園の預かり保育」が 51.6%、「ベビーシッター」が 14.9%となっています。

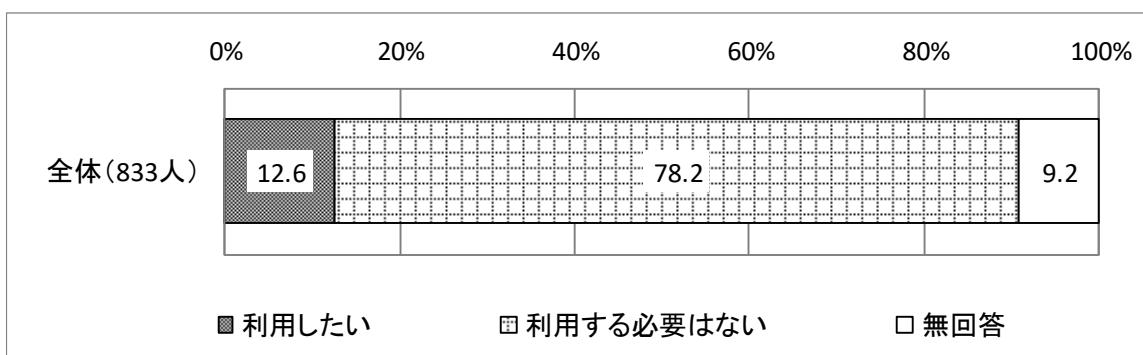


(5) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

問13 この1年間に、お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

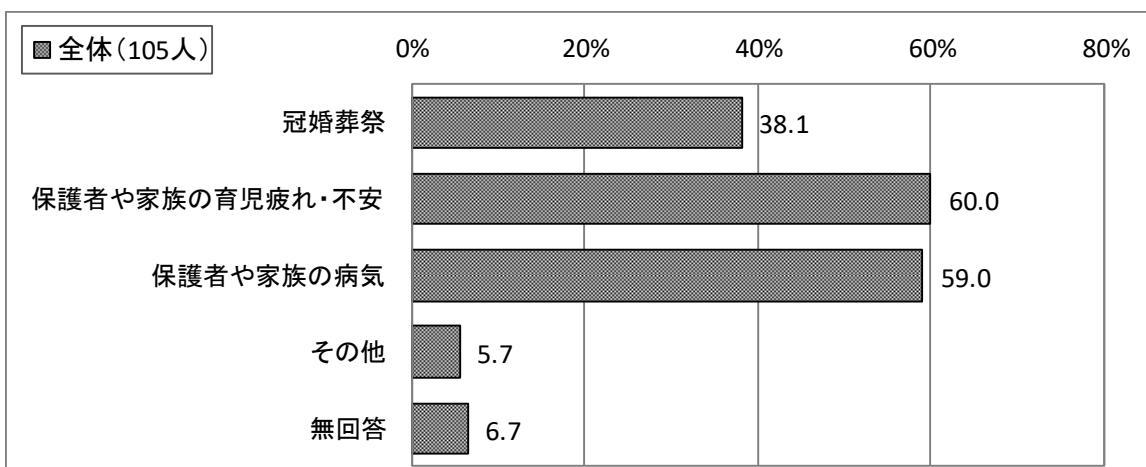
短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号に○をつけてください。利用したい場合は、目的別の内訳、あてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も（　）内に数字でご記入ください。

保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならぬ場合、短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用意向をみると、「利用する必要はない」とした方が78.2%と8割近くになっています。「利用したい」とした方は12.6%となっています。



■利用する機会

短期入所生活援助事業(ショートステイ)を「利用したい」と回答した方の利用機会をみると、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が60.0%、「保護者や家族の病気」が59.0%となっています。



■利用機会別年間利用泊数

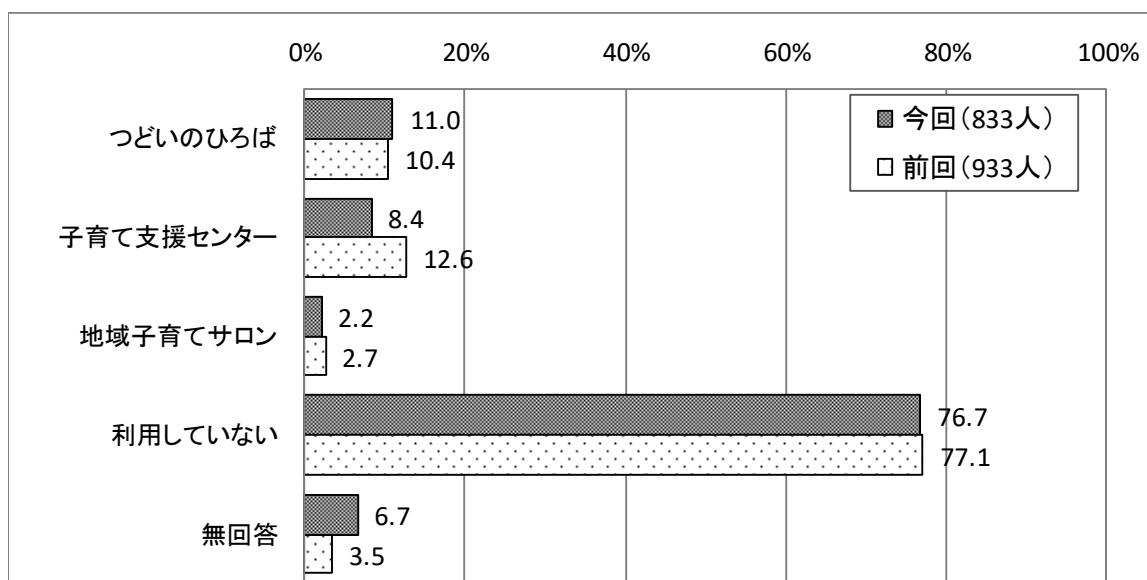
	n 数	年間の泊数		
		最大値	最小値	平均値
冠婚葬祭	40	10.00	1.00	2.95
保護者や家族の育児疲れ・不安	63	50.00	1.00	7.78
保護者や家族の病気	62	35.00	1.00	6.36
その他	6	15.00	5.00	7.83

8. 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 子育て支援事業の利用状況

問14 お子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりすることができる子育て支援センターやサロンなどを利用していますか。(あてはまるものすべてに○) また、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

子育て支援事業の利用状況をみると、「利用していない」とした方が 76.7%と7割以上になっています。利用している中では、「つどいのひろば」が 11.0%、「子育て支援センター」が 8.4%、「地域子育てサロン」が 2.2%となっています。



【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、“0歳”で「つどいのひろば」と「子育て支援センター」がやや多くなっています。

	n 数	つどいのひろば	子育て支援センター	地域子育てサロン	利用していない	無回答
全体	833	11.0%	8.4%	2.2%	76.7%	6.7%
0歳	146	○ 28.8%	○ 19.2%	4.1%	◆ 53.4%	7.5%
1歳	123	15.4%	15.4%	2.4%	● 62.6%	10.6%
2歳	135	11.1%	7.4%	4.4%	77.8%	5.9%
3歳	129	4.7%	5.4%	0.8%	○ 89.1%	2.3%
4歳	151	3.3%	2.0%	0.7%	○ 89.4%	5.3%
5歳	132	3.0%	2.3%	0.8%	○ 91.7%	3.8%

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中である”で「つどいのひろば」と「子育て支援センター」がやや多くなっています。

	n 数	つどいのひろば	子育て支援センター	地域子育てサロン	利用していない	無回答
全体	833	11.0%	8.4%	2.2%	76.7%	6.7%
フルタイム 休業中ではない	223	4.9%	3.1%	0.9%	○ 89.7%	4.0%
フルタイム 休業中である	101	○ 27.7%	○ 26.7%	6.9%	◆ 52.5%	3.0%
パートタイム 休業中ではない	233	3.4%	3.0%	0.9%	86.3%	6.4%
パートタイム 休業中である	30	13.3%	0.0%	3.3%	80.0%	3.3%
就労していない	219	18.3%	12.8%	2.3%	70.8%	4.6%

■1週当たりもしくは1か月当たりの利用回数

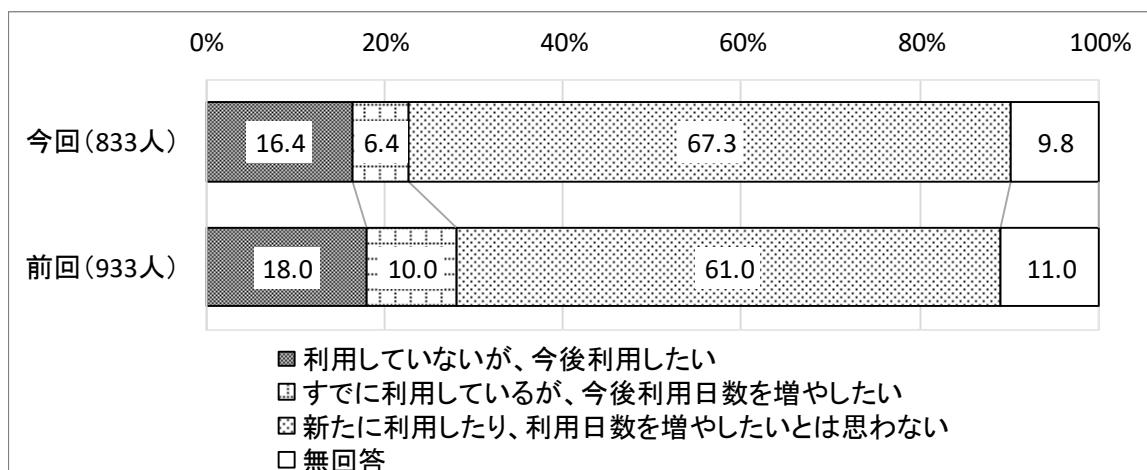
	n 数	1週間当たりの利用回数		
		最大値	最小値	平均値
つどいのひろば	92	4.00	1.00	1.77
子育て支援センター	70	8.00	1.00	2.36

	n 数	1か月当たりの利用回数		
		最大値	最小値	平均値
つどいのひろば	92	12.00	1.00	2.19
子育て支援センター	70	12.00	1.00	2.48

(2) 子育て支援事業の利用意向

問15 問14のような子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいと思いますか。(1つだけ○)
また、おおよその利用回数(頻度)を()内に数字でご記入ください。

子育て支援事業の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が67.3%と7割近くを占めています、一方、「利用していないが、今後利用したい」が16.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が6.4%となっています。



【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、“0歳”で「利用していないが、今後利用したい」と「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」がやや多くなっています。

	n 数	利用していない が、今後利用した い	すでに利用して いるが、今後利用日 数を増やしたい	新たに利用した り、利用日数を増 やしたいとは思わ ない	無回答
全体	833	16.4%	6.4%	67.3%	9.8%
0歳	146	○ 27.4%	○ 19.2%	◆ 43.8%	9.6%
1歳	123	17.1%	10.6%	● 56.9%	15.4%
2歳	135	20.0%	4.4%	68.9%	6.7%
3歳	129	10.9%	2.3%	○ 80.6%	6.2%
4歳	151	15.2%	0.7%	74.8%	9.3%
5歳	132	8.3%	1.5%	○ 82.6%	7.6%

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“パートタイム 休業中である”では「利用していないが、今後利用したい」、「フルタイム 休業中である”では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」がやや多くなっています。

	n 数	利用していない が、今後利用した い	すでに利用してい るが、今後利用日数を増やした い	新たに利用した り、利用日数を増 やしたいとは思わ ない	無回答
全体	833	16.4%	6.4%	67.3%	9.8%
フルタイム 休業中ではない	223	16.1%	2.7%	72.6%	8.5%
フルタイム 休業中である	101	18.8%	○ 16.8%	57.4%	6.9%
パートタイム 休業中ではない	233	12.9%	1.3%	76.4%	9.4%
パートタイム 休業中である	30	○ 26.7%	3.3%	63.3%	6.7%
就労していない	219	19.6%	11.0%	63.5%	5.9%

■1週当たりもしくは1か月当たりの利用回数

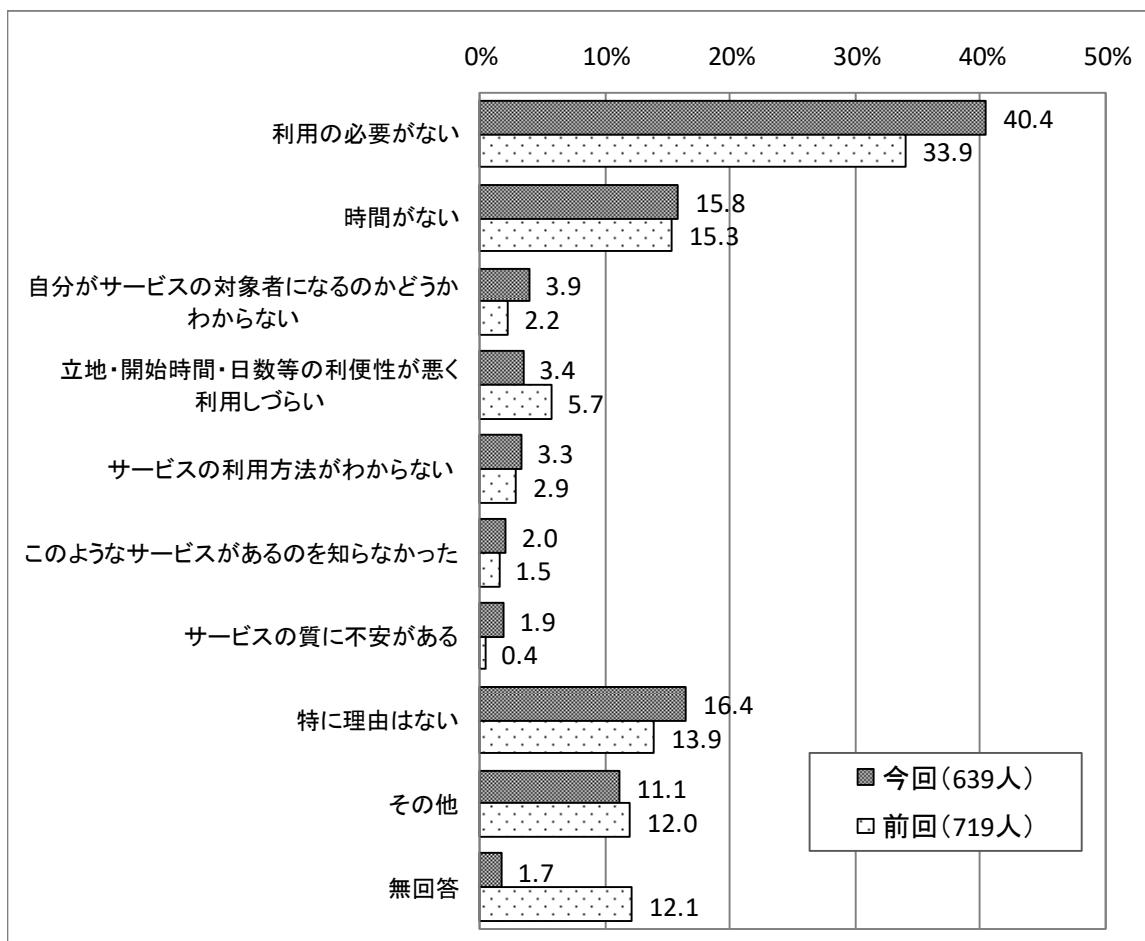
	n 数	1週間当たりの利用回数		
		最大値	最小値	平均値
利用していないが、今後利用したい	137	3.00	1.00	1.48
すでに利用しているが、今後利用日数を増 やしたい	53	4.00	1.00	1.53

	n 数	1か月当たりの利用回数		
		最大値	最小値	平均値
利用していないが、今後利用したい	137	12.00	1.00	3.27
すでに利用しているが、今後利用日数を増 やしたい	53	12.00	1.00	4.22

(3) 子育て支援事業を利用していない理由

問16 問14で「4. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。現在利用していない主な理由はどのようなことですか。(1つだけ○)

子育て支援事業を利用していない理由としては、「利用の必要がない」が40.4%で最も多くなっています。次いで「特に理由はない」が16.4%となっています。

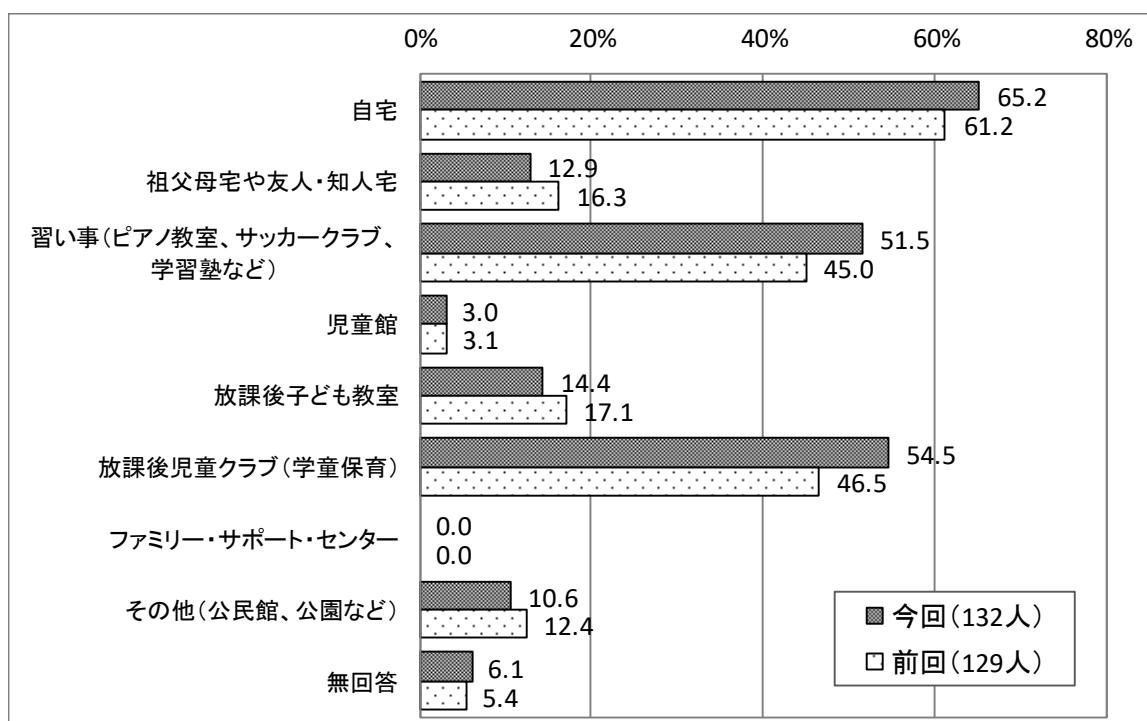


9. 就学後における放課後の過ごし方について（5歳児限定）

（1）放課後に過ごさせたい場所

問17 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけて、それぞれ希望する週当たりの日数を()内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用を希望する時間も()内に数字でご記入ください。

5歳以上のお子さんの放課後の過ごし方の希望をみると、「自宅」が65.2%で最も多く、次いで「放課後児童クラブ(学童保育)」が54.5%、「習い事」が51.5%となっています。
前回調査と比較すると、「放課後児童クラブ(学童保育)」は8%増加しています。



■低学年で過ごさせたい場所別1週当たり利用希望日数

	n数	1週当たり日数		
		最大値	最小値	平均値
自宅	86	5.00	1.00	3.70
祖父母宅や友人・知人宅	17	5.00	1.00	2.20
習い事	68	5.00	1.00	1.75
児童館	4	5.00	1.00	3.00
放課後子ども教室	19	5.00	1.00	1.92
放課後児童クラブ(学童保育)	72	5.00	1.00	4.37
ファミリー・サポート・センター	0	-	-	-
その他(公民館、公園など)	14	5.00	1.00	2.30

■低学年 放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望日数と利用希望終了時刻

利用希望日数については、「5日」が最も多くなっています。

利用希望終了時刻については、「17時」と「18時」がともに20.8%で多くなっています。

【利用希望日数】

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
72	1.4%	9.7%	2.8%	18.1%	61.1%	6.9%

【利用希望終了時刻】

n 数	15時	16時	17時	18時	19時	20時	無回答
72	2.8%	5.6%	20.8%	20.8%	6.9%	6.9%	36.1%

※アミカケはトップ項目

■高学年で過ごさせたい場所別1週当たり利用希望日数

	n 数	1週当たり日数		
		最大値	最小値	平均値
自宅	86	5.00	1.00	3.72
祖父母宅や友人・知人宅	17	5.00	1.00	2.46
習い事	68	5.00	1.00	2.11
児童館	4	—	—	—
放課後子ども教室	19	4.00	1.00	1.77
放課後児童クラブ(学童保育)	72	5.00	2.00	3.86
ファミリー・サポート・センター	0	—	—	—
その他(公民館、公園など)	14	5.00	1.00	2.36

■高学年 放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望日数と利用希望終了時刻

利用希望日数については、「5日」が最も多くなっています。

利用希望終了時刻については、「18時」が多くなっています。

【利用希望日数】

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
72	0.0%	8.3%	2.8%	2.8%	15.3%	70.8%

【利用希望終了時刻】

n 数	15時	16時	17時	18時	19時	20時	無回答
72	0.0%	0.0%	1.4%	11.1%	2.8%	1.4%	83.3%

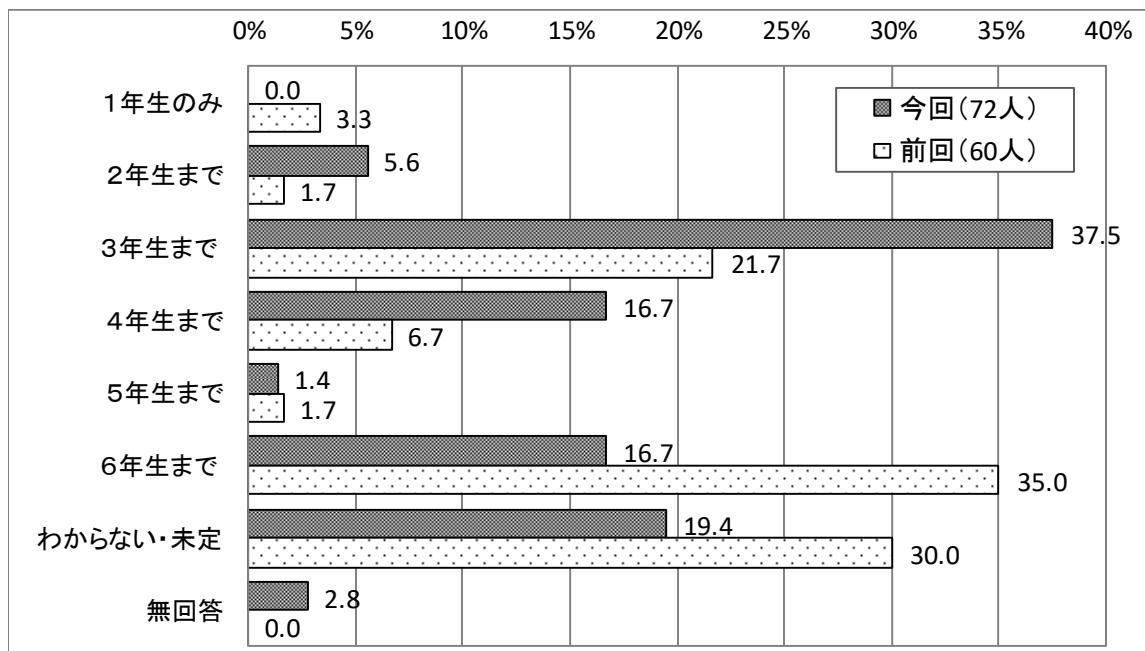
※アミカケはトップ項目

(2) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望学年

問 17-1 問 17 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」を選択した方におうかがいします。(1) お子さんが何年生まで放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいですか。(1つだけ○)

放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望学年は、「3年生まで」が 37.5%で最も多く、次いで、「わからない・未定」が 19.4%、「4年生まで」と「6年生まで」がともに 16.7%となっています。

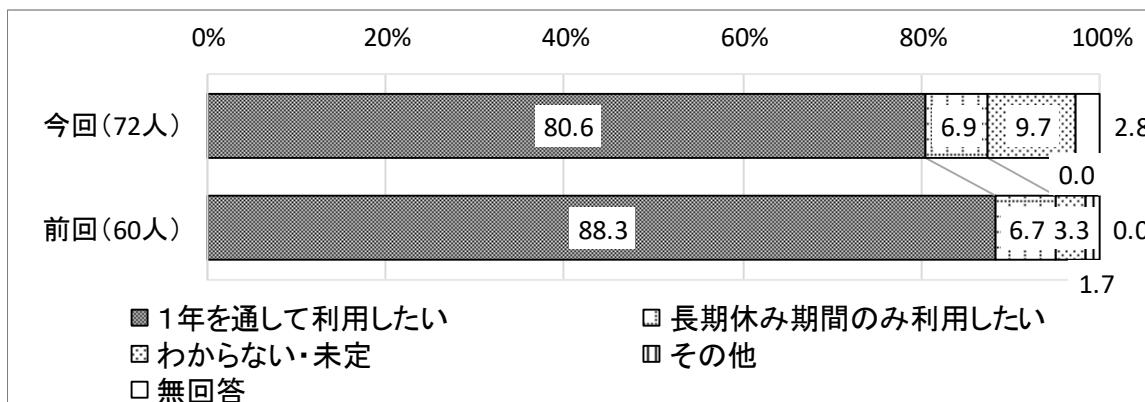
前回調査と比較すると、「6年生まで」が2割近く減少し、「3年生まで」が1割以上増加しています。



(3) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用の仕方

問 17-1 (2) 放課後児童クラブ（学童保育）をどのように利用したいですか。(1つだけ○)

放課後児童クラブ（学童保育）の利用の仕方としては、「1年を通して利用したい」が 80.6%と 8割を占めています。次いで、「わからない・未定」が 9.7%、「長期休み期間のみ利用したい」が 6.9%となっています。



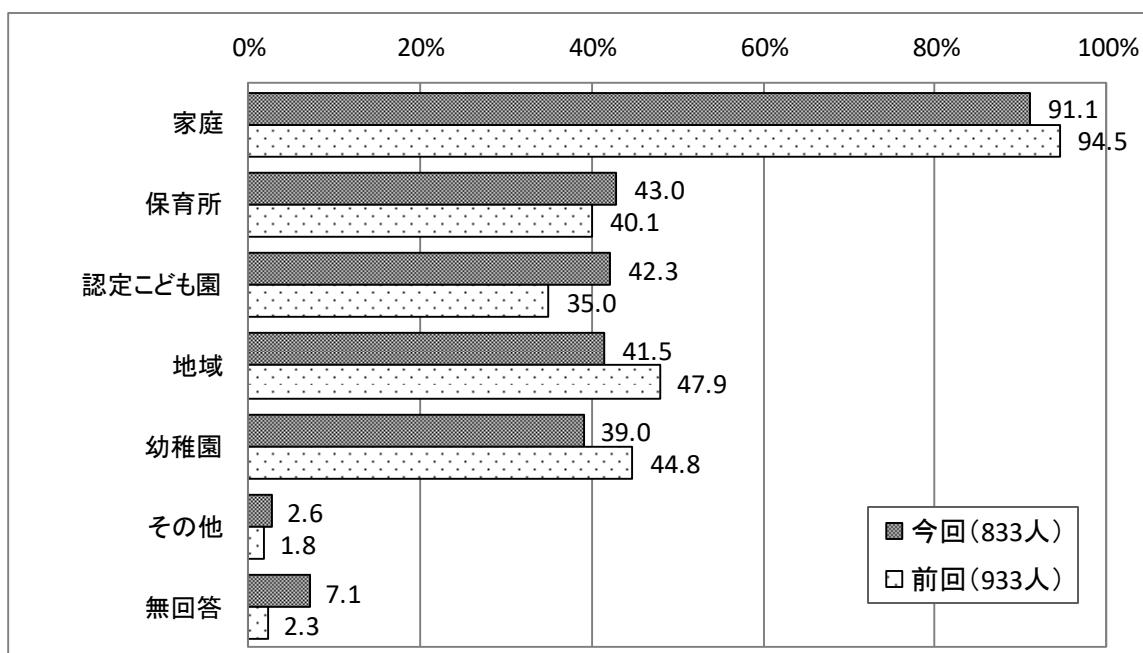
10. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに大きく影響すると思われる環境

問18 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境はどこだと思いますか。(あてはまるもののすべてに○)

子育てに大きく影響すると思われる環境については、「家庭」が91.1%で最も多く、次いで「保育所」が43.0%、「認定こども園」が42.3%となっています。

前回調査と比較すると、「地域」がやや減少し、「認定こども園」がやや増加しています。



【母親の就労状況別】

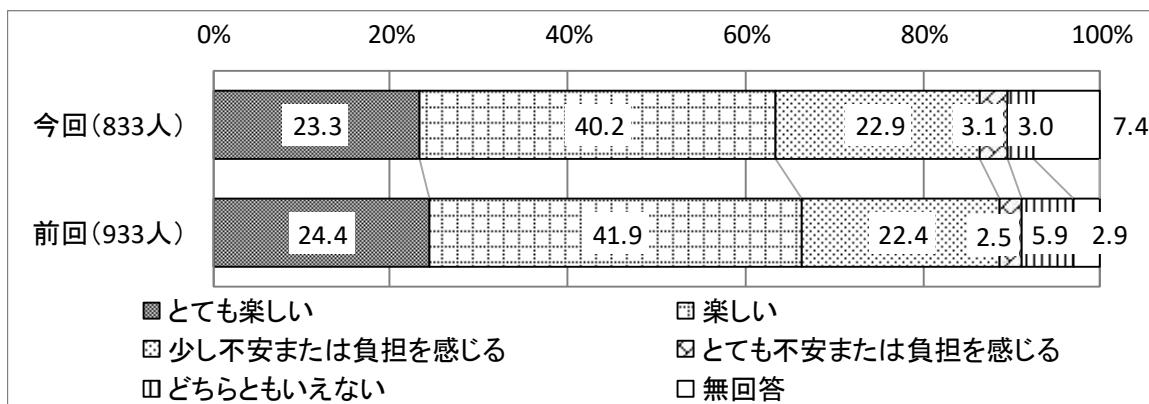
母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中ではない”では「認定こども園」、“フルタイム 休業中である”では「保育所」と「認定こども園」がやや多くなっています。

	n 数	家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他	無回答
全体	833	91.1%	41.5%	39.0%	43.0%	42.3%	2.6%	7.1%
フルタイム 休業中ではない	223	93.3%	40.4%	●22.9%	46.6%	○55.6%	3.1%	5.8%
フルタイム 休業中である	101	95.0%	48.5%	39.6%	○61.4%	○52.5%	1.0%	3.0%
パートタイム 休業中ではない	233	92.3%	37.8%	29.6%	45.1%	39.9%	1.7%	5.6%
パートタイム 休業中である	30	90.0%	43.3%	40.0%	○56.7%	○53.3%	3.3%	3.3%
就労していない	219	93.6%	47.0%	◎68.9%	●30.1%	●29.2%	3.7%	4.6%

(2) 子育てについての気持ち

問19 子育てについて、あなたのお気持ちに一番近いものをお答えください。(1つだけ○)

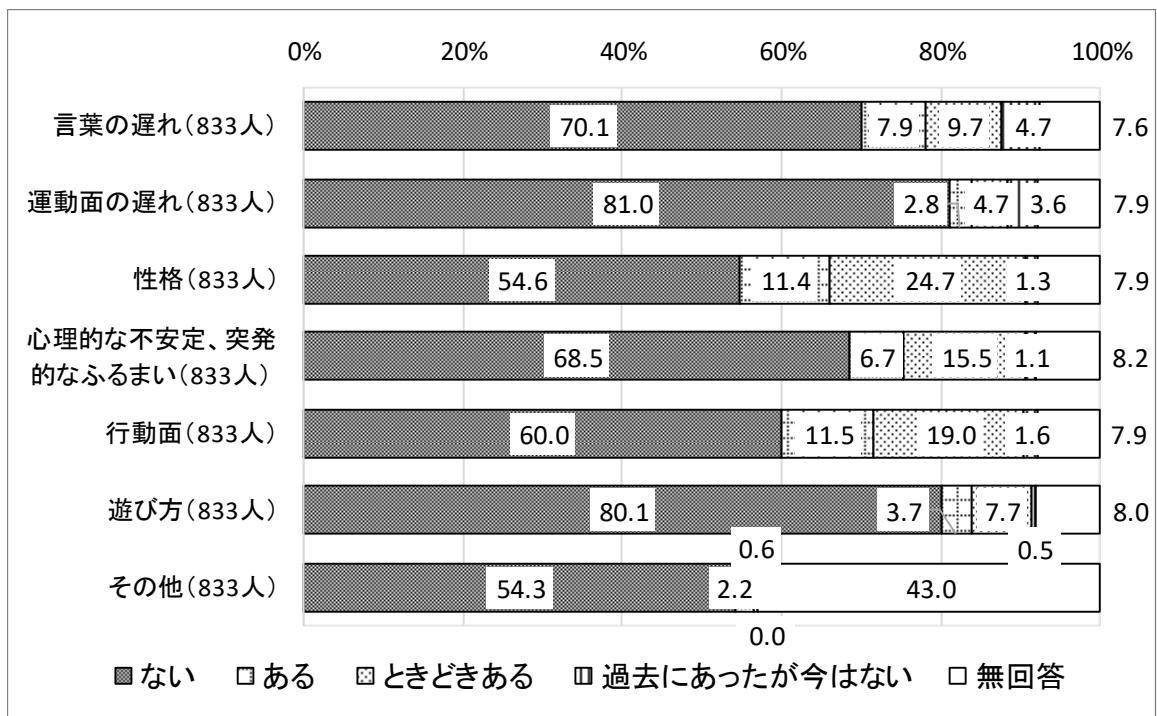
「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』が 63.5%、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安・負担を感じる』が 26.0%となっています。



(3) 子どもの発達や育ちについての現時点での状況

問20 お子さんの発達や育ちについて現時点での状況をおうかがいします。(1~7の事柄に関し、あてはまるもの1つだけ○)

お子さんの発達や育ちについての現時点での状況については、悩みが「ある」についてみると、“行動面”が 11.5%で最も多く、次いで“性格”が 11.4%、“言葉の遅れ”が 7.9%、“心理的な不安定、突発的なふるまい”が 6.7%などとなっています。



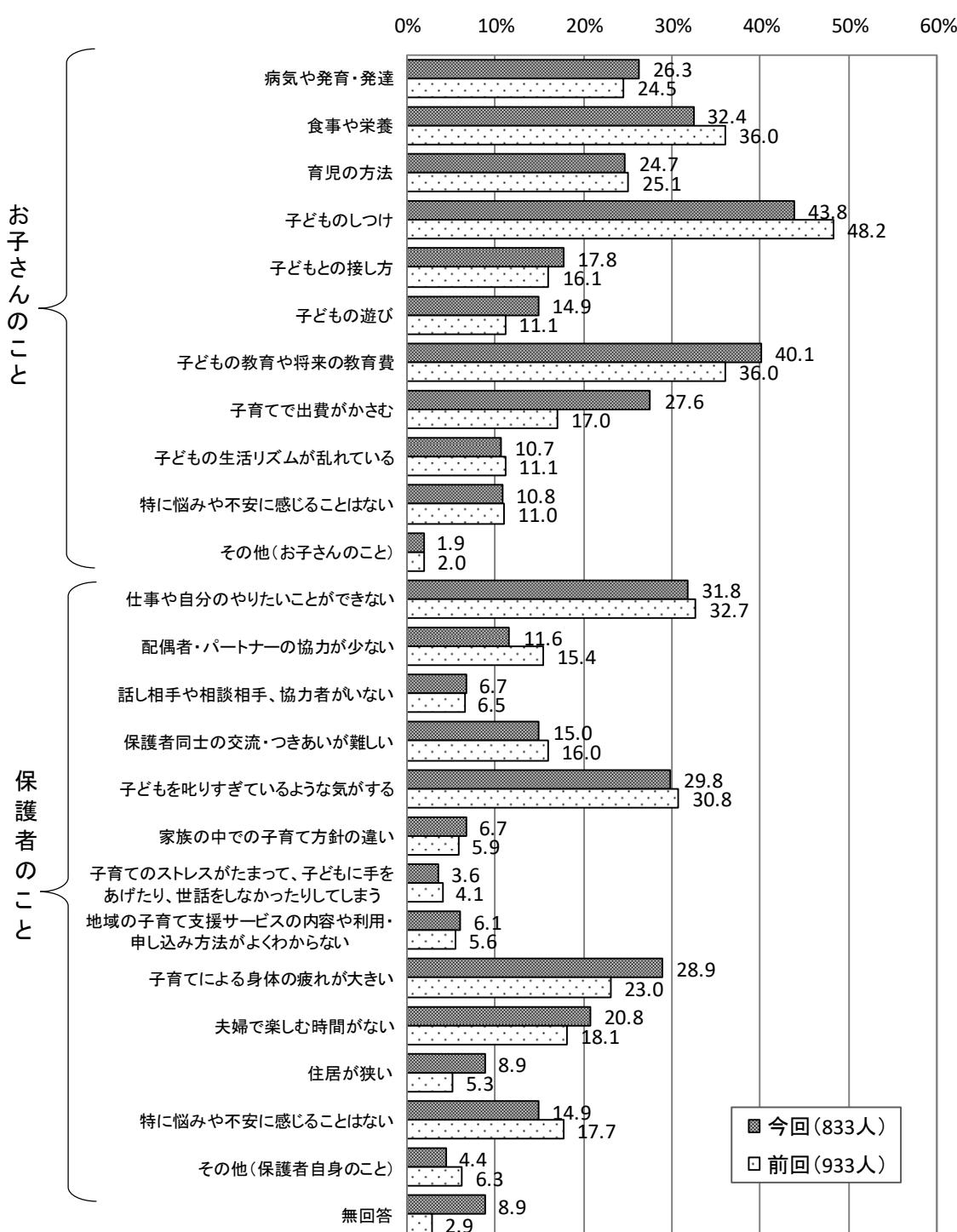
(4) 子育ての悩みや不安

問 21 子育てで日頃悩んでいることや不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者自身のこと、それぞれについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

子育ての悩みや不安について、お子さんのことについては、「子どものしつけ」が43.8%で最も多く、次いで、「子どもの教育や将来の教育費」が40.1%となっています。

保護者のことについては、「仕事や自分のやりたいことができない」が31.8%で最も多く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」が29.8%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てで出費がかさむ」が1割以上増加しています。

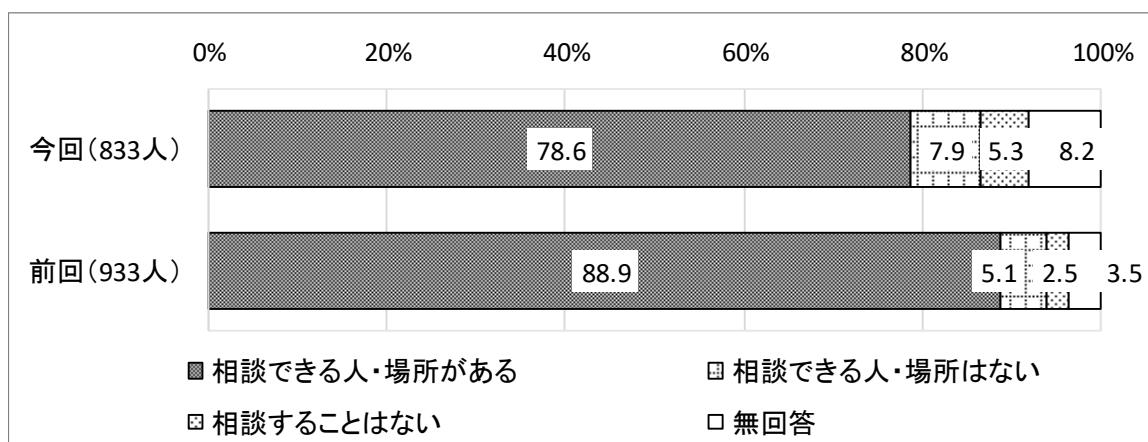


(5) 子育て（教育を含む）に関する相談先の有無

問 22 子育てに関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。(1つだけ○)

子育て(教育を含む)に関する相談先の有無については、「相談できる人・場所がある」が78.6%で最も多くなっています。一方、「相談できる人・場所はない」が7.9%となっています。

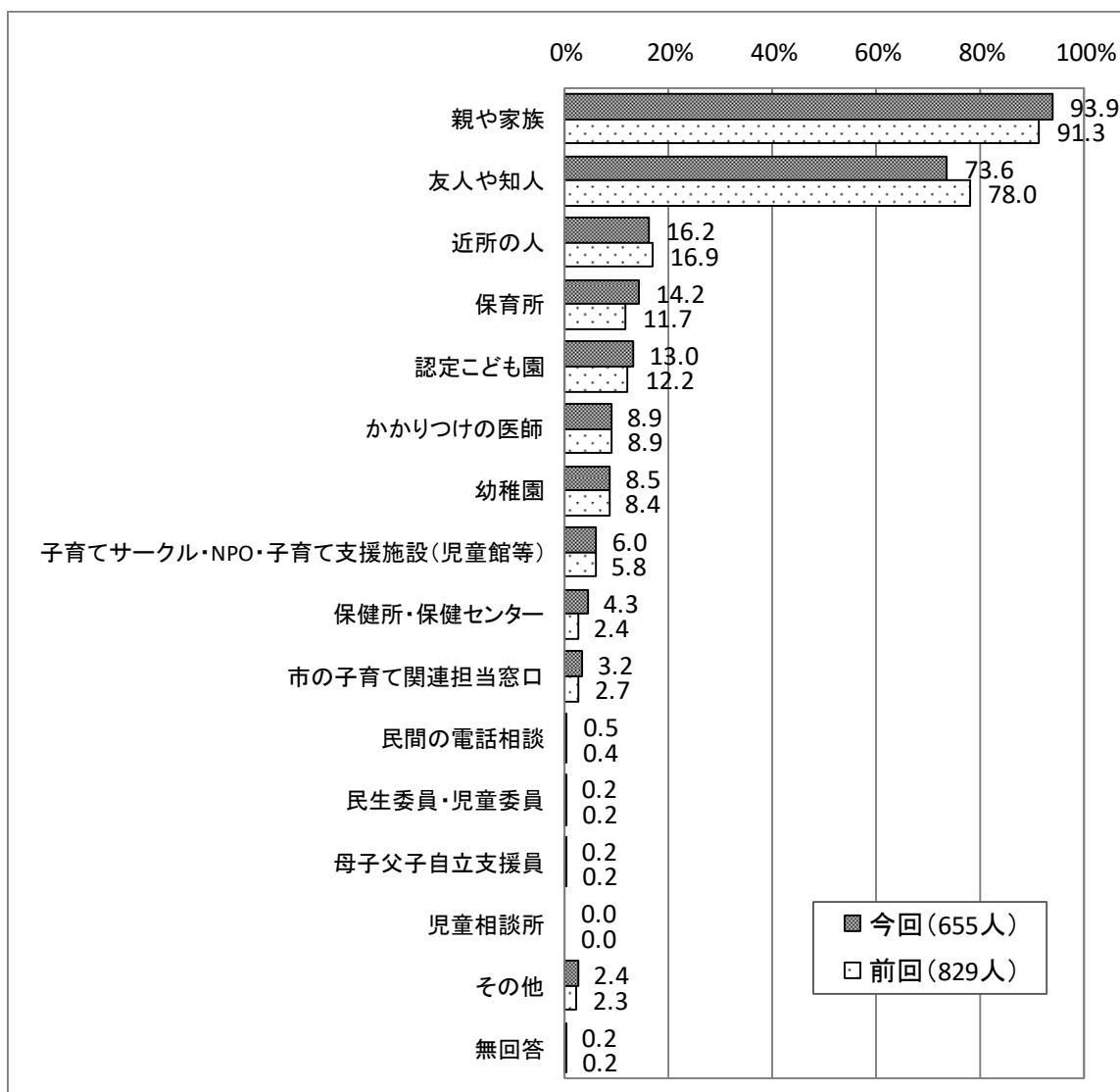
前回調査と比較すると、「相談できる人・場所がある」が1割以上減少しています。



(6) 子育てに関して気軽に相談できる先

問 22-1 問 22 で「1. 相談できる人・場所がある」に○をつけた方におうかがいします。それはどこですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関して気軽に相談できる先としては、「親や家族」が 93.9% で最も多くなっています。次いで「友人や知人」(73.6%)、「近所の人」(16.2%)と続いています。

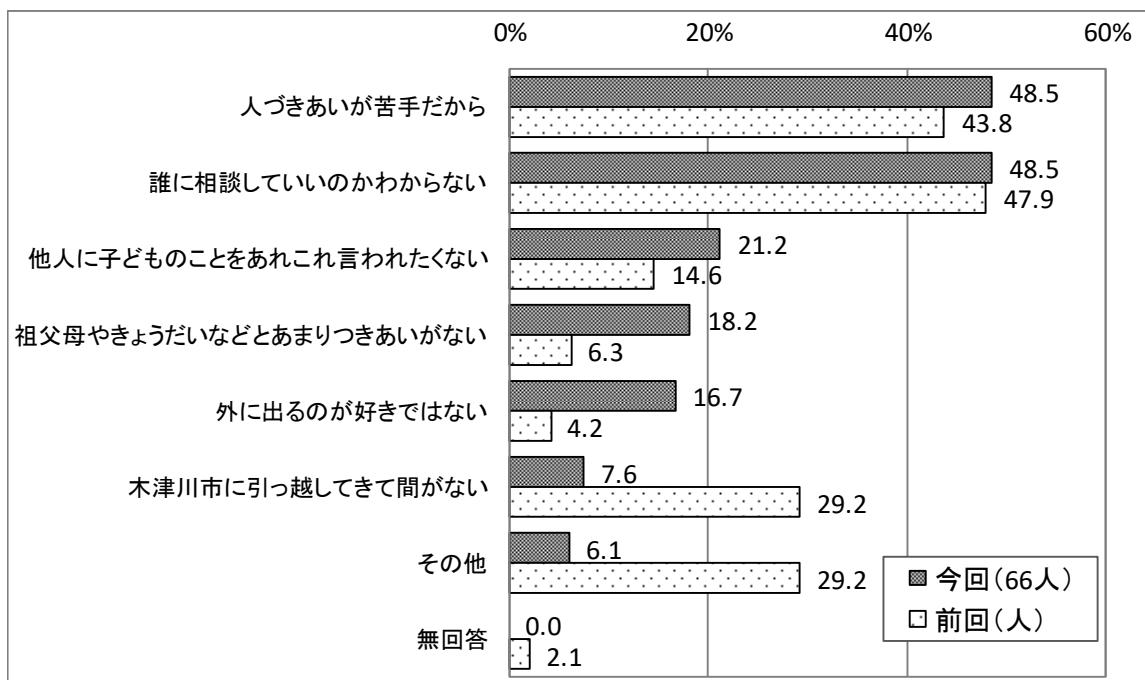


(7) 子育てに関する相談先がない理由

問 22-2 問 22 で「2. 相談できる人・場所はない」に○をつけた方におうかがいします。相談できる人・場所がないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する相談先がない理由としては、「人づきあいが苦手だから」と「誰に相談しているのかわからない」がともに 48.5%で最も多くなっています。次いで「他人に子どものことをあれこれ言わせたくない」(21.2%)、「祖父母やきょうだいなどとあまりつきあいがない」(18.2%)と続いています。

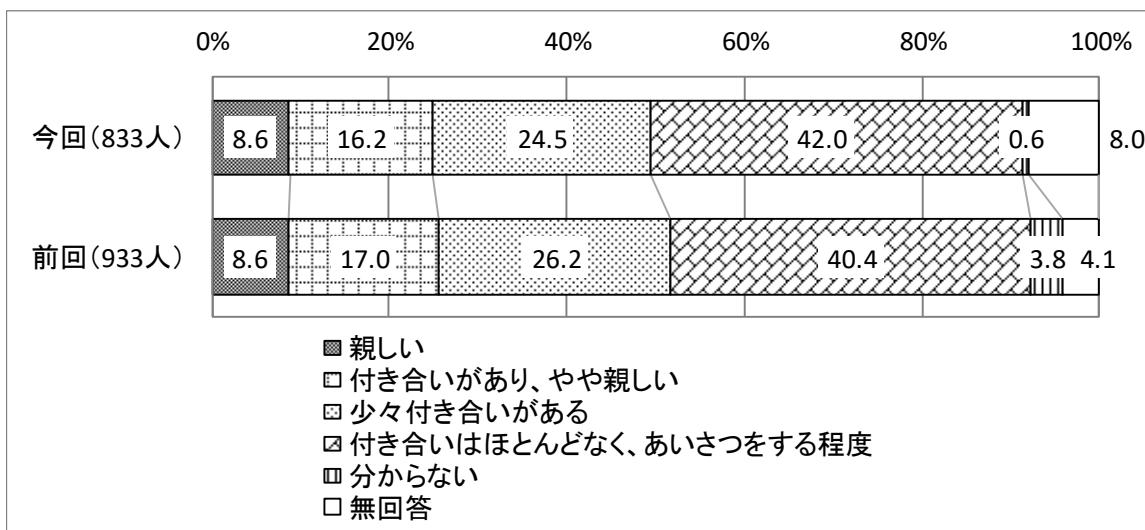
前回調査と比較すると、「祖父母やきょうだいなどとあまりつきあいがない」と「外に出るのが好きではない」が1割以上増加しています。



(8) 近所付き合いの程度

問23 すべての方におうかがいします。あなたのご家庭では、ご近所や地域の方々との付き合いはどうですか。(1つだけ○)

近所付き合いの程度は、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」が42.0%で最も多く、次いで、「少々付き合いがある」が24.5%となっています。



【年齢別】

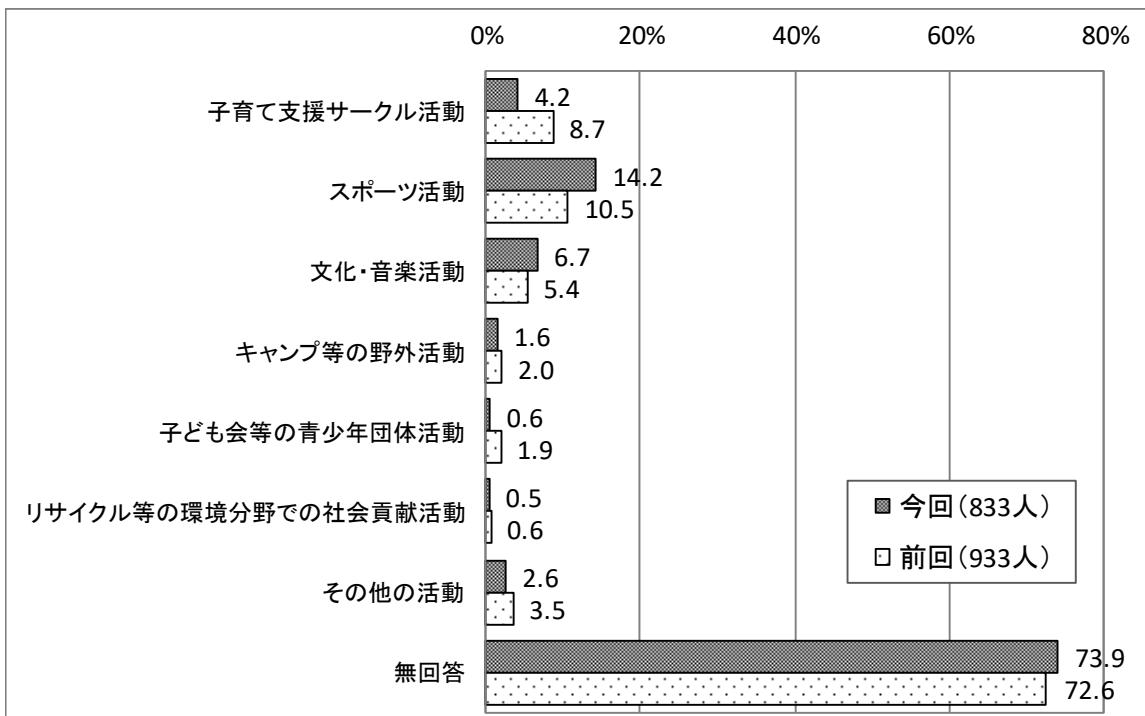
お子さんの年齢別にみると、どの年齢も「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」の割合が最も多くなっていますが、“3歳”以上では30%台に減少しています。

	n 数	親しい	付き合いがあり、やや親しい	少々付き合いがある	付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度	分からぬ	無回答
全体	833	8.6%	16.2%	24.5%	42.0%	0.6%	8.0%
0歳	146	8.2%	14.4%	21.9%	45.2%	0.0%	10.3%
1歳	123	4.9%	17.1%	18.7%	48.0%	1.6%	9.8%
2歳	135	8.1%	13.3%	19.3%	51.9%	0.7%	6.7%
3歳	129	10.1%	24.0%	24.8%	37.2%	0.0%	3.9%
4歳	151	11.9%	15.2%	28.5%	37.7%	0.0%	6.6%
5歳	132	7.6%	15.2%	33.3%	36.4%	1.5%	6.1%

(9) 地域での活動への参加状況

問24 お子さんは、次のような活動へ参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

無回答を除く地域での催しへの参加率は 26.1%で、参加活動の中では「スポーツ活動」が 14.2%で最も多く、次いで、「文化・音楽活動」が 6.7%、「子育て支援サークル活動」が 4.2%となっています。



【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、参加率は“4歳”が 40.4%で最も多くなっています。

また、参加活動では、“4歳”以上は「スポーツ活動」が多くなっています。

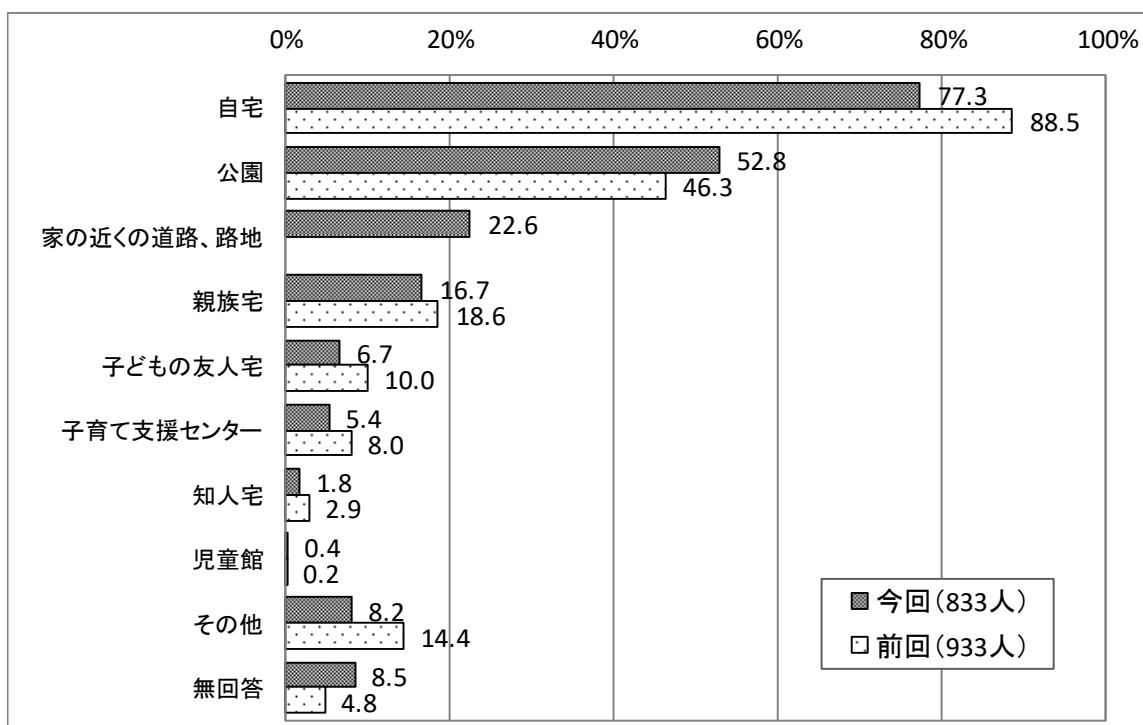
	n 数	子育て支援サークル活動	スポーツ活動	文化・音楽活動	キャンプ等の野外活動	子ども会等の青少年団体活動	リサイクル等の環境分野での社会貢献活動	その他の活動	無回答	参加率
全体	833	4.2%	14.2%	6.7%	1.6%	0.6%	0.5%	2.6%	73.9%	26.1%
0歳	146	8.2%	●4.1%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	84.9%	15.1%
1歳	123	6.5%	7.3%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	1.6%	82.1%	17.9%
2歳	135	5.9%	6.7%	8.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	82.2%	17.8%
3歳	129	0.8%	15.5%	7.0%	3.1%	0.8%	1.6%	2.3%	74.4%	25.6%
4歳	151	1.3%	○27.8%	9.9%	4.0%	0.7%	0.7%	4.0%	59.6%	40.4%
5歳	132	3.0%	22.7%	12.1%	0.8%	0.8%	0.0%	5.3%	62.1%	37.9%

(10) 日中の主な遊び場

問25 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。(あてはまるもの3つまで○)

日中の主な遊び場については、「自宅」が77.3%で最も多く、次いで「公園」が52.8%、「家の近くの道路、路地」が22.6%、「親族宅」が16.7%となっています。「その他」は、「保育所」「幼稚園」「認定こども園」「ショッピングセンター」などとなっています。

前回調査と比較すると、「自宅」が1割以上減少し、「公園」がやや増加しています。



※前回調査では選択肢「家の近くの道路、路地」はない。

【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、“0歳”では「子育て支援センター」がやや多くなっています。また、“2歳”から“4歳”では「公園」が6割以上になっています。

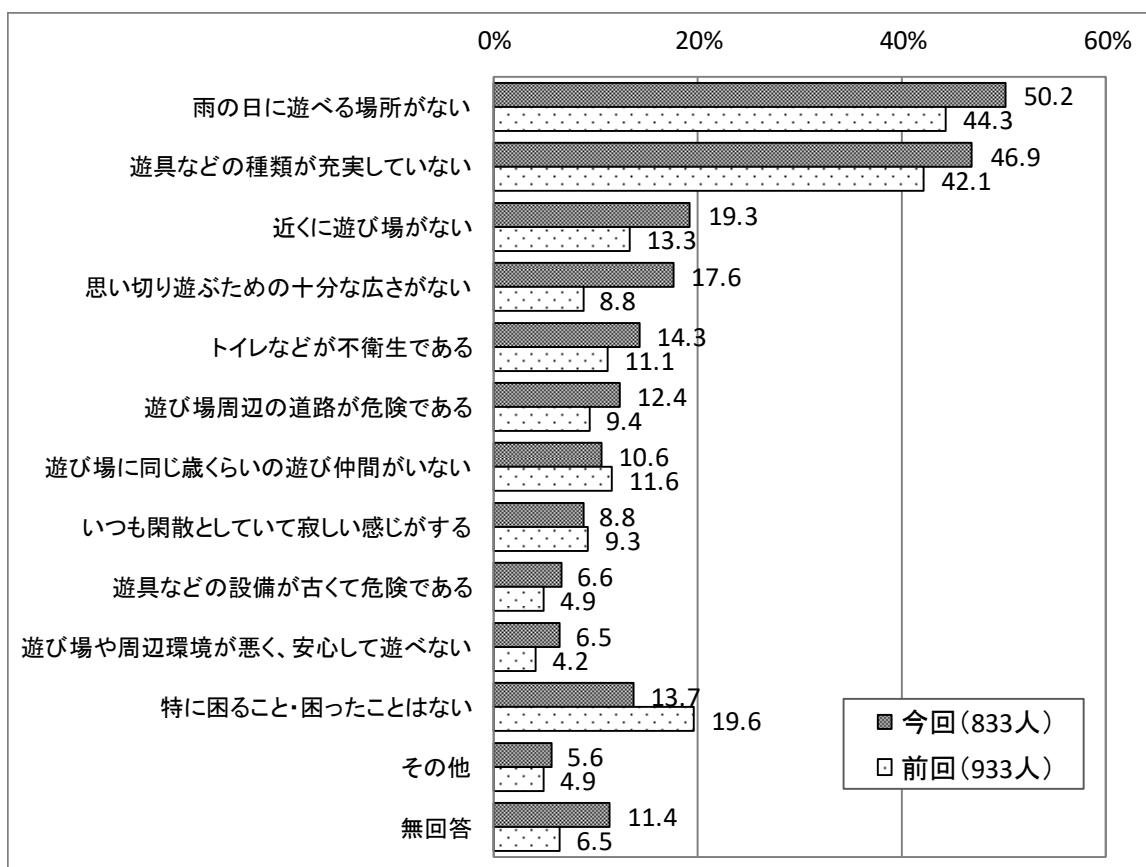
	n 数	自宅	公園	家の近くの道路、路地	親族宅	子どもの友人宅	子育て支援センター	知人宅	児童館	その他	無回答
全体	833	77.3%	52.8%	22.6%	16.7%	6.7%	5.4%	1.8%	0.4%	8.2%	8.5%
0歳	146	79.5%	◆31.5%	●12.3%	19.2%	3.4%	○18.5%	2.7%	0.0%	4.1%	8.2%
1歳	123	69.9%	50.4%	26.8%	10.6%	4.9%	9.8%	0.8%	0.0%	9.8%	14.6%
2歳	135	80.7%	61.5%	26.7%	20.7%	4.4%	4.4%	0.7%	0.7%	10.4%	5.9%
3歳	129	76.0%	62.0%	23.3%	21.7%	8.5%	0.0%	3.9%	0.8%	9.3%	3.9%
4歳	151	79.5%	○62.9%	25.2%	15.9%	7.3%	0.0%	1.3%	0.0%	7.9%	7.9%
5歳	132	81.8%	52.3%	23.5%	12.9%	12.1%	0.0%	1.5%	0.8%	8.3%	6.1%

(11) 遊び場で困ること・困ったこと

問 26 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

遊び場で困ること・困ったことについては、「雨の日に遊べる場所がない」が 50.2%で最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が 46.9%、「近くに遊び場がない」が 19.3%となっています。「特に困ること・困ったことはない」は 13.7%となっています。

前回調査と比較すると、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」が最も増加割合が多くなっています。

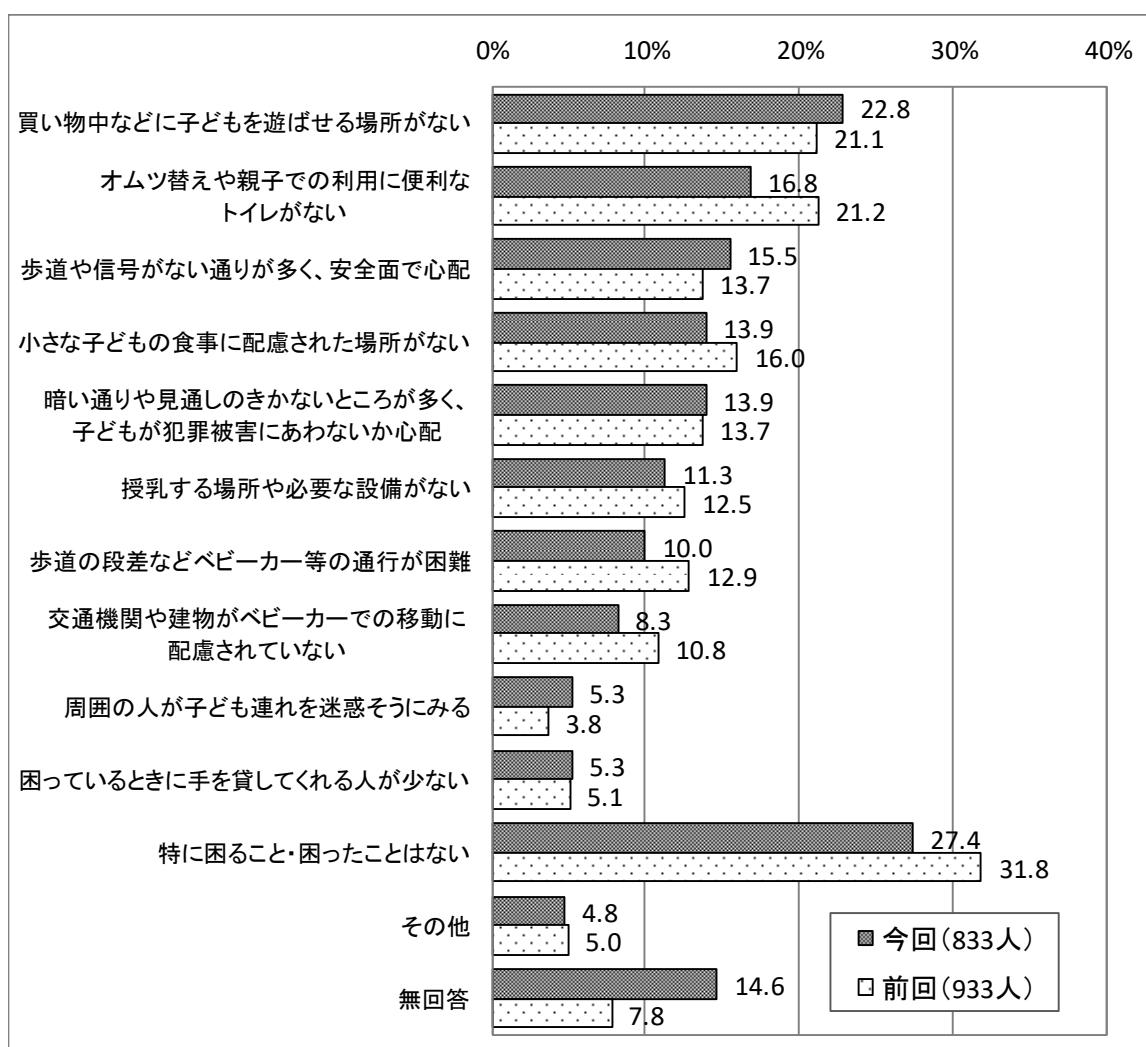


(12) 子どもと外出する際に困ること・困ったこと

問27 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子どもと外出する際に困ること・困ったことについては、「特に困ること・困ったことはない」が27.4%で最も多く、困ること・困ったことの中では「買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない」が22.8%、「オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない」が16.8%となっています。

前回調査と比較すると、「オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない」がやや減少しています。



【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、“0歳”では「授乳する場所や必要な設備がない」と「歩道の段差などベビーカー等の通行が困難」がやや多くなっています。

また、“1歳”では「買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない」がやや多くなっています。

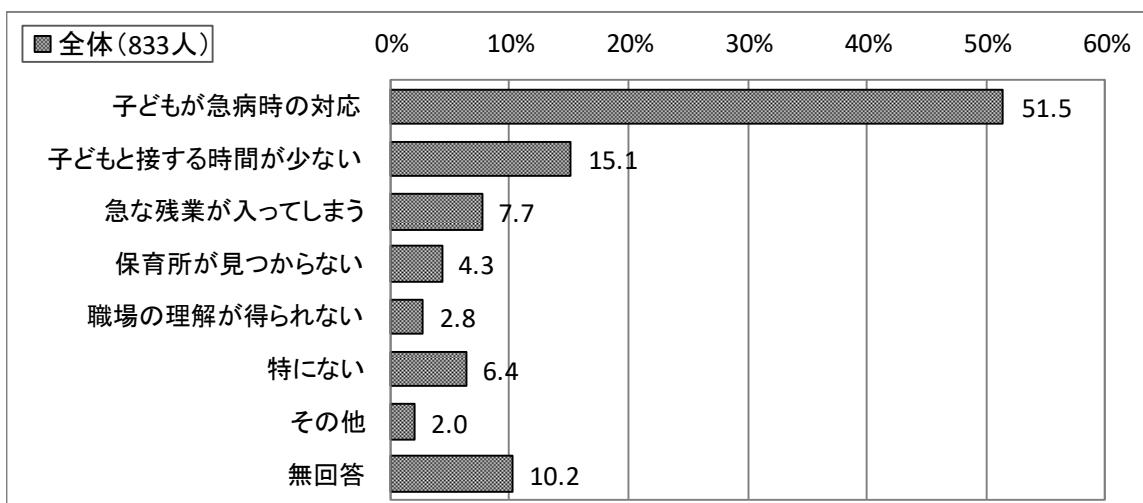
	n 数	買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない	オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない	歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配	小さな子どもの食事に配慮された場所がない	暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配	授乳する場所や必要な設備がない	歩道の段差などベビーカー等の通行が困難
全体	833	22.8%	16.8%	15.5%	13.9%	13.9%	11.3%	10.0%
0歳	146	16.4%	22.6%	15.1%	21.9%	13.0%	○ 22.6%	○ 24.7%
1歳	123	○ 34.1%	21.1%	12.2%	20.3%	12.2%	15.4%	9.8%
2歳	135	23.7%	23.0%	15.6%	14.1%	10.4%	12.6%	10.4%
3歳	129	32.6%	18.6%	16.3%	14.0%	21.7%	10.9%	7.0%
4歳	151	15.9%	9.9%	16.6%	9.9%	12.6%	4.0%	4.0%
5歳	132	16.7%	7.6%	18.2%	4.5%	14.4%	3.0%	4.5%

	n 数	交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	周囲の人々が子ども連れを迷惑そうにみる	困っているときに手を貸してくれる人が少ない	特に困ること・困ったことはない	その他	無回答
全体	833	8.3%	5.3%	5.3%	27.4%	4.8%	14.6%
0歳	146	15.1%	4.8%	7.5%	24.0%	3.4%	14.4%
1歳	123	8.9%	6.5%	8.9%	19.5%	3.3%	18.7%
2歳	135	10.4%	5.9%	3.7%	27.4%	3.7%	14.1%
3歳	129	9.3%	4.7%	3.9%	26.4%	4.7%	7.8%
4歳	151	2.0%	5.3%	4.0%	35.8%	6.0%	13.9%
5歳	132	5.3%	5.3%	3.8%	32.6%	7.6%	15.2%

(13) 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じること

問 28 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることはどんなときだと思いますか。(1つだけ
○)

仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることについては、「子どもが急病時の対応」が 51.5%と半数以上を占めています。次いで「子どもと接する時間が少ない」が 15.1%、「急な残業が入ってしまう」が 7.7%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『パートタイム』では「子どもが急病時の対応」が6割以上とやや多くなっています。

	n 数	子どもが急病時の対応	子どもと接する時間が少ない	急な残業が入ってしまう	保育所が見つからない	職場の理解が得られない	特にない	その他	無回答
全体	833	51.5%	15.1%	7.7%	4.3%	2.8%	6.4%	2.0%	10.2%
フルタイム休業中ではない	223	54.3%	21.5%	10.8%	0.4%	2.2%	1.8%	1.8%	7.2%
フルタイム休業中である	101	●40.6%	22.8%	12.9%	7.9%	2.0%	4.0%	3.0%	6.9%
パートタイム休業中ではない	233	○63.1%	11.6%	6.4%	2.1%	1.3%	7.7%	1.7%	6.0%
パートタイム休業中である	30	○63.3%	10.0%	0.0%	13.3%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%
就労していない	219	46.1%	10.0%	5.0%	7.3%	5.5%	11.4%	2.3%	12.3%

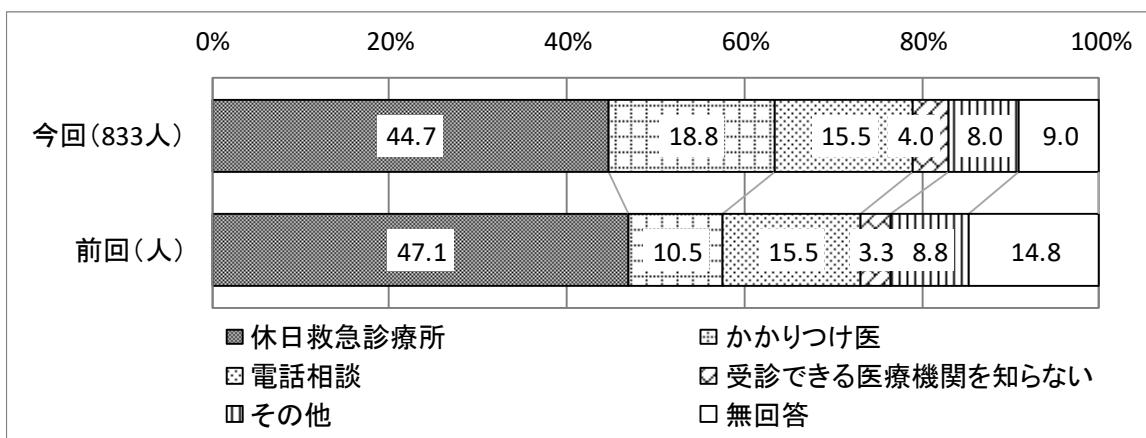
(14) 急病時の対応

問 29 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応していますか。(1つだけ○)

急病時の対応については、「休日救急診療所」が 44.7%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が 18.8%、「電話相談」が 15.5%となっています。

「その他」の主な内容は、「様子を見る」「休日明けに受診」「山城総合医療センター」「救急病院」「消防署(119 番)に電話して当番病院を聞く」などとなっています。

前回調査と比較すると、「かかりつけ医」が増加しています。



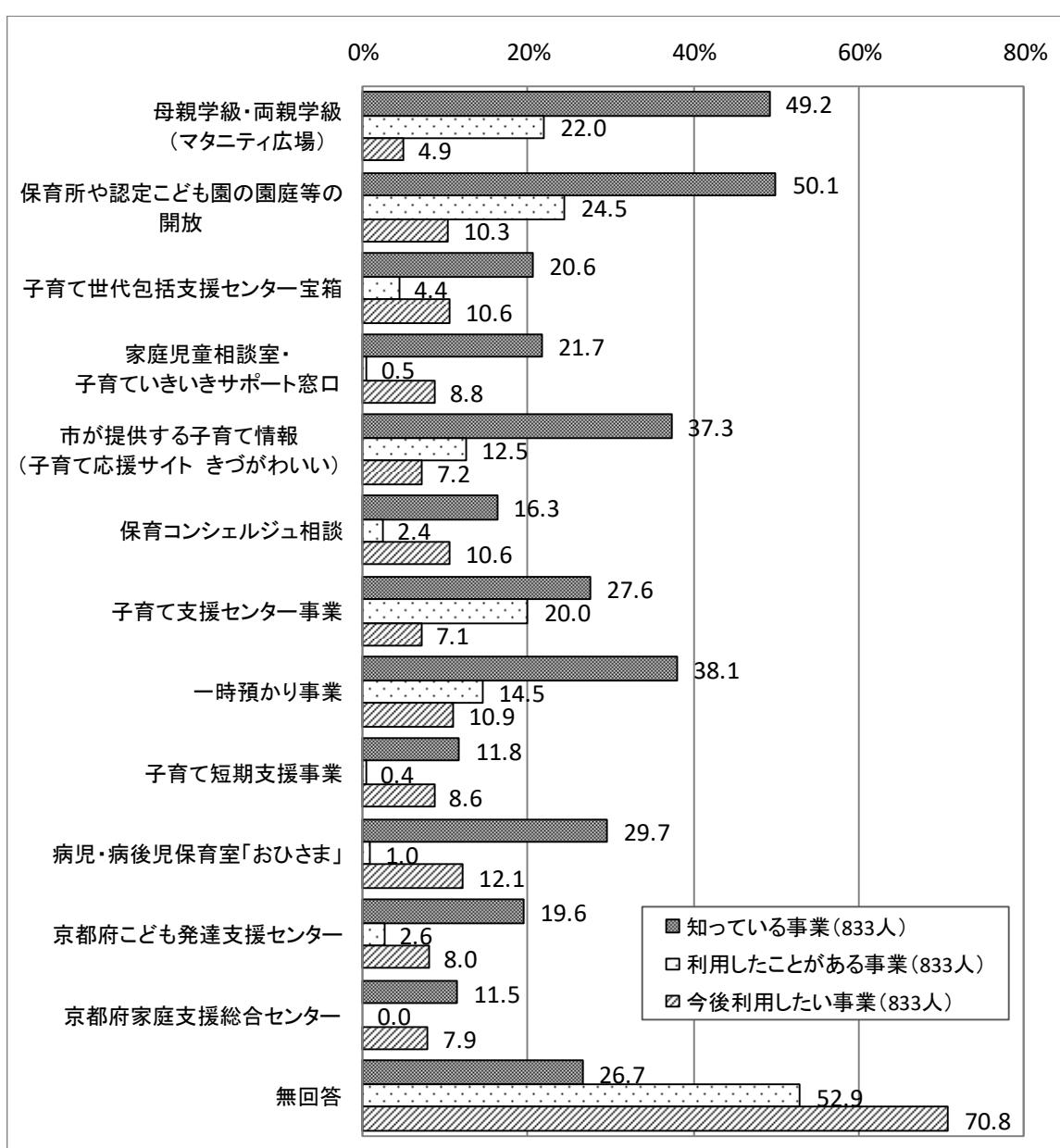
(14) 子育て支援事業の認知状況、利用状況、利用意向

問30 次の1~12の事業を知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。(それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

子育て支援事業の認知状況については、「保育所や認定こども園の園庭等の開放」が50.1%で最も多くなっています。次いで「母親学級・両親学級(マタニティ広場)」が49.2%、「一時預かり事業」が38.1%となっています。

利用状況については、認知率と同様に、「保育所や認定こども園の園庭等の開放」が24.5%で最も多くなっています。次いで「母親学級・両親学級(マタニティ広場)」が22.0%、「子育て支援センター事業」が20.0%となっています。

今後の利用意向については、「病児・病後児保育室「おひさま」」が12.1%で最も多くなっています。次いで「一時預かり事業」が10.9%、「子育て世代包括支援センター宝箱」と「保育コンシェルジュ相談」がともに10.6%となっています。



【母親の就労状況別 認知状況】

母親の就労状況別に認知状況をみると、“フルタイム 休業中である”では「母親学級・両親学級(マタニティ広場)」と「子育て世代包括支援センター宝箱」がやや多くなっています。

	n 数	母親学級・ 両親学級 (マタニティ 広場)	保育所や認 定こども園 の園庭等の 開放	子育て世代 包括支援セ ンター宝箱	家庭児童相 談室・子育 ていきいき サポート窓	市が提供す る子育て情 報(子育て 応援サイト きづがわい い)	保育コンシ エルジュ相 談	子育て支援 センター事 業
全体	833	49.2%	50.1%	20.6%	21.7%	37.3%	16.3%	27.6%
フルタイム 休業中ではない	223	45.3%	53.8%	19.3%	17.9%	35.0%	15.2%	24.2%
フルタイム 休業中である	101	○ 59.4%	55.4%	○ 32.7%	20.8%	41.6%	13.9%	29.7%
パートタイム 休業中ではない	233	45.1%	47.2%	14.6%	21.9%	31.3%	14.6%	23.2%
パートタイム 休業中である	30	○ 60.0%	56.7%	23.3%	26.7%	43.3%	16.7%	26.7%
就労していない	219	55.3%	49.8%	24.2%	26.5%	46.6%	21.0%	37.0%

	n 数	一時預かり 事業	子育て短期 支援事業	病児・病後 児保育室 「おひさま」	京都府こど も発達支援 センター	京都府家庭 支援総合セ ンター	無回答
全体	833	38.1%	11.8%	29.7%	19.6%	11.5%	26.7%
フルタイム 休業中ではない	223	36.3%	11.7%	34.5%	17.5%	11.7%	27.4%
フルタイム 休業中である	101	40.6%	8.9%	33.7%	17.8%	9.9%	20.8%
パートタイム 休業中ではない	233	33.9%	10.7%	32.2%	20.2%	10.7%	30.9%
パートタイム 休業中である	30	○ 50.0%	10.0%	● 16.7%	● 6.7%	3.3%	16.7%
就労していない	219	45.2%	15.1%	24.2%	25.1%	14.6%	19.2%

【母親の就労状況別 利用状況】

母親の就労状況別に利用状況をみると、“フルタイム 休業中である”では「子育て支援センター事業」がやや多くなっています。

	n 数	母親学級・ 両親学級 (マタニティ 広場)	保育所や認 定こども園 の園庭等の 開放	子育て世代 包括支援セ ンター宝箱	家庭児童相 談室・子育 ていきいき サポート窓	市が提供す る子育て情 報(子育て 応援サイト きづがわい い)	保育コンシ エルジュ相 談	子育て支援 センター事 業
全体	833	22.0%	24.5%	4.4%	0.5%	12.5%	2.4%	20.0%
フルタイム 休業中ではない	223	22.0%	19.7%	5.4%	1.3%	10.8%	3.6%	15.2%
フルタイム 休業中である	101	22.8%	27.7%	5.0%	0.0%	19.8%	3.0%	○ 31.7%
パートタイム 休業中ではない	233	23.6%	28.8%	3.0%	0.0%	10.3%	2.6%	18.0%
パートタイム 休業中である	30	20.0%	16.7%	3.3%	0.0%	10.0%	0.0%	● 6.7%
就労していない	219	22.4%	27.4%	5.0%	0.5%	15.1%	1.4%	25.6%

	n 数	一時預かり 事業	子育て短期 支援事業	病児・病後 児保育室 「おひさま」	京都府こど も発達支援 センター	京都府家庭 支援総合セ ンター	無回答
全体	833	14.5%	0.4%	1.0%	2.6%	0.0%	52.9%
フルタイム 休業中ではない	223	9.9%	0.9%	3.1%	0.9%	0.0%	60.5%
フルタイム 休業中である	101	16.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	43.6%
パートタイム 休業中ではない	233	15.5%	0.0%	0.4%	6.0%	0.0%	50.6%
パートタイム 休業中である	30	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	○ 63.3%
就労していない	219	18.3%	0.5%	0.0%	2.7%	0.0%	46.1%

【母親の就労状況別 利用意向】

母親の就労状況別に利用意向をみると、“フルタイム 休業中である”では「病児・病後児保育室「おひさま」」がやや多くなっています。

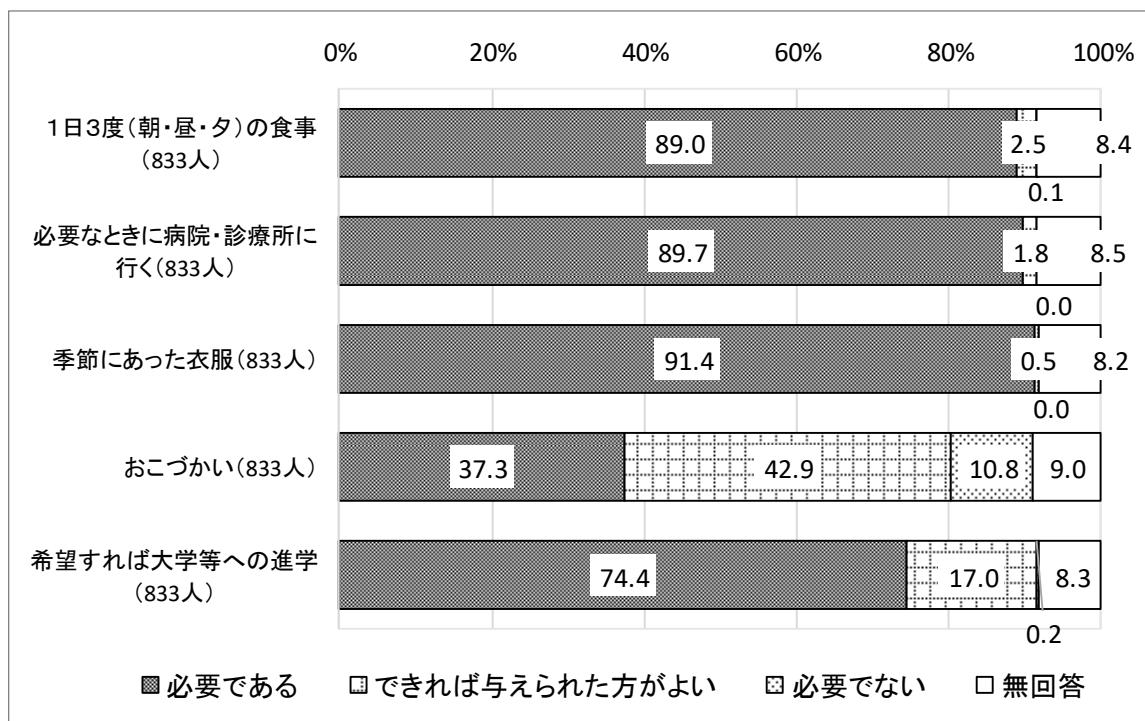
	n 数	母親学級・ 両親学級 (マタニティ 広場)	保育所や認 定こども園 の園庭等の 開放	子育て世代 包括支援セ ンター宝箱	家庭児童相 談室・子育 ていきいき サポート窓	市が提供す る子育て情 報(子育て 応援サイト きづがわい い)	保育コンシ エルジュ相 談	子育て支援 センター事 業
全体	833	4.9%	10.3%	10.6%	8.8%	7.2%	10.6%	7.1%
フルタイム 休業中ではない	223	5.4%	7.2%	7.2%	6.7%	5.4%	7.6%	5.4%
フルタイム 休業中である	101	6.9%	17.8%	17.8%	11.9%	10.9%	19.8%	8.9%
パートタイム 休業中ではない	233	4.7%	6.9%	11.2%	10.3%	8.2%	11.6%	7.3%
パートタイム 休業中である	30	3.3%	6.7%	10.0%	3.3%	3.3%	10.0%	10.0%
就労していない	219	4.6%	14.6%	11.0%	9.6%	7.3%	9.6%	8.2%

	n 数	一時預かり 事業	子育て短期 支援事業	病児・病後 児保育室 「おひさま」	京都府こど も発達支援 センター	京都府家庭 支援総合セ ンター	無回答
全体	833	10.9%	8.6%	12.1%	8.0%	7.9%	70.8%
フルタイム 休業中ではない	223	7.6%	5.8%	12.1%	5.8%	4.9%	77.6%
フルタイム 休業中である	101	15.8%	9.9%	○ 22.8%	10.9%	11.9%	● 51.5%
パートタイム 休業中ではない	233	9.4%	10.3%	9.4%	9.9%	9.4%	77.3%
パートタイム 休業中である	30	13.3%	6.7%	10.0%	3.3%	3.3%	63.3%
就労していない	219	14.2%	10.5%	11.4%	8.2%	8.7%	64.4%

(15) 子どもにとって必要な環境等

問 31 次の環境等について、子どもにとって必要であると思いますか。(それぞれについて、1つだけ○)

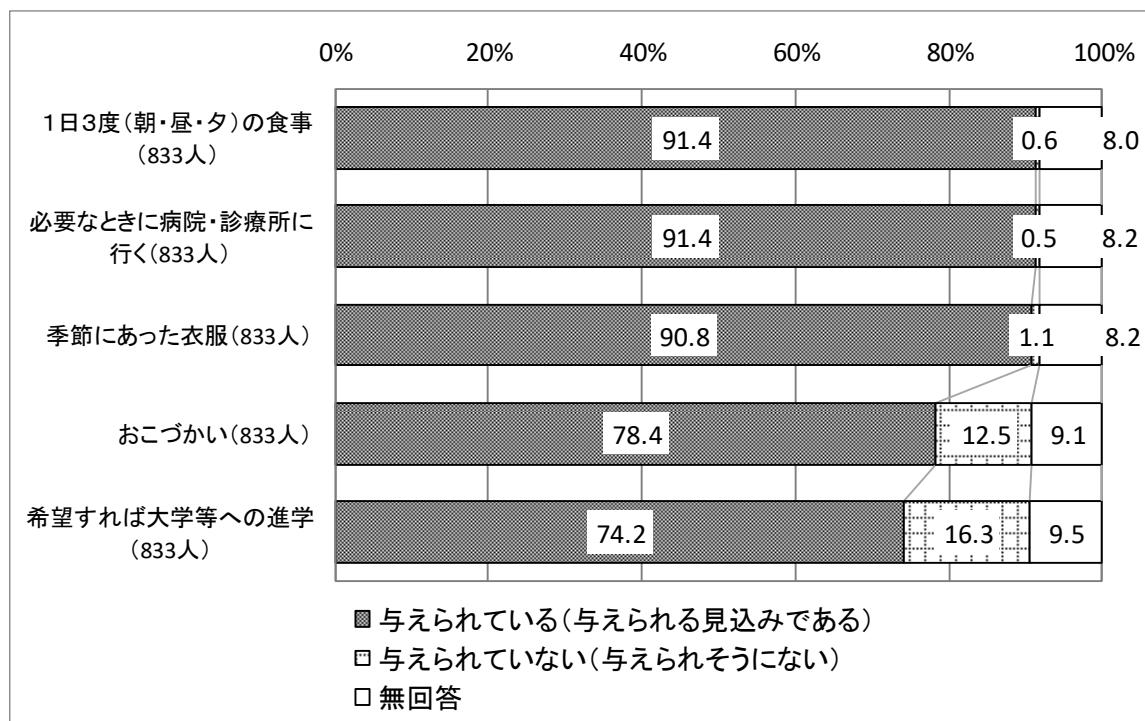
子どもにとって必要な環境等について、子どもにとって「必要である」の割合は、“季節に合った衣服”が 91.4%で最も多く、次いで“必要なときに病院・診療所に行く”が 89.7%、“1日3度(朝・昼・夕)の食事”が 89.0%と僅差で続きます。また、“おこづかい”は 37.3%で最も少なくなっています。



(16) 経済的理由により子どもに与えられそうにないもの

問 31-1 次の環境等について、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。(それぞれについて、どちらかに○)

「与えられていない(与えられそうにない)」についてみると、“希望すれば大学等への進学”が 16.3%で最も多く、次いで“おこづかい”が 12.5%となっています。



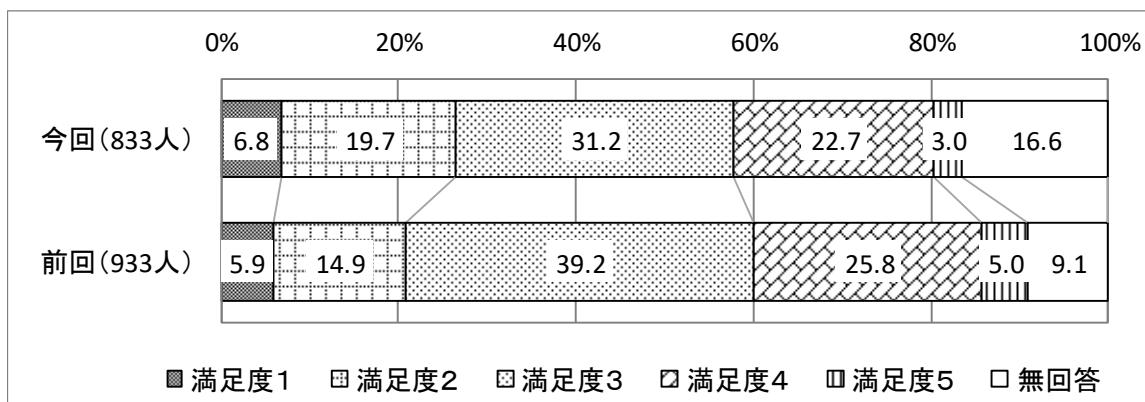
11. 子育て支援対策の全般について

(1) 木津川市の子育て環境や支援への満足度

問 32 木津川市の子育て環境や支援への満足度について、5段階評価でお答えください。（1つだけ○）

木津川市の子育て環境や支援への満足度については、「満足度3」が31.2%で最も多く、次いで「満足度4」が22.7%、平均点は2.94となっています。

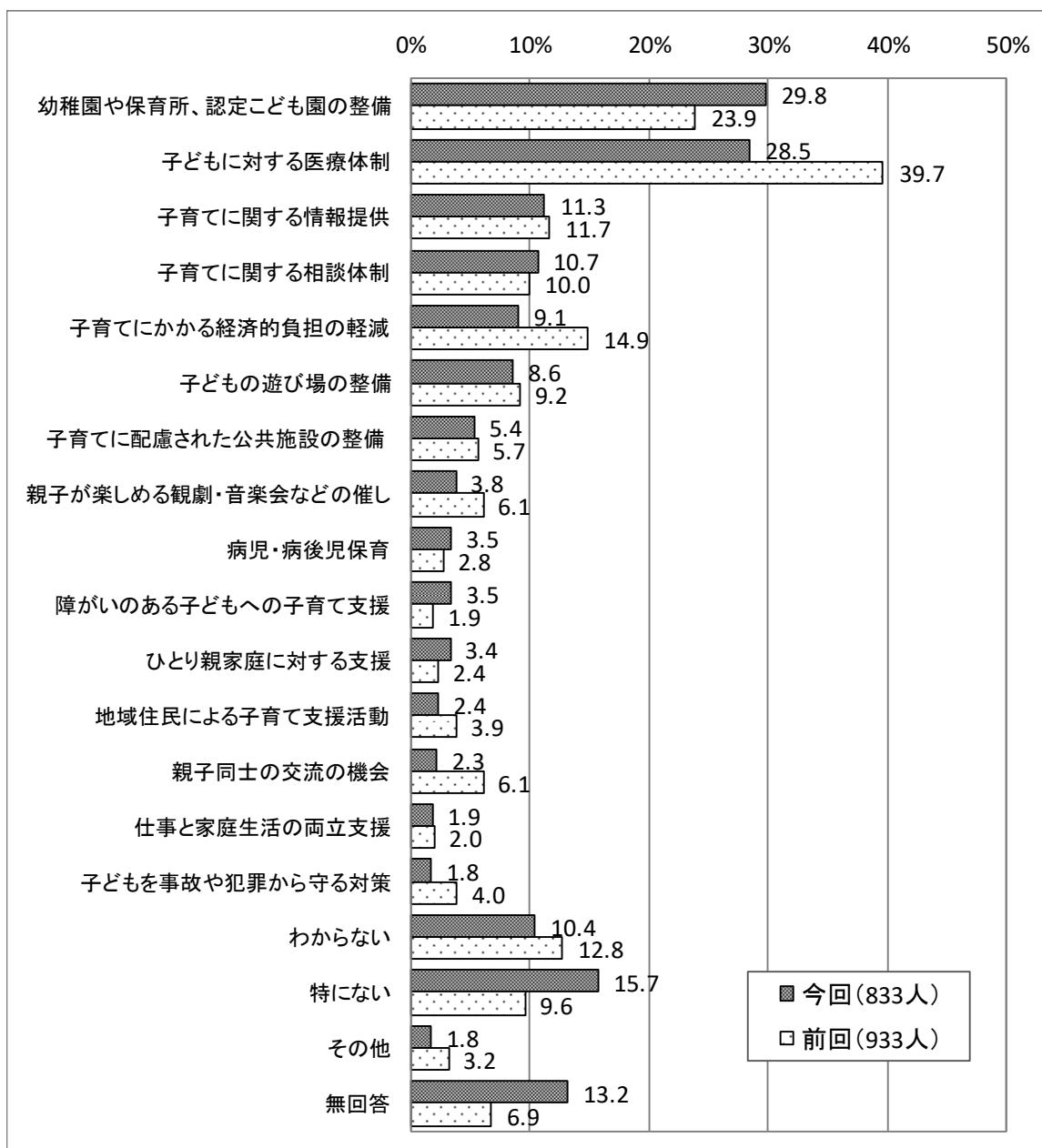
前回調査と比較すると、前回の平均点3.10をやや下回っています。



(2) 満足度が高いところ

問 32-1 満足度が高いところはどのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

満足度が高いところは、「幼稚園や保育所、認定こども園の整備」が 29.8%で最も多く、次いで「子どもに対する医療体制」が 28.5%、「子育てに関する情報提供」が 11.3%となっています。前回調査と比較すると、「子どもに対する医療体制」が1割以上減少しています。

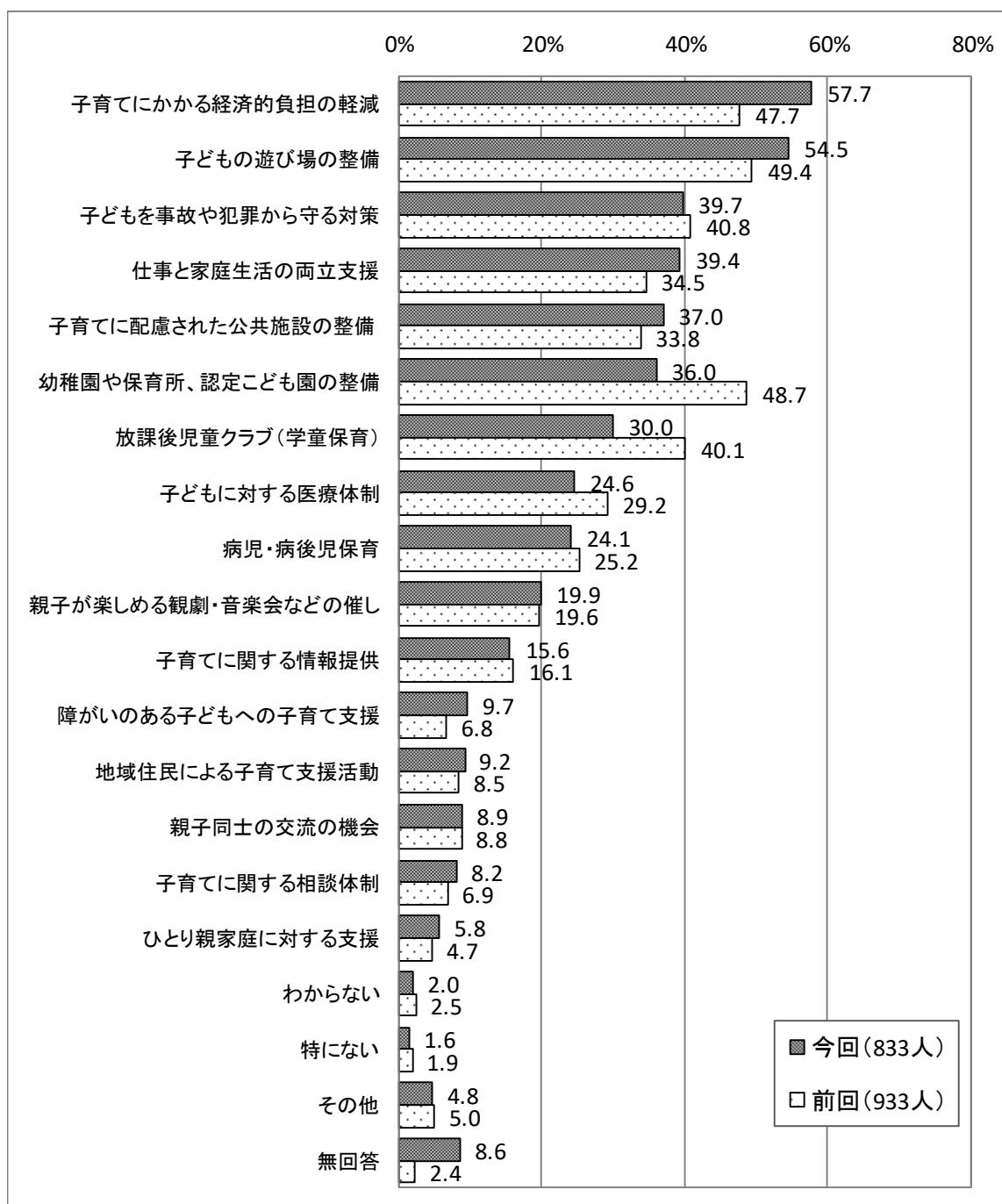


(3) 今後充実してほしいところ

問 32-2 今後充実してほしいと思うところはどのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

今後充実してほしいところは、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が 57.7%で最も多く、次いで「子どもの遊び場の整備」が 54.5%、「子どもを事故や犯罪から守る対策」が 39.7%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が前回調査より 10%増加し、「幼稚園や保育所、認定こども園の整備」と「放課後児童クラブ(学童保育)」については1割程度減少しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中である”では「幼稚園や保育所、認定こども園の整備」と「病児・病後児保育」がやや多くなっています。

※上位9項目

	n 数	子育てにかかる経済的負担の軽減	子どもの遊び場の整備	子どもを事故や犯罪から守る対策	仕事と家庭生活の両立支援	子育てに配慮された公共施設の整備	幼稚園や保育所、認定こども園の整備	放課後児童クラブ(学童保育)	子どもに対する医療体制	病児・病後児保育
全体	833	57.7%	54.5%	39.7%	39.4%	37.0%	36.0%	30.0%	24.6%	24.1%
フルタイム 休業中ではない	223	58.3%	53.8%	41.7%	43.9%	39.5%	30.9%	34.1%	25.6%	27.4%
フルタイム 休業中である	101	56.4%	49.5%	35.6%	47.5%	31.7%	○46.5%	38.6%	28.7%	○36.6%
パートタイム 休業中ではない	233	61.4%	59.7%	39.5%	39.5%	39.9%	36.5%	33.0%	24.0%	26.2%
パートタイム 休業中である	30	○73.3%	50.0%	●23.3%	30.0%	30.0%	40.0%	23.3%	16.7%	16.7%
就労していない	219	56.6%	58.0%	45.7%	35.6%	37.9%	38.4%	21.9%	25.6%	16.0%

【世帯年収別】

世帯年収別にみると、“400万円未満”では「ひとり親家庭に対する支援」、“400～500万円未満”では「子育てにかかる経済的負担の軽減」、“900～1,000万円未満”では「仕事と家庭生活の両立支援」が多くなっています。

	n 数	子育てにかかる経済的負担の軽減	子どもの遊び場の整備	子どもを事故や犯罪から守る対策	仕事と家庭生活の両立支援	子育てに配慮された公共施設の整備	幼稚園や保育所、認定こども園の整備	放課後児童クラブ(学童保育)	子どもに対する医療体制	病児・病後児保育	親子が楽しめる観劇・音楽会などの催し
全体	833	57.7%	54.5%	39.7%	39.4%	37.0%	36.0%	30.0%	24.6%	24.1%	19.9%
400万円未満	98	63.3%	55.1%	45.9%	45.9%	36.7%	35.7%	31.6%	21.4%	20.4%	23.5%
400～500万円未満	112	○69.6%	58.0%	42.9%	43.8%	37.5%	41.1%	25.9%	24.1%	26.8%	20.5%
500～600万円未満	124	57.3%	54.0%	38.7%	35.5%	37.1%	40.3%	31.5%	25.0%	25.8%	21.0%
600～700万円未満	110	50.9%	44.5%	34.5%	42.7%	30.0%	34.5%	25.5%	30.0%	25.5%	15.5%
700～800万円未満	102	66.7%	60.8%	35.3%	34.3%	37.3%	34.3%	33.3%	23.5%	20.6%	14.7%
800～900万円未満	86	52.3%	59.3%	38.4%	43.0%	44.2%	38.4%	37.2%	20.9%	26.7%	19.8%
900～1,000万円未満	59	52.5%	57.6%	47.5%	○50.8%	44.1%	35.6%	30.5%	27.1%	28.8%	20.3%
1,000万円以上	85	52.9%	54.1%	42.4%	34.1%	40.0%	32.9%	38.8%	29.4%	28.2%	25.9%

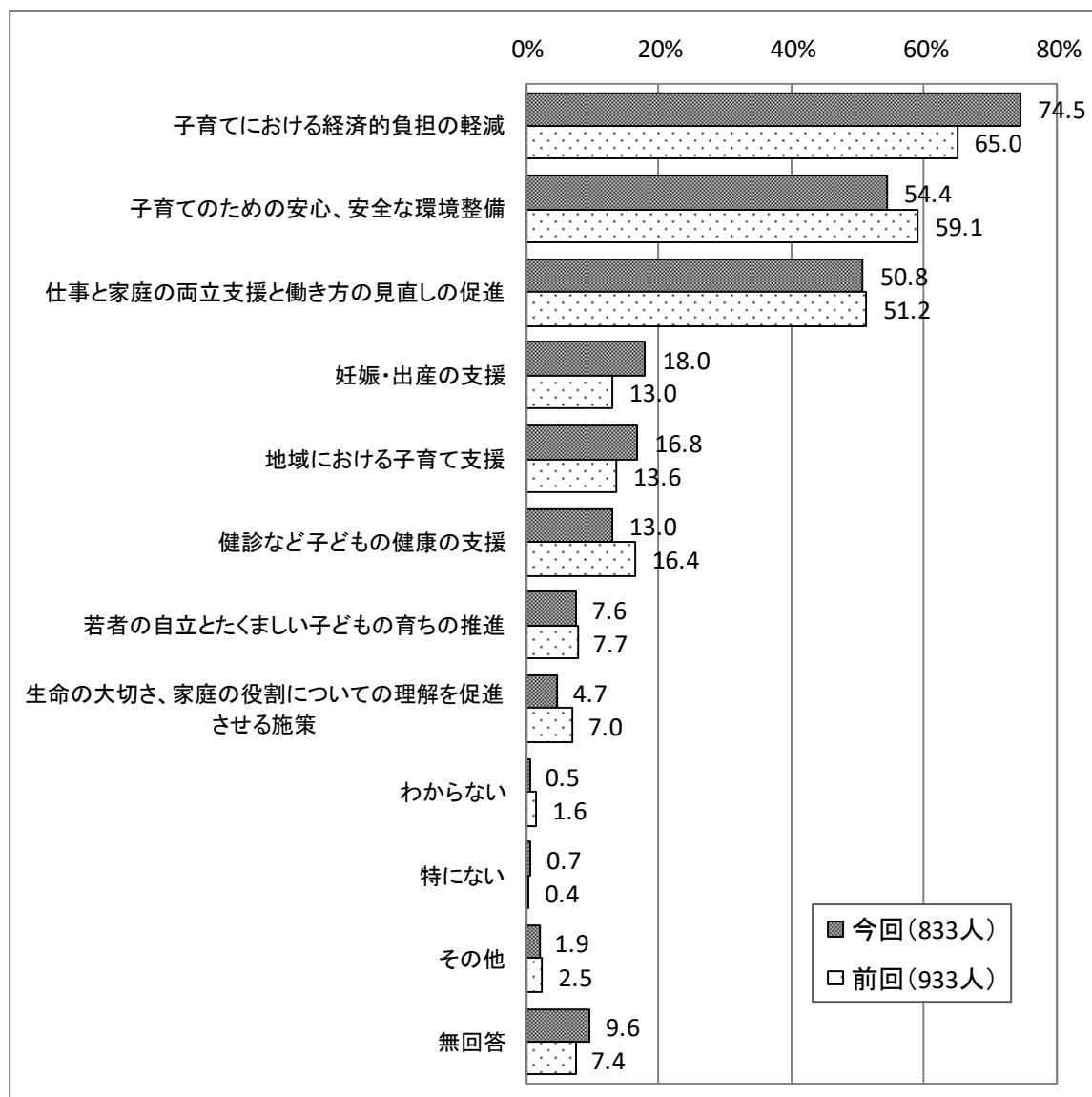
	n 数	子育てに関する情報提供	障がいのある子どもへの子育て支援	地域住民による子育て支援活動	親子同士の交流の機会	子育てに関する相談体制	ひとり親家庭に対する支援	わからない	特がない	その他	無回答
全体	833	15.6%	9.7%	9.2%	8.9%	8.2%	5.8%	2.0%	1.6%	4.8%	8.6%
400万円未満	98	12.2%	12.2%	11.2%	9.2%	8.2%	○22.4%	4.1%	2.0%	6.1%	7.1%
400～500万円未満	112	22.3%	11.6%	10.7%	10.7%	12.5%	6.3%	4.5%	0.9%	1.8%	5.4%
500～600万円未満	124	14.5%	8.1%	12.9%	8.1%	7.3%	3.2%	0.8%	2.4%	4.0%	8.1%
600～700万円未満	110	14.5%	12.7%	9.1%	9.1%	10.9%	3.6%	1.8%	0.9%	5.5%	10.0%
700～800万円未満	102	20.6%	10.8%	5.9%	8.8%	8.8%	2.9%	1.0%	1.0%	7.8%	4.9%
800～900万円未満	86	11.6%	7.0%	9.3%	14.0%	8.1%	2.3%	1.2%	2.3%	3.5%	5.8%
900～1,000万円未満	59	20.3%	8.5%	10.2%	5.1%	5.1%	3.4%	1.7%	1.7%	8.5%	3.4%
1,000万円以上	85	14.1%	7.1%	7.1%	9.4%	5.9%	3.5%	0.0%	1.2%	4.7%	4.7%

(4) 望ましい子育て支援策

問 32-3 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

望ましい子育て支援策については、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が 74.5%で最も多く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が 54.4%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が 50.8%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が1割近く増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が6割以上になっています。

また“パートタイム 休業中である”では、「子育てにおける経済的負担の軽減」と「妊娠・出産の支援」がやや多くなっています。

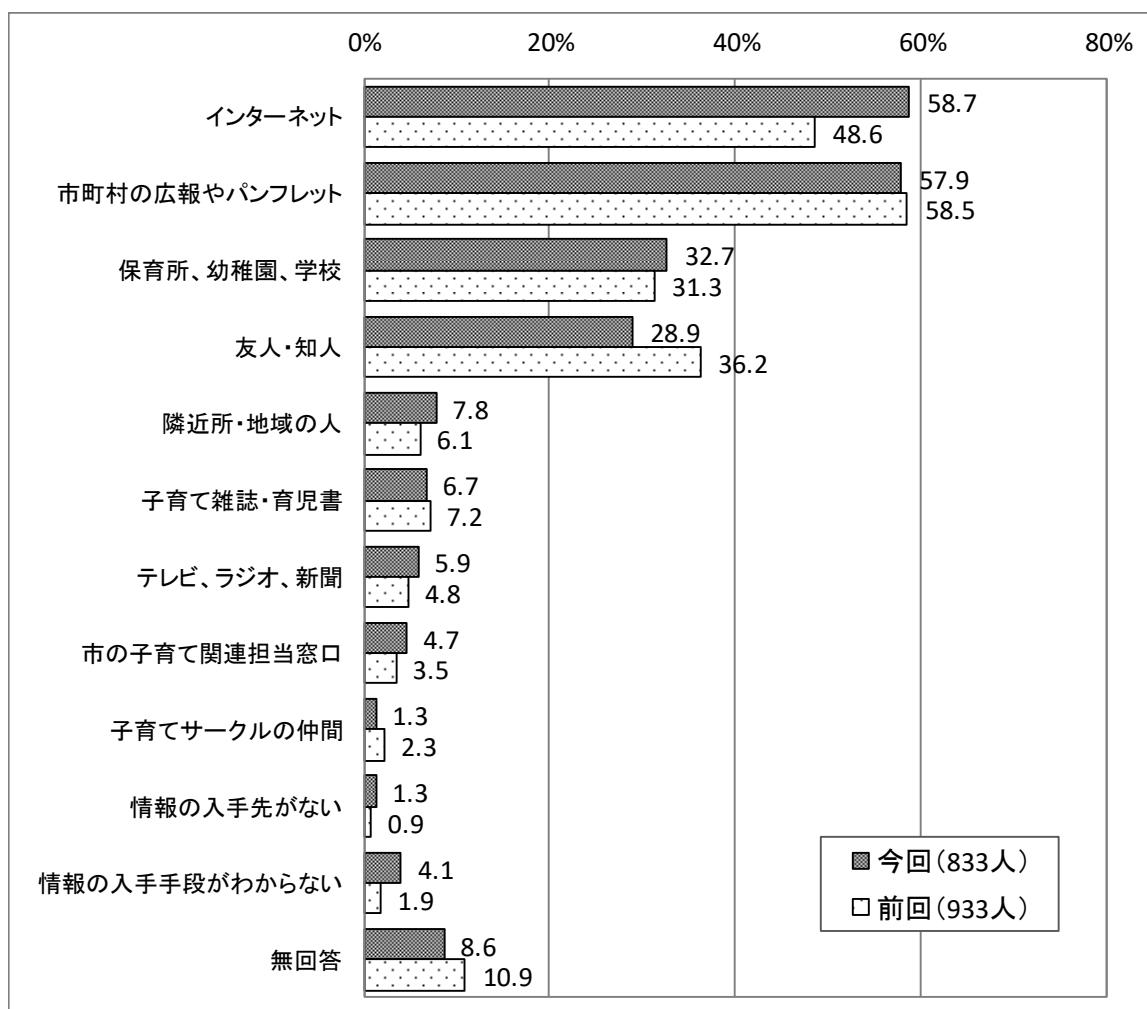
	n 数	子育てにおける経済的負担の軽減	子育てのための安心、安全な環境整備	仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	妊娠・出産の支援	地域における子育て支援	健診など子どもの健康の支援
全体	833	74.5%	54.4%	50.8%	18.0%	16.8%	13.0%
フルタイム 休業中ではない	223	73.5%	54.3%	○ 64.6%	17.9%	11.7%	11.7%
フルタイム 休業中である	101	80.2%	57.4%	○ 63.4%	13.9%	18.8%	19.8%
パートタイム 休業中ではない	233	78.5%	53.6%	47.6%	20.6%	17.2%	12.4%
パートタイム 休業中である	30	○ 86.7%	46.7%	46.7%	○ 30.0%	10.0%	6.7%
就労していない	219	73.1%	58.9%	● 39.3%	16.9%	22.4%	14.2%

	n 数	若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進	生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	わからない	特になし	その他	無回答
全体	833	7.6%	4.7%	0.5%	0.7%	1.9%	9.6%
フルタイム 休業中ではない	223	9.4%	5.4%	0.4%	0.9%	3.1%	6.3%
フルタイム 休業中である	101	5.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%
パートタイム 休業中ではない	233	8.6%	5.6%	0.0%	0.4%	3.0%	7.3%
パートタイム 休業中である	30	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
就労していない	219	6.8%	4.6%	1.4%	1.4%	0.9%	9.6%

(5) 子育てに必要な情報の入手方法

問 32-4 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(あてはまるもの3つまで○)

子育てに必要な情報の入手方法については、「インターネット」が 58.7%で最も多く、次いで「市町村の広報やパンフレット」が 57.9%、「保育所、幼稚園、学校」が 32.7%となっています。前回調査と比較すると、「インターネット」が1割近く増加しています。



■木津川市の子育て支援に関して（自由記述）

自由記述については、311件の意見がありました。意見分類ごとの件数は以下のとおりです。
 （意見は重複して分類しているため、件数の合計は意見の件数と一致しません。）

意見内容	多かった意見・具体的な意見	件数
子育て支援事業・支援施策について	保育所、幼稚園、認定こども園の整備・充実、公立幼稚園の半日保育を延長、長期休業中の預かり保育の実施、一時預かりの利用したいときの利用、病児保育の拡大、子育て支援センターの設置、支援の充実、給食の改善、支援策が分かりにくい、人員体制など	99
子育て環境の整備について	公園に遊具の設置・充実、点検・補修、ボール遊びのできる公園・広場、児童館の整備、公共交通の充実、移動式図書館の復活、通学路の整備、道路整備など	83
経済的支援について	子どもの医療費の無償化、教材費・諸費・給食費の無料化、高校の無償化、保育料等の補助・無償化など	78
学校教育について	クラス編成、小学校の児童の多さ、小学校でのサポーターの増加、小学校での遊具の充実、教育環境の整備、給食の充実など	48
情報提供や相談対応の充実について	広報や情報提供の充実、分かりやすい情報提供など	28
放課後児童クラブ（学童保育）について	受入れ人数の拡大、受け入れ条件の緩和、時間延長など	15
地域交流や地域における子育て支援・イベントについて	イベントの人数制限、交流の実施、子どもが参加できるイベント、イベントの開催日など	9
アンケートについて	質問項目が多い、QRコード利用方式で、調査結果の公表と活用など	11
その他	障がい児やひとり親への支援、ベビー用品のレンタル等リサイクルセンターの復活、虐待への対応など	31
計		402

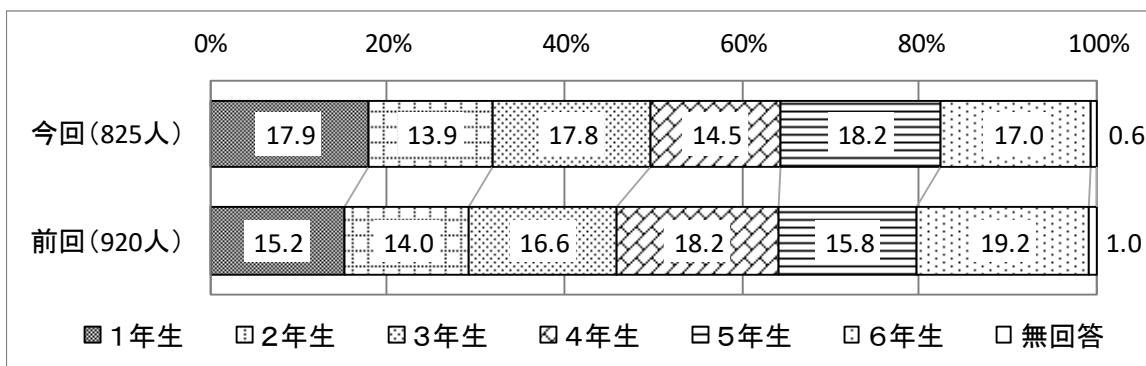
第3章 小学生児童調査結果

1. 回答者および対象児童の属性

(1) 対象児童の年齢

問1(1) 調査票の宛名のお子さんの学年をお答えください。(1つだけ○)

お子さんの学年をみると、「5年生」が18.2%で最も多く、次いで「1年生」(17.9%)、「3年生」(17.8%)と続いています。



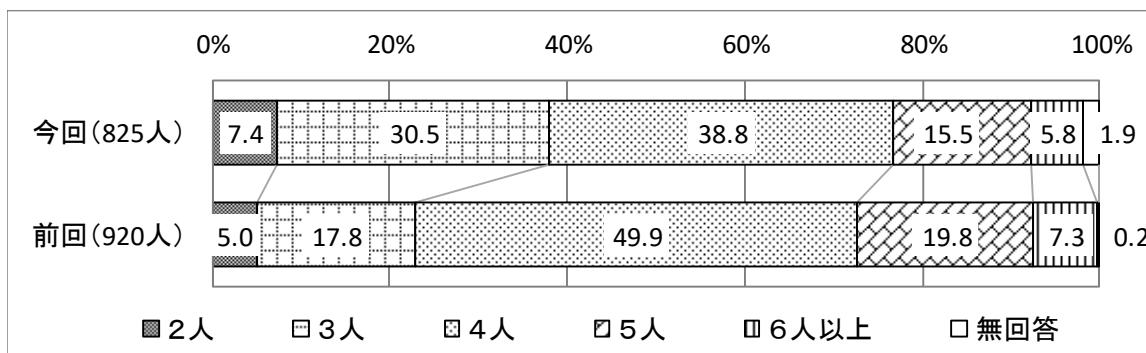
(2) 世帯員の人数及び子どもの人数

問1(2) 生計を共にしているご家族(世帯員)は、あなたを含めて全員で何人ですか。また、そのうちのお子さんの人数は何人ですか。

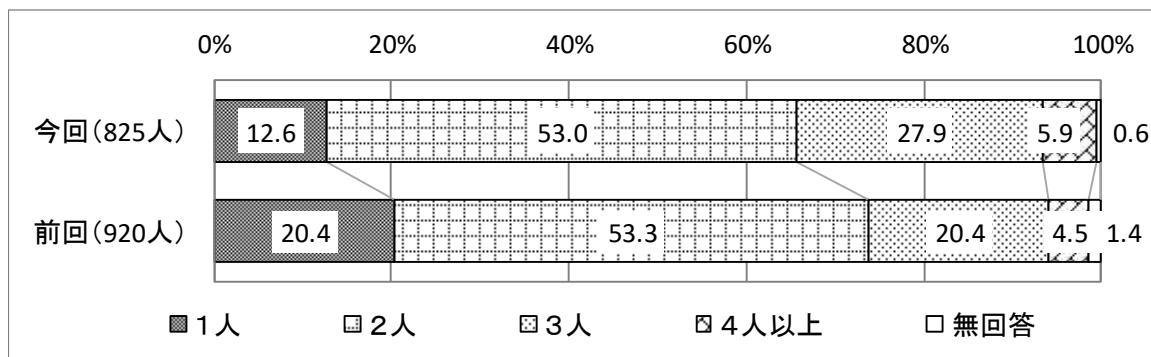
世帯員の人数については、「4人」が38.8%で最も多く、「3人」が30.5%となっています。
子どもの人数については、「2人」が53.0%で最も多く、「3人」が27.9%となっています。また、最大で<7人>、平均では<2.28人>となっています。

前回調査と比較すると、「3人」が1割以上増加し、「4人」が1割以上減少しています。子どもの人数は「1人」がやや減少し、「3人」がやや増加しています。

<世帯員の人数>



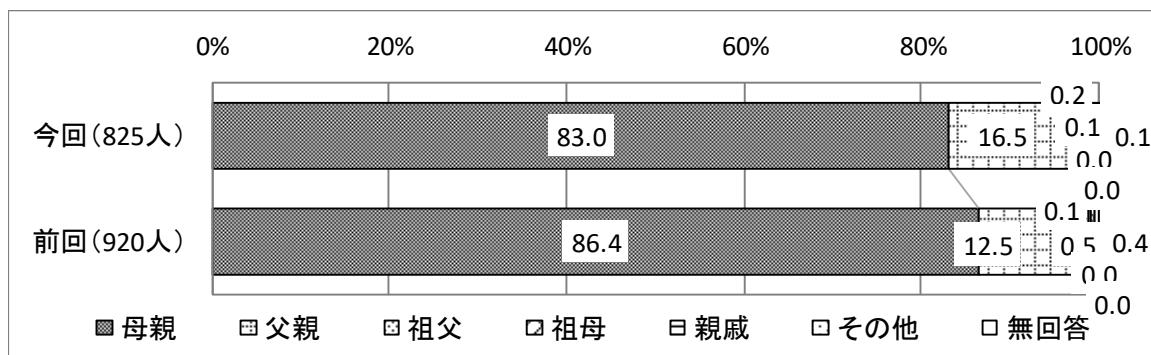
<子どもの人数>



(3) 調査票の回答者

問1(3) この調査にご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つだけ○)

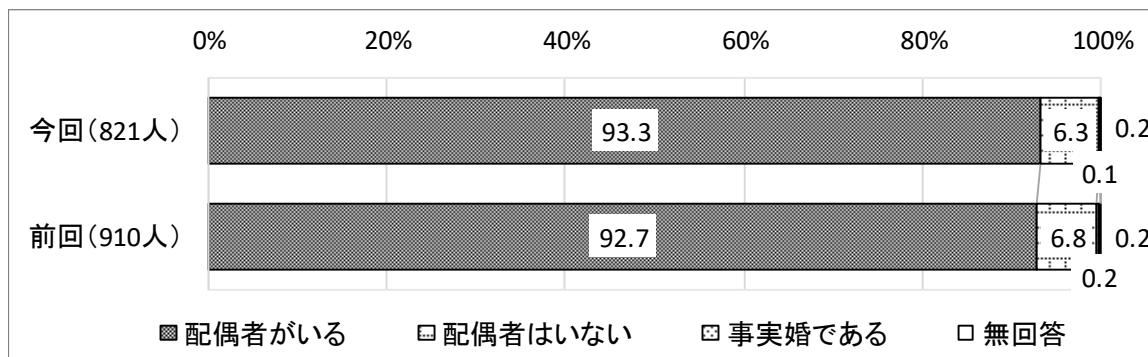
調査票の回答者をみると、「母親」が83.0%と8割以上になっており、「父親」は16.5%となっています。



(4) 回答者の配偶関係

問1(4)(3)で「1. 母親」「2. 父親」に○をつけた方におうかがいします。調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つだけ○)

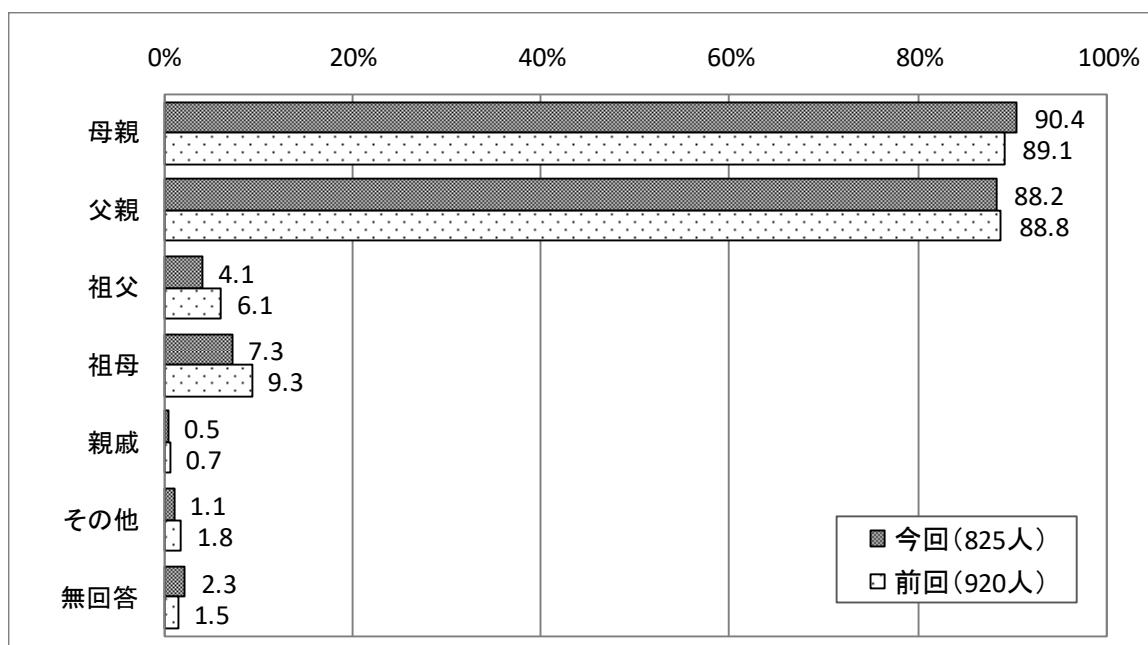
調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」とした方が 93.3%と9割以上を占めています。



(5) 同居の家族

問1(5) お子さんからみて、きょうだい以外の同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

きょうだい以外の同居の家族は、「母親」が 90.4%、「父親」が 88.2%となっています。

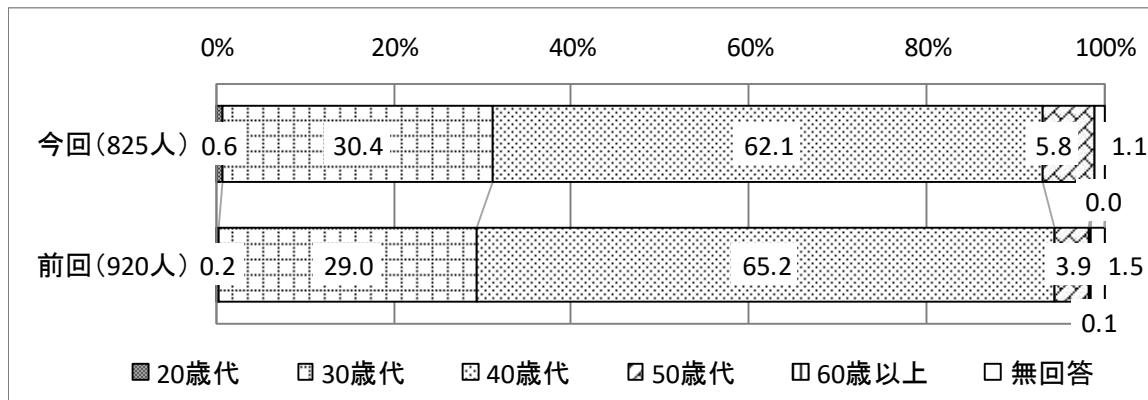


(6) 父母の年齢

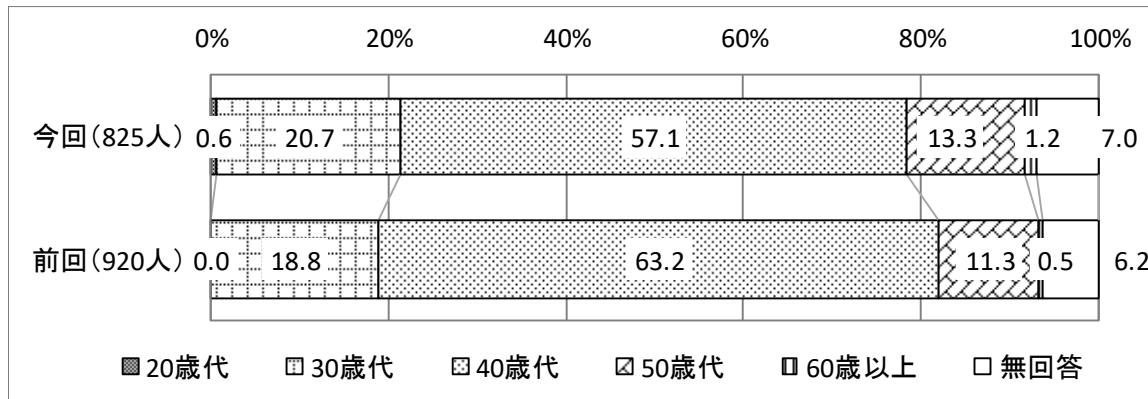
問1(6) お子さんの母親、父親の年齢であてはまるものに○をつけてください。ひとり親の方は、母親または父親のみお答えください。(それについて、1つだけ○)

父母ともに「40歳代」が最も多く、母親は62.1%、父親は57.1%となっています。

① 母親



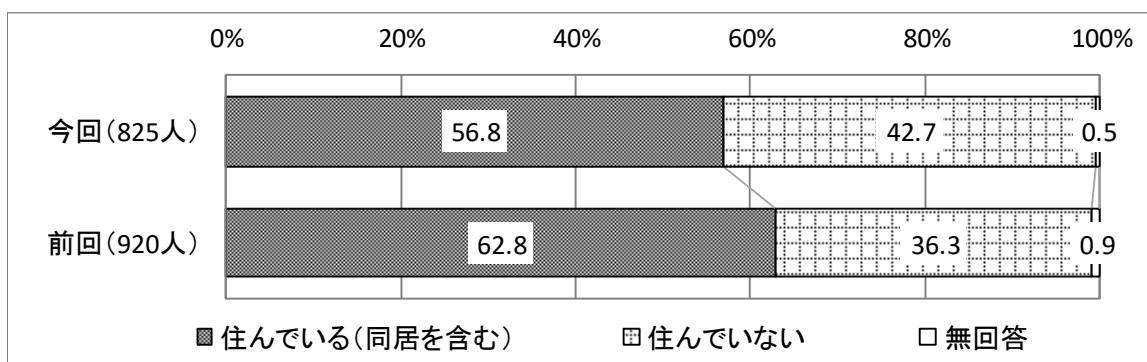
② 父親



(7) 祖父母の徒歩 30 分以内程度の居住状況

問1(7) お子さんの祖父母は、30 分以内程度に行き来できる範囲にお住まいですか。

概ね 30 分以内で行き来できる範囲での祖父母の居住状況は、「住んでいる(同居を含む)」が 56.8%となっています。

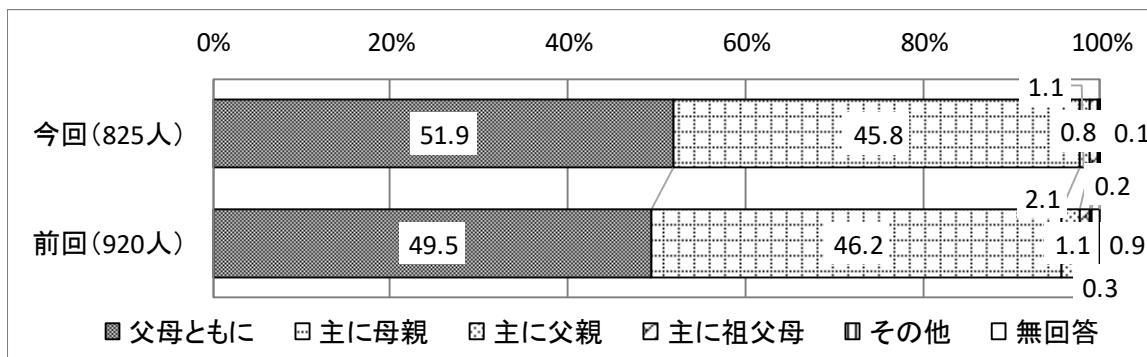


(8) 子育てを主に行っている方

問1(8) お子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つだけ○)

子育てを主にしているのは、「父母とともに」が 51.9%で最も多く、次いで「主に母親」が 45.8%となっています。

母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中ではない”では「主に母親」が 35.5%とやや少なく、「父母とともに」がやや多くなっています。



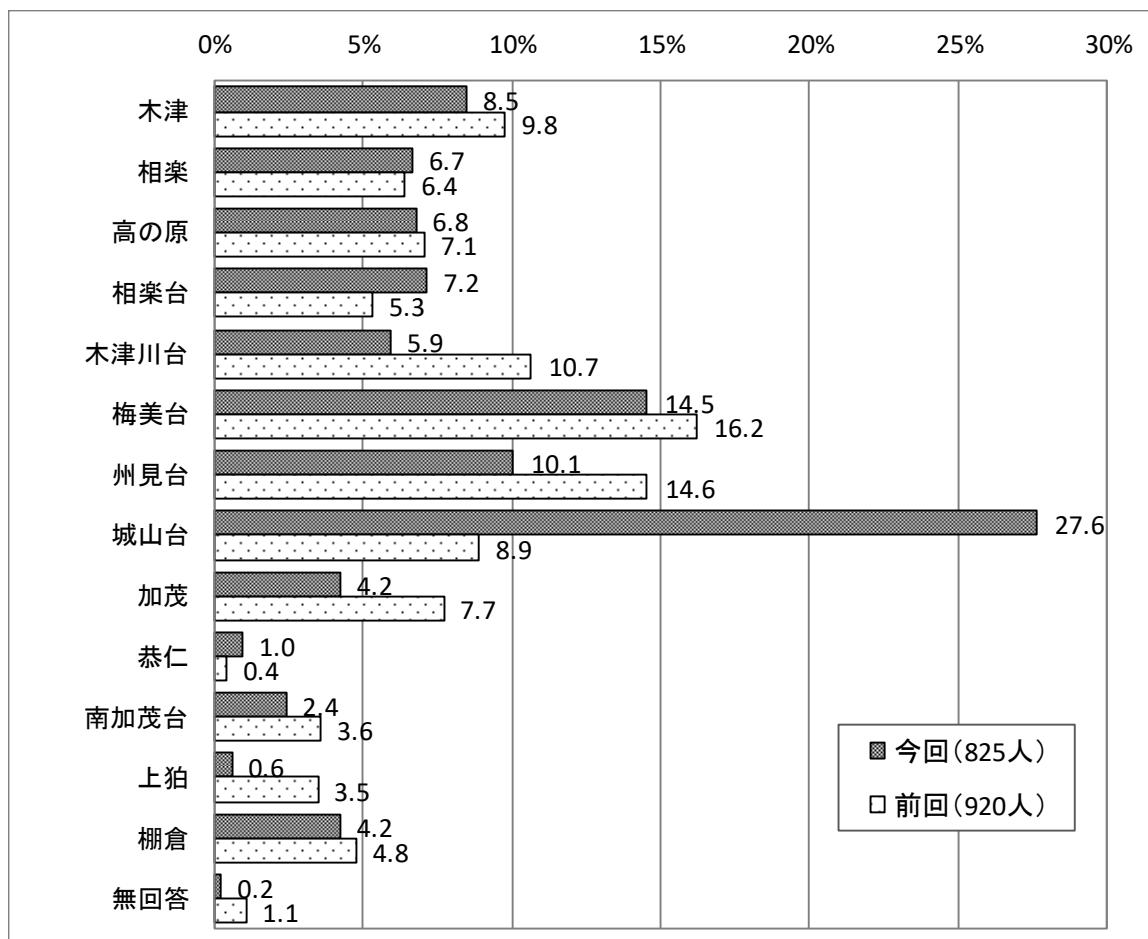
【母親の就労状況別】

	n 数	父母とともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	825	51.9%	45.8%	1.1%	0.8%	0.2%	0.1%
フルタイム 休業中ではない	217	60.8%	● 35.5%	0.9%	2.3%	0.0%	0.5%
フルタイム 休業中である	12	● 33.3%	○ 58.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	369	51.5%	47.7%	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%
パートタイム 休業中である	23	52.2%	47.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労していない	184	44.6%	54.9%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%

(9) 居住地域

問1(9) お住まいの小学校区はどこですか。(1つだけ○)

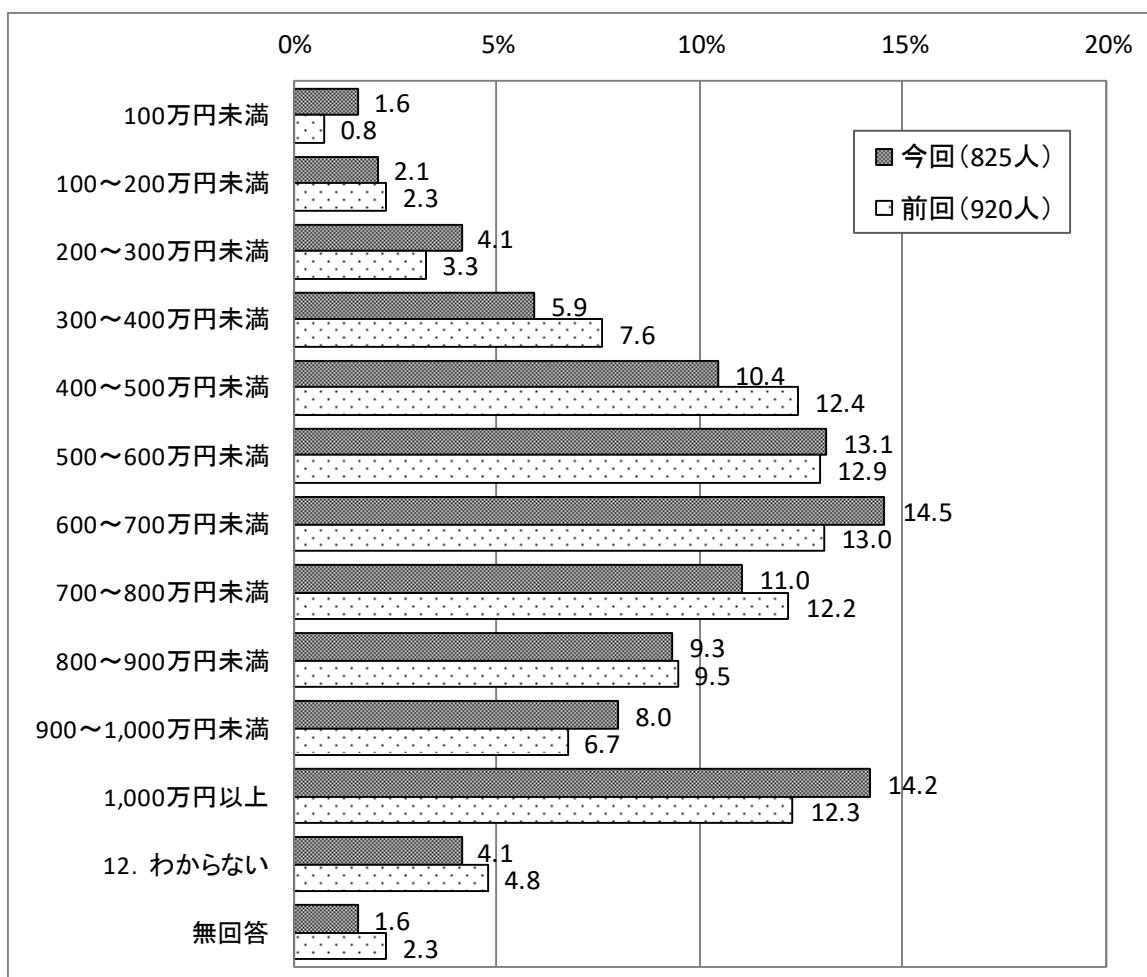
居住の小学校区は、「城山台」が27.6%と多くなっています。



(10) 世帯収入

問1(10) 生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入(税込み)」について、
昨年(令和5年)はおよそいくらでしたか。(1つだけ○)

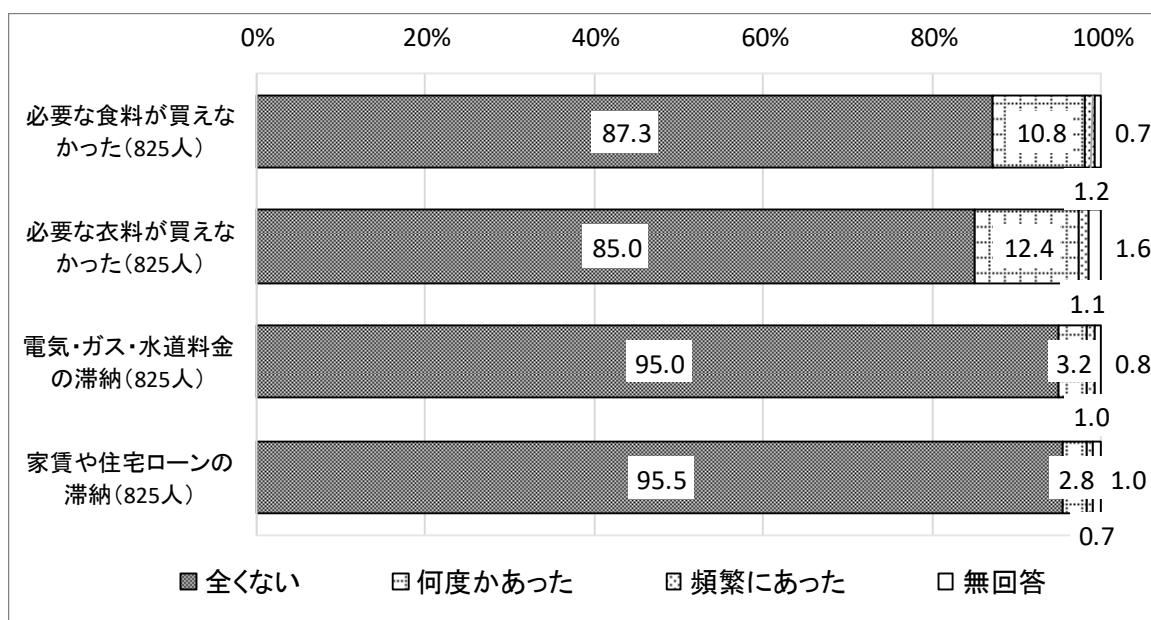
世帯年収は、「600～700万円未満」が14.5%で最も多く、次いで、「1,000万円以上」が14.2%、「500～600万円未満」が13.1%となっています。



(11) 経済的理由による滞納等の有無

問1(11) あなたの世帯では、過去1年間に、経済的理由による次のような経験がありましたか。(それぞれについて、1つだけ○)

経済的理由による滞納等の有無について「何度かあった」及び「頻繁にあった」の合計についてみると、“必要な衣料が買えなかった経験”が 13.5%で最も多く、次いで、“必要な食料が買えなかった経験”が 12.0%となっています。



2. 保護者の就労状況について

(1) 保護者の就労状況と今後の意向

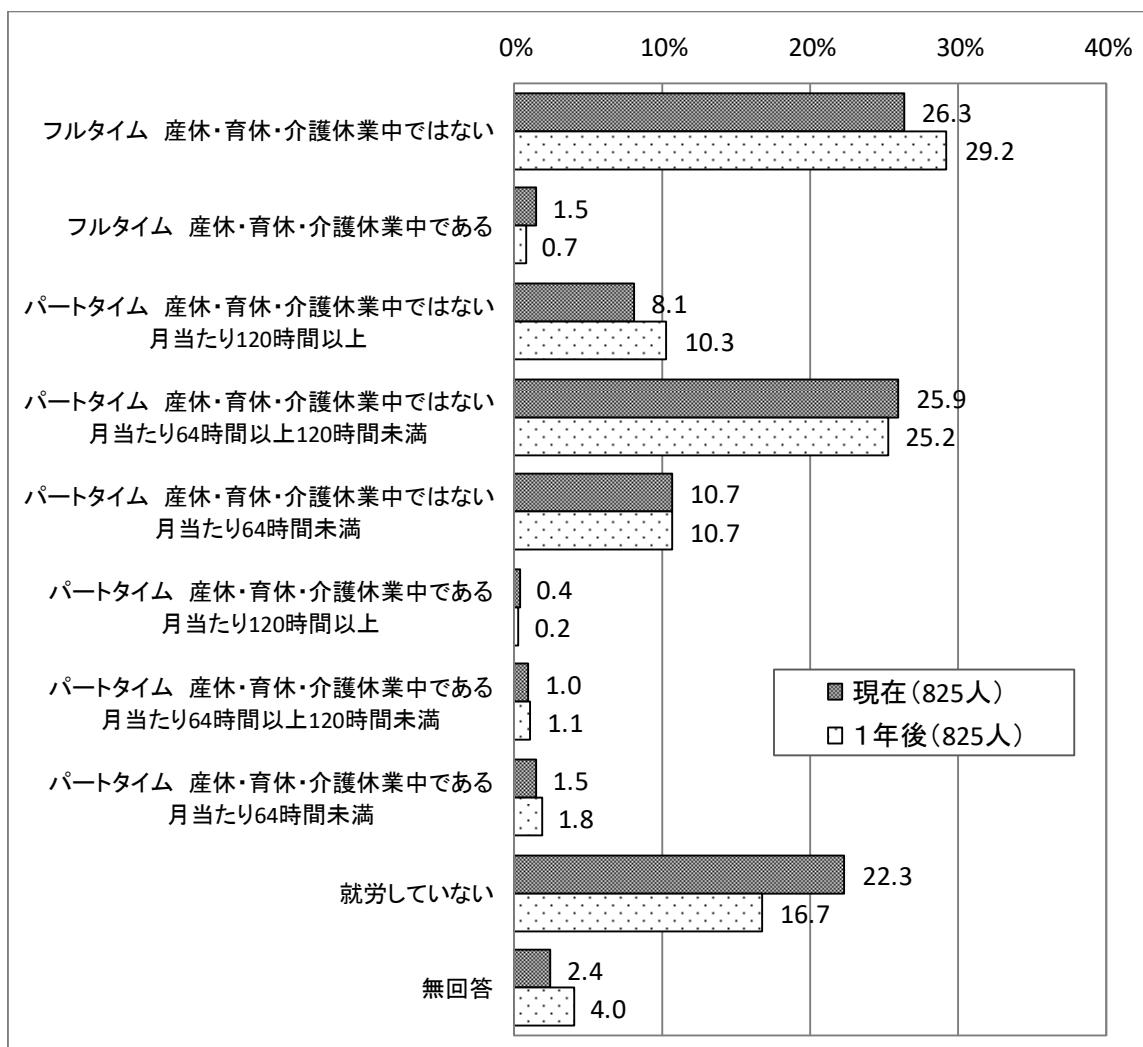
問2 お子さんのご両親の現在の就労状況(自営業、農業、家族従事者含む)は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定かお答えください。

① 母親

母親の現在の就労状況をみると、現在、1年後ともに「フルタイム 産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、現在は 26.3%、1年後は 29.2% となっています。

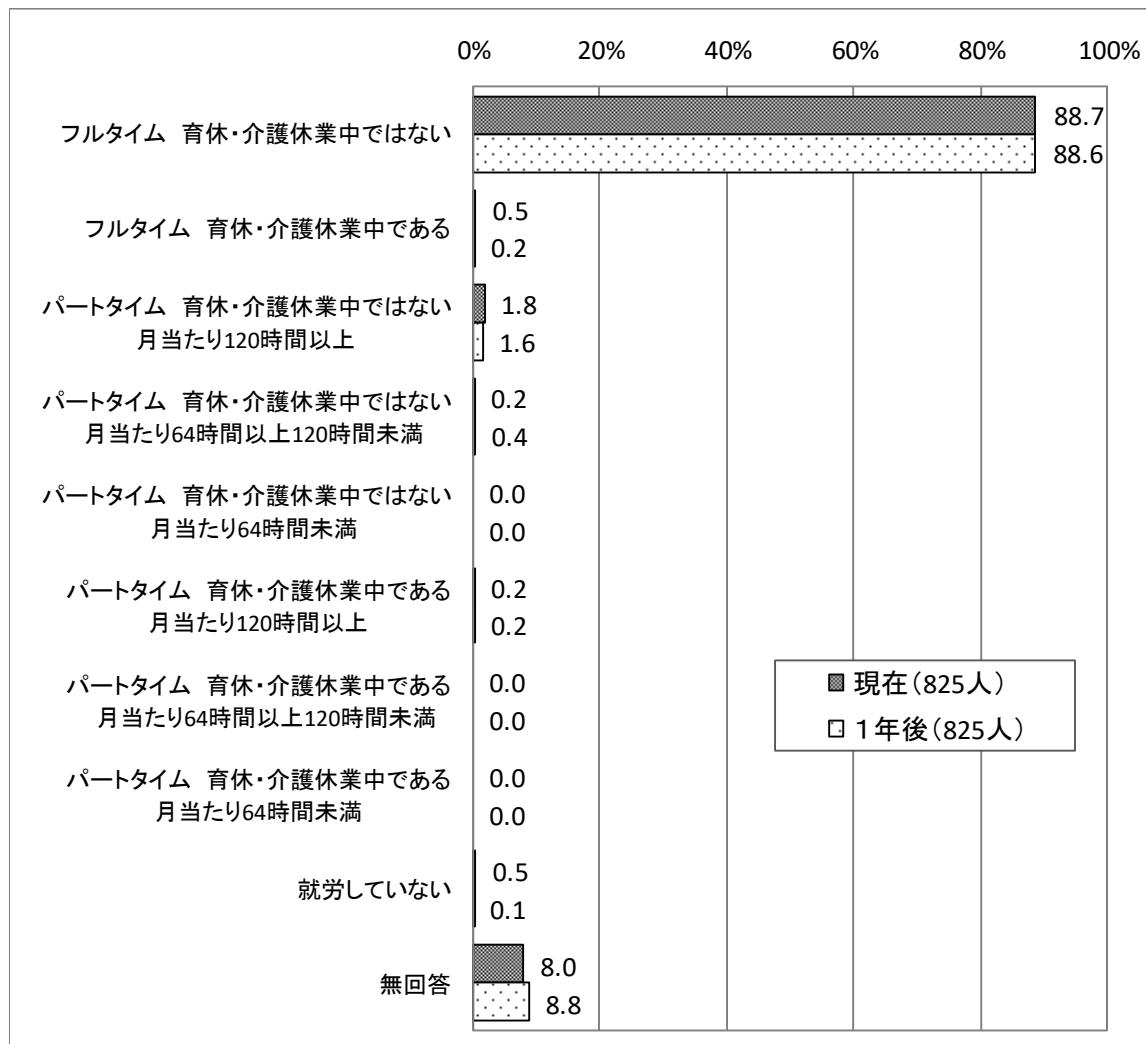
『フルタイム就労』(産休・育休・介護休業中を含む)が現在は 27.8%、1年後は 29.9%、『パートタイム就労』(産休・育休・介護休業中を含む)が現在は 47.5%、1年後は 49.3% で、就労率は合わせて現在が 75.3%、1年後は 79.3% で、1年後は 4.0 ポイント増加しています。

『産休・育休・介護休業中』が、『フルタイム就労』と『パートタイム就労』を合わせて、現在は 4.2%、1年後は 3.9% となっています。



② 父親

父親では、現在、1年後ともに「フルタイム就労 育休・介護休業中ではない」が最も多くなっており、他の就労状況を含め大きな変化はみられません。

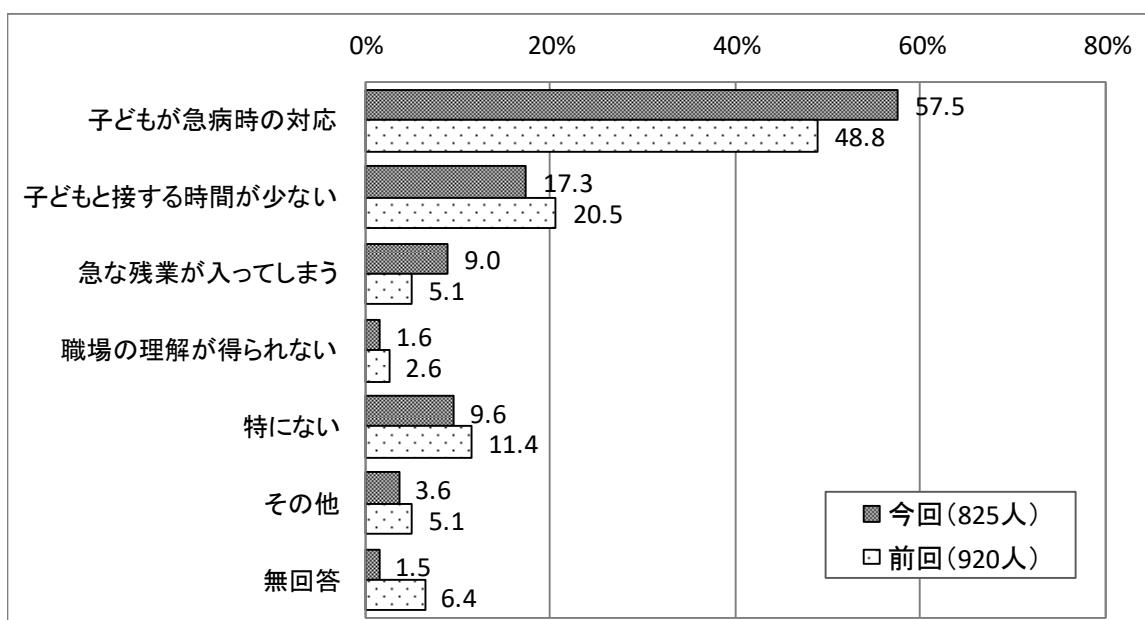


3. 仕事と子育ての両立支援について

(1) 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じること

問3 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることはどのようなことだと思いますか。(1つだけ
○)

仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることについては、「子どもが急病時の対応」が57.5%と半数以上を占めています。次いで「子どもと接する時間が少ない」が17.3%、「急な残業が入ってしまう」が9.0%となっています。



【母親の就労状況別】

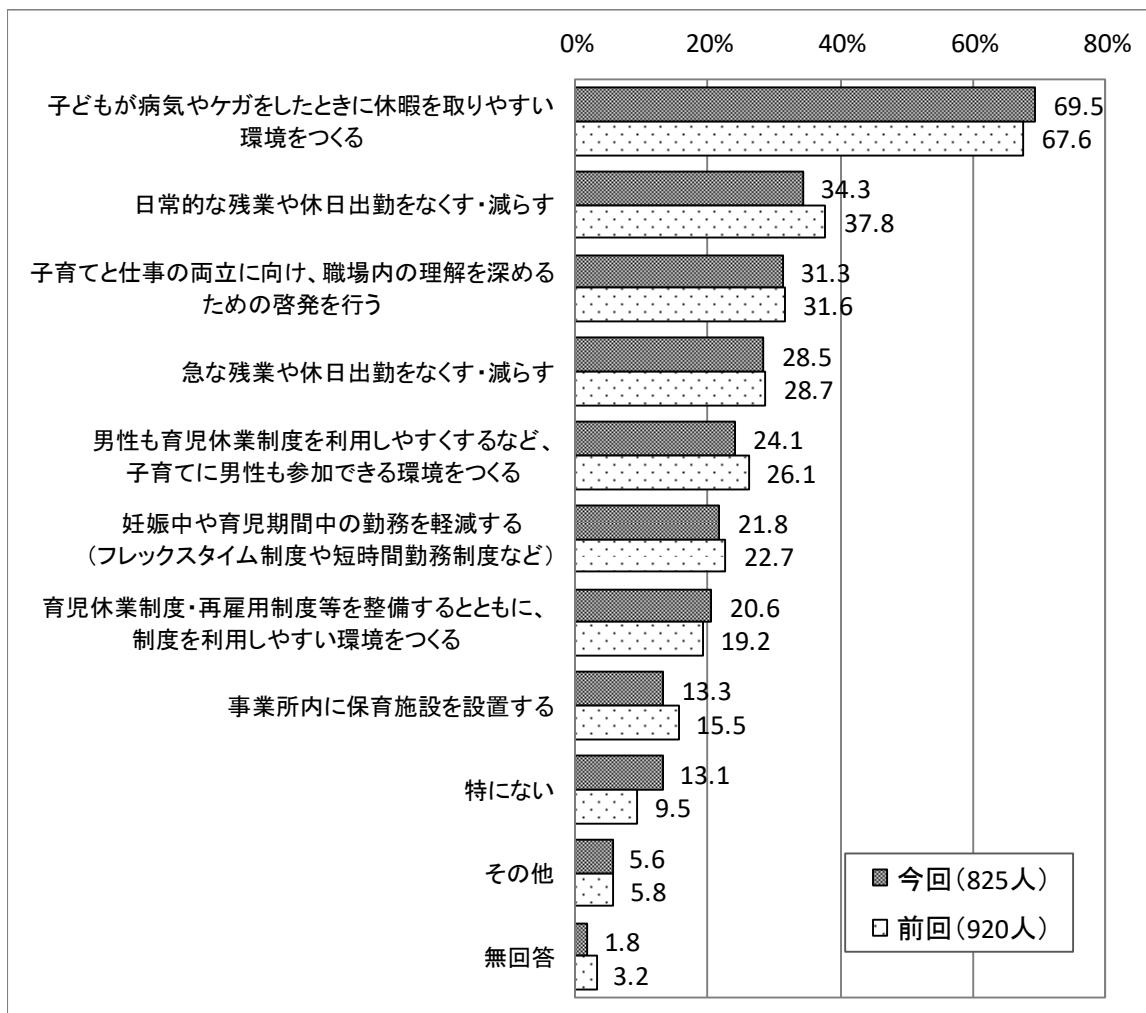
母親の就労状況別にみると、『パートタイム』では「子どもが急病時の対応」が6割以上とやや多くなっています。

	n 数	子どもが急病時の対応	子どもと接する時間が少ない	急な残業が入ってしまう	職場の理解が得られない	特にない	その他	無回答	子どもが急病時の対応
全体	825	57.5%	17.3%	9.0%	1.6%	9.6%	3.6%	1.5%	57.5%
フルタイム休業中ではない	217	●46.5%	25.8%	14.7%	0.5%	6.5%	4.6%	1.4%	●46.5%
フルタイム休業中である	12	●41.7%	25.0%	○25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	●41.7%
パートタイム休業中ではない	369	63.4%	12.7%	6.2%	2.7%	10.0%	3.3%	1.6%	63.4%
パートタイム休業中である	23	○69.6%	21.7%	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	0.0%	○69.6%
就労していない	184	57.1%	16.3%	7.1%	1.1%	13.0%	3.8%	1.6%	57.1%

(2) 子育てと仕事の両立支援として職場に期待すること

問4 子育てと仕事の両立支援として、職場にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てと仕事の両立支援として職場に期待することとしては、「子どもが病気やケガをしたときに休暇を取りやすい環境をつくる」が 69.5%で最も多く、次いで、「日常的な残業や休日出勤をなくす・減らす」が 34.3%、「子育てと仕事の両立に向け、職場内の理解を求めるための啓発を行う」が 31.3%となっています。



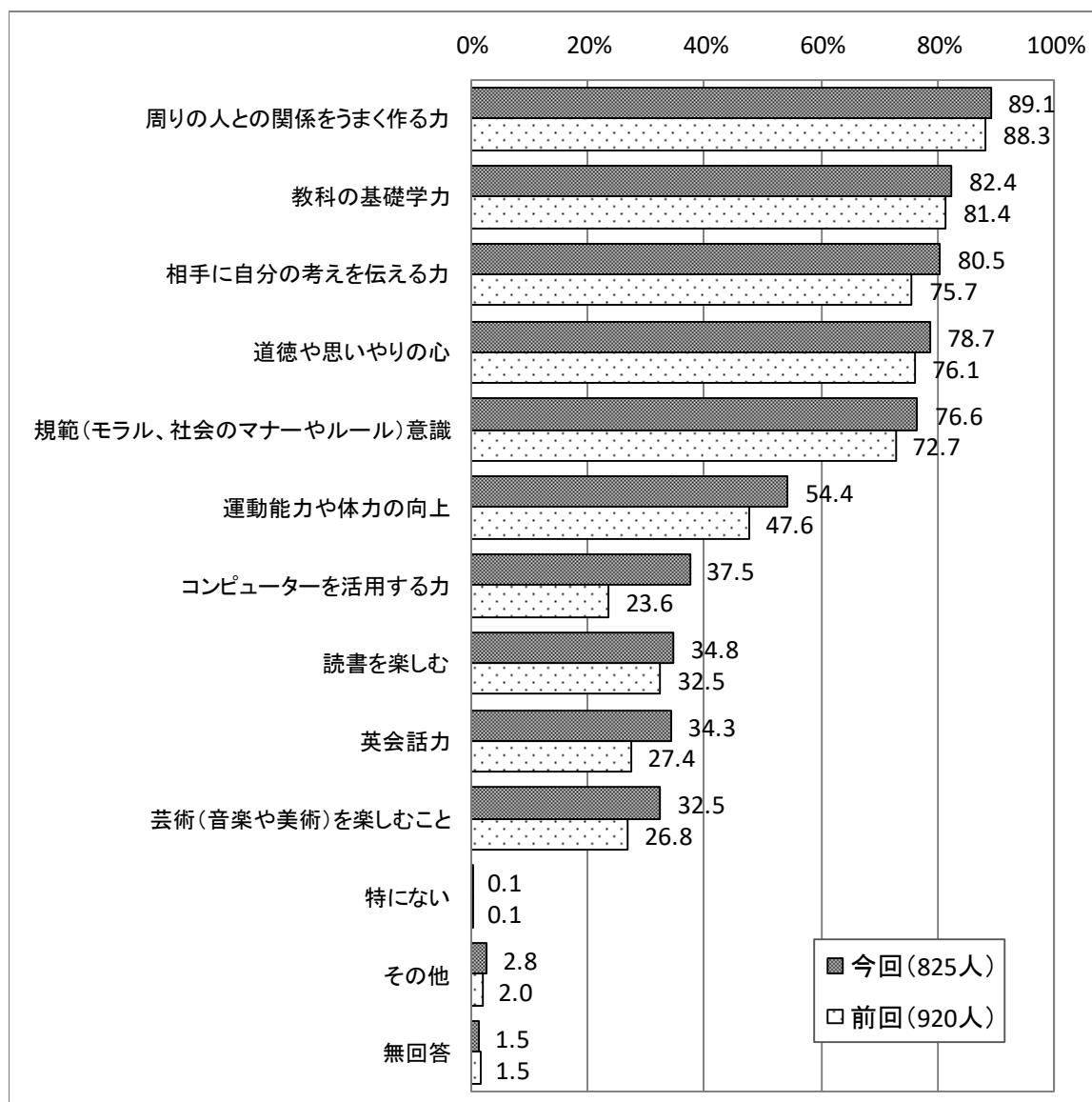
4. 小学校の教育について

(1) 子どもが小学校教育の場で身につけてほしいこと

問5 お子さんが小学校教育の場で身につけてほしいと思っているのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子どもが小学校教育の場で身につけてほしいこととしては、「周りの人との関係をうまく作る力」が 89.1% で最も多く、次いで「教科の基礎学力」が 82.4%、「相手に自分の考えを伝える力」が 80.5%、「道徳や思いやりの心」が 78.7%、「規範(モラル、社会のマナーやルール)意識」が 76.6% となっています。

前回調査と比較すると、「コンピューターを活用する力」が1割以上増加しています。

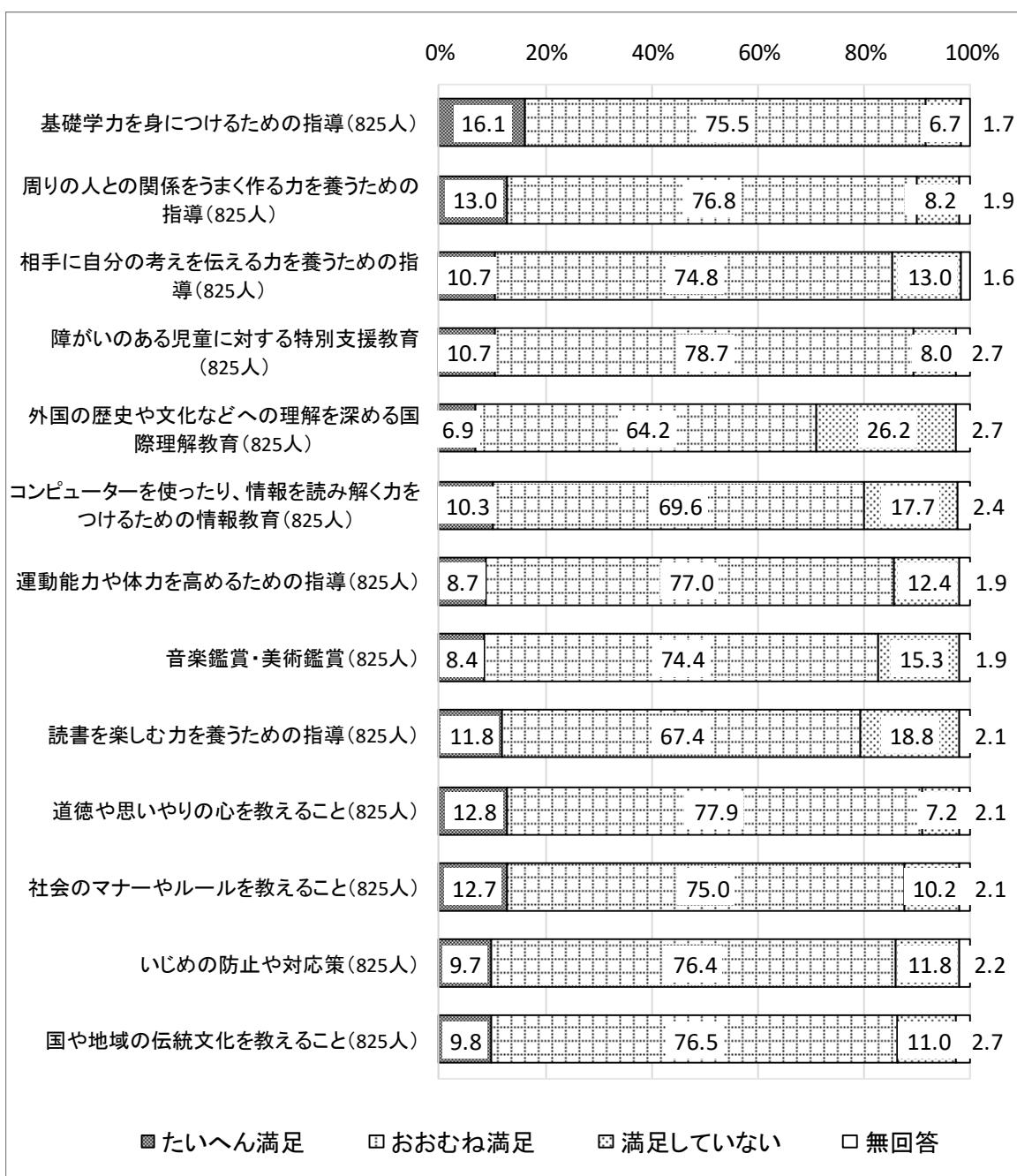


(2) 小学校教育の満足度

問6 お子さんが通う小学校について、次の各項目についての満足度をおうかがいします。次の各項目において、「たいへん満足」「おおむね満足」「満足していない」からそれぞれ1つだけ○をつけてください。

「たいへん満足」及び「おおむね満足」を合わせた『満足』は、“基礎学力を身につけるための指導”が最も多く、91.6%となっています。次いで“道徳や思いやりの心を教えること”が90.8%、“周りの人との関係をうまく作る力を養うための指導”が89.8%と僅差で続きます。

一方、『満足』が70%を割って相対的に少ないのでは、“外国の歴史や文化などへの理解を深める国際理解教育”が71.2%、“読書を楽しむ力を養うための指導”が79.2%となっています。

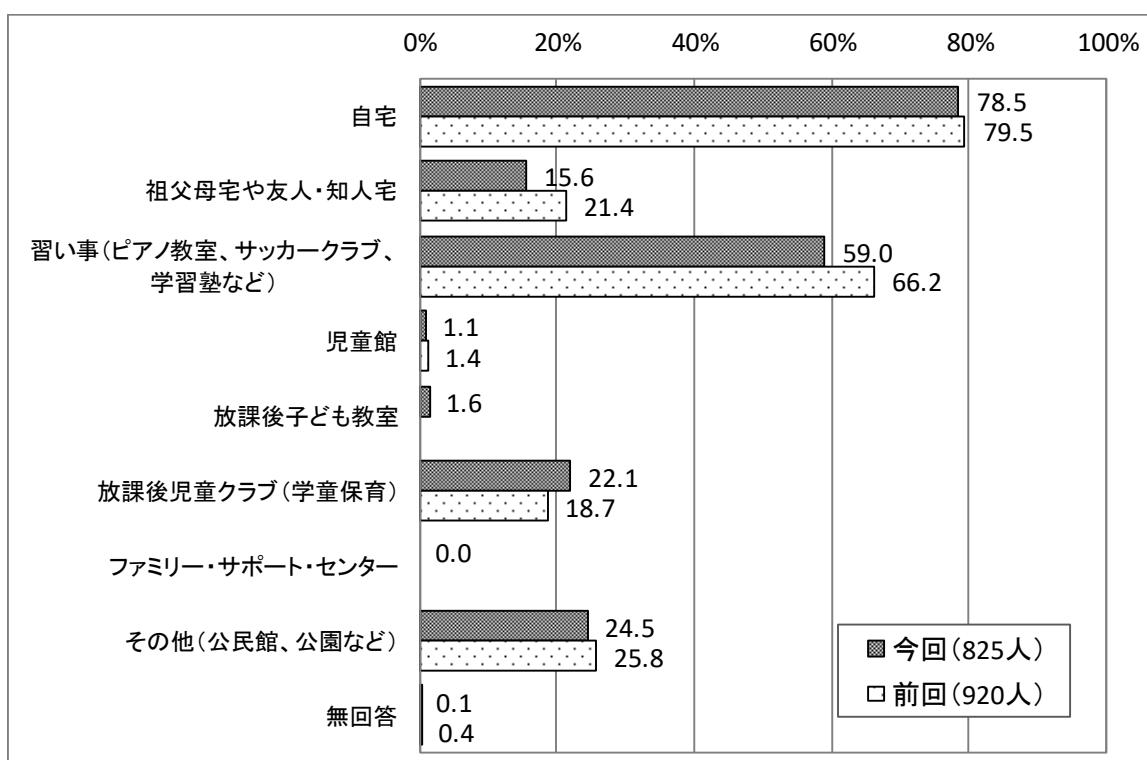


5. 放課後の過ごし方について

(1) 放課後の時間を過ごしている場所

問7 お子さんは、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の場合には、利用している時間も()内に数字でご記入いただき、土曜日の利用状況もお答えください。時間は必ず(例)17時のように、24時間制でご記入ください。

放課後の時間を過ごしている場所をみると、「自宅」が78.5%で最多く、次いで「習い事」が59.0%、「その他」が24.5%となっています。



【学年別】

学年別にみると、どの学年も「自宅」が最も多くなっていますが、学年が上がるにつれて「自宅」が多くなる傾向がみられます。

「放課後児童クラブ(学童保育)」は学年が上がるにつれて少なくなり、「1年生」では「放課後児童クラブ(学童保育)」が44.6%と多くなっています。

また、「5年生」では「習い事」がやや多くなっています。

	n 数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答
全体	825	78.5%	15.6%	59.0%	1.1%	1.6%	22.1%	0.0%	24.5%	0.1%
1年生	148	●65.5%	14.2%	●42.6%	0.7%	2.7%	◎44.6%	0.0%	20.9%	0.0%
2年生	115	73.0%	12.2%	51.3%	1.7%	2.6%	○35.7%	0.0%	23.5%	0.0%
3年生	147	74.1%	17.0%	61.9%	1.4%	0.0%	25.9%	0.0%	27.9%	0.0%
4年生	120	80.8%	11.7%	65.0%	2.5%	4.2%	19.2%	0.0%	31.7%	0.0%
5年生	150	87.3%	18.7%	○72.7%	0.7%	0.0%	●4.7%	0.0%	26.7%	0.7%
6年生	140	○90.7%	18.6%	60.7%	0.0%	0.7%	●3.6%	0.0%	17.9%	0.0%

■過ごしている場所別1週当たり日数

	n 数	1週当たり日数		
		最大値	最小値	平均値
自宅	648	5.00	1.00	3.67
祖父母宅や友人・知人宅	129	5.00	1.00	1.59
習い事	487	5.00	1.00	2.48
児童館	9	5.00	1.00	1.78
放課後子ども教室	13	5.00	1.00	2.23
放課後児童クラブ(学童保育)	182	5.00	1.00	4.17
ファミリー・サポート・センター	0	-	-	-
その他(公民館、公園など)	202	5.00	1.00	2.34

■放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻と利用時間

利用終了時刻については、「17時まで」が45.6%で最も多く、次いで「18時まで」(34.1%)となっています。利用時間は、「2時間」が33.0%、「3時間」が32.4%となっています。

【利用終了時刻】

n 数	15時まで	16時まで	17時まで	18時まで	19時まで	無回答
182	1.6%	11.5%	45.6%	34.1%	4.9%	2.2%

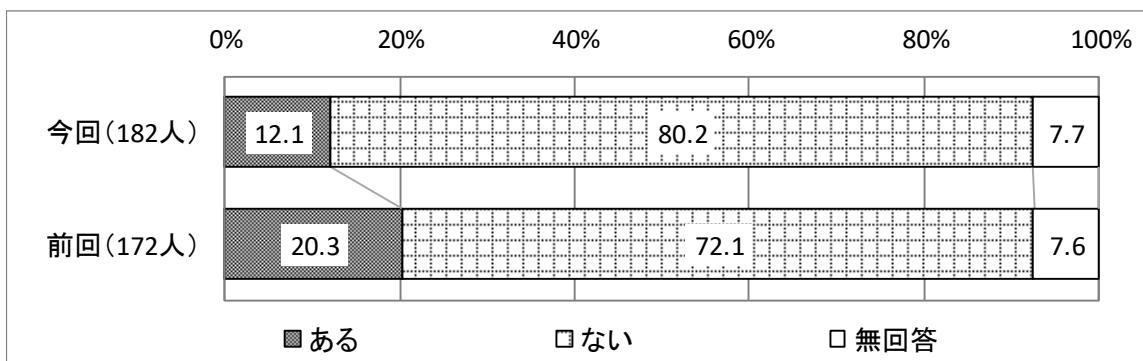
【利用時間】

n 数	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	無回答
182	3.3%	33.0%	32.4%	10.4%	1.6%	19.2%

※アミカケはトップ項目

■放課後児童クラブ(学童保育)の土曜日の利用の有無

放課後児童クラブ(学童保育)の土曜日の利用については、「ある」が12.1%となっています。前回調査と比較すると、「ある」がやや減少しています。

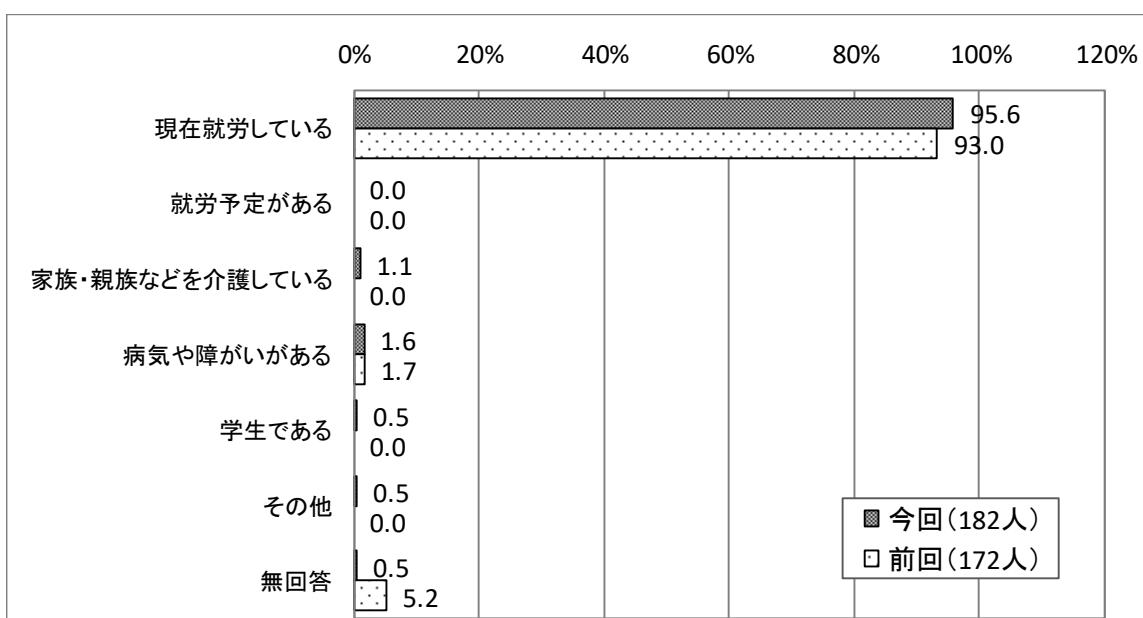


(2) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用理由

問8 間7で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方におうかがいします。

- (1) 放課後児童クラブ(学童保育)を利用しているのは、主にどのような理由ですか。(1つだけ
○)

放課後児童クラブ(学童保育)の利用理由としては、「現在就労している」が95.6%と多数を占めています。

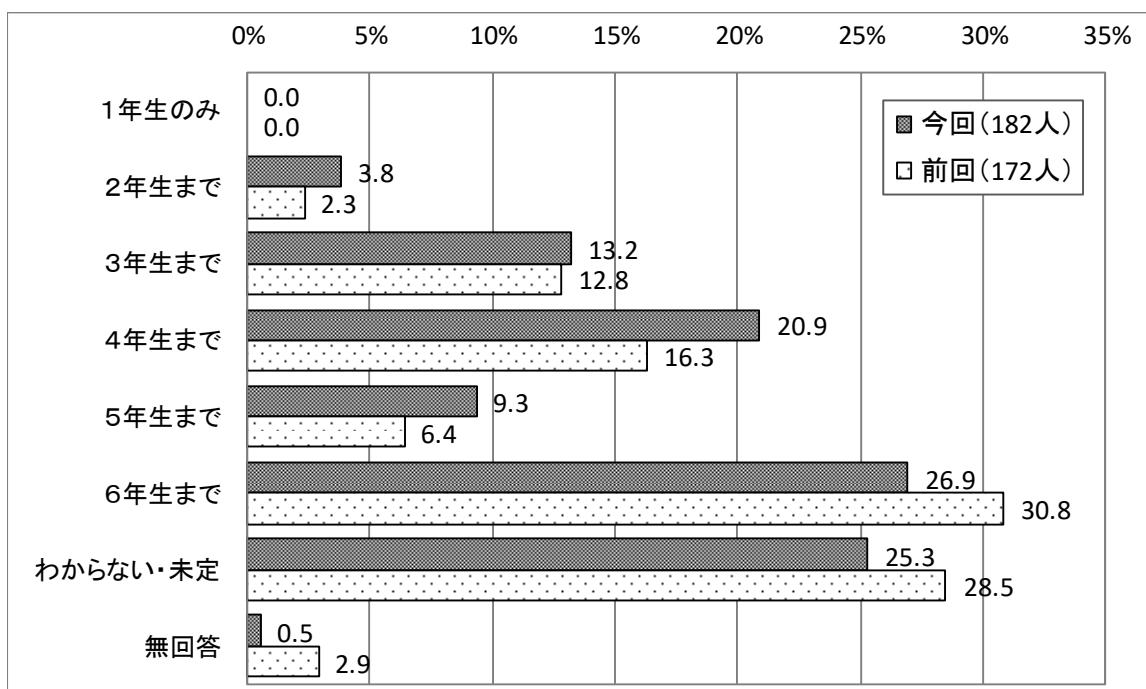


(3) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望学年

問8 (2) お子さんが何年生まで放課後児童クラブ(学童保育)を利用したいですか。(1つだけ○)

放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望学年は、「6年生まで」が 26.9%で最も多く、次いで「わからない・未定」が 25.3%となっています。

前回調査と比較すると、「6年生まで」がやや減少し、「4年生まで」がやや増加しています。

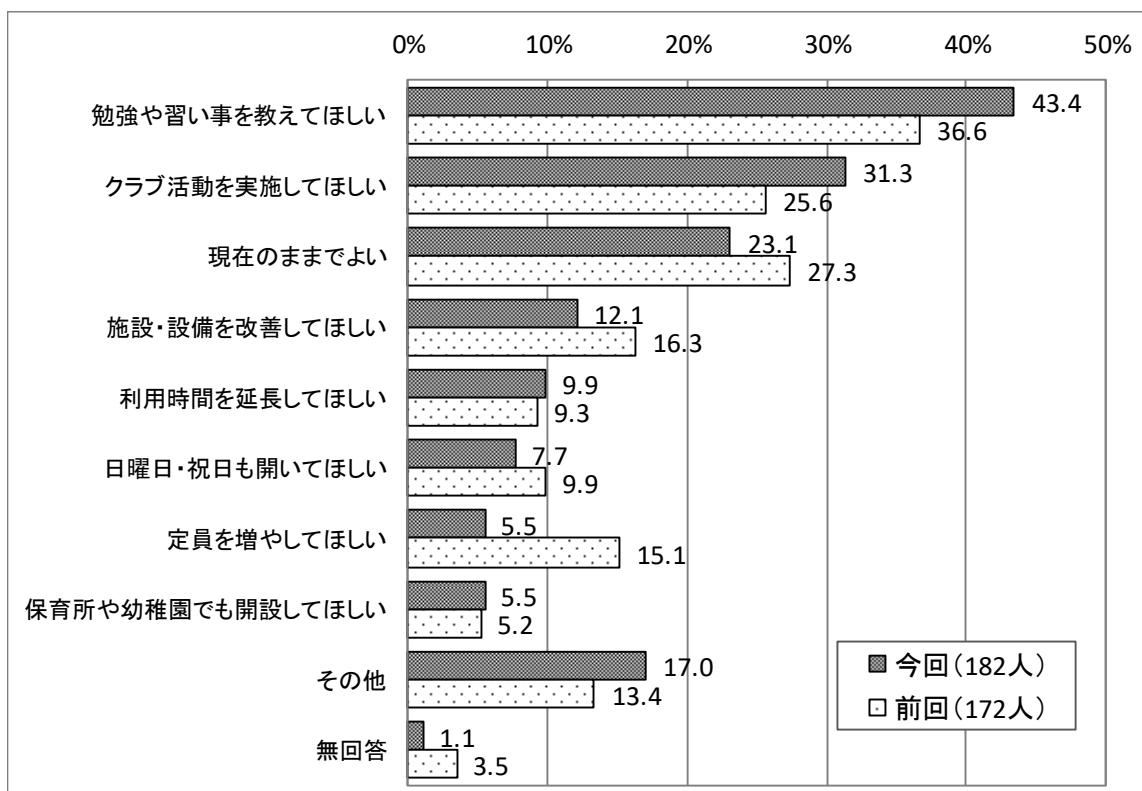


(4) 放課後児童クラブ（学童保育）に対しての要望

問8 (3) 放課後児童クラブ(学童保育)に対してどのように感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

放課後児童クラブ(学童保育)に対しての要望としては、「勉強や習い事を教えてほしい」が43.4%で最も多く、次いで「クラブ活動を実施してほしい」が31.3%、「現在のままでよい」が23.1%となっています。

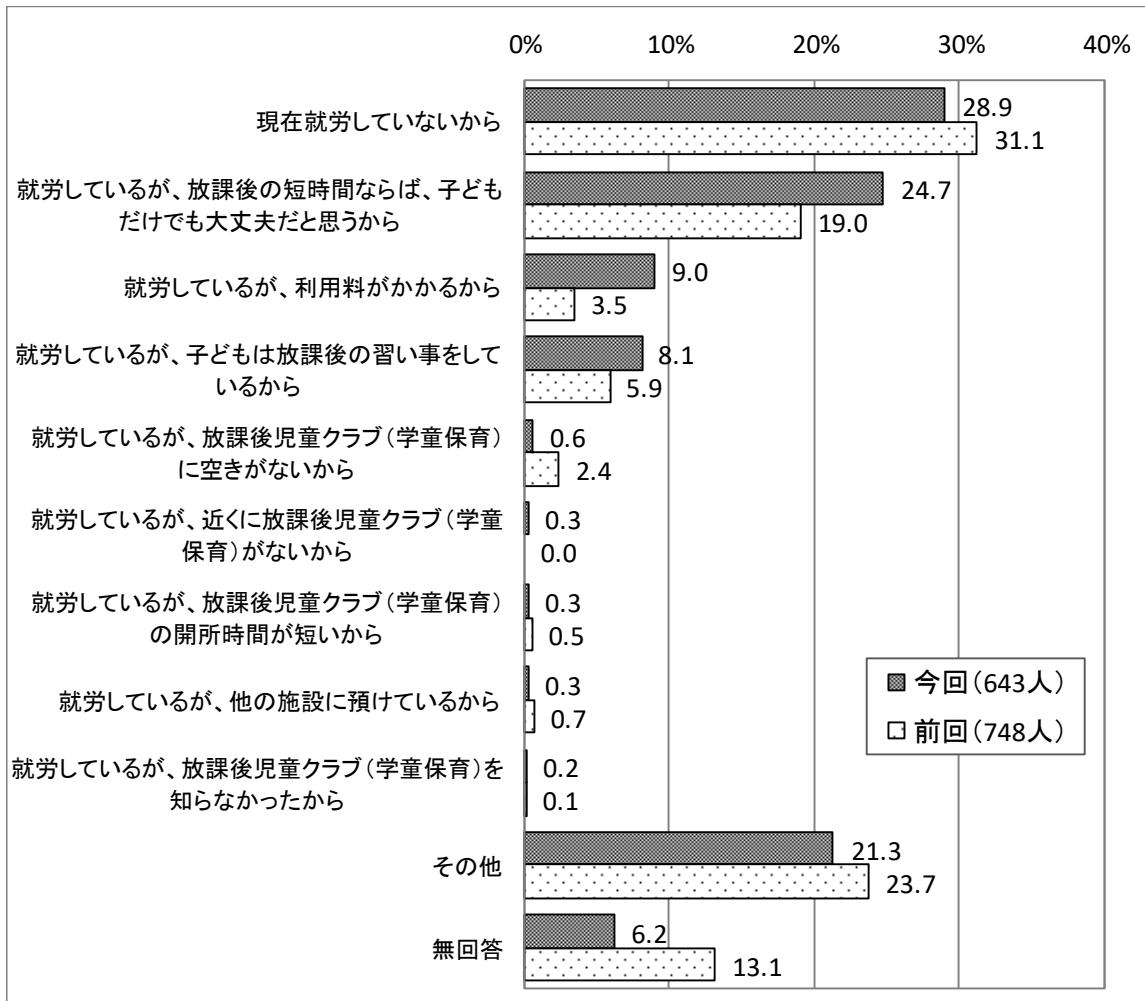
前回調査と比較すると、「定員を増やしてほしい」については、前回の15.1%から今回5.5%に減少しています。



(5) 放課後児童クラブ（学童保育）を利用していない理由

問9 問7で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」を選ばれなかった方におうかがいします。 放課後児童クラブを利用していない主な理由をお答えください。(1つだけ○)

放課後児童クラブ（学童保育）を利用していない理由としては、「現在就労していないから」が28.9%で最も多く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が24.7%、「その他」が21.3%となっています。



(6) 放課後児童クラブ（学童保育）の利用意向

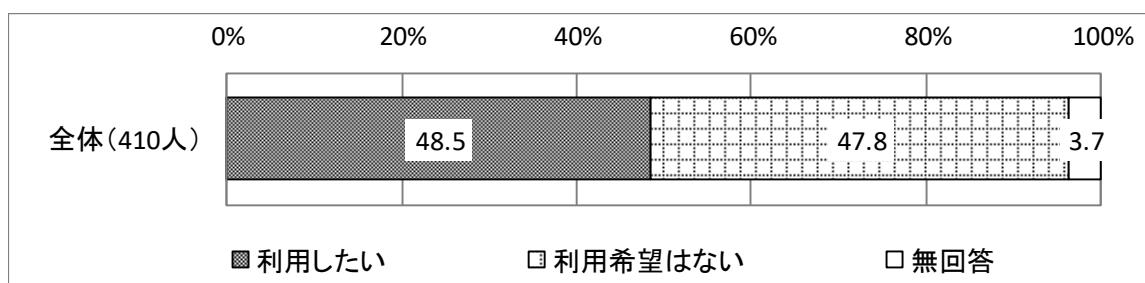
問10 すべての方におうかがいします。お子さんについて、今後、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいとお考えですか。低学年の期間、高学年の期間に分けて、平日、土曜日、日曜日、夏休みや冬休みなどの長期休業それぞれについて、利用意向と利用したい日数、回数、時間帯をそれぞれ数字でご記入ください。

① 低学年

■利用意向

<平日>

平日に「利用したい」は48.5%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	410	48.5%	47.8%	3.7%
1年生	148	○ 60.8%	● 37.2%	2.0%
2年生	115	48.7%	47.0%	4.3%
3年生	147	● 36.1%	○ 59.2%	4.8%

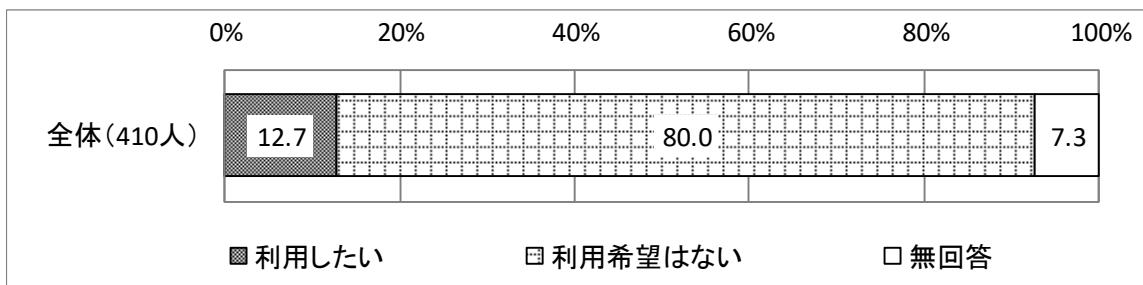
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では「利用したい」が7割以上と多くなっています。

	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	410	48.5%	47.8%	3.7%
フルタイム 休業中ではない	111	◎ 72.1%	◆ 26.1%	1.8%
フルタイム 休業中である	10	◎ 90.0%	◆ 0.0%	10.0%
パートタイム 休業中ではない	173	48.6%	46.2%	5.2%
パートタイム 休業中である	10	● 30.0%	◎ 70.0%	0.0%
就労していない	99	◆ 19.2%	◎ 77.8%	3.0%

<土曜日>

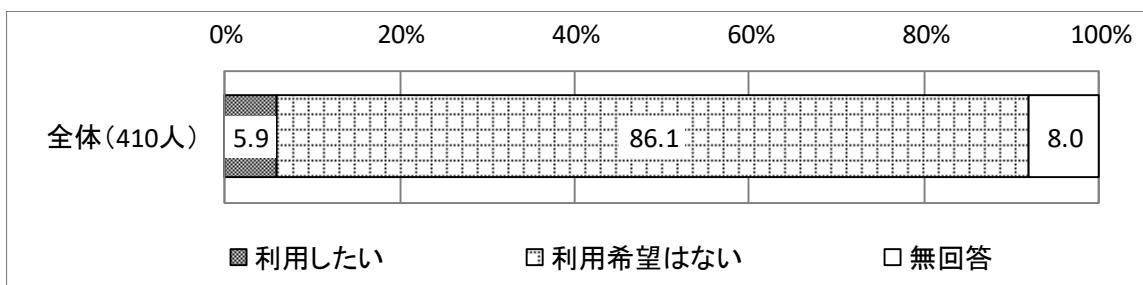
土曜日に「利用したい」は12.7%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	410	12.7%	80.0%	7.3%
1年生	148	17.6%	75.0%	7.4%
2年生	115	10.4%	84.3%	5.2%
3年生	147	9.5%	81.6%	8.8%

<日曜日>

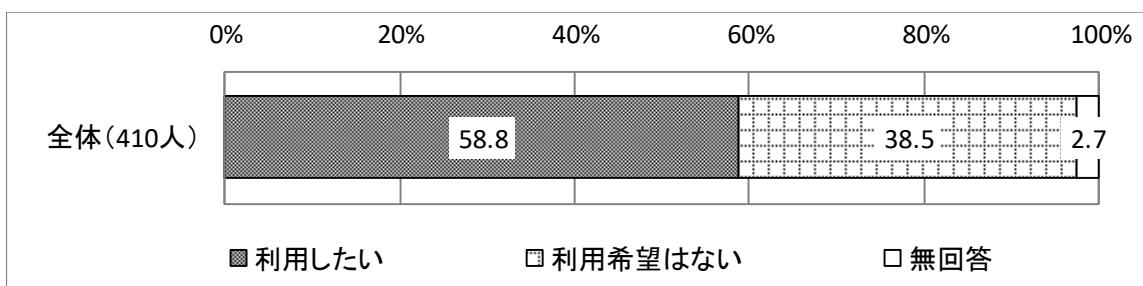
日曜日に「利用したい」は5.9%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	410	5.9%	86.1%	8.0%
1年生	148	7.4%	84.5%	8.1%
2年生	115	5.2%	88.7%	6.1%
3年生	147	4.8%	85.7%	9.5%

<長期休業>

長期休業中に「利用したい」は 58.8%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	410	58.8%	38.5%	2.7%
1年生	148	68.2%	29.1%	2.7%
2年生	115	62.6%	34.8%	2.6%
3年生	147	58.8%	38.5%	2.7%

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では「利用したい」が8割以上と多くなっています。

	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	410	58.8%	38.5%	2.7%
フルタイム 休業中ではない	111	◎ 80.2%	● 18.9%	0.9%
フルタイム 休業中である	10	◎ 100.0%	◆ 0.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	173	61.3%	35.8%	2.9%
パートタイム 休業中である	10	50.0%	○ 50.0%	0.0%
就労していない	99	◆ 27.3%	◎ 67.7%	5.1%

■平日の利用希望日数、利用希望終了時刻

<平日>

1週当たり利用希望日数は、「5日」が 53.8%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「17 時台」が 41.2%、「18 時台」が 36.2%となっています。

【1週当たり利用希望日数】

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
199	2.0%	11.1%	9.0%	21.1%	53.8%	3.0%

【利用希望終了時刻】

n 数	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	無回答
199	0.5%	9.5%	41.2%	36.2%	8.0%	1.0%	3.5%

※アミカケはトップ項目

■土曜日、日曜日の1か月当たり利用希望回数

土曜日の1か月当たり利用希望回数は、「4回」が 38.5%で最も多くなっています。

日曜日の1か月当たり利用希望回数は、「2回」が 41.7%で最も多くなっています。

【土曜日の1か月当たり利用希望回数】

n 数	1回	2回	3回	4回	無回答
52	19.2%	30.8%	11.5%	38.5%	0.0%

【日曜日の1か月当たり利用希望回数】

n 数	1回	2回	3回	4回	無回答
24	25.0%	41.7%	4.2%	20.8%	8.3%

※アミカケはトップ項目

■長期休業中の1週当たり利用希望日数

1週当たり利用希望日数は、「5日」が 53.9%で最も多くなっています。

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	無回答
241	1.7%	7.9%	13.3%	20.7%	53.9%	0.8%	1.7%

※アミカケはトップ項目

■利用希望時間帯

<土曜日>

利用希望開始時刻は、「8時」が 55.8%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「17 時」が 30.8%、「18 時」が 25.0%となっています。

【利用希望開始時刻】

n 数	7時	8時	9時	10 時	無回答
52	11.5%	55.8%	28.8%	1.9%	1.9%

【利用希望終了時刻】

n 数	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
52	3.8%	7.7%	1.9%	3.8%	13.5%	30.8%	25.0%	13.5%	0.0%

※アミカケはトップ項目

<日曜日>

利用希望開始時刻は、「8時」と「9時」がともに 37.5%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「17 時」が 29.2%、「18 時」が 25.0%となっています。

【利用希望開始時刻】

n 数	7時	8時	9時	10 時	11 時以降	無回答
24	12.5%	37.5%	37.5%	4.2%	4.2%	4.2%

【利用希望終了時刻】

n 数	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
24	4.2%	8.3%	12.5%	29.2%	25.0%	16.7%	4.2%

※アミカケはトップ項目

<長期休業>

利用希望開始時刻は、「8時」が 51.9%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「18 時」が 31.1%、「17 時」が 29.0%となっています。

【利用希望開始時刻】

n 数	7時	8時	9時	10 時	11 時以降	無回答
241	7.9%	51.9%	32.8%	4.1%	0.8%	2.5%

【利用希望終了時刻】

n 数	14 時以前	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時以降	無回答
241	1.6%	4.6%	10.8%	12.4%	29.0%	31.1%	7.9%	2.5%

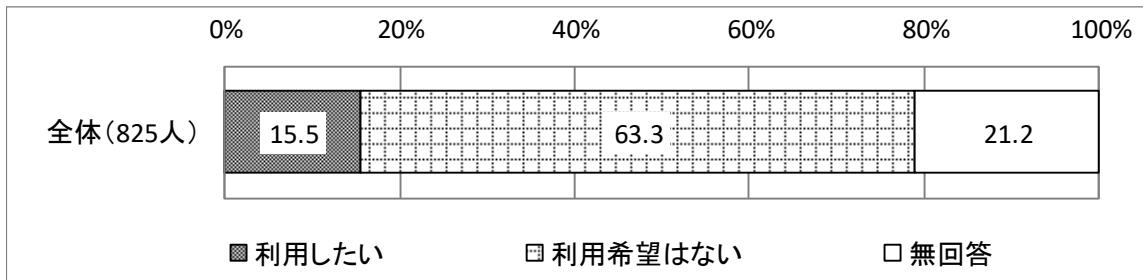
※アミカケはトップ項目

② 高学年

■利用意向

<平日>

平日に「利用したい」は15.5%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	825	15.5%	63.3%	21.2%
1年生	148	23.0%	◆ 41.9%	35.1%
2年生	115	22.6%	● 44.3%	33.0%
3年生	147	15.6%	◆ 40.8%	43.5%
4年生	120	23.3%	72.5%	4.2%
5年生	150	7.3%	◎ 87.3%	5.3%
6年生	140	● 4.3%	◎ 90.7%	5.0%

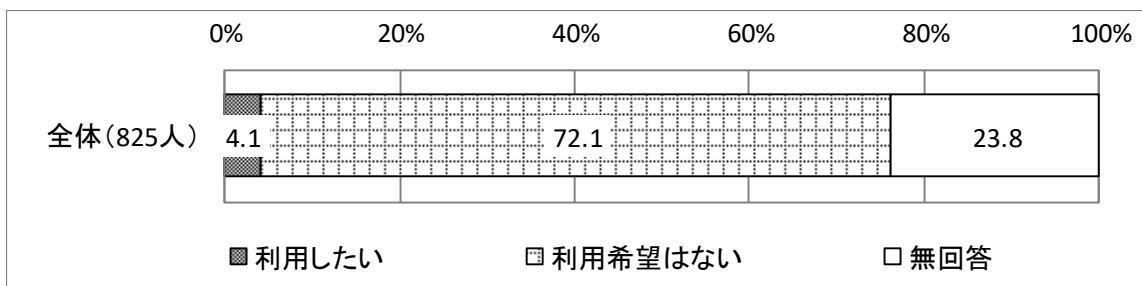
【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では「利用したい」がやや多くなっています。

	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	825	15.5%	63.3%	21.2%
フルタイム 休業中ではない	217	○ 25.8%	● 50.7%	23.5%
フルタイム 休業中である	12	○ 33.3%	◆ 33.3%	○ 33.3%
パートタイム 休業中ではない	369	14.1%	64.5%	21.4%
パートタイム 休業中である	23	13.0%	○ 78.3%	● 8.7%
就労していない	184	● 5.4%	○ 73.9%	20.7%

<土曜日>

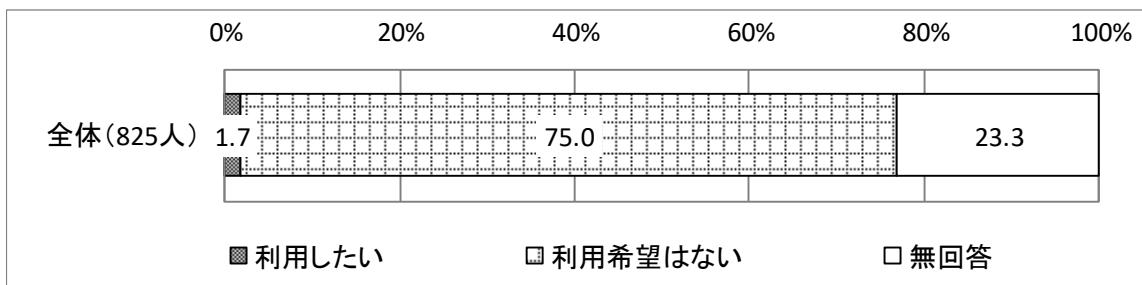
土曜日に「利用したい」は4.1%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	825	4.1%	72.1%	23.8%
1年生	148	9.5%	55.4%	35.1%
2年生	115	1.7%	62.6%	35.7%
3年生	147	2.7%	53.1%	44.2%
4年生	120	6.7%	85.0%	8.3%
5年生	150	1.3%	88.7%	10.0%
6年生	140	2.9%	88.6%	8.6%

<日曜日>

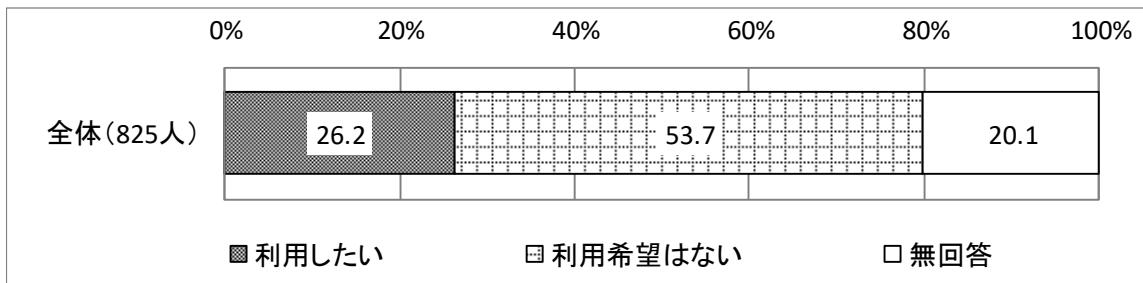
日曜日に「利用したい」は1.7%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	825	1.7%	75.0%	23.3%
1年生	148	3.4%	60.8%	35.8%
2年生	115	0.9%	62.6%	36.5%
3年生	147	1.4%	54.4%	44.2%
4年生	120	1.7%	90.0%	8.3%
5年生	150	1.3%	91.3%	7.3%
6年生	140	1.4%	91.4%	7.1%

<長期休業>

長期休業中に「利用したい」は 26.2%となっています。



	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	825	26.2%	53.7%	20.1%
1年生	148	35.1%	◆ 31.8%	33.1%
2年生	115	34.8%	◆ 31.3%	33.9%
3年生	147	22.4%	● 35.4%	42.2%
4年生	120	○ 38.3%	59.2%	2.5%
5年生	150	20.7%	◎ 76.0%	3.3%
6年生	140	● 10.0%	◎ 85.0%	5.0%

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では「利用したい」がやや多くなっています。

	n 数	利用したい	利用希望はない	無回答
全体	825	26.2%	53.7%	20.1%
フルタイム 休業中ではない	217	○ 38.2%	● 39.2%	22.6%
フルタイム 休業中である	12	◎ 58.3%	◆ 8.3%	○ 33.3%
パートタイム 休業中ではない	369	25.2%	54.7%	20.1%
パートタイム 休業中である	23	26.1%	○ 65.2%	● 8.7%
就労していない	184	● 11.4%	○ 69.6%	19.0%

■平日の利用希望日数、利用希望終了時刻

<平日>

1週当たり利用希望日数は、「5日」が 53.9%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「17 時台」が 45.3%、「18 時台」が 32.0%となっています。

【1週当たり利用希望日数】

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
128	2.3%	5.5%	16.4%	16.4%	53.9%	5.5%

【利用希望終了時刻】

n 数	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	無回答
128	0.0%	8.6%	45.3%	32.0%	9.4%	0.0%	4.7%

※アミカケはトップ項目

■土曜日、日曜日の1か月当たり利用希望回数

土曜日の1か月当たり利用希望回数は、「4回」が 50.0%で最も多くなっています。

日曜日の1か月当たり利用希望回数は、「2回」が 57.1%で最も多くなっています。

【土曜日の1か月当たり利用希望回数】

n 数	1回	2回	3回	4回	無回答
34	11.8%	17.6%	14.7%	50.0%	5.9%

【日曜日の1か月当たり利用希望回数】

n 数	1回	2回	3回	4回	無回答
14	14.3%	57.1%	0.0%	21.4%	7.1%

※アミカケはトップ項目

■長期休業中の1週当たり利用希望日数

1週当たり利用希望日数は、「5日」が 52.8%で最も多くなっています。

n 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
216	0.9%	7.9%	16.7%	15.7%	52.8%	1.4%	0.5%	4.2%

※アミカケはトップ項目

■利用希望時間帯

<土曜日>

利用希望開始時刻は、「8時」が 52.9%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「18 時」が 32.4%、「17 時」が 29.4%となっています。

【利用希望開始時刻】

n 数	6時	7時	8時	9時	10 時	11 時以降
34	0.0%	5.9%	52.9%	26.5%	2.9%	5.8%

【利用希望終了時刻】

n 数	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
34	2.9%	2.9%	0.0%	5.9%	14.7%	29.4%	32.4%	5.9%	5.9%

※アミカケはトップ項目

<日曜日>

利用希望開始時刻は、「8時」が 42.9%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「18 時」が 42.9%、「17 時」が 28.6%となっています。

【利用希望開始時刻】

n 数	7時	8時	9時	10 時	11 時以降	無回答
14	14.3%	42.9%	28.6%	7.1%	7.1%	0.0%

【利用希望終了時刻】

n 数	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
14	0.0%	7.1%	0.0%	28.6%	42.9%	21.4%	0.0%

※アミカケはトップ項目

<長期休業>

利用希望開始時刻は、「8時」が 52.8%で最も多くなっています。

利用希望終了時刻は、「18 時」が 27.8%、「17 時」が 27.3%となっています。

【利用希望開始時刻】

n 数	7時	8時	9時	10 時	11 時以降	無回答
216	7.4%	52.8%	25.5%	7.9%	0.9%	5.6%

【利用希望終了時刻】

n 数	12 時	13 時	14 時	15 時	16 時	17 時	18 時	19 時	無回答
216	2.3%	1.9%	1.4%	14.4%	13.0%	27.3%	27.8%	7.4%	4.6%

※アミカケはトップ項目

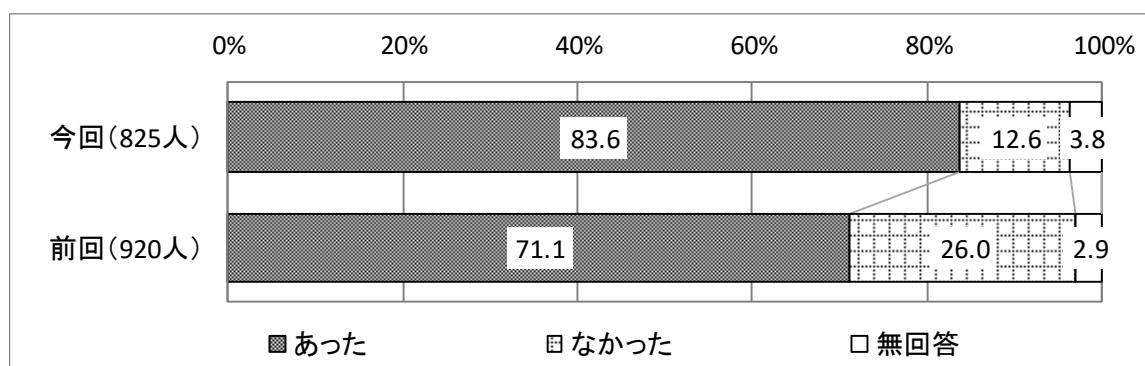
6. 病気の際の対応について

(1) 病気やケガにより学校を休んだこと

問 11 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(どちらかに○)

お子さんの病気やケガで学校を休んだ経験については、「あった」とした方は 83.6%となっているのに対し、「なかった」とした方は 12.6%となっています。

前回調査と比較すると、「あった」が1割以上増加しています。

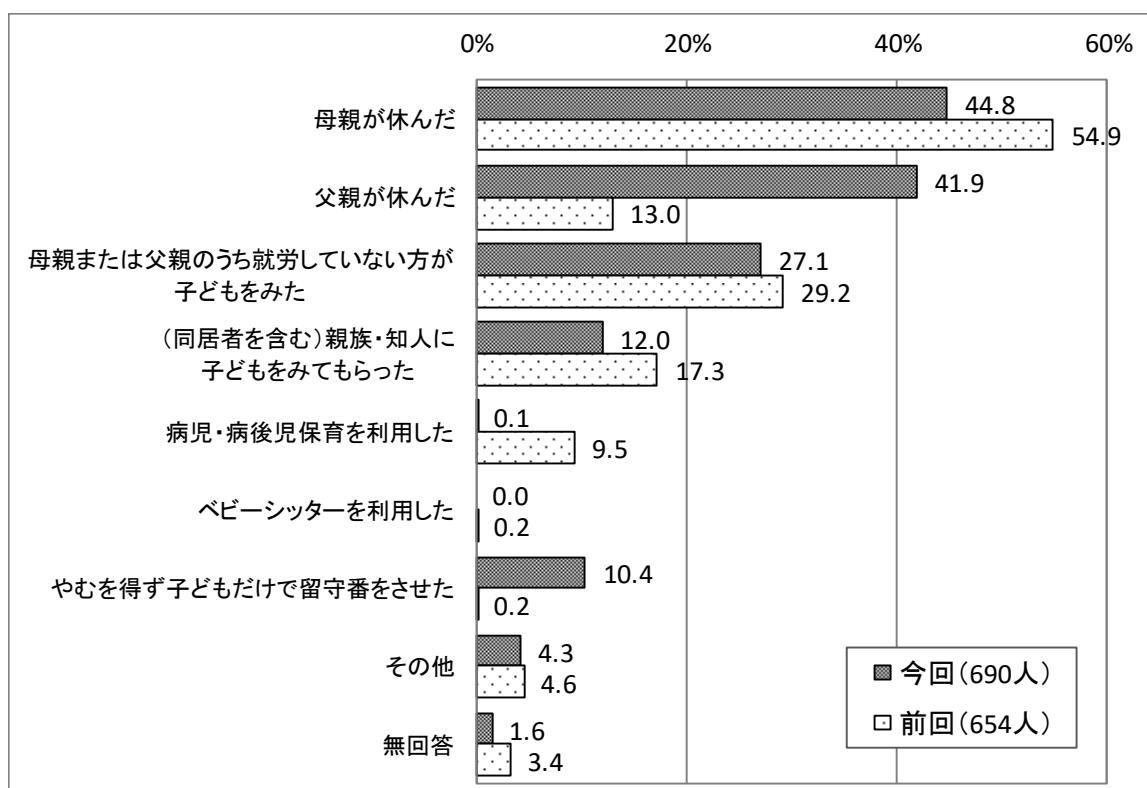


(2) 病気やケガにより休んだ際の対処方法

問 11-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだ場合、この1年間に行った対応として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字で()にご記入ください。(半日程度の対応も1日としてください。)

お子さんの病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法をみると、「母親が休んだ」が44.8%で最も多くなっています。次いで「父親が休んだ」(41.9%)、「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」(27.1%)と続いています。

前回調査と比較すると、「母親が休んだ」が約1割減少し、「父親が休んだ」が3割近く増加しています。また、「やむを得ず子どもだけで留守番させた」が前回の0.2%から10.4%に増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“フルタイム 休業中ではない”では「母親が休んだ」と「父親が休んだ」がやや多くなっています。

	n 数	母親が休んだ	父親が休んだ	母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	病児・病後児保育を利用した
全体	690	44.8%	41.9%	27.1%	12.0%	0.1%
フルタイム 休業中ではない	176	○ 64.2%	○ 61.4%	◆ 5.1%	19.9%	0.0%
フルタイム 休業中である	7	● 28.6%	● 28.6%	○ 42.9%	● 0.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	312	53.5%	49.0%	● 8.7%	14.1%	0.3%
パートタイム 休業中である	19	● 26.3%	○ 52.6%	● 15.8%	5.3%	0.0%
就労していない	161	◆ 9.3%	◆ 8.1%	◎ 87.6%	● 0.6%	0.0%

	n 数	やむを得ず子 どもだけで留 守番をさせた	ベビーシッター を利用した	その他	無回答
全体	690	0.0%	10.4%	4.3%	1.6%
フルタイム 休業中ではない	176	0.0%	12.5%	5.1%	0.6%
フルタイム 休業中である	7	0.0%	● 0.0%	14.3%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	312	0.0%	15.1%	4.8%	3.2%
パートタイム 休業中である	19	0.0%	5.3%	10.5%	0.0%
就労していない	161	0.0%	1.2%	1.2%	0.0%

■対処方法ごとの日数

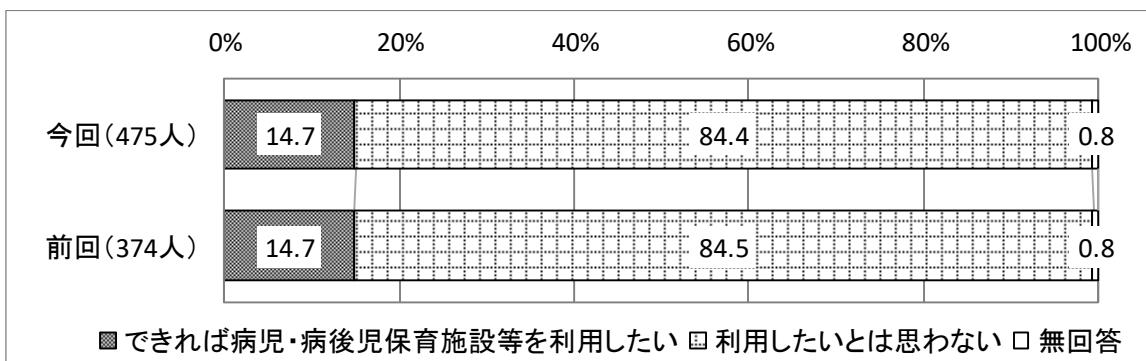
	n 数	年間の日数		
		最大値	最小値	平均値
母親が休んだ	309	40.00	1.00	5.35
父親が休んだ	289	40.00	1.00	4.05
母親または父親のうち就労していない方が 子どもをみた	187	40.00	1.00	7.10
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみて もらった	83	10.00	1.00	3.09
病児・病後児保育を利用した	1	5.00	5.00	5.00
ベビーシッターを利用した	0	-	-	-
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	72	10.00	1.00	2.44
その他	30	80.00	1.00	5.35

(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

問 11-2 問 11-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」に○をつけた方におうかがいします。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。どちらかの番号に○をつけ、日数についても()内に数字をご記入ください。

お子さんの病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法で、「母親が休んだ」か「父親が休んだ」と回答した方の病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」とした方が 84.4%と8割以上になっています。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」とした方は 14.7%となっています。



【母親の就労状況別】

	n 数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	475	14.7%	84.4%	0.8%
フルタイム 休業中ではない	156	19.2%	80.8%	0.0%
フルタイム 休業中である	3	○ 33.3%	● 66.7%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	269	13.4%	85.1%	1.5%
パートタイム 休業中である	13	● 0.0%	○ 100.0%	0.0%
就労していない	25	12.0%	88.0%	0.0%

■利用希望日数

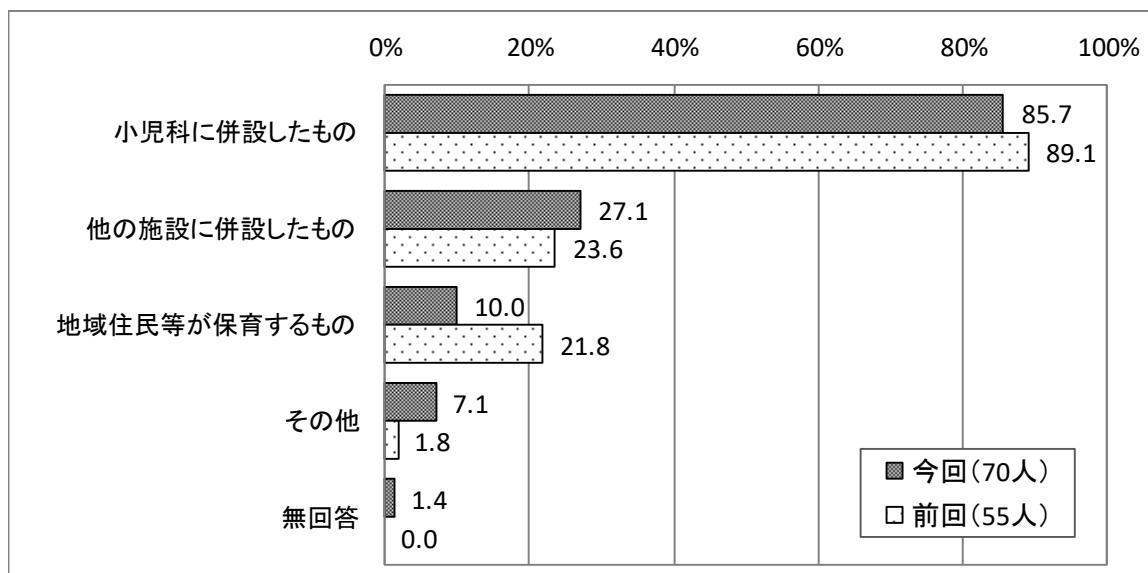
n 数	年間の日数		
	最大値	最小値	平均値
70	40.00	1.00	4.52

(4) 病児・病後児保育施設等の利用希望形態

問 11-3 問 11-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におうかがいします。子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等の利用希望形態としては、「小児科に併設したもの」が 85.7% で最も多く、次いで「他の施設に併設したもの」(27.1%) となっています。

前回調査と比較すると、「地域住民等が保育するもの」が1割以上減少しています。

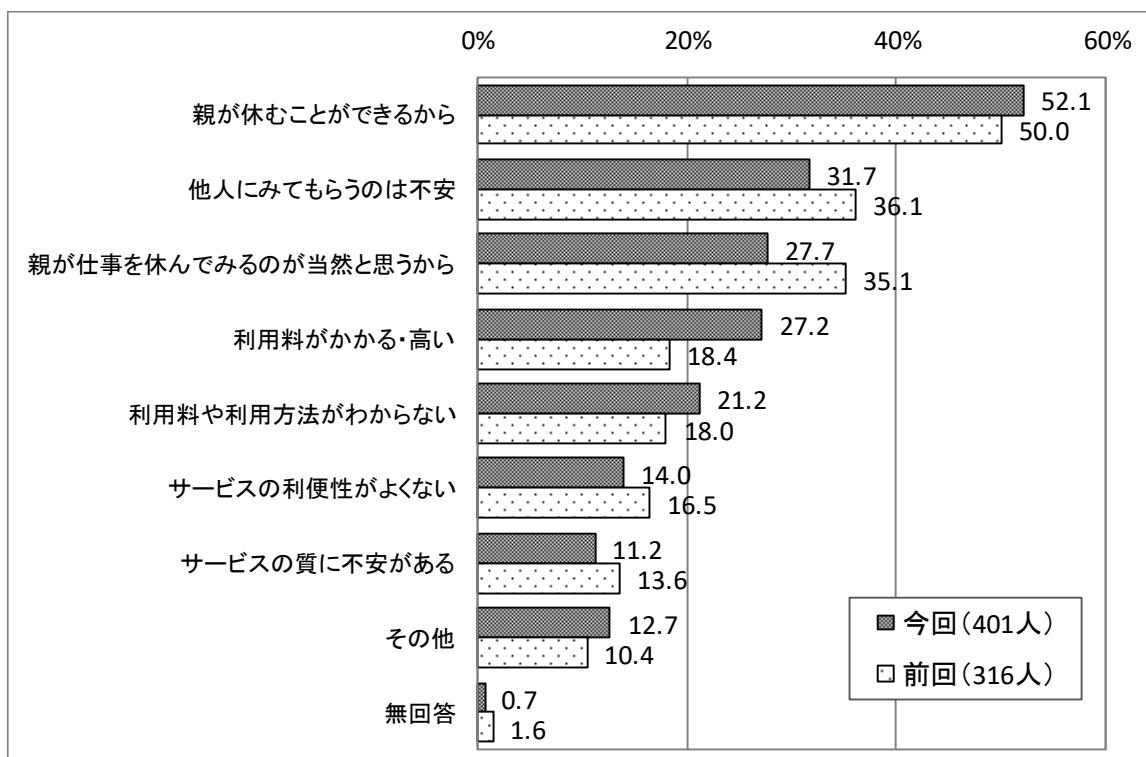


(5) 病児・病後児保育施設等の利用を希望しない理由

問 11-4 問 11-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におうかがいします。利用したいと思わないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等の利用を希望しない理由としては、「親が休むことができるから」が 52.1%で最も多く、次いで、「他人に見てもらうのは不安」が 31.7%、「親が仕事を休んでみるのが当然と思うから」が 27.7%と続いています。

前回調査と比較すると、「利用料がかかる・高い」が前回から最も伸びています。前回より減少しているものをみると、「親が仕事を休んでみるのが当然と思うから」が最も減少しています。



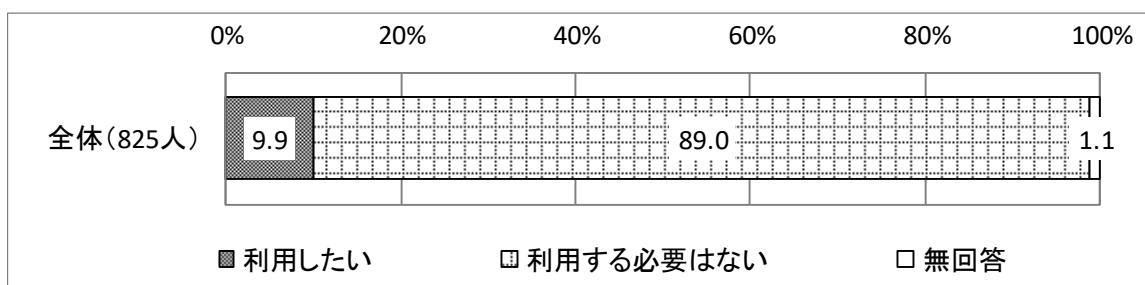
7. 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

問12 この1年間に、お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

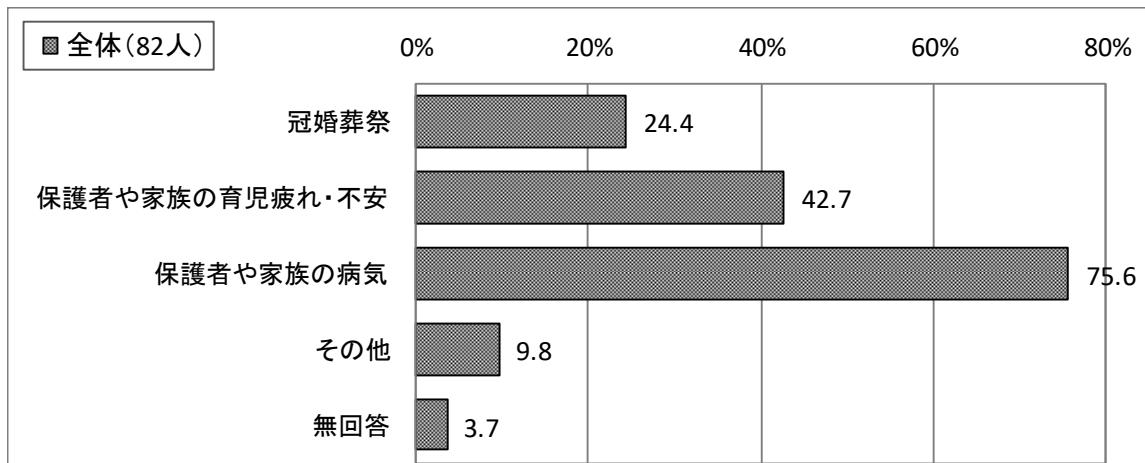
短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもをお預かりする事業)の利用希望の有無についてあてはまる番号に○をつけてください。利用したい場合は、目的別の内訳、あてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も()内に数字でご記入ください。

保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合、短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用意向をみると、「利用する必要はない」とした方が89.0%と9割近くになっています。「利用したい」とした方は9.9%となっています。



■利用する機会

短期入所生活援助事業(ショートステイ)を「利用したい」と回答した方の利用機会をみると、「保護者や家族の病気」が75.6%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が42.7%となっています。



■利用機会別年間利用泊数

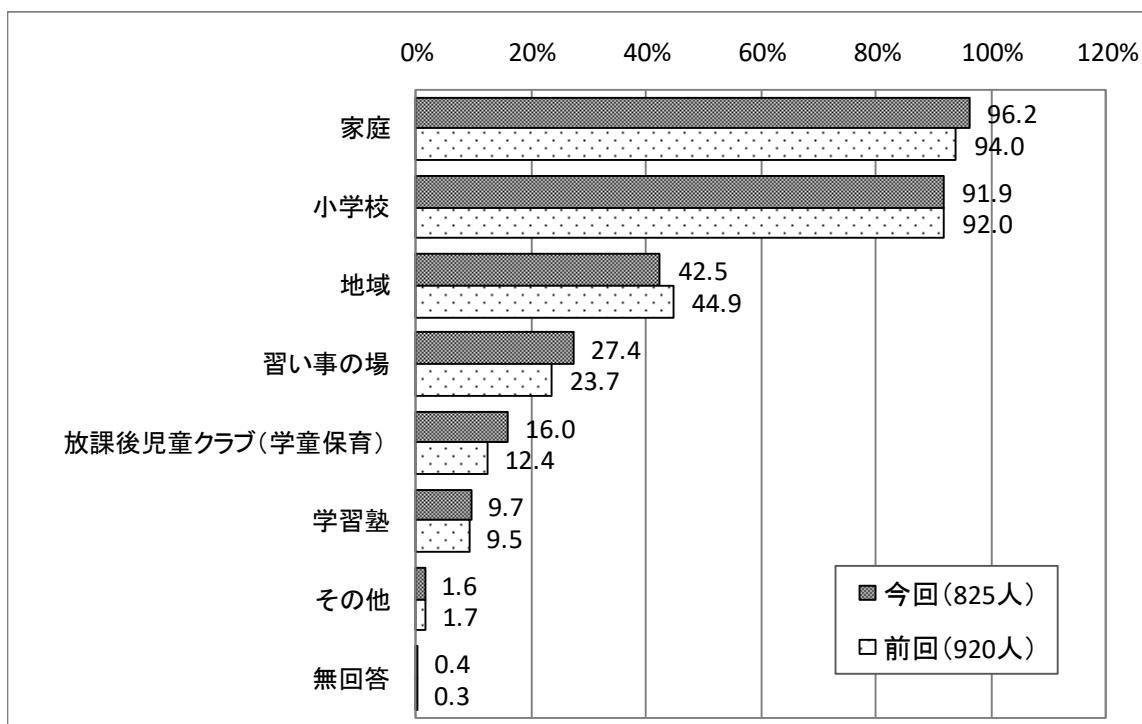
	n 数	年間の泊数		
		最大値	最小値	平均値
冠婚葬祭	20	5.00	1.00	1.95
保護者や家族の育児疲れ・不安	35	12.00	1.00	4.19
保護者や家族の病気	62	100.00	1.00	5.67
その他	8	30.00	1.00	7.38

8. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てに大きく影響すると思われる環境

問13 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境はどこだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

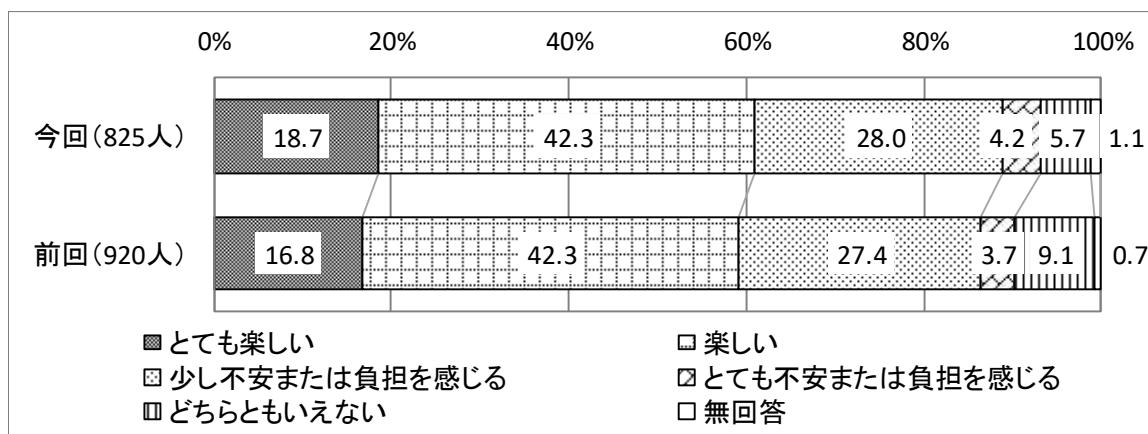
子育てに大きく影響すると思われる環境については、「家庭」が 96.2%で最も多く、次いで「小学校」が 91.9%、「地域」が 42.5%となっています。



(2) 子育てについての気持ち

問14 子育てについて、あなたのお気持ちに一番近いものをお答えください。(1つだけ○)

「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』が 61.0%、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安・負担を感じる』が 32.2%となっています。



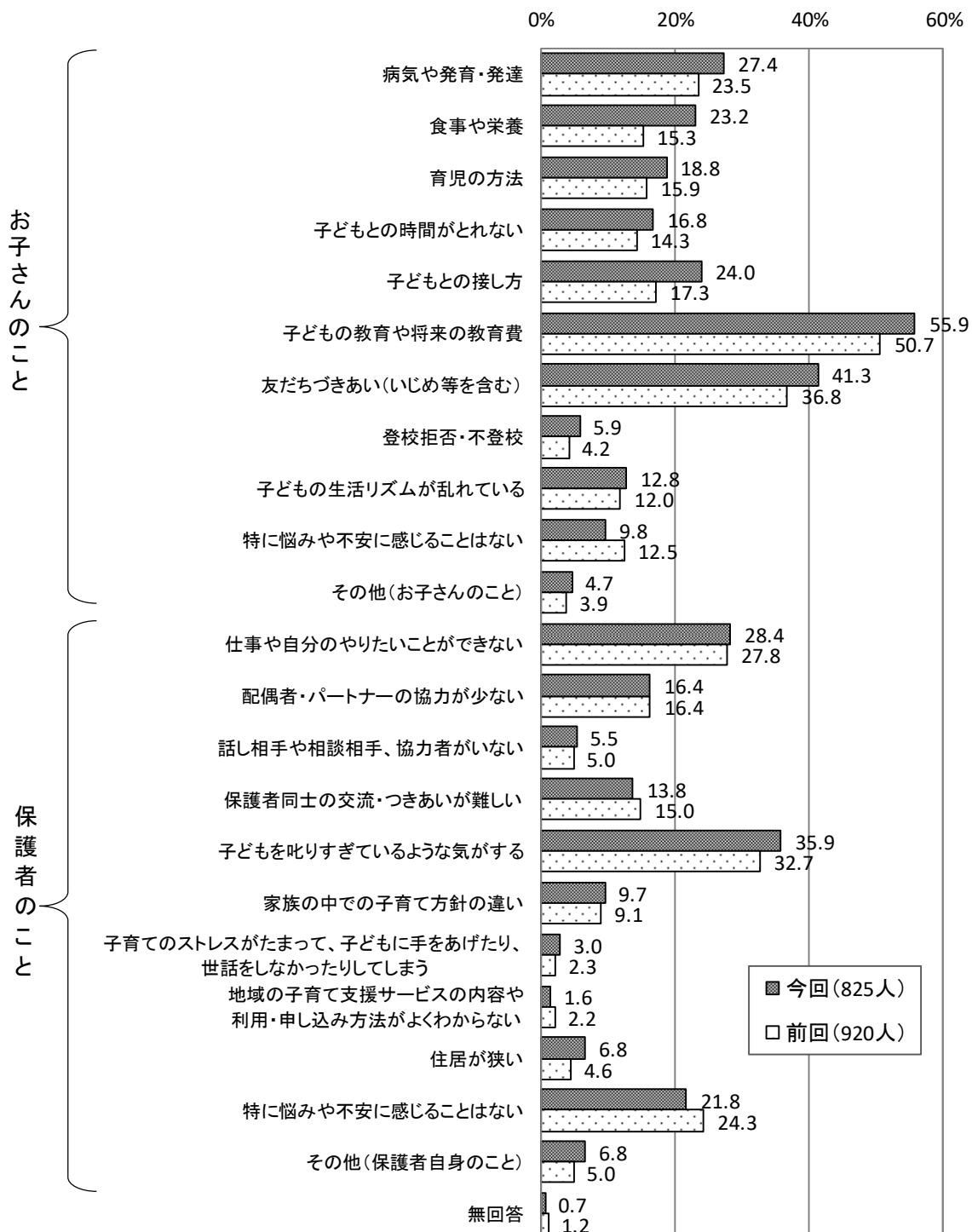
(3) 子育ての悩みや不安

問 15 子育てで日頃悩んでいることや不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者自身のこと、それぞれについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

子育ての悩みや不安について、お子さんのことについては、「子どもの教育や将来の教育費」が 55.9%で最も多く、次いで、「友だちづきあい(いじめ等を含む)」が 41.3%となっています。

保護者のことについては、「子どもを叱りすぎているような気がする」が 35.9%で最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことができない」が 28.4%となっています。

前回調査と比較すると、「食事や栄養」と「子どもとの接し方」の増加割合が大きくなっています。

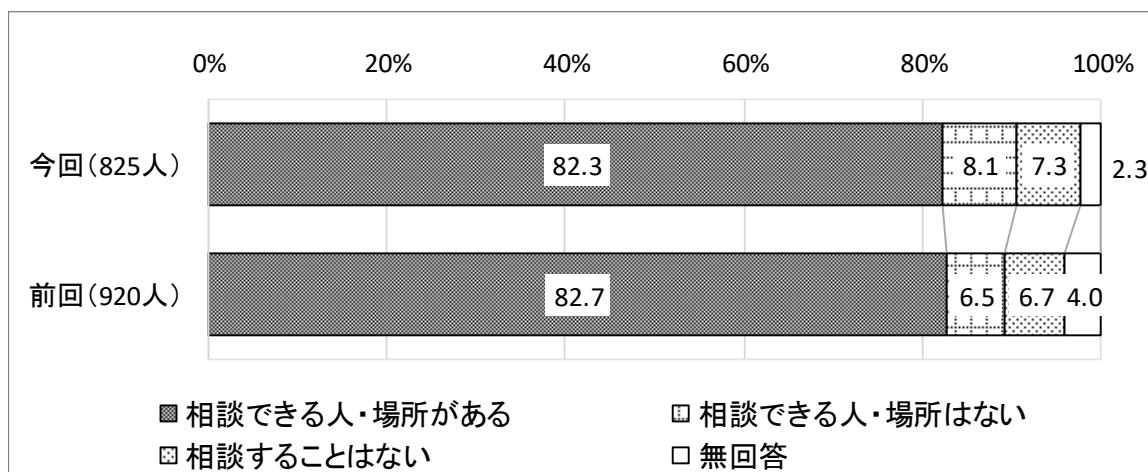


(4) 子育てに関する相談先の有無

問16 子育てに関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。(1つだけ○)

子育てに関する相談先の有無については、「相談できる人・場所がある」が82.3%で最も多くなっています。

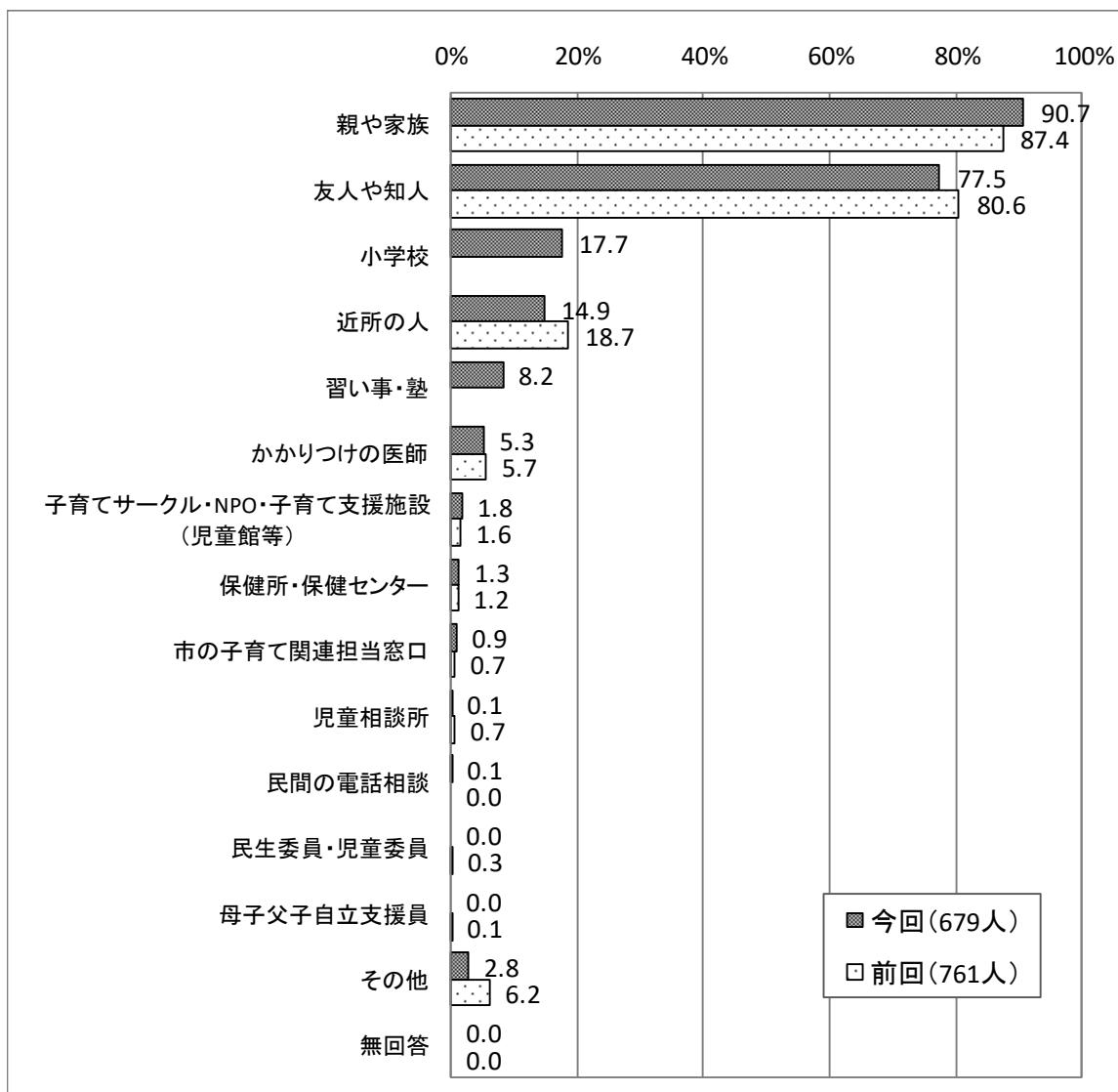
一方、「相談できる人・場所はない」が8.1%となっています。



(5) 子育てに関して気軽に相談できる先

問 16-1 問 16 で「1. 相談できる人・場所がある」に○をつけた方におうかがいします。それはどこですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関して気軽に相談できる先としては、「親や家族」が 90.7% で最も多くなっています。次いで「友人や知人」(77.5%)、「小学校」(17.7%)と続いています。

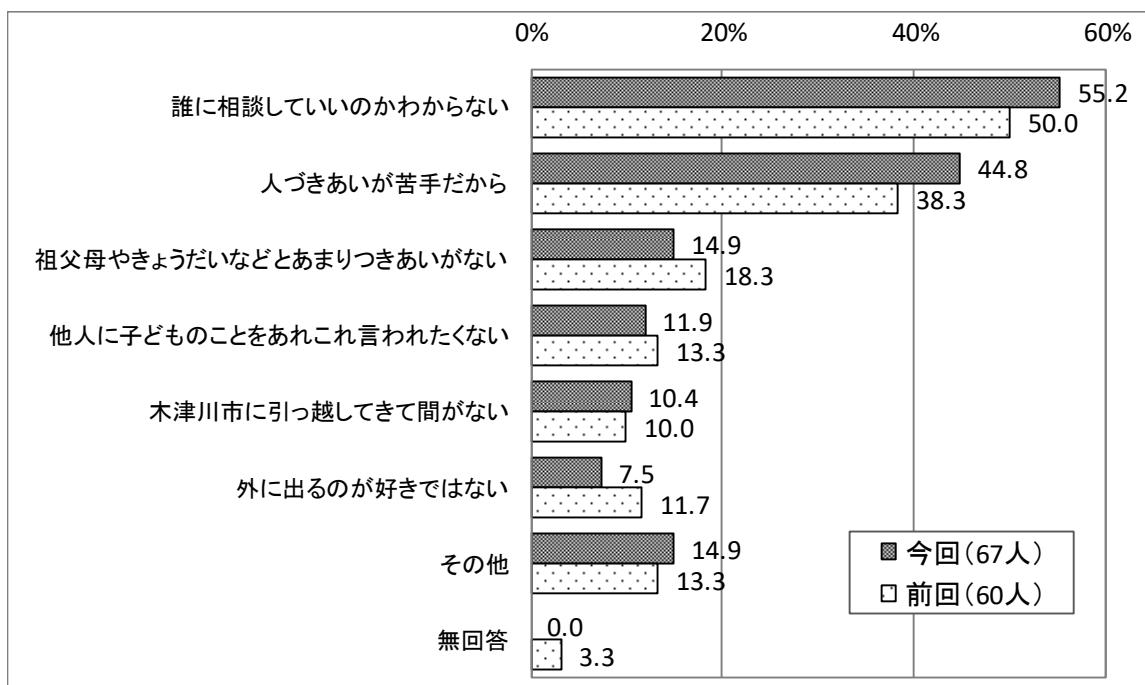


※前回調査では選択肢「小学校」「習い事・塾」はない。

(6) 子育てに関する相談先がない理由

問 16-2 問 16 で「2. 相談できる人・場所はない」に○をつけた方におうかがいします。相談できる人・場所がないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する相談先がない理由としては、「誰に相談していいのかわからない」が 55.2%で最も多く、次いで「人づきあいが苦手だから」が 44.8%、「祖父母やきょうだいなどとあまりつきあいがない」(14.9%)と続いています。

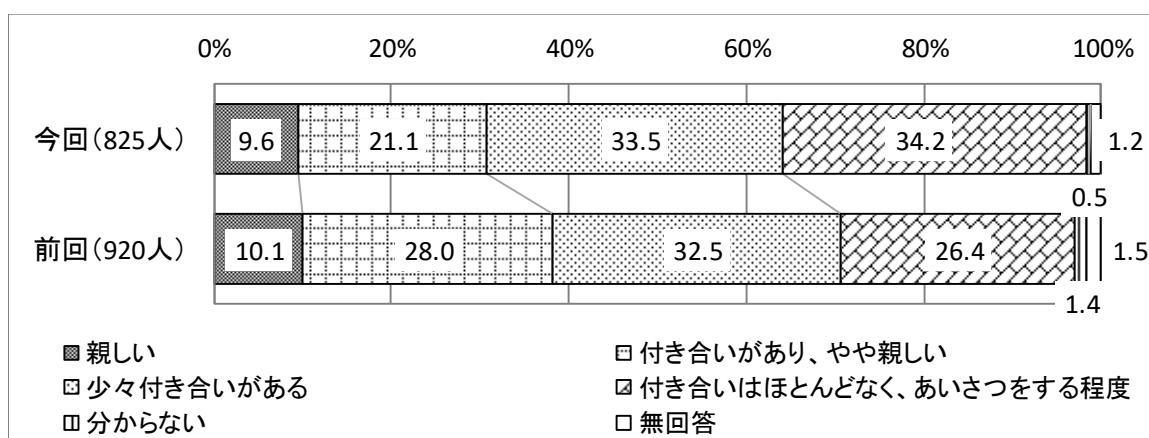


(7) 近所付き合いの程度

問17 すべての方におうかがいします。あなたのご家庭では、ご近所や地域の方々との付き合いはどうですか。(1つだけ○)

近所付き合いの程度は、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」が34.2%で最も多く、次いで、「少々付き合いがある」が33.5%となっています。

前回調査と比較すると、「付き合いがあり、やや親しい」が減少し、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」が増加しています。



【世帯人数別】

世帯人数別にみると、“2人”的世帯で「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」がやや多くなっています。

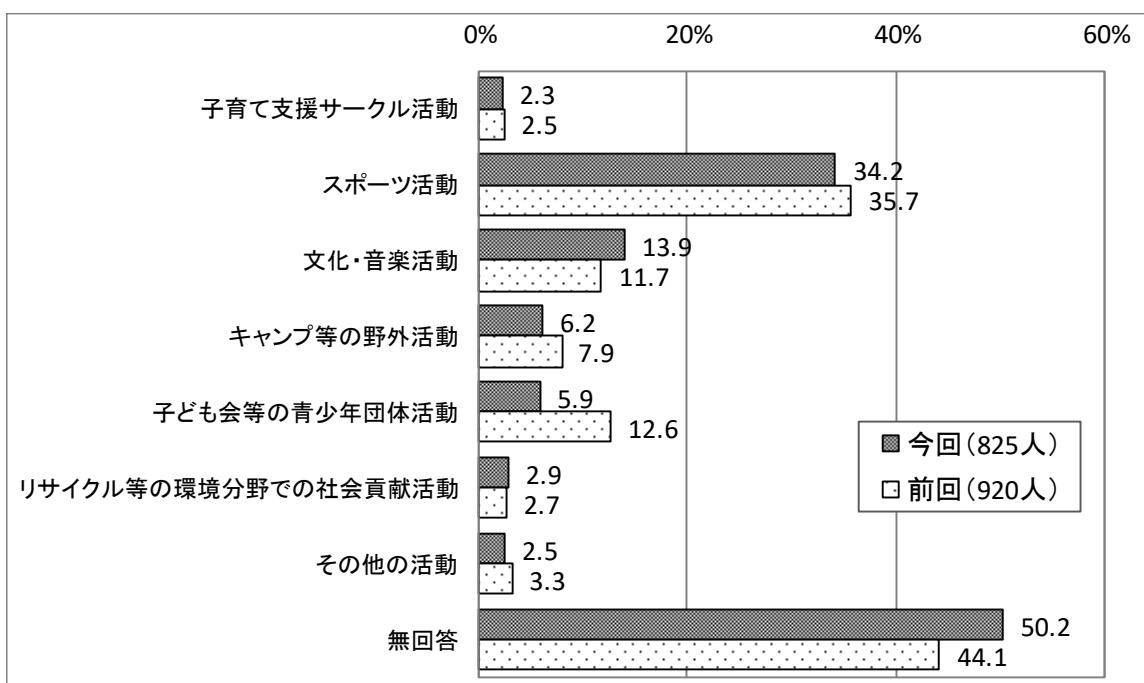
	n 数	親しい	付き合いがあり、やや親しい	少々付き合いがある	付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度	分からない	無回答
全体	825	9.6%	21.1%	33.5%	34.2%	0.5%	1.2%
2人	61	8.2%	18.0%	27.9%	45.9%	0.0%	0.0%
3人	252	8.7%	18.3%	31.7%	40.1%	0.0%	1.2%
4人	320	8.1%	22.2%	36.3%	30.6%	1.3%	1.6%
5人	128	13.3%	23.4%	35.9%	25.8%	0.0%	1.6%
6人以上	48	14.6%	25.0%	31.3%	29.2%	0.0%	0.0%

(8) 地域での活動への参加状況

問18 お子さんは、次のような活動へ参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

無回答を除く地域での催しへの参加率は 49.8%で、参加活動の中では「スポーツ活動」が 34.2%で最も多く、次いで、「文化・音楽活動」が 13.9%、「キャンプ等の野外活動」が 6.2%となっています。

前回調査と比較すると、「子ども会等の青少年団体活動」が前回の 12.6%から今回 5.9%に減少しています。



【年齢別】

お子さんの年齢別にみると、参加率は“3年生”が 56.5%で最も多くなっています。

	n 数	子育て支援サークル活動	スポーツ活動	文化・音楽活動	キャンプ等の野外活動	子ども会等の青少年団体活動	リサイクル等の環境分野での社会貢献活動	その他の活動	無回答	子育て支援サークル活動
全体	825	2.3%	34.2%	13.9%	6.2%	5.9%	2.9%	2.5%	50.2%	49.8%
1年生	148	4.7%	33.1%	16.9%	7.4%	5.4%	0.0%	0.7%	51.4%	48.6%
2年生	115	5.2%	32.2%	12.2%	7.8%	4.3%	4.3%	3.5%	49.6%	50.4%
3年生	147	1.4%	39.5%	16.3%	4.1%	10.9%	2.0%	0.7%	43.5%	56.5%
4年生	120	0.8%	35.8%	15.0%	7.5%	5.8%	4.2%	2.5%	52.5%	47.5%
5年生	150	2.0%	32.7%	14.7%	4.7%	3.3%	4.7%	3.3%	51.3%	48.7%
6年生	140	0.0%	31.4%	8.6%	5.7%	5.7%	2.9%	4.3%	53.6%	46.4%

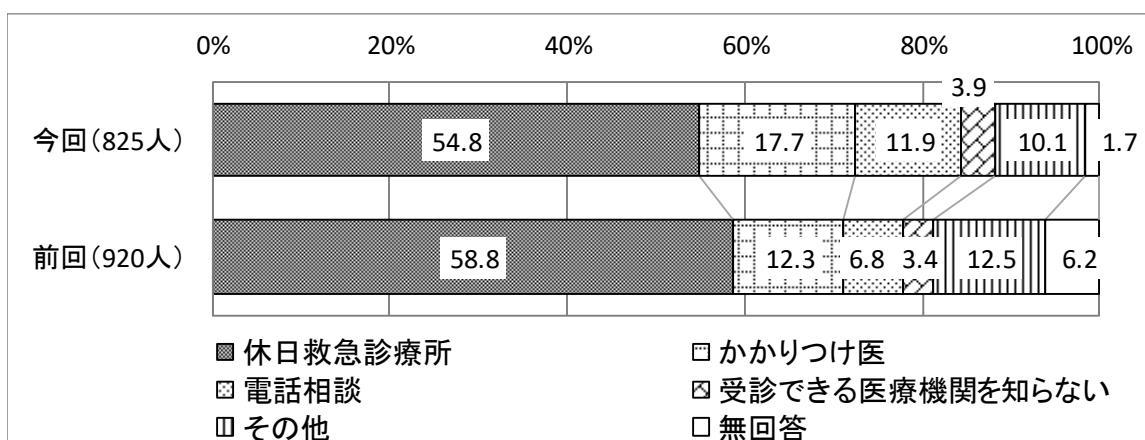
(9) 急病時の対応

問19 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応していますか。(1つだけ○)

急病時の対応については、「休日救急診療所」が 54.8%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が 17.7%、「電話相談」が 11.9%となっています。

「その他」の主な内容は、「様子を見る」「山城総合医療センター」「救急病院」「消防署(119番)に電話して当番病院を聞く」などとなっています。

前回調査と比較すると、「かかりつけ医」と「電話相談」がやや増加しています。



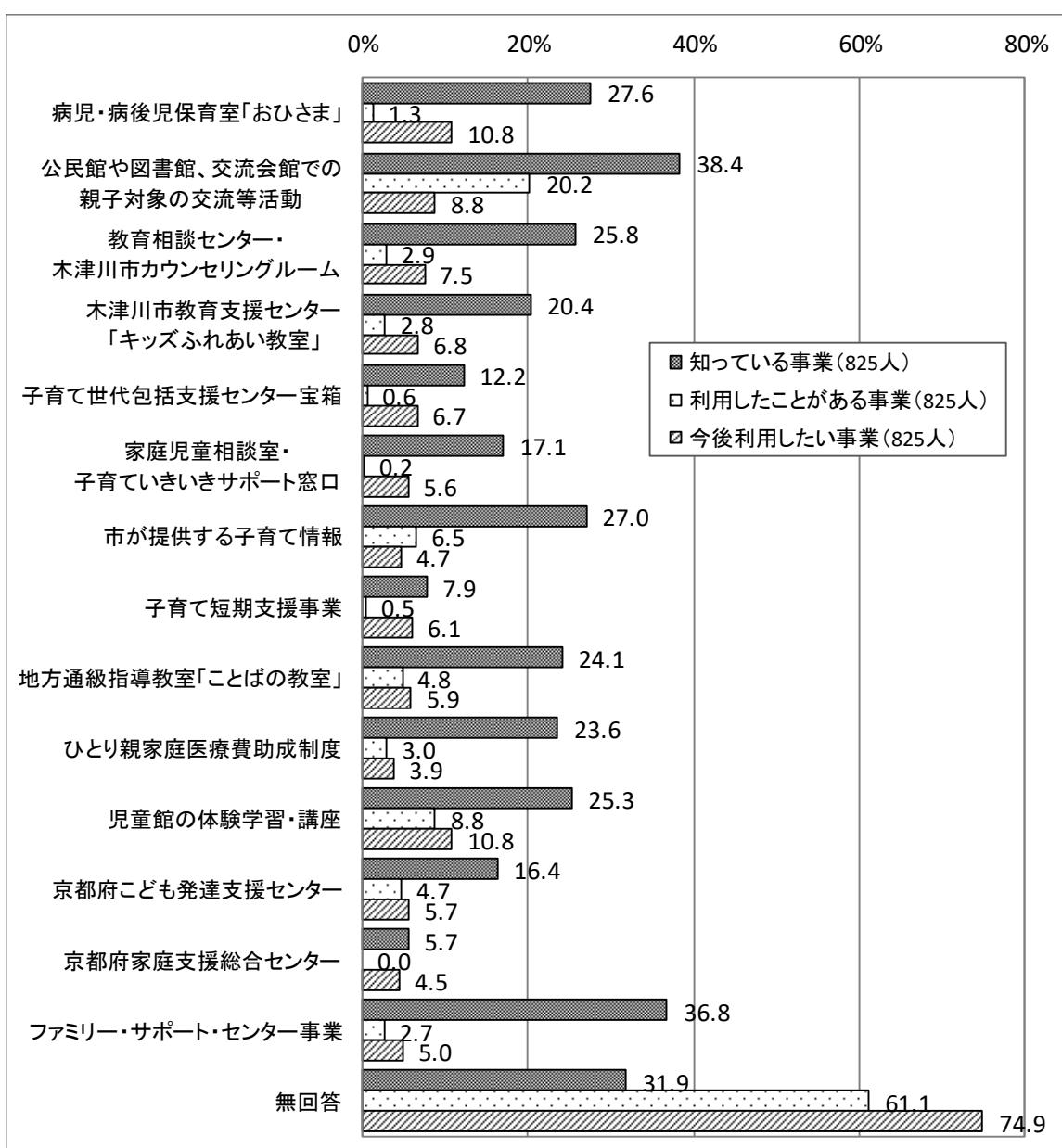
(10) 子育て支援事業の認知状況、利用状況、利用意向

問 20 次の1~14の事業を知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。(それぞれについて、あてはまるものすべてに○)

子育て支援事業の認知状況については、「公民館や図書館、交流会館での親子対象の交流等活動」が 38.4%で最も多くなっています。次いで「ファミリー・サポート・センター事業」が 36.8%、「病児・病後児保育室「おひさま」」が 27.6%となっています。

利用状況については、認知率と同様に、「公民館や図書館、交流会館での親子対象の交流等活動」が 20.2%で最も多くなっています。次いで「児童館の体験学習・講座」が 8.8%、「地方通級指導教室「ことばの教室」」が 4.8%となっています。

今後の利用意向については、「病児・病後児保育室「おひさま」と「児童館の体験学習・講座」がともに 10.8%で最も多く、次いで「公民館や図書館、交流会館での親子対象の交流等活動」が 8.8%となっています。

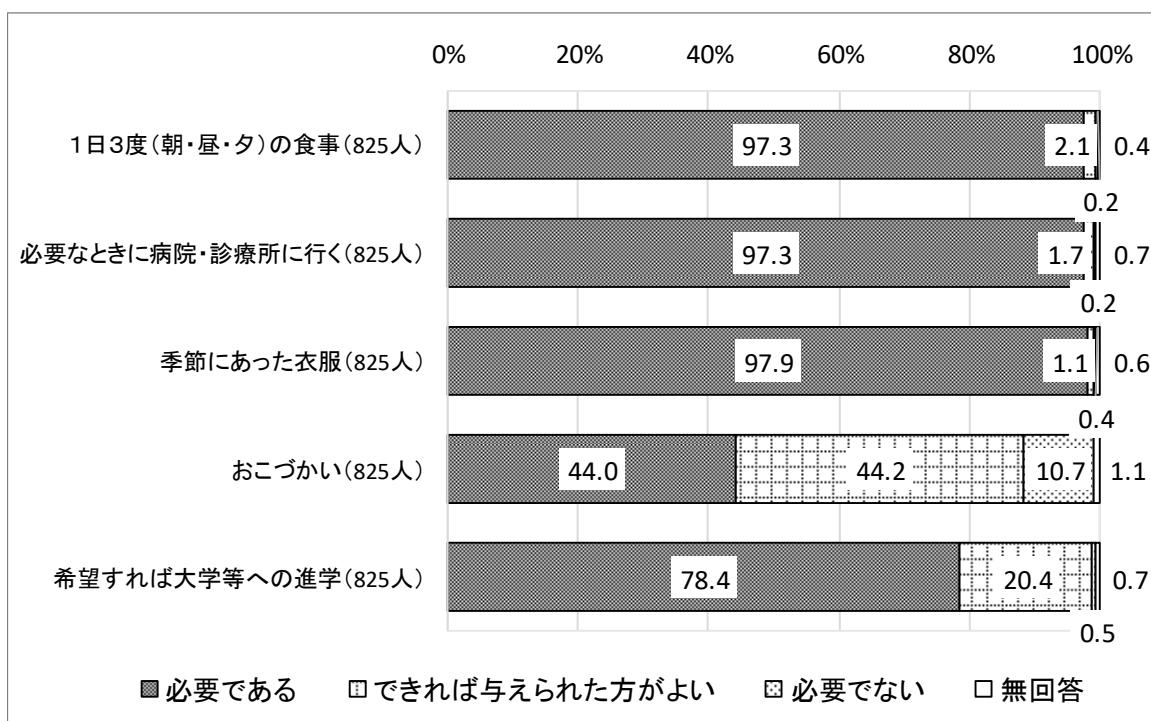


(11) 子どもにとって必要な環境等

問 21 次の環境等について、子どもにとって必要であると思いますか。(それぞれについて、1つだけ○)

子どもにとって必要な環境等について、子どもにとって「必要である」の割合は、“季節に合った衣服”が 97.9%で最も多く、次いで“1日3度(朝・昼・夕)の食事”と“必要なときに病院・診療所に行く”がともに 97.3%となっています。

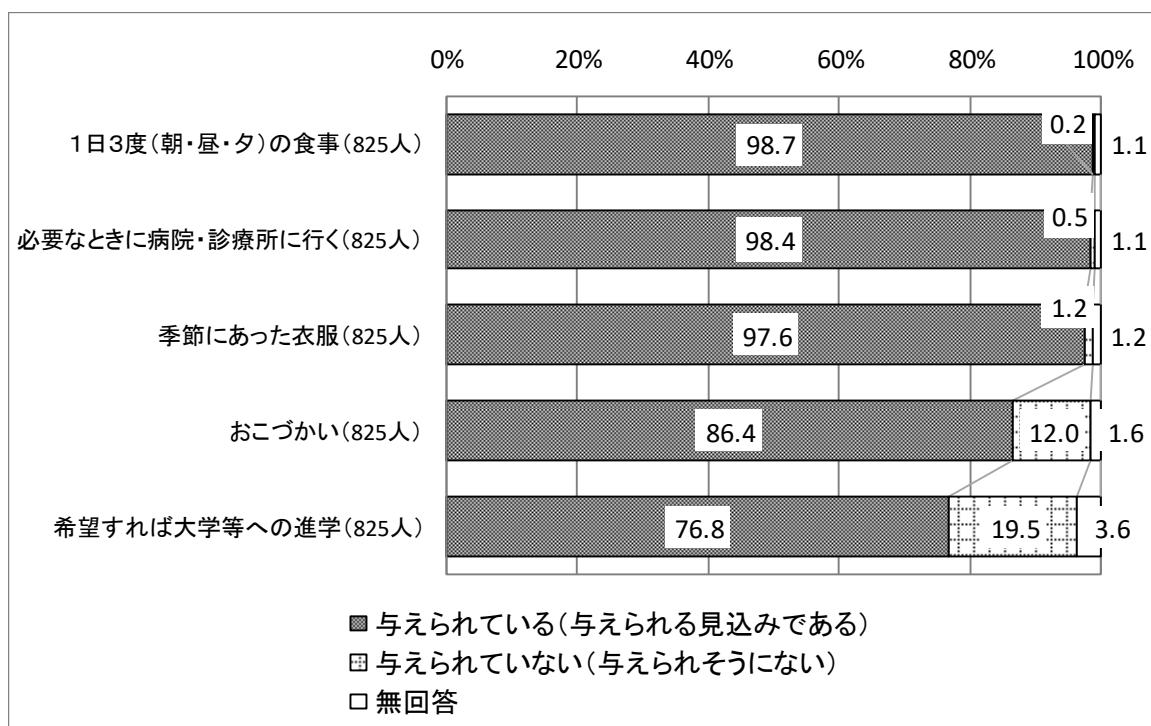
また、“おこづかい”は 44.0%で最も少なくなっています。



(12) 経済的理由により子どもに与えられそうにないもの

問 21-1 次の環境等について、あなたの家庭では経済的理由によりお子さんに与えられていないものや与えられそうにないものがありますか。(それぞれについて、どちらかに○)

「与えられていない(与えられそうにない)」についてみると、“希望すれば大学等への進学”が 19.5%で最も多く、次いで“おこづかい”が 12.0%となっています。



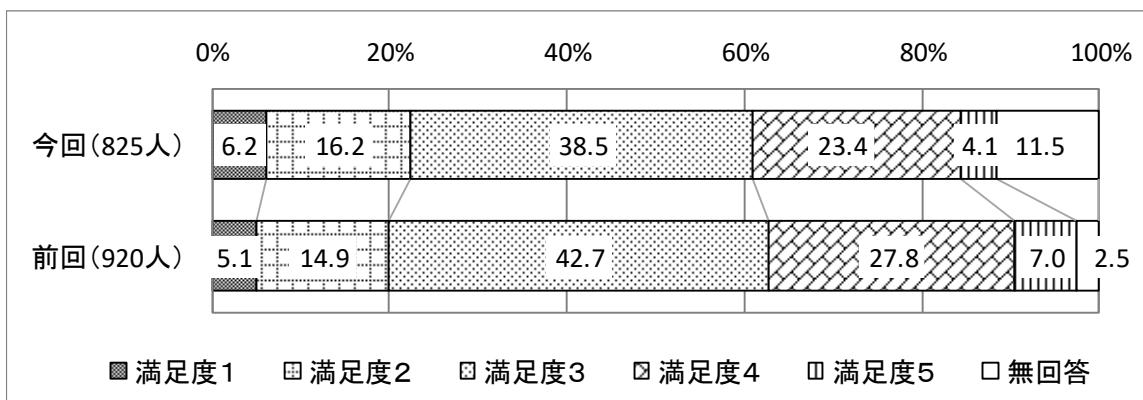
9. 子育て支援対策の全般について

(1) 木津川市の子育て環境や支援への満足度

問 22 木津川市の子育て環境や支援への満足度について、5段階評価でお答えください。(1つだけ
○)

木津川市の子育て環境や支援への満足度については、「満足度3」が38.5%で最も多く、次いで「満足度4」が23.4%、平均点は3.03となっています。

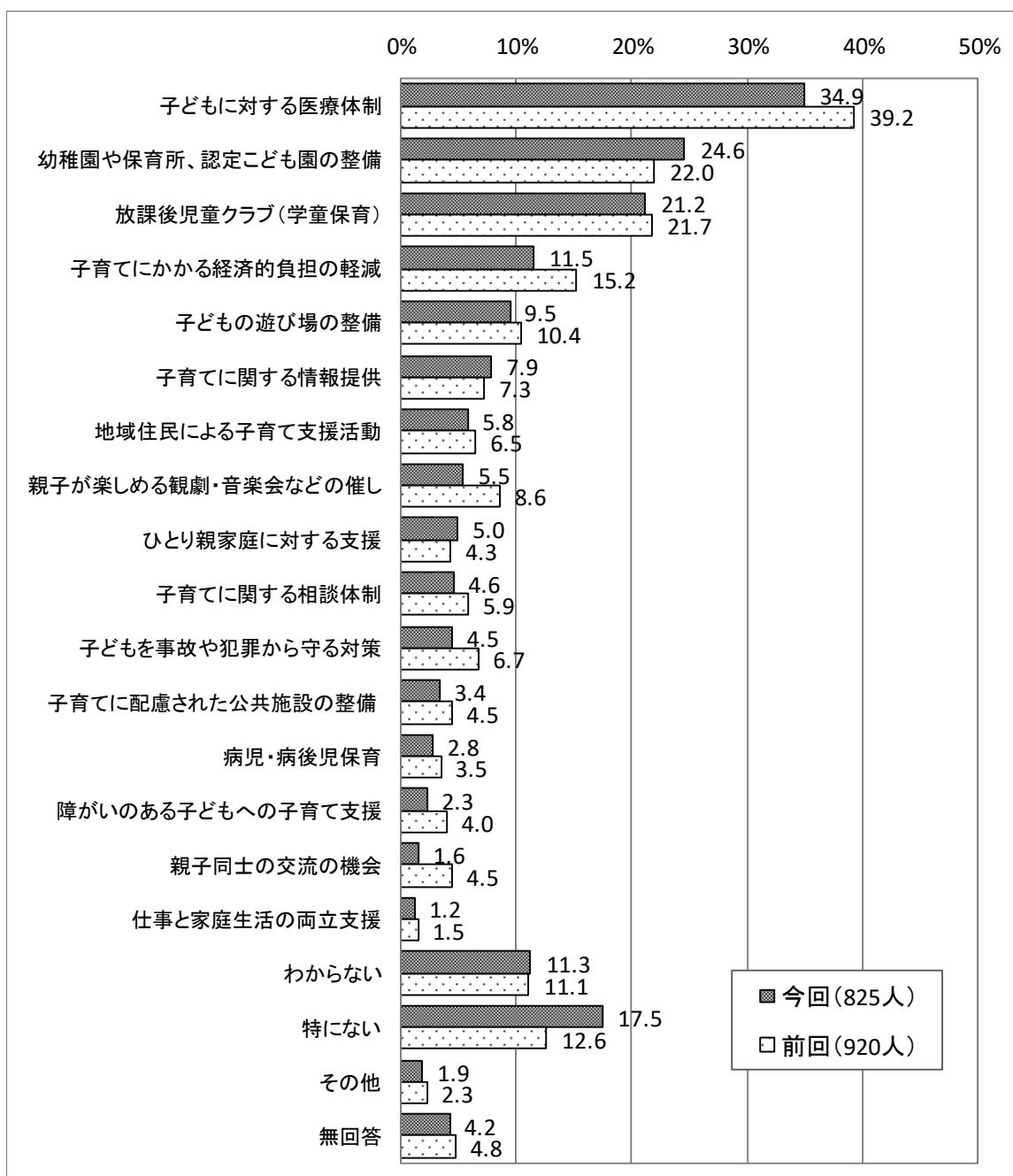
前回調査と比較すると、前回の平均点3.17よりやや低くなっています。



(2) 満足度が高いところ

問 22-1 満足度が高いところはどのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

満足度が高いところは、「子どもに対する医療体制」が34.9%で最も多く、次いで「幼稚園や保育所、認定こども園の整備」が24.6%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が21.2%となっています。

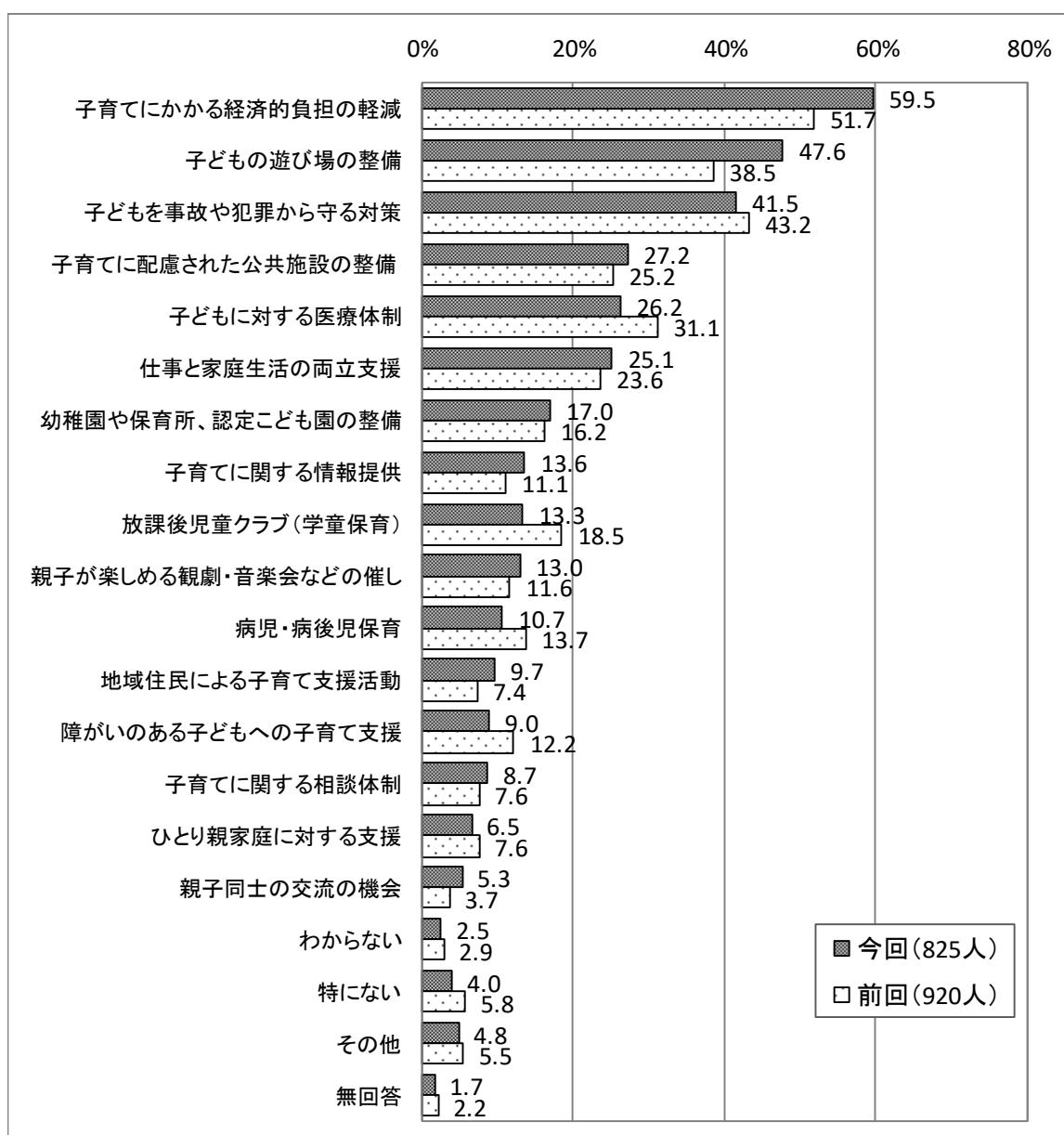


(3) 今後充実してほしいところ

問 22-2 今後充実してほしいと思うところはどのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

今後充実してほしいところは、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が 59.5%で最も多く、次いで「子どもの遊び場の整備」が 47.6%、「子どもを事故や犯罪から守る対策」が 41.5%となっています。

前回調査と比較すると、「子どもの遊び場の整備」の増加割合が最も大きく、次いで「子育てにかかる経済的負担の軽減」となっています。

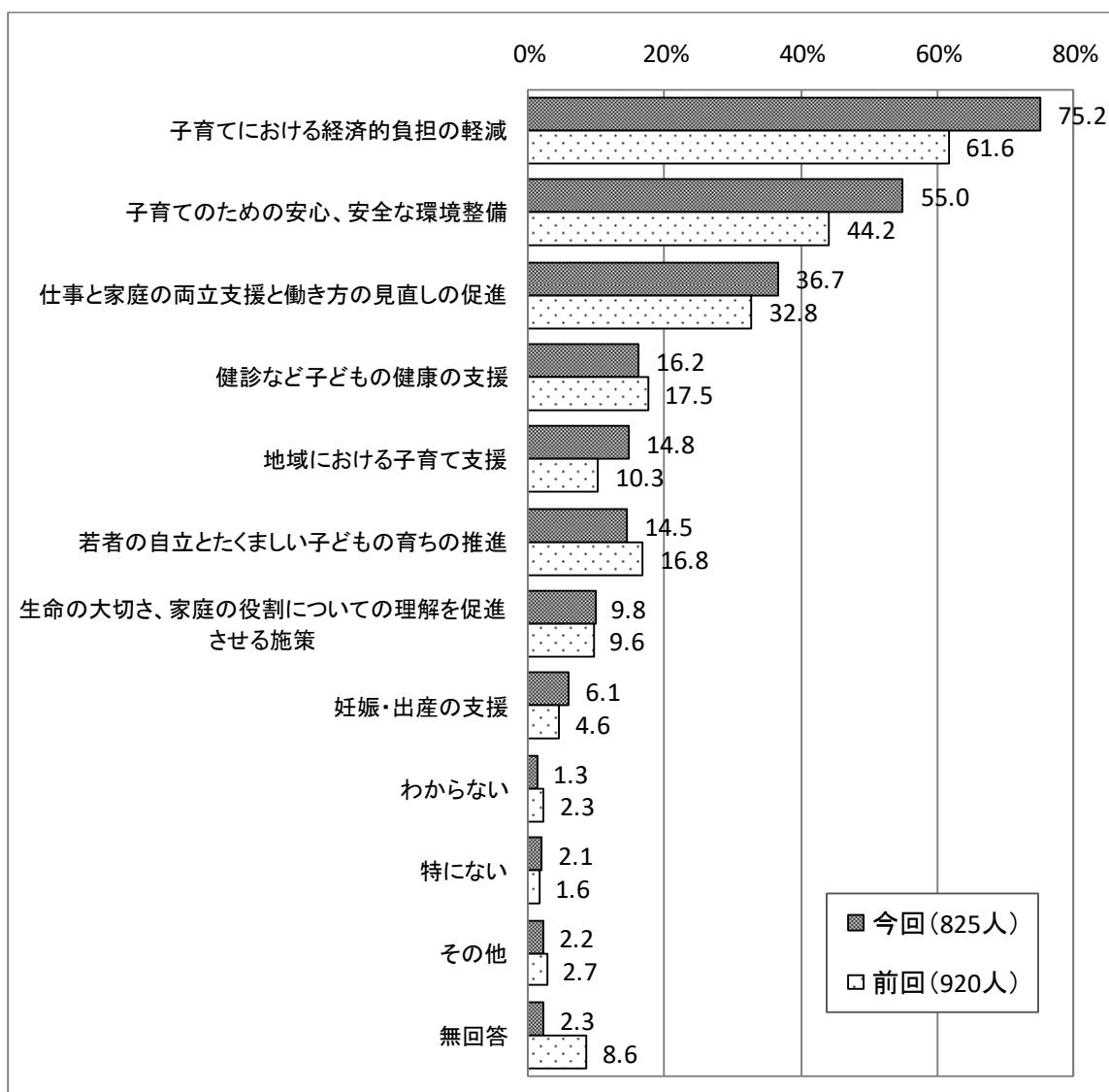


(4) 望ましい子育て支援策

問 22-3 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

望ましい子育て支援策については、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が 75.2%で最も多く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が 55.0%、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が 36.7%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てにかかる経済的負担の軽減」と「子育てのための安心、安全な環境整備」については前回より1割以上増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、『フルタイム』では、「仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進」が多くなっています。

また“パートタイム 休業中である”では、「地域における子育て支援」がやや多くなっています。

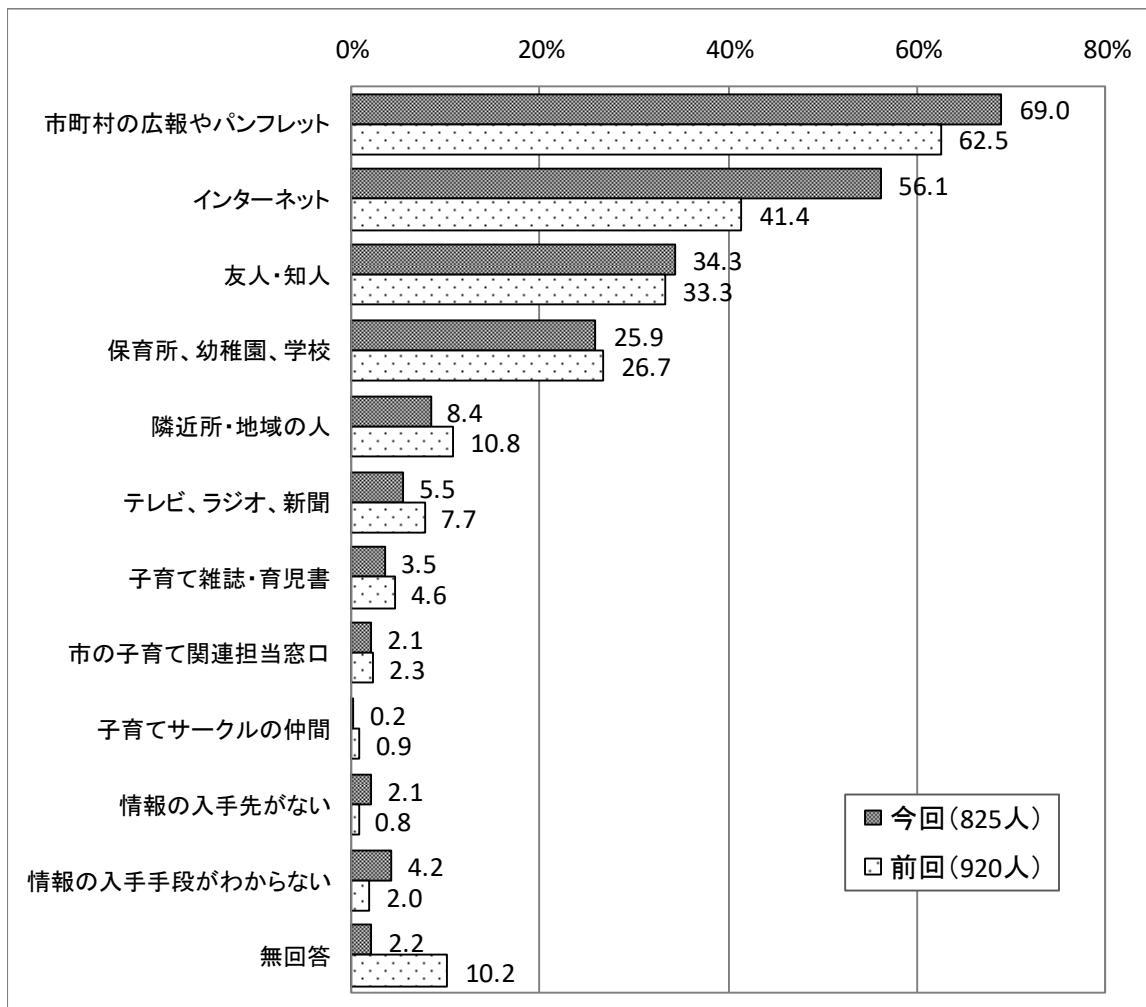
	n 数	子育てにおける経済的負担の軽減	子育てのための安心、安全な環境整備	仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	健診など子どもの健康の支援	地域における子育て支援	若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
全体	825	75.2%	55.0%	36.7%	16.2%	14.8%	14.5%
フルタイム 休業中ではない	217	72.8%	49.8%	46.5%	13.8%	10.1%	11.1%
フルタイム 休業中である	12	66.7%	◎ 83.3%	◎ 75.0%	8.3%	16.7%	8.3%
パートタイム 休業中ではない	369	79.9%	54.7%	32.2%	16.8%	14.9%	14.4%
パートタイム 休業中である	23	78.3%	60.9%	30.4%	● 4.3%	○ 26.1%	17.4%
就労していない	184	69.6%	60.3%	32.6%	20.1%	19.0%	18.5%

	n 数	生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	妊娠・出産の支援	わからない	特になし	その他	無回答
全体	825	9.8%	6.1%	1.3%	2.1%	2.2%	2.3%
フルタイム 休業中ではない	217	8.8%	6.9%	1.4%	3.2%	2.8%	3.7%
フルタイム 休業中である	12	0.0%	○ 16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
パートタイム 休業中ではない	369	8.7%	5.4%	1.4%	1.1%	1.4%	2.4%
パートタイム 休業中である	23	17.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労していない	184	13.0%	6.5%	1.6%	1.6%	3.8%	0.5%

(5) 子育てに必要な情報の入手方法

問 22-4 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。(あてはまるもの3つまで○)

子育てに必要な情報の入手方法については、「市町村の広報やパンフレット」が 69.0%で最も多く、次いで「インターネット」が 56.1%、「友人・知人」が 34.3%となっています。
前回調査と比較すると、「インターネット」は1割以上増加しています。



■木津川市の子育て支援に関して（自由記述）

自由記述については、283件の意見がありました。意見分類ごとの件数は以下のとおりです。
(意見は重複して分類しているため、件数の合計は意見の件数と一致しません。)

意見内容	多かった意見・具体的な意見	件数
子育て環境の整備について	公園の整備、公園に遊具の設置・充実、ボール遊びのできる公園・広場、雨天時でも遊べる施設や児童館の整備、図書館の整備、公共交通の充実など	84
学校教育について	給食問題、環境整備、教育内容、学力向上支援など	79
経済的支援について	子どもの医療費助成の延長(18歳まで)・無償化、子ども手当の延長(高校卒業まで)、児童手当の所得制限の撤廃、給食費の無償化、教育費の支援など	70
子育て支援事業・支援施策について	保育所、幼稚園、認定こども園、子育て支援センターの整備・充実、所得による支援の差、ひとり親への支援、子育て支援の充実、情報提供など	42
安全の確保について	自転車通学の範囲の拡大、通学路の整備、登下校時の見守り体制(ボランティア不足)、不審者対策、犯罪防止など	25
保健・医療体制について	夜間・休日の救急・医療体制の充実、病院(小児科、産科)が少ないなど	21
地域交流や地域における子育て支援・イベントについて	地域の方との交流の実施、親子同士が交流できるイベントなど	19
子育てしやすいまちづくりについて	市の評価、期待、提案など	17
放課後児童クラブについて	時間延長、利用手続き、費用が高い、質の向上など	14
その他	仕事と家庭の両立支援、地域の役員、相談窓口など	9
計		380

参考：「生活困窮について」

(1) 本調査における「生活困難」の取り扱いについて

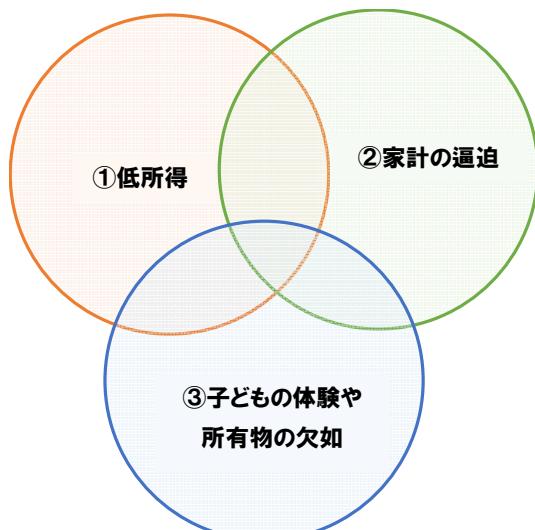
本調査では、「生活困難層」等を以下の3つの要素に基づいて分類しました。

①低 所 得	③子どもの体験や所有物の欠如
等価世帯所得*が厚生労働省「2022（令和4）年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯 ＜低所得基準＞ 世帯所得の中央値 423 万円 ÷ √平均世帯人数（2.25人）×50% = 141.0 万円	子どもの体験や所有物などに関する5項目のうち、保護者の7割以上の方が子どもにとって必要な環境・モノとして捉えた項目を、木津川市に暮らす子どもにとって不可欠である環境・モノとして考え、次の4項目のうち、 <u>経済的な理由</u> で、欠如している項目が1つ以上該当 ①一日3度（朝・昼・夕）の食事 ②必要な時に病院・診療所に行く ③季節にあった衣服 ④希望すれば大学等への進学
②家計の逼迫	
経済的な理由で、公共料金や家賃を支払えなかった経験や食料・衣類を買えなかった経験などの4項目のうち、“頻繁にあった”が1つ以上に該当 ①必要な食料が買えなかった ②必要な衣料が買えなかった ③電気・ガス・水道料金の滞納 ④家賃や住宅ローン	

* 等価世帯所得：世帯所得（公的年金など社会保障給付を含めた世帯所得）を世帯人数の平方根で割って調整した所得

◆生活困難層（生活困窮層・周辺層）、非生活困難層

生活困難層	困窮層+周辺層
生活困窮層	2つ以上の要素に該当
周辺層	いずれか1つの要素に該当
非生活困難層	いずれの要素にも該当しない



(2) 生活困難層の割合

「低所得」や「家計の逼迫」、「子どもの体験や所有物の欠如」の3つの要素のうち2つ以上に該当し、生活困窮層にあると思われる家庭が就学前児童では2.5%、小学生では3.6%となっていきます。

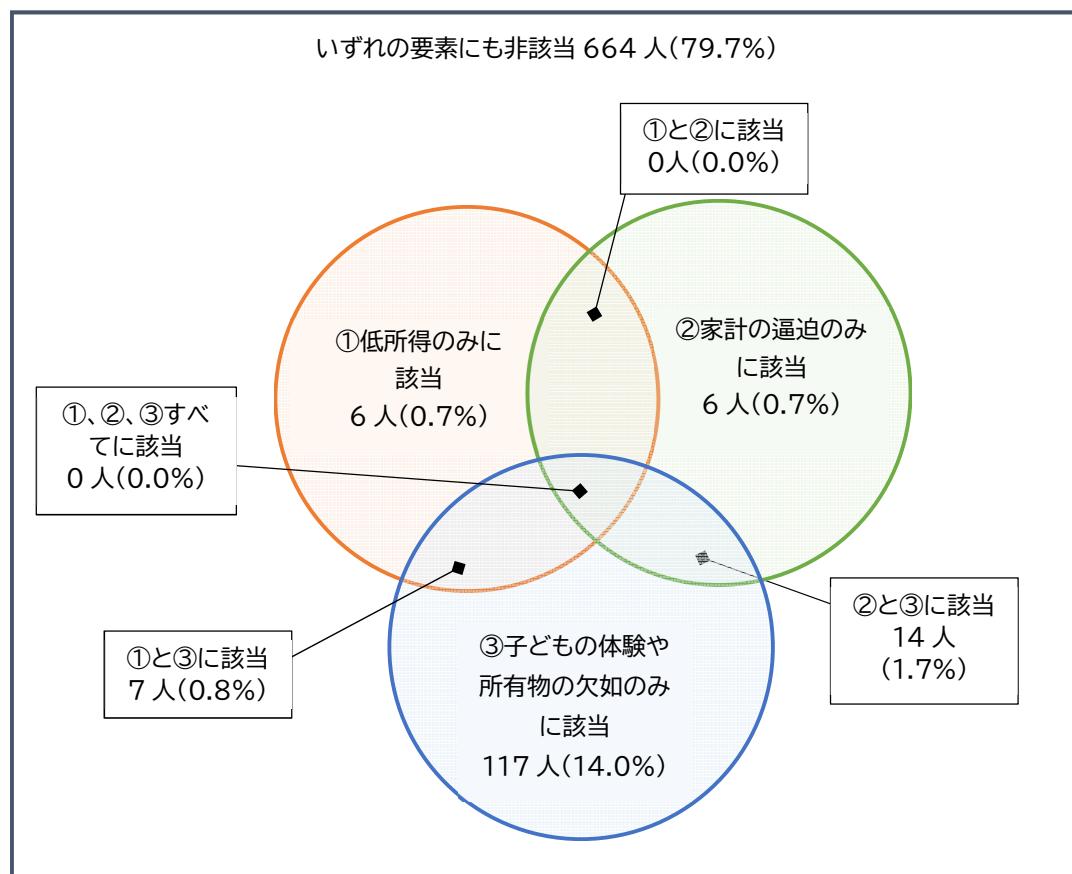
また、いずれか1つに該当するその周辺層までを含めた生活困難層にあると思われる家庭は就学前児童では18.0%、小学生では21.8%となっています。

生活困難層の割合

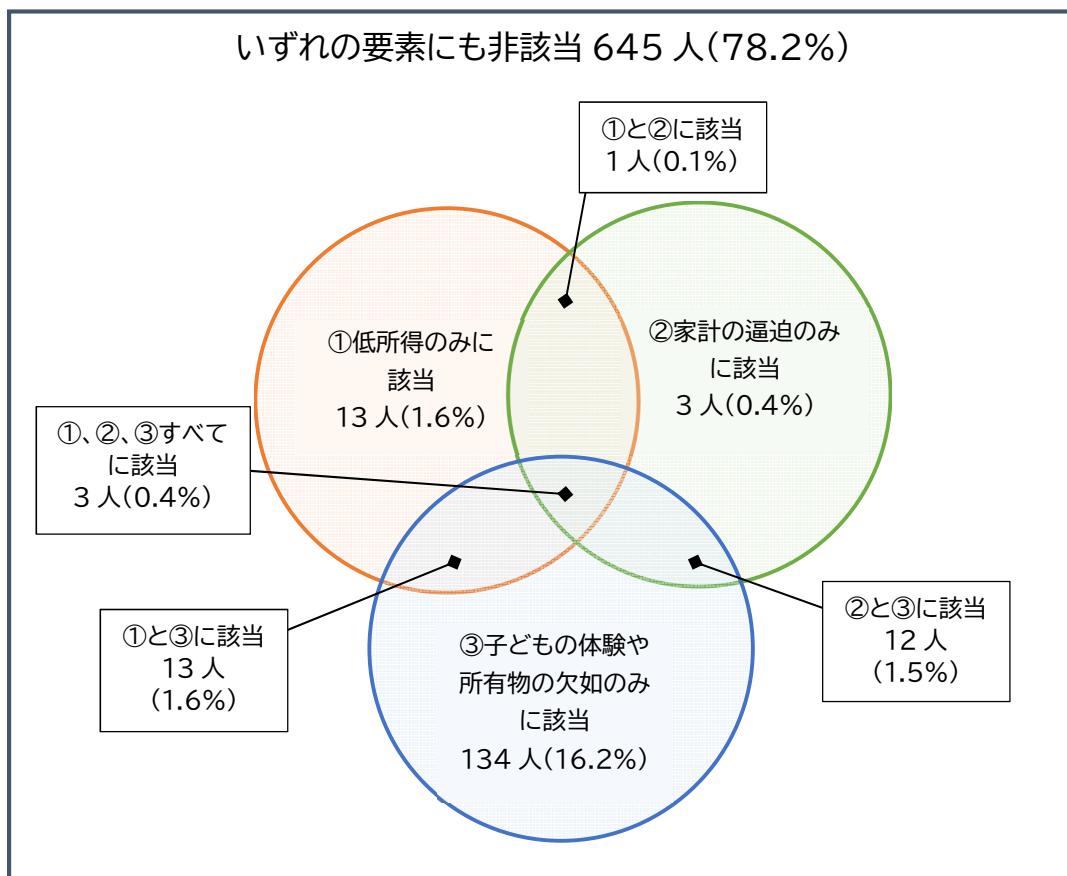
区分	就学前児童	小学生
生活困難層	18.0%	21.8%
生活困窮層	2.5%	3.6%
周辺層	15.5%	18.2%
非生活困難層	79.7%	78.2%

※この生活困難層の割合は、低所得世帯の割合は、世帯所得の把握の方法や、可処分所得ではなく当初所得を用いている点などの違いがあるため、厚生労働省「2022(令和4)年国民生活基礎調査」にて公表されている「子供の貧困率」(11.5%)と比較できるものではない。

【就学前児童】



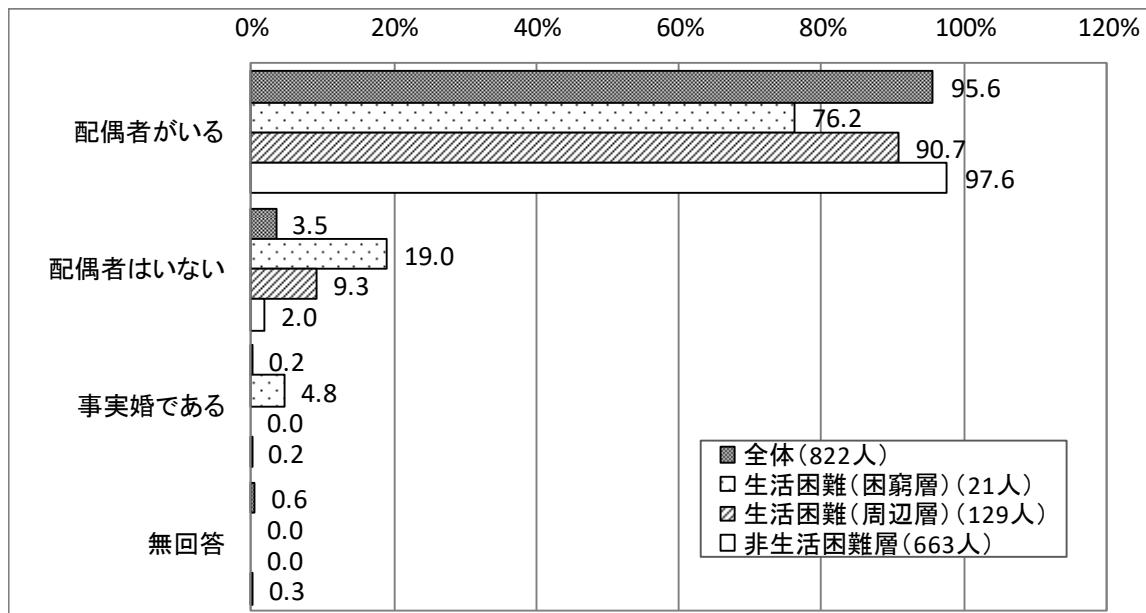
【小学生児童】



(3) 回答者の配偶関係

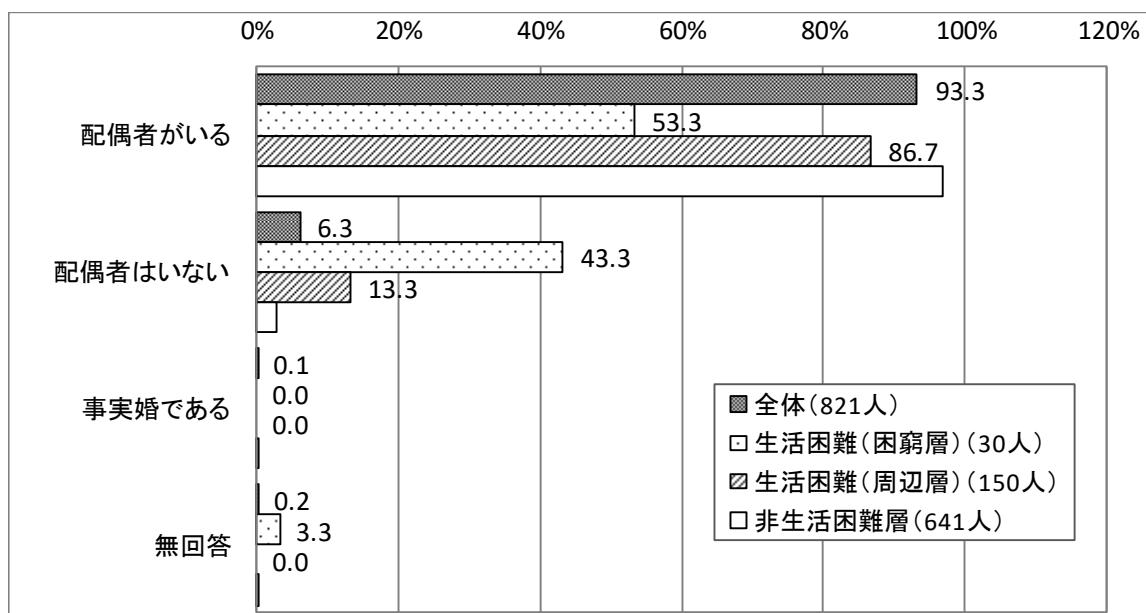
■就学前子ども調査◆問1(4)

回答者の配偶者についてみると、「配偶者がいる」では“生活困難(困窮層)”が76.2%と他の区分と比べ少ないのでに対し、「配偶者はいない」では、“生活困難(困窮層)”が19.0%と多くなっています。



■小学生調査◆問1(4)

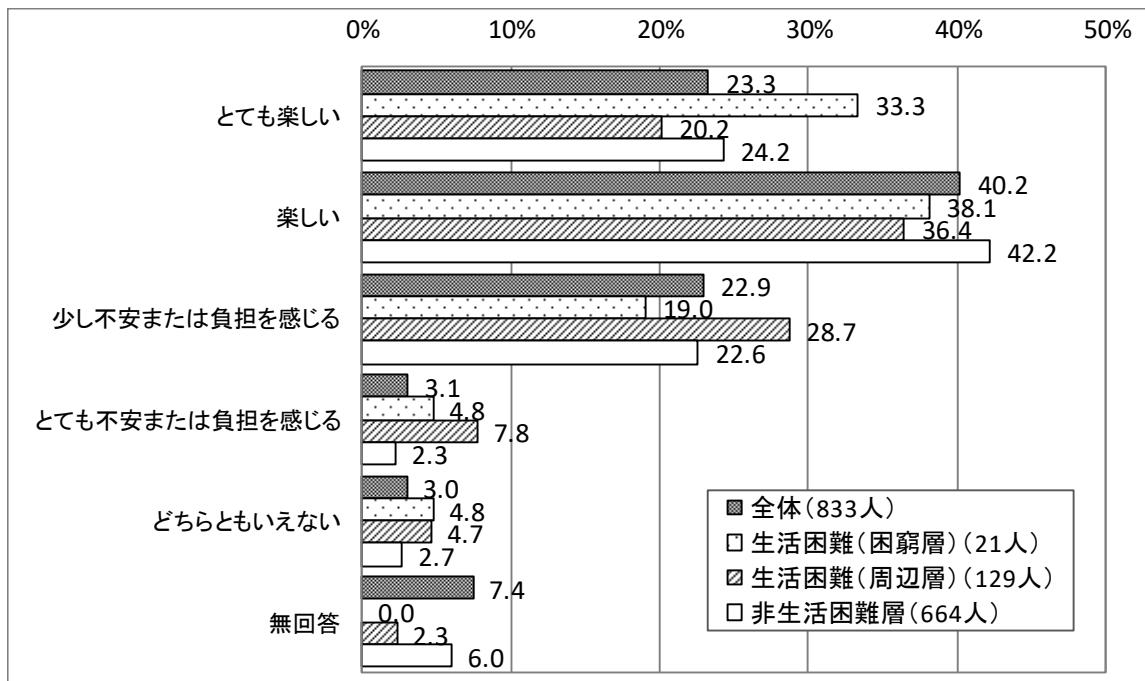
小学生の保護者では、「配偶者がいる」では“生活困難(困窮層)”が53.3%と他の区分と比べ少ないのでに対し、「配偶者はいない」では、“生活困難(困窮層)”が43.3%と多くなっています。



(4) 子育ての気持ち

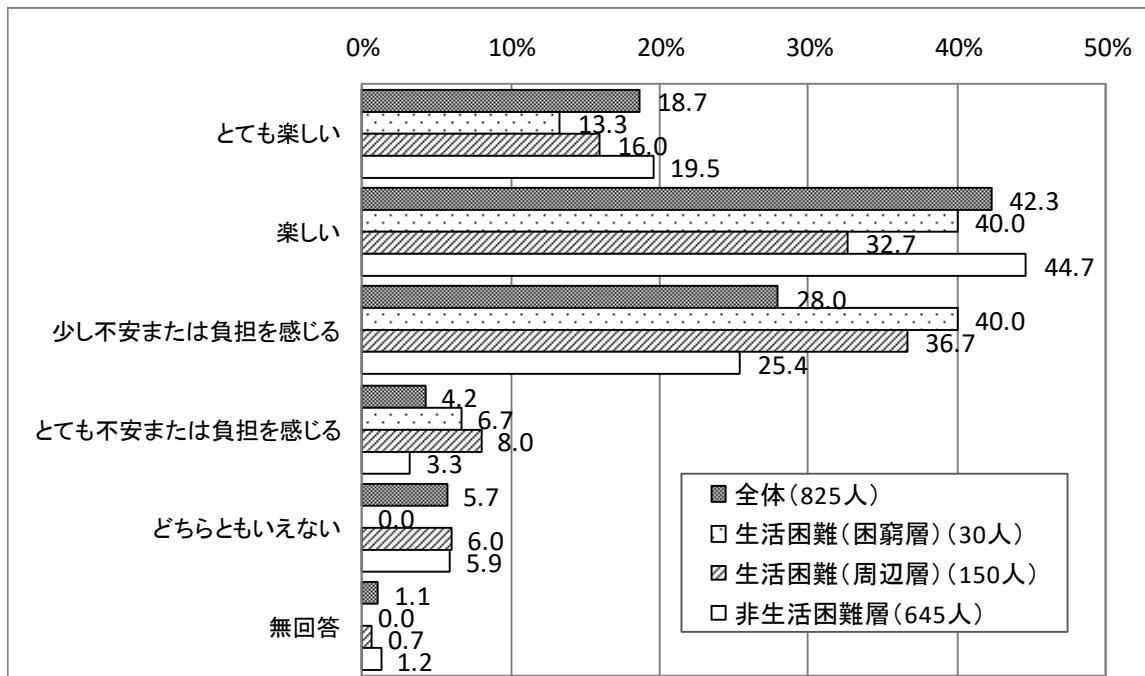
■就学前子ども調査◆問19

子育ての気持ちについてみると、「とても不安または負担を感じる」と「少し不安または負担を感じる」を合わせた割合は、“生活困難層(周辺層)”は36.4%で、他の区分に比べてやや多くなっています。



■小学生調査◆問14

小学生の保護者では、「とても不安または負担を感じる」と「少し不安または負担を感じる」を合わせた割合は、“生活困難層(困窮層)”は46.7%、“生活困難層(周辺層)”は44.7%で、“非生活困難層”の28.7%に比べそれぞれ18.0ポイント、16.0ポイント多くなっています。



(4) 子育ての悩み

■就学前子ども調査◆問 21

子育ての悩みについては、“生活困難(困窮層)”では、「子どもの教育や将来の教育費」と「子育てで出費がかさむ」が多くなっています。

※上位 11 項目

	n 数	子どものしつけ	子どもの教育や将来の教育費	食事や栄養	仕事や自分のやりたいことができない	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てによる身体の疲れが大きい	子育てで出費がかさむ	病気や発育・発達	育児の方法	夫婦で楽しむ時間ががない	子どもとの接し方
全体	833	43.8%	40.1%	32.4%	31.8%	29.8%	28.9%	27.6%	26.3%	24.7%	20.8%	17.8%
生活困難 (困窮層)	21	◆23.8%	◎71.4%	23.8%	○42.9%	23.8%	38.1%	◎66.7%	○42.9%	19.0%	23.8%	○28.6%
生活困難 (周辺層)	129	45.7%	○51.9%	38.8%	33.3%	35.7%	37.2%	○45.0%	30.2%	24.0%	27.1%	14.7%
非生活困難層	664	45.3%	38.0%	32.4%	32.1%	29.7%	27.9%	23.8%	25.8%	25.8%	20.0%	18.5%

■小学生調査◆問 15

小学生の保護者では、“生活困難(困窮層)”で「子どもの教育や将来の教育費」が多くなっています。

※上位 11 項目

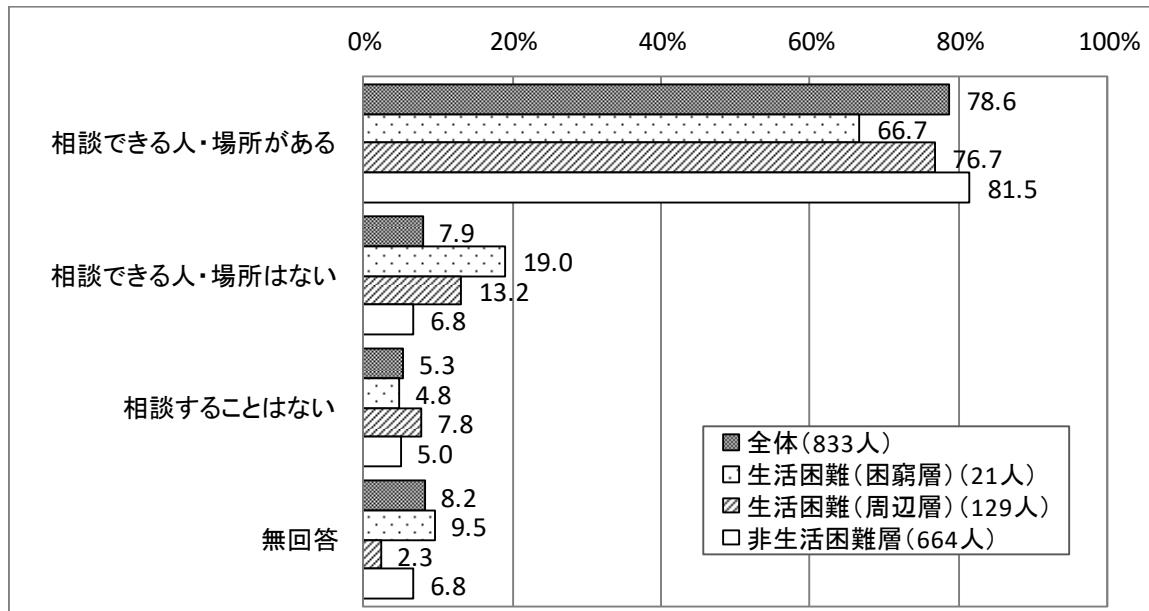
	n 数	子どもの教育や将来の教育費	友だちづきあい(いじめ等を含む)	子どもを叱りすぎているような気がする	仕事や自分のやりたいことができない	病気や発育・発達	子どもとの接し方	食事や栄養	特に悩みや不安に感じることはなし	育児の方法	子どもとの時間がとれない	配偶者・パートナーの協力が少ない
全体	825	55.9%	41.3%	35.9%	28.4%	27.4%	24.0%	23.2%	21.8%	18.8%	16.8%	16.4%
生活困難 (困窮層)	30	◎86.7%	○53.3%	33.3%	23.3%	○40.0%	20.0%	○36.7%	13.3%	16.7%	○36.7%	16.7%
生活困難 (周辺層)	150	○72.0%	42.7%	43.3%	38.0%	33.3%	26.7%	26.7%	●10.7%	20.0%	22.7%	24.0%
非生活困難層	645	50.7%	40.5%	34.3%	26.4%	25.4%	23.6%	21.7%	24.8%	18.6%	14.6%	14.6%

(5) 子育てに関して気軽に相談できる人・場所の有無

■就学前子ども調査◆問 22

「相談できる人・場所がある」は、“生活困難(困窮層)”では 66.7%で、“生活困難層(周辺層)”の 76.7%で“非生活困難層”的 81.5%に比べ少なくなっています。

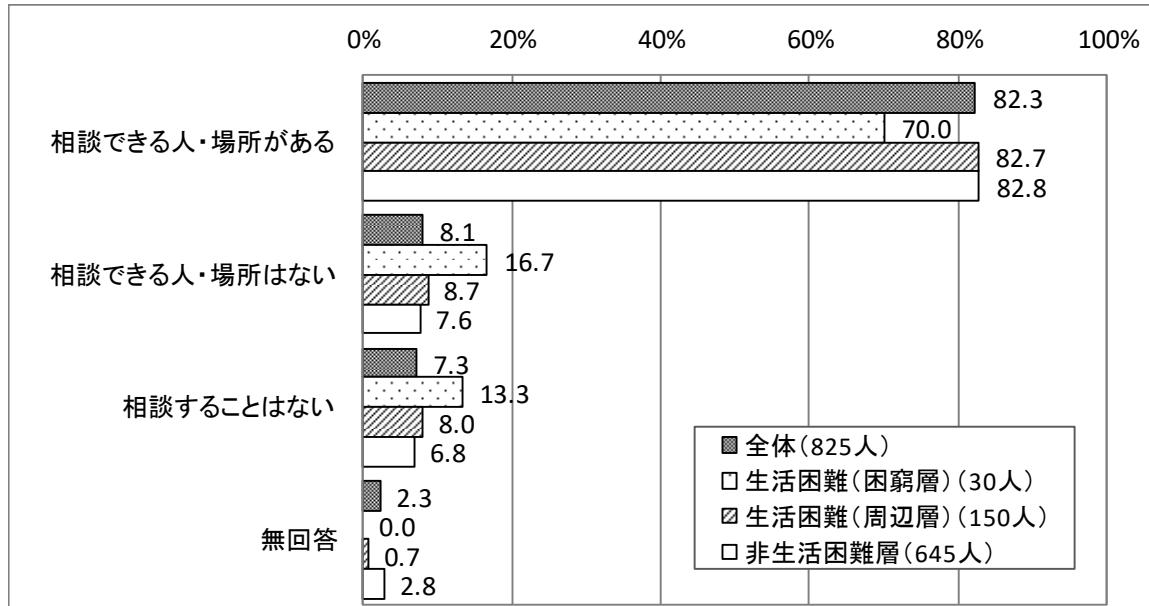
「相談できる人・場所はない」は、生活困難(困窮層)で 19.0%と他の区分に比べ多くなっています。



■小学生調査◆問 16

「相談できる人・場所がある」は、“生活困難(困窮層)”では 70.0%で、“生活困難層(周辺層)”の 82.7%で“非生活困難層”的 82.8%に比べ少なくなっています。

「相談できる人・場所はない」は、生活困難(困窮層)で 16.7%と他の区分に比べ多くなっています。



(6) 今後充実してほしいこと

■就学前子ども調査◆問 32-2

今後充実してほしいこととしては、“生活困難(困窮層)”では、「ひとり親家庭に対する支援」が多くなっています。

また、“生活困難(困窮層)”では、「子育てにかかる経済的負担の軽減」、「子どもを事故や犯罪から守る対策」、「仕事と家庭生活の両立支援」、「親子が楽しめる観劇・音楽会などの催し」が“全体”に比べてやや多くなっています。

“生活困難(周辺層)”では、「子育てにかかる経済的負担の軽減」、「仕事と家庭生活の両立支援」が“全体”に比べてやや多くなっています。

	n 数	子育てにかかる経済的負担の軽減	子どもの遊び場の整備	子どもを事故や犯罪から守る対策	仕事と家庭生活の両立支援	子育てに配慮された公共施設の整備	幼稚園や保育所、認定こども園の整備	放課後児童クラブ(学童保育)	子どもに対する医療体制	病児・病後児保育	親子が楽しめる観劇・音楽会などの催し
全体	833	57.7%	54.5%	39.7%	39.4%	37.0%	36.0%	30.0%	24.6%	24.1%	19.9%
生活困難 (困窮層)	21	○71.4%	52.4%	○52.4%	○52.4%	38.1%	38.1%	38.1%	●14.3%	28.6%	○33.3%
生活困難 (周辺層)	129	○74.4%	60.5%	48.1%	○52.7%	41.9%	42.6%	31.0%	27.1%	26.4%	17.1%
非生活困難層	664	55.6%	54.8%	38.9%	37.3%	36.9%	35.7%	30.4%	25.2%	24.2%	20.6%

	n 数	子育てに関する情報提供	障がいのある子どもへの子育て支援	地域住民による子育て支援活動	親子同士の交流の機会	子育てに関する相談体制	ひとり親家庭に対する支援	わからない	特にない	その他	無回答
全体	833	15.6%	9.7%	9.2%	8.9%	8.2%	5.8%	2.0%	1.6%	4.8%	8.6%
生活困難 (困窮層)	21	14.3%	9.5%	9.5%	9.5%	14.3%	○28.6%	4.8%	0.0%	○19.0%	9.5%
生活困難 (周辺層)	129	20.9%	11.6%	18.6%	10.9%	10.9%	11.6%	0.0%	0.0%	6.2%	3.9%
非生活困難層	664	15.1%	9.6%	7.7%	8.7%	7.7%	4.1%	2.4%	2.0%	4.2%	7.1%

■小学生調査◆問 22-2

小学生の保護者では、今後充実してほしいこととしては、“生活困難(困窮層)”では「ひとり親家庭に対する支援」が多くなっています。

また、“生活困難(困窮層)”では、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が“全体”に比べてやや多くなっています。

“生活困難(周辺層)”では、「仕事と家庭生活の両立支援」、「子育てにかかる経済的負担の軽減」が“全体”に比べてやや多くなっています。

	n 数	親子同士の交流の機会	ひとり親家庭に対する支援	子育てに関する相談体制	障がいのある子どもへの子育て支援	地域住民による子育て支援活動	病児・病後児保育活動	親子が楽しめる観劇・音楽会などの催し	放課後児童クラブ(学童保育)	子育てに関する情報提供	幼稚園や保育所、認定こども園の整備
全体	825	5.3%	6.5%	8.7%	9.0%	9.7%	10.7%	13.0%	13.3%	13.6%	17.0%
生活困難(困窮層)	30	10.0%	◎26.7%	6.7%	13.3%	13.3%	13.3%	13.3%	16.7%	●0.0%	10.0%
生活困難(周辺層)	150	2.0%	12.7%	10.0%	10.7%	10.0%	14.0%	12.7%	18.0%	12.0%	17.3%
非生活困難層	645	5.9%	4.2%	8.5%	8.4%	9.5%	9.8%	13.0%	12.1%	14.6%	17.2%

	n 数	仕事と家庭生活の両立支援	子どもに対する医療体制	子育てに配慮された公共施設の整備	子どもを事故や犯罪から守る対策	子どもの遊び場の整備	子育てにかかる経済的負担の軽減	わからない	特にない	その他	無回答
全体	825	25.1%	26.2%	27.2%	41.5%	47.6%	59.5%	2.5%	4.0%	4.8%	1.7%
生活困難(困窮層)	30	30.0%	26.7%	26.7%	●30.0%	46.7%	○73.3%	3.3%	3.3%	10.0%	3.3%
生活困難(周辺層)	150	○35.3%	21.3%	27.3%	40.7%	50.0%	○74.7%	2.7%	1.3%	2.7%	0.7%
非生活困難層	645	22.5%	27.3%	27.1%	42.2%	47.1%	55.3%	2.5%	4.7%	5.1%	1.9%

木津川市 子育て支援に関するアンケート調査報告書

令和6年3月

編集・発行 木津川市 教育部 こども宝課

〒619-0286

京都府木津川市木津南垣外 110 番 9 号

TEL:0774-75-1212

FAX:0774-75-2083

E-mail:kosodate@city.kizugawa.lg.jp